W42SA
by SANYO

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、W42SAをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、W42SA『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
W42SA『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

W42SAのマニュアル

W42SAには、この『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』が付属しています。

各機能の詳しい使いかたを知りたい場合

この『取扱説明書』をお読みください。

基本的な使いかたを知りたい場合

付属の『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。
・『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』のダウンロード
（http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html）
・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）
auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
〈アクセス方法〉EZトップメニュー → auお客さまサポート → 調べる → オンラインマニュアル

英語版・中国語版の取扱説明書が必要な方へ

For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

簡易英語版／中国語版をかんたんマニュアルの巻末でご覧いただけます。

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

W42SAをご使用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

「故障かな？」と思ったら、まずは下記の三洋電機株式会社のホームページで症状をご確認ください。
・W42SAからは→ ［E］（1秒以上押す）（SANYOケータイプラネット）
・パソコンからは→ http://www.sanyo-keitai.com（SANYOケータイアリーナ）

- 本書の説明用画面は、実際の画面と字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本文中は、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と記載しています。
- 本文中は、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として、電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとはいえませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- W42SAは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、W42SAを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。

各事項は以下の区分に分けて記載しています。

区分	内容
⚠ 危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠ 警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠ 注意	この表示は「人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

絵表示の意味は次のようになっています。

絵表示	意味
	絶対に行わないでください。
	水場では使用しないでください。
	分解をしないでください。
	必ず指示に従い、実施してください。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
	指のけがに注意してください。

W42SA本体、au ICカード、電池パック、充電用機器共通のご注意

⚠ 危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
〈W42SA専用周辺機器〉

- 電池パック（42SAUAA）
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
- 卓上ホルダ（42SAPUA）
- 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。ガソリンスタンドでの給油中など引火性ガスが発生する場所では、au電話の電源を切り、充電もしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないでください。火災や故障の原因となる場合があります。

共通ACアダプタ01（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

⚠ 警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

通電状態で充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

au電話が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合は、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

microSDカードを乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、けがの原因となります。

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じても、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

水など液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください）。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。

⚠ 注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど傷害の原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は、汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のW42SA本体・電池パック・充電用機器に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

microSDカードを挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

次ページへ≫

au ICカードのIC部分に不用意に触れたり、ショートさせないでください。データの消失や故障の原因となります。

au ICカードのIC部分を傷つけないでください。故障の原因となります。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

microSDカードやau ICカードの取り外しなどの際はご注意ください。手や指を傷つける恐れがあります。

使用中に煙が出たり、異臭がする、異常な音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合は、充電中であれば充電用機器の共通ACアダプタ01（別売）または共通DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

W42SA本体について

⚠ 警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。（オートパワーON機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください）

撮影ライト／簡易ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して、至近距離で撮影しないでください。

ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。また、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

自動車などの運転者に向けて撮影ライト／簡易ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能となり、事故を起こす原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作するなどの影響を与えることがあります。

microSDメモリカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。microSDカードを使用しないときは、カバーをしてください。

通話・メール・撮影・インターネット・ゲームなどをするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与える恐れがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカー、または販売者に電波による影響についてご確認ください。）

植え込み型心臓ペースメーカーや医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次の事を守ってください。

1 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーから22cm以上離して携行および使用してください。

2 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。

3 医療機関の屋内では次の事に注意してご使用ください。
- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
- 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。（オートパワーON機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。）
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

4 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカー以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

⚠ 注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース、電池パックカバー、イヤホン接続端子カバー、外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー	PC／ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装
パネル（メインディスプレイ部）、カメラ（レンズ部）	PMMA樹脂	アクリル系ハードコート
パネル（サブディスプレイ部）	PMMA樹脂	アクリル系UV硬化ハードコート
カメラ部周囲、ライト部周囲、スクロールキー	ABS樹脂	クロムメッキ
スピーカ部	ステンレス	熱硬化アクリル系塗装
ライト（レンズ部）、着信ランプ、アドレス帳キー、アプリキー、メールキー、EZキー、センターキー、発信／ペアキー、電源／終了キー、クリア／マナーキー	PC樹脂	――――
ダイヤルキー、ハンズフリー／ライトキー、メモキー	PC樹脂	ウレタン系UV硬化塗装
ネジキャップ（受話口部）	ウレタンアクリレート樹脂	――――
ネジキャップ（メインディスプレイ下部）	PC樹脂	アクリル系ハードコート

次ページへ»

使用状態によってW42SA本体が温かくなることがありますが、その場合、極端な高温ではなくても手や指など体の一部が本体に長時間触れないようにしてください。低温やけどの原因となる場合があります。また、直接ポケットなどに入れて持ち運ぶことはお避けください。持ち運ぶ際も体の同一部分に本体が長時間触れないよう、auキャリングケースなどを使用することをお勧めします。

使用中に極端に熱くなる場合は異常の可能性がありますので、直ちに使用を中止してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

通常はイヤホン接続端子カバー、外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバーをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

本体を閉じるときには物を挟まないようにご注意ください。LCD（液晶）などの破損の原因となります。

心臓の弱い方は着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

受話口部の吸着物にご注意ください。受話口部には磁石を使用しているため、画鋲やピンなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部に異物がないか必ず確認してください。

本体を開くときは、ヒンジ部（つなぎめ）に指を挟まないようにご注意ください。傷害の原因となります。

電池パックについて

W42SAの電池パックはリチウムイオン電池です。

⚠ 危険

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。
必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などと接続端子が触れないよう、専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。（専用ケースは予備電池パックに付属しています）

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は障害を起こす恐れがありますので、直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがありますので、こすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。

電池パックの（＋）と（－）をショートさせないでください。

電池パックをau電話本体に接続するときは（＋）（－）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。

⚠ 警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

漏液したり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

警告 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、共通DCアダプタ01（別売）はDC12V、またはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

お手入れをするときには、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセント、またはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

水やペットの尿など、液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電・発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01（別売）やゆるんだコンセントは使用しないでください。

共通DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れた場合は、指定のヒューズ（250V　1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

注意 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。au電話のバイブレータ設定中は特にご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。発熱・破裂・発火・感電・回路のショートによる故障の原因となります。

au電話本体から電池パックを外した状態で、共通ACアダプタ01（別売）や共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提としています。

ステレオイヤホン（試供品）について

ステレオイヤホン（試供品）については、ステレオイヤホンに同梱しておりますチラシをご参照ください。

三洋丸型イヤホンジャック変換アダプタ01について

⚠ 警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車などの運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。

⚠ 注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

歩行中は音量を上げすぎないようにしてください。音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で交通事故の原因となる場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
丸型プラグ接続部、コード	PO樹脂	――――――
平型コネクタ部	PO樹脂、PPA樹脂	――――――

取扱上のお願い

W42SA本体、au ICカード、電池パック、充電用機器共通のお願い

無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

極端な高温・低温・多湿はお避けください。周囲温度が5℃～35℃、湿度が35%～85%の範囲内でご使用ください。

ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

接続端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき端子を変形させないでください。

汚れたときは柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。

一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

通話中やEZweb中、充電中などに温かくなることがありますが異常ではありません。ただし、極端に熱くなる場合は異常の可能性がありますので、直ちに使用を中止してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失する恐れがあります。

お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

W42SA本体について

au電話本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
W42SAで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・EZお気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのキー操作ができなくなったり、ご利用可能時間が短くなることがあります。また、W42SAが損傷する恐れがあります。
寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、エアコンの吹き出し口など急激に温度が変化する場所に置いた場合、W42SA内部に水滴がつくことがあります。このような条件下での使用は、内部が腐食し故障の原因となりますのでご注意ください。
受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
このau電話は、盗難・紛失防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用になれないようロックがかけられています。ご利用になる方が変更になる場合は、新しくご利用になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。

電池パックについて

夏期、閉め切った車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
長期間使用しない場合は、W42SA本体から外して専用ケースに入れ、高温多湿を避けて保管してください。
電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどに使用済み電池パックの回収箱を設置しております。
初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません）

充電用機器について

ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセント、またはシガーライタソケットから外してください。
共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）の電源コードをプラグや卓上ホルダに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。

カメラ機能について

カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りを行い、画像を再生して正しく撮影されているか、聞きやすく音声が録音されているかをご確認ください。
他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となる恐れがありますのでご注意ください。
カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演・興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
au電話のカメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。
カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

ステレオイヤホン（試供品）について

ステレオイヤホン（試供品）については、ステレオイヤホンに同梱しておりますチラシをご参照ください。

三洋丸型イヤホンジャック変換アダプタ01について

コードをW42SA本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入ることがあります。
三洋丸型イヤホンジャック変換アダプタ01は防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。
強い衝撃を与えないでください。また、コードを強く引っ張らないでください。
直射日光の当たるところや、高温多湿のところには保管しないでください。

au ICカードについて

au ICカードは、KDDI（株）からの貸与品となります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
au ICカードの取り付け・取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。

他のICカードリーダーなどにau ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
IC部分は、いつもきれいな状態でご使用ください。お手入れの際は、乾いた布などで拭いてください。
au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。
au ICカードは、KDDI（株）からの貸与品ですので、不要となったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
使用中にau ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。
au ICカードを分解・改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

microSDカードについて

microSDカードをW42SAに挿入していないときは、microSDカードに関する操作はできません。
microSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDカードを利用することができません。
microSDカードの取り付け・取り外しの際は、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷つける可能性があります。
ツメではじいたりするとmicroSDカードが勢いよく飛び出す場合がありますのでご注意ください。
microSDカードの端子面に触れたり、水で濡らしたり、汚したりしないでください。
microSDカードを曲げたり、折ったり、重い物を載せたりしないでください。
microSDカードによっては、初期化しないと使えないものがあります。W42SAで初期化してからご使用ください。（P.192）
指定以外のmicroSDカードを使用した場合、データの消失や故障の原因となります。当社が指定する動作確認品についてはP.189をご参照ください。
長時間お使いになったあと、取り外したmicroSDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
静電気や電気的ノイズが発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
microSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
データの書き込み・読み込み中に振動や衝撃を与えたり引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
microSDカードに保存したデータは、別のmicroSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをお勧めします。
W42SAの電池残量が少ない場合は、microSDカード保存中に電源が切れ、正常に保存などができなくなる場合があります。データが破損・消失する場合がありますので、電池残量が十分なときに、ご利用になることをお勧めします。
microSDメモリカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。microSDカードを使用しないときは、カバーをしてください。
使用しなくなったmicroSDカードを破棄する場合は、保存内容が流出する恐れがありますので保存内容を消去するだけでなく、物理的にmicroSDカードを破壊した上で処分することをお勧めします。
他人に譲渡・貸し出しする場合も含めて、microSDカードの保存内容については、お客様の責任において管理してください。

目次

文字入力 ……64

アドレス帳 ……79

Cメール……126

Hello Messenger……137

カメラ …… 147

OCR機能 …… 170

データフォルダ …… 172

microSD™メモリカード …… 189

EZweb …… 200

##

au Music …… 252

EZアプリ（BREW®） …… 268

EZ・FM …… 275

赤外線通信 …… 279

auのネットワークサービス …… 360

付録／索引 …… 388

ご利用いただく前に

W42SAでできること

au Music Player　P.252

- ダウンロードした着うたフル®やCDから取り込んだ楽曲データ、SD-Audio規格対応の楽曲データを再生できます。
- 曲の特徴に合わせてイコライザ設定をしたり、自分だけのプレイリストを作成できます。

au Music Port　P.267

- パソコンを介して、音楽CDからお気に入りの楽曲をW42SAに取り込むことができます。
- W42SAのフォトやムービーのデータをパソコンにバックアップできます。

PCサイトビューアー　P.282

パソコン向けのWEBサイトをW42SAで閲覧したり、WEBサイトの情報の一部を待受画面に表示できます。

EZチャンネル　P.216

映像と音声をまじえた大容量の番組配信サービスです。お気に入りの番組を登録しておくと、定期的に番組が配信されます。

EZアプリ（BREW®）P.268

表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションをダウンロードして利用できます。

EZナビ　P.224

「EZナビウォーク」「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」機能搭載で、さまざまな位置情報（GPS情報）を確認できます。

Hello Messenger　P.137

Hello Messenger対応のau電話どうしで、アドレス帳やグループに登録している最大4人の相手とリアルタイムで文字や音声、フォトをやりとりできます。

カメラ　P.147

有効画素数約198万画素のCMOSカメラで、フォトやムービーを撮影できます。

バーコードリーダー&メーカー　P.272

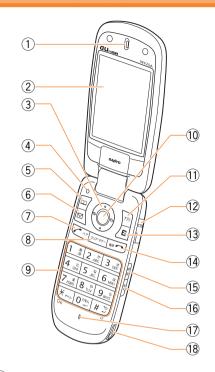
バーコード化された文字などを読み取ったり、プロフィールやアドレス帳の内容が入力されたバーコードを作成できます。

スムースタッチ　P.90

内蔵のタッチパッドにより、ダイヤルキー上で指を動かすことで、スクロールや文字入力などの操作ができます。

遠隔オートロック　P.316

W42SAを紛失した場合などに、他人の無断使用を防止するため、遠隔操作でオートロックを設定できます。

各部の名称と機能

① **受話口**

通話中に相手の声が聞こえます。簡易留守メモの録音内容などを再生するときもここから聞こえます。

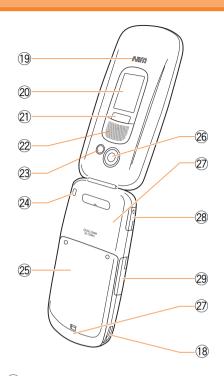
② **メインディスプレイ**

W42SAの状態や入力した内容が表示されます。

③ **スクロールキー**

カーソルを上下左右に移動したり、音量調節や漢字変換などをするときに使います。待受画面で上を押すとプロフィール、下を押すとカレンダー、右を押すと発信履歴、左を押すと着信履歴を表示します。

本書では、スクロールキーの押す箇所を以下のように表記しています。

上	下	左	右

④ **光センサー**

周囲の光を感知して、明るいときはキー照明を点灯させず、暗いときにキー照明を点灯させるためのセンサーです。指やシールなどでふさがないようにご注意ください。

⑤ **アドレス帳キー**

アドレス帳を起動したり、ディスプレイ左下に表示されている操作を実行するときに使います。

⑥ **メールキー**

EメールやCメールを起動するときに使います。

⑦ **発信／ペアキー**

電話をかけるときや受けるとき、またペアメニューを表示するときに使います。

⑧ **クリア／マナーキー**

マナーモードの設定や入力した文字を削除するとき、また操作中に１つ前の画面に戻るときに使います。

⑨ **ダイヤルキー（タッチパッド内蔵）**

電話番号や文字を入力するときに使います。また、内蔵のタッチパッドにより、ダイヤルキー上で指を動かすことで、スクロールや文字入力などの操作ができます。シールなどを貼ると、タッチパッドの誤動作の原因となりますのでご注意ください。

⑩ ◉ **センターキー**

メインメニューを表示したり項目を選択するとき、またディスプレイ中央下に表示されている操作を実行するときに使います。待受画面で1秒以上押すと、本体を閉じたときのサイドキー操作を無効にすることができます。

本書では、センターキーを押す操作を ◉ で表記しています。

⑪ アプリ **アプリキー**

EZアプリを起動したり、ディスプレイ右下に表示されている操作を実行するときに使います。

⑫ **microSDメモリカードスロット**

市販品のmicroSDカードをセットします。使用しないときは、ゴミなどが入らないようにカバーをしてください。

⑬ E **EZキー**

EZサービスメニューを表示するときに使います。

⑭ 電源 **電源／終了キー**

電源を入／切するとき、また通話や各機能の操作を終了して待受画面に戻すときに使います。

⑮ **ハンズフリー／ライトキー**

ハンズフリー機能を利用して通話をするときやサブディスプレイの表示を切り替えるときに使います。待受中に2秒以上押すとライトが点灯し、簡易ライトとして使うことができます。

⑯ メモ **メモキー**

簡易留守メモの設定や録音内容を再生するときに使います。

⑰ **送話口**

通話中にこちらの声を相手に伝えたり、カメラでムービーを撮影するときに音声を録音します。指などでふさがないようにご注意ください。

⑱ **充電端子**

卓上ホルダを使って充電するときの端子です。

⑲ **着信ランプ**

電話がかかってきたときやメールを受信したときに点滅します。充電中は赤色で点灯し、充電が完了すると消灯します。

⑳ **サブディスプレイ**

本体を閉じているときは時刻や新着情報、W42SAの状態が表示されます。

㉑ **赤外線ポート**

赤外線通信中は、相手側の赤外線ポート部に向けてください。

㉒ **スピーカ**

着信音やアラーム音などが聞こえます。ハンズフリー機能を利用して通話をしているときは、相手の声が聞こえます。

㉓ **ライト**

カメラ撮影時に点灯させることができます。また、簡易ライトとして使うこともできます。

㉔ **ハンドストラップ取付穴**

㉕ **電池パックカバー（電池パック内蔵）**

電池パックを交換するときに外します。

㉖ **カメラ（レンズ部）**

㉗ **内蔵アンテナ部**

通話時やEZweb利用時などは、指や金属物で覆わないようにご注意ください。

㉘ **イヤホン接続端子**

ステレオイヤホン（試供品）や、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）を接続する端子です。使用しないときは、ゴミなどが入らないようにカバーをしてください。

㉙ **外部接続端子**

共通ACアダプタ01（別売）やUSBケーブル（試供品）などを接続する端子です。使用しないときは、ゴミなどが入らないようにカバーをしてください。

メインディスプレイの表示について

メインディスプレイに、W42SAの状態をお知らせするアイコンが表示されます。

① ※1		電波状態：強	——
		：中	
		：弱	
		：微弱	
	圏外	サービスエリア外や電波を受信できないとき	
②		電池残量：十分	——
		：少ない	
		：充電が必要	
		：残量なし	
		充電中	P.390
③		通話中	P.54
		EZweb中	P.202
		EZアプリ起動中	P.268
		EZアプリ中断中	P.270
		Hello Messenger起動中	P.137
		PCサイトビューアー起動中	P.284
④		EZ・FM起動中	P.276
		au Music Player起動中	P.252
		au Music Player楽曲再生一時停止中	P.265
⑤		microSDカード挿入中	P.190
	(橙)	microSDカード内のデータを閲覧中	P.192
		microSDカードにアクセス中	——
	(グレー)	カメラ撮影時、保存先が本体データフォルダになっているとき	P.152、154

⑥		未読のEメールあり	P.113
		未受信のEメールあり	
		バックグラウンド受信中	P.95
		未読のCメールあり	P.131
⑦		シークレット設定中	P.318
		暗号化された情報サイトを閲覧中	P.201
⑧		未確認の不在着信あり	P.59
⑨		スムースタッチでの操作が可能なとき	P.91
⑩		スクロールキー（左右）で操作可能	——
⑪	日付・曜日・時刻表示		——
⑫		EZチャンネル自動更新チェックON設定中	P.222
		EZチャンネル自動更新チェックOFF設定中	
		未読の番組あり	P.219
⑬	USB	USB接続中	——
⑭		簡易留守メモ設定中	P.62
⑮		通常マナー1設定中 ※スマートモード中は を表示	P.304
		通常マナー2設定中	
		おやすみマナー設定中	
		オリジナルマナー設定中	
		ドライブモード設定中	
⑯	S	通常着信時の着信音量を「OFF」に設定中	P.299、304
⑰	V	通常着信時のバイブレータを「パターン1～3」／「メロディ連動」に設定中	P.299、304
		通常着信時のバイブレータを「バイブ→トーン」に設定中	
		通常着信時のバイブレータを「トーン→バイブ」に設定中	
⑱		アラーム設定中	P.328、341
⑲		オートロック／とじるとロック設定中	P.315
⑳		サイドキー操作無効設定中	P.39
㉑	電波OFFﾓｰﾄﾞ	電波OFFモード設定中	P.345

※1：au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外が挿入されている場合は表示されません。

お知らせ表示

不在着信の電話があったときやメールを受信したとき、簡易留守メモが録音されたときなどに、待受画面にポップアップを表示してお知らせします。
お知らせ表示から項目を選び ◉ を押すと、内容を確認できます。各項目の内容を確認すると、お知らせ表示は消えます。

■お知らせ表示の種類

着信	不在着信あり	P.59
Eメール	新着Eメールあり ペア相手からのEメールには、先頭に が表示されます。	P.113
サーバーにメールあり	未受信Eメールあり	P.113
Cメール	新着Cメールあり ペア相手からCメールを受信したときは、メール本文が自動表示されます。	P.131
留守メモ	簡易留守メモあり 録音件数がいっぱいになったときは、「録音件数Full」と表示されます。	P.62
12:30 アラーム	アラーム起動あり スヌーズ設定中の場合は、 のアイコンが になります。	P.328、341
予定	予定登録あり スケジュールの開始日／タスクリストの期限日／記念日／誕生日の当日に表示されます。	P.328
更新番組	登録番組の更新あり 登録番組の更新チェックが失敗したときは「 更新チェック失敗」と表示されます。	P.219
お知らせ	登録番組からのお知らせあり	P.220
メインメニューへ	メインメニューを表示	P.40

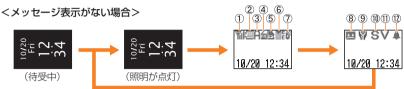
● お知らせ表示中に 電源 を押したときは、お知らせ表示のすべてが消えます。（スヌーズ設定中のアラームがあるときは、スヌーズ解除の確認画面になります）

サブディスプレイの表示について

本体を閉じているときは、サブディスプレイに時刻やW42SAの状態をお知らせするアイコンが表示されます。不在着信の電話があったときやメールを受信したとき、簡易留守メモが録音されたときなどは、メッセージを表示してお知らせします。（最新の内容が１件のみ表示されます）

待受中に を押すたびに、画面表示が以下のように切り替わります。

※以下は、サブ待受画面（P.310）の時計設定が「時計4」（お買い上げ時の設定）に設定されている場合の表示例です。

＜メッセージ表示がない場合＞

＜メッセージ表示がある場合＞

待受中の時計は、「時計1」で表示されます。

番号	表示内容	参照
①※1	電波状態：強	——
	：中	
	：弱	
	：微弱	
	サービスエリア外や電波を受信できないとき	
②	電池残量：十分	——
	：少ない	
	：充電が必要	
	：残量なし	
	充電中	P.390
③	EZアプリ起動中	P.268
	EZアプリ中断中	P.270
	Hello Messenger起動中	P.137
④	EZ・FM起動中	P.276
	au Music Player起動中	P.252
	au Music Player楽曲再生一時停止中	P.265
⑤	microSDカード挿入中	P.190
	（橙）microSDカード内のデータを閲覧中	P.192
	microSDカードにアクセス中	——

番号	表示内容	参照
⑥	未読のEメールあり	P.113
	未受信のEメールあり	
	バックグラウンド受信中	P.95
	未読のCメールあり	P.131
⑦	未確認の不在着信あり	P.59
⑧	簡易留守メモ設定中	P.62
⑨	通常マナー1設定中 ※スマートモード中は を表示	P.304
	通常マナー2設定中	
	おやすみマナー設定中	
	オリジナルマナー設定中	
	ドライブモード設定中	
⑩	通常着信時の着信音量を「OFF」に設定中	P.299、304
⑪	通常着信時のバイブレータを「パターン1～3」／「メロディ連動」に設定中	P.299、304
	通常着信時のバイブレータを「バイブ→トーン」に設定中	
	通常着信時のバイブレータを「トーン→バイブ」に設定中	
⑫	アラーム設定中	P.328、341

※1：au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外が挿入されている場合は表示されません。

サブディスプレイの表示例

■電話がかかってきたとき

ゆき
0900001XXXX
10/20 12:34

着信中、発信者番号の通知があるときは電話番号が表示され、その電話番号と名前をアドレス帳に登録しているときは名前も表示されます。発信者番号の通知がなかったときは、その理由が表示されます。

着信あり
10/20 12:34

かかってきた電話に出なかった場合に表示されます。

着信制限
動作中
10/20 12:34

指定した電話番号や発信者番号通知がない電話などからの着信を拒否しているときに表示されます。

■簡易留守メモ

ﾒｯｾｰｼﾞ再生中
10/20 12:34

相手に応答メッセージが流れているときに表示されます。

留守ﾒﾓ録音中
10/20 12:34

相手の伝言を録音しているときに表示されます。

留守ﾒﾓあり
10/20 12:34

伝言の録音が終わると表示されます。

■メールを受信したとき

Eﾒｰﾙあり
10/20 12:34

Eメールの受信が完了すると表示されます。

Cﾒｰﾙあり
10/20 12:34

Cメールの受信が完了すると表示されます。

Eﾒｰﾙﾁｪｯｸ
10/20 12:34

サーバに未受信のEメールがあるときに表示されます。

■EZチャンネル

更新番組あり
10/20 12:34

登録番組の更新が完了したときに表示されます。

更新ﾁｪｯｸ失敗
10/20 12:34

登録番組の更新チェックが失敗したときに表示されます。

番組お知らせ
10/20 12:34

登録番組からのお知らせを受信したときに表示されます。

■アラーム

設定したアラーム時刻になったときに表示されます。

ｱﾗｰﾑあり
10/20 12:34

アラーム動作が終了すると表示されます。

■予定登録があるとき

予定あり
10/20 12:34

スケジュールの開始日／タスクリストの期限日／記念日／誕生日の当日に表示されます。

■EZ・FM

EZ・FMを聴いているときに表示されます。

■サイドキー操作無効設定中

ｷｰ操作無効
◉ｷｰ長押し
で解除

本体を閉じているときにサイドキー（ ）を押すと表示されます。

■電池残量が無くなったとき

補　足

- サブ着信表示設定（P.310）が「表示なし」の場合は、電話がかかってきたとき発信者情報（名前や電話番号など）は表示されません。
- 不在着信／新着メール／簡易留守メモ録音があるときは、待受中に を繰り返し押すと、発信者情報が表示されます。ただし、サブ着信表示設定が「表示なし」の場合は表示されず、「表示あり」の場合でもメール制限（P.318）の設定が「ON」のときは、メールの発信者情報は表示されません。

こんな表示が出たときは

＜メインディスプレイ＞	＜サブディスプレイ＞	
圏外 Hello!! 10.20Fri 12:34	圏外 10/20 12:34	**電波が届いていません** サービスエリア外またはサービスエリア内でも電波の届かない場所にいるため、ご利用になれません。 「圏外」の表示が消える場所まで移動してください。 ※ディスプレイに「電波OFFモード」と表示されている場合は、電波を受信していないので「圏外」表示と同じ状態です。電波OFFモードを解除してください。（P.345）
10/20 FRI 12:34 充電してください OK	要充電 10/20 12:34	**電池残量がありません** 電池残量がなくなると、警告音が鳴り電源が切れます。 通話中の場合は、警告音が鳴った後に通話が切れ、その後電源が切れます。（警告音の音量は、通常着信音量の設定に従いますが、通話中は受話音量の設定に従って、受話口から聞こえます）充電するか、充電が完了した電池パックと交換してください。（P.389、390）
lunch time 10.20Fri 12:34		**キーがロックされています** オートロック／とじるとロックが設定されているため操作できません。 設定を解除してください。（P.315）
10/20 FRI 12:34 オートロック ロックNo.は?	ロック中 10/20 12:34	**制限機能が設定されています（操作を行うとき）** オートロック／とじるとロック／ダイヤル発信制限／アドレス帳制限／メール制限／EZweb制限／EZアプリ制限／PCサイトビューアー制限／ハロー制限が設定されているときに、制限の対象となる操作をすると、左記のようなメッセージが表示され、機能を利用できません。 ロックNo.（P.43）を入力すると、設定を一時的に解除できます。

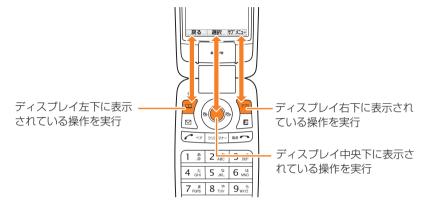
<ﾒｲﾝﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ>	<ｻﾌﾞﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ>	
ﾀﾞｲﾔﾙ発信制限 ｱﾄﾞﾚｽ帳制限 ﾒｰﾙ制限 EZweb制限 設定あり		**制限機能が設定されています（電源を入れたとき）** ダイヤル発信制限／アドレス帳制限／メール制限／EZweb制限／EZアプリ制限／PCサイトビューアー制限／ハロー制限／着信制限／ハロー着信制限が設定されていると、電源を入れたときにその機能名が表示されます。 ※オートロックまたはとじるとロックが設定されているときは、着信制限以外の機能名は表示されません。
	12:34	**節電状態になっています（待受中の場合）** 一定時間キー操作をしなかったときは、節電画面に切り替わります。いずれかのキーを押すと、表示が復帰します。
しばらく お待ちください		**データ処理中です** データの登録／保存／削除などの動作に時間がかかる場合は、左記のようなメッセージが表示されます。そのままお待ちください。
auICｶｰﾄﾞ(UIM)情報 読み込み中 しばらく お待ちください (ｷｰ操作無効中です)		**au ICカード情報を読み込み中です** そのままお待ちください。 読み込みに失敗したときは、「au ICカード（UIM）アクセスエラー」と表示されます。電源を入れ直してください。
auICｶｰﾄﾞ(UIM)ｴﾗｰ ｶｰﾄﾞを 挿入してください OK		**au ICカードが挿入されていません** お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。 「カードが異なるためご利用できません」「このカードではご利用できません」と表示されたときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。
How are you? --.-- --:--		**日付・時刻が設定されていません** W42SA本体から電池パックを外した状態で一定時間放置すると、再度電源を入れたときに日付・時刻が表示されない場合があります。その場合は、日付・時刻を設定してください。 （P.50）

知っておいていただきたい操作方法

W42SAを使用する際の基本的な操作を説明します。ご使用前によくお読みください。

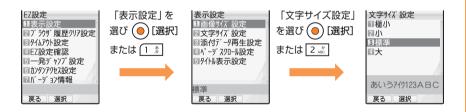
キー操作の基本

■ディスプレイ下部の表示と実行

ディスプレイ下部に表示されている操作を実行するには、対応するキーを押します。

■カーソル移動／画面スクロール／項目の選択

を押すことでカーソルが移動します。

画面内に表示しきれない部分がある場合は、で画面をスクロールできます。また、アドレス帳やメールの一覧表示中、メールの内容表示中などに ／ を押すと、下／上にページスクロールできます。

項目を選択するときは、 で目的の項目を選んで を押します。項目に番号がついているときは、項目の番号をダイヤルキーで押すことでも選択できます。

スムースタッチの利用

スムースタッチ（P.90）のスクロール＆タップ設定を「ON」にしている場合は、ダイヤルキー（入力エリア）上で指を上／下／左／右方向に動かすことで、カーソルの移動や画面のスクロールができます。項目を選択するときは、ダイヤルキー（入力エリア）をタップ（「トン」と軽く1回たたく）します。

補　足

- スムースタッチのスクロール＆タップ設定がONの場合でも、待受中のお知らせ画面や手書き入力中、EZweb・PCサイトビューアー・Eメール以外のEZアプリ（BREW®）使用中、au Music PlayerのBGM再生中や通話中などスムースタッチによる操作ができない場合があります。画面上部に が表示されている場合に、スムースタッチによる操作が可能です。
- 正しく動作しない場合は、「センサ感度調整」（P.93）を行ってください。
- スムースタッチのご利用にあたっては、「スムースタッチご利用にあたってのご注意」（P.90）をお読みのうえ、正しくお使いください。

■1つ前の画面に戻る

表示中の画面から1つ前の画面に戻るには クリア･マナー を押します。ディスプレイ下に「戻る」の表示があるときは、対応するキーを押して1つ前の画面に戻ることもできます。
データ編集中などに クリア･マナー や**[戻る]**を押したときは1つ前の画面に戻らず、操作の中止／データの保存などを確認するメッセージが表示されます。

補　足

- 文字入力画面で クリア･マナー を押したときは、文字が削除されます。

■操作を中止／終了する

操作を中止／終了して待受画面に戻すには 電源 を押します。
データ編集中などに 電源 を押したときは操作の中止／データの保存などを確認するメッセージが表示されます。

補　足

- 通話中に各機能を呼び出して操作しているときは、 電源 を押すと機能と通話が終了します。
（アドレス帳やプロフィール、メモ帳の登録／編集中に 電源 を押したときは、機能は終了しますが通話は継続されます）

■サイドキー操作無効

本体を閉じているときのサイドキー（ メモ ）の操作を無効にすることができます。
サイドキー操作を無効にするには、待受画面で ◉ を1秒以上押します。
設定を解除するときは、もう一度 ◉ を1秒以上押してください。

補　足

- 本体を開くと、サイドキー操作無効は一時解除されます。
- サイドキー操作無効を設定すると、キーを押したときサブディスプレイ照明は点灯しません。

メニューについて

■メインメニューについて

待受画面で ◉ を押すと、メインメニューが表示されます。
メインメニューから項目を選択することで、W42SAの各機能を呼び出すことができます。
また、表示されるメインメニューのデザインを変更することもできます。操作方法については、「メインメニューのデザインを変更する」（P.345）をご参照ください。
下記は、お買い上げ時に設定されているメインメニューを例に説明しています。

メインメニューは以下のように分類されています。

Hello Messenger	Hello Messengerの起動（P.137）
EZ・FM	EZ・FMの起動（P.276）
PCサイトビューアー	PCサイトビューアーの起動（P.284）
au Music Player	au Music Playerの起動（P.252）
カメラ	カメラ機能の呼び出し ・フォト撮影（P.152） ・ムービー撮影（P.154） ・バーコードリーダー（P.272） ・キャラクターリーダー（P.170）
データ	データフォルダ、microSDメニューの呼び出し（P.174、192）
ツール	ツール機能の呼び出し ・アラーム（P.341） ・赤外線受信（P.279） ・EZテレビ番組ガイド（P.274） ・電卓（P.343） ・英単語辞書（P.344） ・フォトミキサー（P.346） ・スムースタッチ（P.90） ・モード切替（P.293、296）
プライベート管理	プライベート管理機能の呼び出し ・プロフィール（P.326） ・メモ帳（P.340） ・カレンダー（P.328） ・時間割（P.338） ・おこづかい帳（P.336） ・日記帳（P.334） ・アドレス帳（P.79）
機能	機能メニューの呼び出し（P.41）

補　足

- お知らせ表示（P.33）があるときは、ポップアップから「メインメニューへ」を選択すると、メインメニューを表示できます。

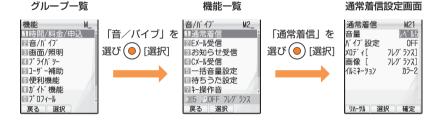
■機能メニューについて

メインメニューから「機能」を選択すると、機能メニューが表示されます。機能メニューは、8つのグループの下に各機能が分類されており、それぞれにメニュー（M）No.（Mxxx）が割り当てられています。

各機能の呼び出し方には、以下の2つの方法があります。

<機能メニューから順に選択して呼び出す>

グループを選択すると、そのグループの機能が表示されます。

例）「M21 通常着信」を呼び出す

<メニューNo.を入力して直接呼び出す>

待受画面で ◉ を押した後、メニューNo.を入力すると呼び出すことができます。

例）「M21 通常着信」を呼び出す

補　足

- 機能メニューから呼び出せる機能およびメニューNo.の割り当てについては、「機能メニュー一覧」（P.397）をご参照ください。

■EZサービスメニューについて

待受画面で Ⓔ を押すと、EZサービスメニューが表示されます。画面上部に各サービスがアイコンで表示されており、◎ でアイコンを選択することで、各サービスのメニューを表示することができます。

	EZweb（P.200）		au Music（P.252）		EZナビ（P.224）
	EZチャンネル（P.216）		ショッピング＆オークション（P.204）		EZブック（P.204）
	EZアプリ（P.268）				

■サブメニューについて

操作中、ディスプレイ下に「サブメニュー」または「メニュー」と表示されているときに対応するキーを押すと、その操作に関連した機能や情報などを呼び出して利用することができます。利用する項目を選択してください。

例）フォトモニター画面

補　足

- 操作画面によって、表示される項目は異なります。
- 選択できない項目は、グレー表示されます。

ロックNo.の入力（ロック解除）

W42SAの各種設定を変更するときやデータを全件削除するとき、設定した制限機能を利用するときなど重要な操作を行うときは、ロックNo.を入力してロックを解除する必要があります。
ロックNo.入力画面が表示されたときは、P.314で登録したロックNo.を入力し**[確定]**を押すとロックが解除され、次の手順に進むことができます。誤ったロックNo.を入力したときは、エラーメッセージが表示されます。正しいロックNo.を入力し直してください。
※ロックNo.は「＊」で表示されます。入力中に[クリア・マナー]を押すと1桁ずつ削除され、1秒以上押すと全桁削除されます。

図形入力によるロック解除について

スムースロック変更（P.314）でスムースロック図形を登録し、スムースタッチ（P.90）のロック解除設定を「ON」にしている場合は、ロックNo.入力のかわりに図形入力でロック解除ができます。
スムースロック図形入力画面が表示されたときは、P.314で登録した図形をダイヤルキー（入力エリア）上に指で入力した後**[確定]**を押します。誤った図形を入力したときは、エラーメッセージが表示されます。正しい図形を入力し直してください。
※1画入力するたびに「＊」が表示されます。入力中に[クリア・マナー]を押すと入力中の図形がすべて削除されます。
※登録した図形と、書き順や向きなどが異なっていると、誤った図形として認識されます。詳しくは、P.409をご参照ください。

補　足

- ロックNo.変更（P.314）、ティーンズロックNo.変更（P.298）、防犯ブザーの鳴動停止（P.303）の操作をする場合は、図形入力によるロック解除はできません。ロックNo.入力にてロック解除をしてください。
- スムースロック図形入力画面で[メモ]／[音・光]を押すと、一時的にロックNo.入力に切り替えることができます。再度押すと、スムースロック図形入力に戻ります。
- スムースタッチのジェスチャー設定の内容に関わらず、スムースロック図形入力時の**[確定]**または[クリア・マナー]を押す操作をジェスチャー入力（P.69）で行えます。
- スムースロック図形の認識率を設定することができます（P.315）
- スムースタッチのロック解除設定がONの場合でも、スムースロック図形を登録していないと図形入力によるロック解除はできません。
- 通話中はスムースタッチによる操作はできません。
- 正しく動作しない場合は、「センサ感度調整」（P.93）を行ってください。
- スムースタッチのご利用にあたっては、「スムースタッチご利用にあたってのご注意」（P.90）をお読みのうえ、正しくお使いください。

データの削除／消去／初期化

不要になったデータや登録内容を削除／消去したり、初期化してお買い上げ時の状態に戻すことができます。

削除
1 1件削除
2 選択削除
3 全件削除
戻る　選択

例）アドレス帳のデータを削除する

1件ずつ削除する

アドレス帳一覧から削除するデータを選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「削除」を選び [選択]▶「1件削除」を選び [選択]▶「はい」を選び [選択]

※アドレス帳一覧画面で**[選択]**を押して詳細画面を表示し、サブメニューから「削除」を選択することでも1件削除ができます。

選択して削除する

アドレス帳一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「削除」を選び [選択]▶「選択削除」を選び [選択]▶削除するデータを選び [選択]を繰り返す▶ [削除]▶「はい」を選び [選択]

※選択したデータには が表示され、一度に20件まで選択できます。選択を解除するときは**[解除]**を押します。

全件削除する

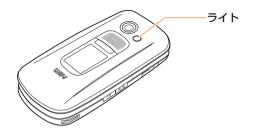
アドレス帳一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「削除」を選び [選択]▶「全件削除」を選び [選択]▶ロックNo.を入力し [確定]▶「はい」を選び [選択]

補　足

- 機能によって表示される削除／消去／初期化方法は異なります。
- 全件削除は、機能によりロックNo.入力が不要な場合があります。
- カレンダーに登録した予定（スケジュール、タスクリスト、記念日）を削除するときや日記帳を削除するときは、各一覧の表示内容により、削除される内容が異なります。（例：月別一覧からの全件削除では、一覧表示されている月のデータのみ削除されます）
- カレンダーに登録したスケジュールは、期日または期間を指定して削除することができます。スケジュール一覧画面でサブメニューから「削除」を選択すると、1件削除／選択削除／全件削除の他に「期日指定削除」「期間指定削除」の項目が表示され、選択すると、期日／期間の入力画面が表示されます。
- データフォルダから、各機能に設定しているデータを削除するときは、設定中の機能がある旨のメッセージが表示されます。削除すると、各機能の設定はお買い上げ時の状態に戻ります。
- データフォルダから選択削除する場合、別のフォルダからデータを選択するときは、 を押してフォルダ一覧から選択します。
- 保護しているメールを削除するときは、保護メールの削除を確認するメッセージが表示されます。
- アドレス帳／スケジュール／記念日／日記帳を全件削除すると、シークレット登録した内容も削除されます。

ライトキーについて

待受中に [key] を2秒以上押すとライトが30秒間点灯し、簡易ライトとして使うことができます。

補　足

- ライト点灯中に本体を開閉したり、いずれかのキーを押したとき、また着信があったときなどは消灯します。
- 連続して簡易ライトを使用すると、ご利用可能時間が短くなります。
- 目に近づけて点灯させたり、点灯中に発光部を直視したりしないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。

ご利用いただく各種暗証番号について

W42SAをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は以下のとおりとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合 ③Eメールの「メールフィルター」および「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ロックNo.／ティーンズロックNo.

お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じて変更（4～8桁）することができます。秘密保持および誤操作防止のために使用される大切な番号です。お忘れになりませんようご注意ください。ロックNo.／ティーンズロックNo.は控えておいてください。

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合／ティーンズモード中に電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

■PINコード

使用例	①PIN1コード ②セキュリティPINコード
初期値	1234

■認証パスワード

使用例	赤外線通信でデータを送受信する場合
初期値	通信相手と決めた任意の4桁の番号

■EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツの契約・解除をする場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）※1

■プレミアムEZパスワード

使用例	①まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除をする場合 ②まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定（4～8桁）※1

■ナビパスワード

使用例	①いつでも位置確認の起動、au電話からの登録依頼の許可 ②位置確認メールの起動 ③安心ナビエリア通知の起動
初期値	いつでも位置確認、位置確認メール、安心ナビエリア通知の初回起動時に設定（4桁）

※1：2006年9月以降に新規加入またはEZwebオプションを追加した場合のパスワードは、申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号となります。

《ロックNo.／ティーンズロックNo.は以下の機能をご利用いただく場合に必要です》

- データ／登録内容の全件削除（P.44）
- アドレス帳のグループ編集全件リセット（P.84）
- Cメール受信フィルター（P.128）
- データフォルダのロックフォルダ（P.172）
- データフォルダからのアドレス帳／スケジュール／タスクリスト／日記帳全件上書き登録（P.181）
- microSDカード初期化（P.192）
- バックアップデータ保存／読込／削除（P.195）
- ナビパスワード変更（初回設定時）（P.249）
- ナビパスワードリセット（P.250）
- プライバシーフィルター（P.250）
- 赤外線受信時の上書き登録（P.280）
- ティーンズモードの設定／解除（P.296）
- ティーンズ制限（P.298）
- アドレス帳外受信拒否（P.298）
- ティーンズロックNo.変更（P.298）
- ティーンズスムースロック変更（P.298）
- 防犯ブザーの鳴動停止（P.303）
- オートロックの設定／一時解除（P.315）
- 遠隔オートロックの設定（P.316）
- とじるとロックの設定／一時解除（P.315）
- ロックNo.変更（P.314）
- スムースロック変更（P.314）
- ダイヤル発信制限の設定／一時解除（P.318）
- アドレス帳制限の設定／一時解除（P.318）
- メール制限の設定／一時解除（P.318）
- EZweb制限の設定／一時解除（P.318）
- EZアプリ制限の設定／一時解除（P.318）
- PCサイトビューアー制限の設定／一時解除（P.318）
- ハロー制限の設定／一時解除（P.318）
- シークレット（P.318）
- 着信制限（P.319）
- ハロー着信制限（P.322）
- 機能リセット（P.322）
- 文字学習リセット（P.322）
- EZアプリリセット（P.322）
- オールリセット（P.322）
- カレンダーの休日リセット（P.333）
- 時間／料金目安のリセット（P.348）
- 通話料金レート（P.349）
- PCサイトビューアー通信量目安のリセット（P.350）

PINコードについて

au ICカードにはPIN１コード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除することができます。

■PIN１コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN１コードの入力を必要にすることができます。（P.324）また、PIN１コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

・お買い上げ時のPIN１コードは「1234」「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。（P.323、324）

■セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリ（BREW®）の利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましなどを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます。（P.324）また、セキュリティPINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

・お買い上げ時のセキュリティPINコードは「1234」「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。（P.323、324）

■署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

・署名PINコードは証明書によって異なりますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。（P.323）
・署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

■PINロック解除コード（PIN１コード／セキュリティPINコード共通）

PIN１コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することで、ロックを解除することができます。

・解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
・PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN１コードまたはセキュリティPINコードを設定してください。（P.323）
・解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合に入力することで、ロックを解除することができます。

・PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください。（P.323）
・解除コードを10回連続で間違えるとデジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
・解除コードは証明書によって異なります。

補　足

● 「PIN１コード」「セキュリティPINコード」「署名PINコード」はリセット（P.322）を行ってもリセットされません。

お買い上げ後の準備

充電する

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、専用の充電機器で充電してからご使用ください。
充電のしかたについては、P.390をご参照ください。

《充電時間とご利用可能時間》

充電時間	ACアダプタ使用時：約120分 DCアダプタ使用時：約130分	本体の電源を切った状態で、空の電池パックの充電が完了する時間
連続通話時間	約200分	通話を続けることができる時間
連続待受時間	約240時間	待受状態で一度も通話や操作をしなかった場合の時間

補　足

- 通話時間が長くなると、待受時間が短くなります。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- 「圏外」表示が出る場所で多く待受をしている場合、ご利用可能時間は短くなります。
- メール、EZweb、カメラ、au Music Player、EZアプリ、Hello Messengerなどを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。また、ディスプレイやキーの照明の点灯時間が長い場合、待受画面にアニメーションやEZアプリを設定した場合も電池の消耗が激しくなり、ご利用可能時間は短くなります。
- 警告音が鳴り、ディスプレイに「充電してください」と表示されたら電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。（警告音の音量は、通常着信音量の設定に従いますが、通話中は受話音量の設定に従って、受話口から聞こえます）
- 充電中に電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。

電源を入れる

電源 を1秒以上押す

《待受画面》

ウェイクアップ音が鳴りアニメーションが表示された後、待受状態の表示になります。

※ウェイクアップ音は、通常着信（P.299）の音量とバイブレータの設定に従って動作します。

※電源を入れたときにau ICカードの読み込みを行うため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間キーが効かなくなる場合がありますが、故障ではありません。

※画面上部に、電波状態と電池残量の目安（アイコン）が表示されます。見かたについては、P.32をご参照ください。

■電源を切るには 電源 を1秒以上押す

アニメーションが表示された後、電源が切れます。

Eメール・EZwebの初期設定をする

Eメール・EZwebのご利用には、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時お申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。

1 待受画面で ／ ／

⇒初期設定の確認画面が表示されます。

EZwebを利用するための初期設定を行います PCｻｲﾄﾋﾞｭｰｱｰの初期設定も行われます 「OK」を押してしばらくお待ちください

2 [OK]

⇒初期設定が完了すると、Eメールアドレスが表示されます。

ようこそEZwebへ お客様のEﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽは、△□○△□○△□○△□○△□○@ezweb.ne.jp です。

補　足

- 初期設定は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 初期設定は、時間帯によって30秒〜3分程度かかります。特に機種変更により、EZwebを継続してご利用になるお客様で、前機種のお気に入りリストの登録件数が多い場合は時間を要します。
- Eメールアドレスは、ランダムな英数字の組み合わせで決定されます。取得したEメールアドレスを変更したい場合は、「Eメールアドレスを変更する」（P.104）をご参照ください。
- Eメール・EZwebの初期設定を行うことにより、以下のサービスをご利用いただけます。

機　能	ページ	機　能	ページ	機　能	ページ
Eメール	94	EZweb	200	EZチャンネル	216
EZナビ	224	EZアプリ（BREW®）	268	EZ・FM	275
PCサイトビューアー	282				

日付・時刻を設定する

1 待受画面で 5 5 ▶「ON」または「OFF」を選び [選択]

ON　：自動的に日付・時刻を設定
OFF：手動で日付・時刻を設定
　　　日時を入力して**[確定]**を押します。（時刻は24時間制で入力）

補　足

- 設定を「ON」にすると、サービスエリア内で時刻情報を受信し、自動的に時刻補正が行われます。
- ケータイアップデート（P.355）の予約更新を設定している場合、本設定を変更しようとすると、ケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。設定変更すると、ケータイアップデートの予約更新が解除されます。
- 手動で日付・時刻を設定している場合、W42SA本体から電池パックを外した状態で一定時間放置すると、再度電源を入れたときに、日付・時刻が表示されない場合があります。その場合は、再度、日付・時刻を設定してください。日付・時刻の設定が自動の場合でも同様の状態となりますが、サービスエリア内で時刻情報を受信すると、正しい日付・時刻が表示されます。
- 日付・時刻が表示されていない場合は、時刻情報を必要とする機能（カレンダー、アラーム、日記帳など）はご利用になれません。

au ICカード

au ICカードには、お客様の電話番号などが記録されています。

au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入されると…
au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、主に以下の操作が行えません。また、電波状態を表すアイコンが画面に表示されません。

電話をかける／受ける※1	PINコード設定
EZweb契約が必要な機能	証明書設定
メールの送受信	通信環境確認
プロフィールの利用	著作権が設定されたデータの利用※2

※1：110（警察）・118（海上保安本部）・119（消防・救急）への緊急通報もできません。
※2：au ICカードが挿入されていない場合やデータ取得時と異なるau ICカードが挿入されている場合、著作権が設定されたデータの利用は以下のようになります。
- 表示・再生・登録・設定などの操作が制限される場合があります。操作が制限されるデータが、すでにアドレス帳や日記帳、待受画面や着信音、アラーム音などに登録・設定されていた場合は、代替画像が表示されたり、お買い上げ時に設定されていた音や画像が利用されます。辞書データや祝日データの設定は無効になります。
- 著作権保護機能対応データをmicroSDカードに移動できません。
- データ転送で取得したデータは制限されません。

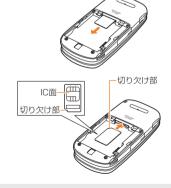
■PINコードによる制限設定
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な情報を守るために、「M47 PINコード設定」で各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により、他人の使用を制限することができます。

au ICカードの取り外しかた／取り付けかた

電源を切り、電池パックを外してから取り外し／取り付けを行います。

■取り外しかた
au ICカードを軽く押し込むと、カードが少し出てきますので、つまんでまっすぐ引き抜きます。

■取り付けかた
au ICカードのIC面を下にして、右図の向きで差し込み、ロックするまで押し込みます。

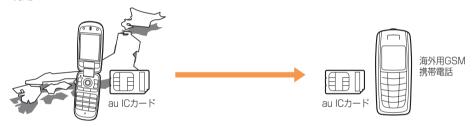
補　足

- au ICカードの形状や向きをご確認のうえご使用ください。誤ったご使用は、機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- 無理に取り外し／取り付けを行おうとすると、au ICカードが壊れることがありますのでご注意ください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- au ICカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージ（P.37）が表示されます。

GLOBAL EXPERT（グローバルエキスパート）について

グローバルエキスパートとは、au ICカードを海外用GSM※1携帯電話※2に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス※3です。

・au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま世界のGSMネットワークで話せます。
・特別な申込手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、付属の「グローバルエキスパートご利用ガイド」にてご確認ください。

※1：GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の一つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。
※2：GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数（GSM900MHz、1800MHz、1900MHz）のもとでの使用が可能です。
※3：国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

ご利用イメージ

①国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます。
※新規ご契約の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

②au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。
※ここでのGSM携帯電話は、海外利用シーンのみを想定しています。

③世界のGSMネットワークにていつもの番号で話せます。

④帰国したらau ICカードをいつものケータイへ。
※国内モードへの変更などの手続きは不要です。

海外でご利用になるときは

ご利用前に必ずau ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

1 **W42SAの電源を切り、電池パックを取り外し、au ICカードを抜き取る**

2 **海外用GSM携帯電話の電源を切った状態で、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってau ICカードを差し込む**

・設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをお勧めします。
・以後、GSM携帯電話の取扱説明書に従いご利用ください。
・「グローバルエキスパートご利用ガイド」に記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・国内でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。詳しくは、「PINコードの設定をする」（P.323）をご参照ください。

ご利用上のご注意

・新規ご契約の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
・海外旅行の際は、「グローバルエキスパートご利用ガイド」をお持ちいただき、携帯電話もしくはau ICカードを紛失・盗難された場合は、巻末のお問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
・グローバルエキスパートは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
・au ICカードを紛失・盗難された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性がありますので、PIN 1コードを設定（P.323）されることをお勧めします。

電話

電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力する ▶ [ペア] ▶ 通話をする

※一般電話へかける場合は、市外局番からダイヤルしてください。

2 [電源]

⇒通話が終了します。
※本体を閉じることでも終了できます。

補　足

- **電話番号を間違えたときは**
  [クリア・マナー] を押して数字を削除します。
  ・１桁ずつ削除するときは [クリア・マナー] を短く押します。押すたびに右端から１桁ずつ消えていきます。
  ・全桁削除するときは [クリア・マナー] を１秒以上押します。すべて消え、待受画面に戻ります。
  ・途中の桁を削除するときは [左右] を押してカーソルを表示させ、[左右] で削除する数字にカーソルを移動して [クリア・マナー] を短く押します。 [クリア・マナー] を１秒以上押すと、カーソル下およびカーソルより右にある数字がすべて消えます。数字を入力したときは、カーソルの左に挿入されます。
- 相手の方の携帯電話／PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 通話終了後にその通話の料金目安を表示することができます。（P.348）
- 市外局番を自動的に付加して、電話をかけることができます。（P.351）
- ハンズフリーで通話ができます。（P.354）
- 通話中に[ﾂｰﾙ]を押すと、アドレス帳やカレンダーなどを呼び出すことができます。
- 通話中に本体を閉じると通話が終了しますが、イヤホンを接続しているときやハンズフリー機能を利用しているときは、本体を閉じても通話は終了しません。

電話メニューを利用して電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力する ▶ ◉ [発信]

⇒電話メニューが表示されます。

2 発信方法を選び ◉ [選択]

発信
発信します。
※ [ペア] でも発信できます。

184＋発信
「184」を付加して発信します。自分の電話番号を通知しません。

186＋発信
「186」を付加して発信します。自分の電話番号を通知します。

特番を付加する

電話番号の先頭に特番を付加して電話をかけることができます。

1 **電話メニュー画面で [アプリ] [特番]**

2 **特番を選び ◉ [選択]**

ボイスメール付加
「1612」を付加します。相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます。（P.367）

ぷりペイド付加
「1401」を付加します。通話料をauぷりペイドサービスで登録された残高から減算します。

分計付加
「131」を付加します。分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します。（P.381）

割込禁止付加
「1452」を付加します。その通話のみ、割り込みを禁止します。（P.373）

プレフィックス付加
プレフィックス設定（P.350）で登録した番号を付加します。一覧から付加する番号を選択します。

3 **「発信」を選び ◉ [選択]**

補　足

- ぷりペイド付加は、auぷりペイドカードのご購入と登録が必要です。
- 複数の特番を同時に付加できますが、以下の特番は同時に付加できません。
  「184」と「186」、「1401」と「131」、「1612」と「1401」、「1612」と「131」、「プレフィックス」と「プレフィックス」

発信履歴／着信履歴から電話をかける

1 **待受画面で ◯● （発信履歴）または ●◯ （着信履歴）▶履歴を選び ◉ [選択]**

⇒履歴の詳細が表示されます。

2 **[発信キー]**

※**[発信]**を押すと、電話メニューを利用してかけることができます。

補　足

- 履歴一覧画面で [発信キー] を押すことでも、かけることができます。

電話

アドレス帳から電話をかける

1 待受画面で [アドレス帳キー] ▶ アドレス帳を選び ◉ [選択]

⇒アドレス帳の詳細が表示されます。

2 電話番号を選び [発信キー]

※電話番号を選び**[選択]**→**[発信]**と押すと、電話メニューを利用してかけることができます。

補　足

- 以下の手順でかけることもできます。
  待受画面で [アドレス帳キー] ▶アドレス帳を選び [発信キー] ▶（ [方向キー] で電話番号を選び） [発信キー]
  ※電話番号を選んで**[発信]**を押すと、電話メニューが表示されます。

スピードダイヤルで電話をかける

アドレス帳のメモリNo.000～099に登録している電話番号には、下１桁または下2桁のメモリNo.を入力して電話をかけることができます。

例）メモリNo.012に登録している電話番号へかける

1 待受画面で [1] [2] ▶ [発信キー] または ◉ [発信]

2 [発信キー]

※電話番号が複数の場合は、 [方向キー] で電話番号を選び [発信キー] を押します。
※**[発信]**を押すと、電話メニューを利用してかけることができます。

文中の電話番号から電話をかける（Phone to）

EメールやCメールの本文中に電話番号として認識される文字列が含まれている場合は、その電話番号から電話をかけることができます。

1 文中の電話番号を選び ◉ [選択]

2 「電話発信」を選び ◉ [選択] ▶ 「発信」を選び ◉ [選択]

補　足

- Cメール本文表示中は、差出人や宛先を選択して電話をかけることもできます。
- 下記内容に電話番号として認識される文字列が含まれている場合も、文中から電話番号を選択することで、電話をかけることができます。
  ・アドレス帳の「メモ」（P.80）　・スケジュールの「詳細」（P.328）　・メモ帳（P.340）
  ・プロフィールの「メモ」（P.327）　・OCR機能の「認識データ」（P.170）

国際電話をかける

W42SAからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例）アメリカの212ー123ー××××へかける場合

1 待受画面で電話番号を入力する

005345 － 1 － 212 － 123－××××

アクセス番号　国番号（アメリカ）　市外局番※　相手の電話番号

※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。

補　足

- プレフィックス設定（P.350）でアクセス番号などを登録しておくと、電話をかける際に登録した番号を呼び出して電話番号の先頭に付加することができます。操作方法については、「特番を付加する」（P.55）をご参照ください。
- 海外へ電話を転送することもできます。（P.371）
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- 通話料は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取り扱いにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から　局番なしの157番（通話料無料）

ポーズダイヤルで電話をかける

各種のプッシュホンサービスを利用するには、通話中にダイヤルキーを押してプッシュ信号を送信します。複数のプッシュ信号が必要なサービスを利用する場合は、「P」（ポーズ）を利用して、送信するプッシュ信号をあらかじめまとめておくと便利です。

例）銀行に電話をかけて、ID番号、口座番号を送信する

1 待受画面で電話番号を入力する▶ アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「[P]入力」を選び ● [選択]

⇒電話番号の後ろに「P」が入力されます。

2 ID番号を入力する▶ アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「[P]入力」を選び ● [選択]

⇒ID番号の後ろに「P」が入力されます。

3 口座番号を入力する▶ ペア

⇒銀行の電話番号へダイヤルされます。

4 ペア

⇒ID番号が送信されます。

次ページへ»

5 [通話/ペア key]

⇒口座番号が送信されます。

補　足

- 電波状態の悪い所では送信できない場合があります。
- 「P」（ポーズ）を含めて36桁まで入力できます。
- よくご利用になるプッシュ信号は、アドレス帳（P.79）に登録しておくと便利です。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

●全国の一般電話との通話
●全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
●au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
●ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
●171（NTT災害対策用ボイスメール）
●177（天気予報：市外局番が必要です）
●117（時報）
●104（NTT電話番号案内）
●110（警察への緊急通報）★
●118（海上保安本部への緊急通報）★
●119（消防・救急への緊急通報）★
●船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
　コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★警察・消防・救急・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

電話を受ける

1 着信中に [通話キー]

※ [通話キー] の他に [0] ～ [9]・[*]・[#]・[メール]・[E] のいずれかを押して電話を受けることもできます。（エニーキーアンサー）
※通話を終了するには [電源/終話キー] を押すか、本体を閉じます。

《着信時の表示》

相手の方から発信者番号の通知がある場合は電話番号が表示され、その電話番号と名前をアドレス帳に登録している場合は、名前も表示されます。また、アドレス帳で着信画像を設定している場合は、その画像が表示されます。
※相手の方から発信者番号の通知がない場合は、その理由が表示されます。
「非通知設定」…電話番号を非通知にしている場合
「公衆電話」……公衆電話からかけてきた場合
「通知不可能」…電話番号を通知することができない電話からかけてきた場合

《電話に出られなかったとき（不在着信）》

待受画面に「着信」と件数を表示してお知らせします。新着ランプ（P.312）を「ON」に設定している場合は、着信ランプが点滅してお知らせします。「着信」を選び ◉ を押すと、着信履歴（P.60）が表示されます。

補　足

●応答を保留にするには

着信中に [電源/終話キー] を押すと、その電話を保留にすることができます。電話の相手には、電話に出られないことをアナウンスでお知らせします。通話をするときは [通話キー] を押してください。
※保留中に [電源/終話キー] を押すと電話が切れます。
※応答保留中は、30秒ごとに警告音が鳴ります。ただし、通常着信（P.299）の音量が「OFF」の場合やマナーモード（P.304）の設定により着信音量が「OFF」に設定されている場合、警告音は鳴りません。
※応答保留中に本体を閉じたときは、警告音の代わりに本体が振動します。
※応答保留を解除した後、もう一度保留にすることはできません。
※応答保留中も相手の方には通話料がかかります。

●着信を拒否するには

着信中に [ソフトキー] **[転/拒]**を押し [電源/終話キー] を押すと、応答しないで電話を切ることができます。電話の相手には、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。
※指定した電話番号や発信者番号の通知がない電話などからの着信を自動的に拒否することもできます。（P.319）
※お留守番サービス（P.360）もしくは着信転送サービスの無応答転送（P.370）を設定している場合は、着信拒否をするとお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。

●マナーモードを設定するには

待受画面で [クリア・マナー] を押し、マナーモードの種類を選択します。
※マナーモードについて詳しくは、P.304をご参照ください。

次ページへ»

- 待受画面以外で着信したときは、 以外で電話を受けることはできません。
- クイック留守メモ設定（P.62）を「ON」にしている場合は、着信中に を1秒以上押すと、簡易留守メモで応答することができます。
- 着信中に[ｻｲﾚﾝﾄ]を押すと、着信音を消音にすることができます。
- 着信中に を押すと、着信音量を調節することができます。
- 本体を開くだけで電話がつながるように設定することができます。（P.352）
- ハンズフリーで通話ができます。（P.354）

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここでご説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

例）アメリカから日本国内のau電話 090ー0001ー××××にかけてもらう場合

1 電話番号を入力する

受話音量を調節する

1 通話中に

※10段階（レベル1～10）で調節できます。通話中の画面で**[ﾃﾞｶ受話音]**を押すと、レベル10より大きな音量にすることができます。

補　足

- デカ受話音は、通話中の画面で**[解除]**を押すか、通話を終了すると解除されます。
- イヤホンを接続しているときやハンズフリー機能を利用しているときは、デカ受話音に設定できません。

発信履歴／着信履歴を表示する

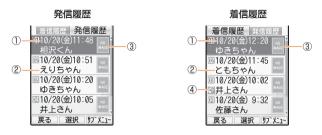
電話をかけた履歴（発信履歴）やかかってきた電話の履歴（着信履歴）をそれぞれ新しいものから20件まで記憶しています。

1 待受画面で （発信履歴）または （着信履歴）

⇒履歴一覧が表示されます。
※ で発信履歴と着信履歴を切り替えることができます。

2 履歴を選び [選択]

⇒選択した履歴の詳細が表示されます。
※ で他の履歴を表示できます。

《履歴一覧画面の見かた》

①発信／着信日時

②相手の電話番号（名前）

※アドレス帳に電話番号と名前を登録している場合は名前が表示されます。

③画像

※アドレス帳に電話番号と画像を登録している場合に表示されます。（サムネイル表示ONの場合）

④着信の種類・状態

… 確認済みの不在着信

… 未確認の不在着信

… 再生済みの簡易留守メモあり

… 未再生の簡易留守メモあり

… 着信拒否

… ワン切り着信（3秒以内の不在着信）

… 確認済みの伝言お知らせ／着信お知らせ

… 未確認の伝言お知らせ／着信お知らせ

補　足

● **履歴から電話をかけるには**

「発信履歴／着信履歴から電話をかける」（P.55）をご参照ください。

● **履歴を削除するには**

「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

● 履歴一覧画面でサブメニューから「サムネイル表示ON（またはOFF）」を選択すると、履歴一覧の画像の表示／非表示を切り替えることができます。

● アドレス帳に電話番号と画像を登録している場合は、履歴の詳細画面で を押すと画像を表示できます。

● 簡易留守メモの録音がある着信履歴の場合は、詳細画面で メモ を押すと録音内容を再生できます。

● アドレス帳に登録している電話番号と同じ場合は、詳細画面に電話番号種別のアイコンが表示されます。

● 発信者番号が非通知の場合の着信履歴には、非通知理由が表示されます。

● 発信履歴／着信履歴は20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。

● 同じ相手に続けてかけた場合は、日時を更新して記憶されます。

● お留守番サービス（P.360）の伝言お知らせ／着信お知らせを受信した場合は、着信履歴からお留守番サービスセンターに接続して伝言を聞いたり、相手先に電話をかけたりすることができます。

● 着信履歴一覧の未確認アイコンは、履歴をカーソルで選択するか、その履歴の詳細を表示することで確認済みアイコンに変わります。

● 通話中も発信履歴／着信履歴を表示できます。

声を録音する

電話に出ることができないときに応答メッセージを流して相手の伝言を録音したり（簡易留守メモ）、通話中に相手の声を録音することができます（音声メモ）。
１件あたり最大20秒、簡易留守メモと音声メモを合わせて最大3件録音できます。
※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

簡易留守メモを設定する

1 待受画面で［メモ］▶「簡易留守メモ」を選び ◉ [選択]

2 項目を選択して設定する

簡易留守メモ設定
簡易留守メモで応答する（ON）／応答しない（OFF）を設定します。

応答時間設定
電話がかかってきてから簡易留守メモが応答を始めるまでの時間を設定します。
応答時間（00～16秒）を入力して**[確定]**を押します。

応答メッセージ設定
相手に流れるメッセージを設定します。「通常応答用」「公共応答用」「自作メッセージ」（自分で録音したメッセージ）の中から選択します。

クイック留守メモ設定
設定を「ON」にすると、着信中に［メモ］を１秒以上押したとき、簡易留守メモで応答することができます。

自分で応答メッセージを録音する

録音時間は最大30秒で、１件録音できます。

1 応答メッセージ選択画面で「自作メッセージ」を選び［アプリ］[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]

2 「録音」を選び ◉ [選択]▶ ◉ [開始]

⇒録音を開始します。
※録音中に**[終了]**を押すか、30秒を超えると録音が終了します。

《伝言が録音されると》

待受画面に「留守メモ」と件数を表示してお知らせします。（録音件数がいっぱいになったときは「録音件数Full」と表示されます）
「留守メモ」を選び ◉ を押すと、録音再生画面が表示されます。

補　足

- **自作メッセージを消去するには**
  応答メッセージ選択画面で「自作メッセージ」を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「消去」→「はい」と選択します。
- 待受画面で メモ を１秒以上押して、簡易留守メモを設定／解除することもできます。
- 録音件数がいっぱいの場合、簡易留守メモは設定できません。設定後に録音件数がいっぱいになった場合は、簡易留守メモで応答できなくなります。
- 簡易留守メモで応答中に[受話ON]を押すと、内容を聞くことができます。（画面には が表示されます）解除するときは、[受話OFF]を押してください。
- 簡易留守メモで応答中でも、 またはエニーキーアンサーで相手と通話ができます。
- 応答メッセージ選択画面で「通常応答用」または「公共応答用」を選び[再生]を押すと、メッセージの内容を確認できます。自作メッセージの内容を確認するときは、「自作メッセージ」を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「再生」を選択します。
- 簡易留守メモとオート着信（P.302）を同時に設定している場合は、応答時間の短い方が優先されます。応答時間が同じ場合は、簡易留守メモが優先されます。

音声メモを録音する

1　通話中に メモ （1秒以上押す）

⇒録音を開始します。
※録音中に メモ または[終了]を押すか、20秒を超えると録音が終了します。

補　足

- 録音件数がいっぱいの場合は録音できません。
- 録音中に を押したり本体を閉じると通話と録音が終了しますが、イヤホンを接続しているときやハンズフリー機能を利用しているときは、本体を閉じても録音を続けます。

録音内容を再生する

1　待受画面で メモ ▶「録音再生」を選び ◉ [選択]

⇒録音再生画面が表示されます。

2　録音内容を選び ◉ [再生]または メモ

⇒選択した録音内容が再生されます。
※再生中は で音量調節（10段階)、 で頭出しができます。

補　足

- **録音内容を消去するには**
  再生中に[消去]を押し「はい」を選択すると、再生していた内容を消去できます。また、録音再生画面で[消去]を押すことで、１件消去／全件消去をすることができます。
- 録音再生画面では、簡易留守メモの録音に「留守」、音声メモの録音に「通話」と表示されます。また、未再生の録音内容には （簡易留守メモ）や （音声メモ）が表示され、再生すると 、 に変わります。

電話

文字入力

アドレス帳に名前や住所を登録したり、メールを作成したりするときなどに必要となる文字入力の方法について説明します。文字を入力するには、文字が割り当てられているキーを押して入力する方法とスムースタッチ（P.90）を利用して手書きで入力する方法があります。

文字の入力モードを切り替える

文字を入力するときは、入力する文字に応じて入力モードを切り替えます。入力モードを切り替えるには、文字入力画面で を押し、 または**[切替]**でモードを選び**[選択]**を押します。
文字入力画面下に現在の入力モードが表示されます。

入力モードの種類は入力方法により異なります。

<キーで入力する場合>

かな	ひらがな／漢字	カナ	全角カタカナ	ｶﾅ	半角カタカナ
ＡＢ	全角英字大文字優先	ａｂ	全角英字小文字優先	１２	全角数字
AB	半角英字大文字優先	ab	半角英字小文字優先	12	半角数字
(絵)	絵文字	(^_^)	顔文字	記号	記号

<手書きで入力する場合>

かな	ひらがな／漢字	カナ	全角カタカナ	ｶﾅ	半角カタカナ
Ａａ	全角英字	Aa	半角英字	１２	全角数字
12	半角数字	半記	半角記号	全記	全角記号
(絵)	絵文字※1	(^_^)	顔文字※1	記号	記号※1

※1：手書きで入力することはできません。

補　足

- 各機能の文字入力画面により、使用できる入力モードは異なります。

文字を入力する

キーで文字を入力する

各キーに複数の文字が割り当てられています。（P.67）入力する文字のキーを繰り返し押すと割り当てられている文字が順に表示され、[#] を押すとその逆順で表示（バック機能）されます。

推測変換入力について

推測変換機能を利用すると、入力した文字から変換候補を自動的に推測して表示できます。また、入力した語句を自動的に記憶し、推測変換候補として表示することができます。
※お買い上げ時、推測変換機能（P.74）は「ON」に設定されています。

例）Eメール本文に「今日」と入力する

1 本文入力画面で「き」を入力する

[2] を2回押す
⇒「き」から推測される候補が画面下部に一覧表示されます。
※**[確定]**を押すと「き」が確定されます。
※**[変換]**を押すと通常変換（下記）に切り替えることができます。

2 [◎]で「今日」を選び[●] [選択]

⇒「今日」が確定され、「今日」から推測される候補が一覧表示されます。
※変換候補選択中は、[E]／[✉]で下／上ページの変換候補を表示できます。

通常変換入力について

推測変換機能を「OFF」に設定している場合の操作を説明します。

例）アドレス帳の名前に「岡垣」と入力する

1 名前入力画面で「おかがき」を入力する

[1] を5回押す → [2] を1回押す → [◎] を1回押す → [2] を1回押す → [*] を1回押す → [2] を2回押す

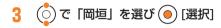
※同じキーの文字を続けて入力するときは、[◎] でカーソルを移動してから次の文字を入力します。
※**[確定]**を押すと「おかがき」が確定されます。

2 ◎

⇒◎を1回押すと最初の変換候補が表示され、もう一度押すと変換候補一覧が表示されます。

※最初の変換候補表示中に**[確定]**を押すと、表示中の候補で確定されます。**[全確定]**を押したときは、入力中の文字がすべて確定されます。

※変換候補選択中は、 ／ で下／上ページの変換候補を表示できます。

3 ◎で「岡垣」を選び◎[選択]

⇒「岡垣」が確定されます。

文字の削除について

を押して文字を削除します。

・文中にカーソルがある場合
 を短く押すとカーソル下の文字が削除され、 を1秒以上押すとカーソル下およびカーソルより右にある文字がすべて削除されます。

・文末にカーソルがある場合
 を短く押すとカーソルの1つ前の文字が削除され、 を1秒以上押すとすべての文字が削除されます。

補　足

● **英数カナ変換について**
ひらがな／漢字モードで文字を入力して を押すと、入力時に押したキーに割り当てられている英字／数字／カタカナ／記号を変換候補として表示することができます。

● **文字確定を取り消すには（Undo）**
誤って文字確定したときなどは、文字確定直後に を押し「 （元に戻す）」を選択すると、確定前の状態に戻すことができます。
Undoは以下の操作時に有効です。（入力モード表示の横に が表示されている場合のみ）
・推測変換入力（P.65）　・通常変換入力（P.65）　・手書き入力（P.68）　・定型文入力（P.70）
・英単語辞書入力（P.71）　・呼出（P.72）　・切り取り（P.73）　・貼付（P.73）
・範囲指定削除（P.73）

● 通常変換で一度に変換できる文字数は20文字までです。目的の漢字に変換されない場合は、◎で変換される文字の区切りを変えるか、読み方を変えて入力し変換してください。

● 変換候補選択中に**[詳細]**を押すと、詳細画面が表示されます。

● 変換候補選択中に を押すと、変換候補の辞書引き（P.71）が行えます。

● 各機能の文字入力画面右上には、入力可能文字数が表示されます。入力可能文字数は各機能により異なります。

● 文字入力画面でサブメニューから「編集中止」を選択すると、編集内容を破棄できます。

● W42SAに登録されている人名は、多数の名前を参考に登録されています。一般的な読み方ではない名前も含まれています。

《各キーの文字割り当て》

入力モード／キー	ひらがな／漢字（全角）	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）
1 あ .@	あいうえおぁぃぅぇぉ1	アイウエオァィゥェォ1	．@ー＿／：～1	1
2 か ABC	かきくけこ2	カキクケコ2	abcABC2	2
3 さ DEF	さしすせそ3	サシスセソ3	defDEF3	3
4 た GHI	たちつてとっ4	タチツテトッ4	ghiGHI4	4
5 な JKL	なにぬねの5	ナニヌネノ5	jklJKL5	5
6 は MNO	はひふへほ6	ハヒフヘホ6	mnoMNO6	6
7 ま PQRS	まみむめも7	マミムメモ7	pqrsPQRS7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ8	ヤユヨャュョ8	tuvTUV8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ9	ラリルレロ9	wxyzWXYZ9	9
0 わをん 、。ー	わをんゎ、。ー・～!?␣ 0	ワヲンヮ、。ー・～!?␣ 0	0，．ー～！？␣	0
＊ ゛゜小	゛（濁音）　゜（半濁音）		――――	＊
	大文字と小文字の切り替え			
	絵文字→顔文字→記号の一覧を表示			
# ↵	↵（改行）の入力			#
	文字入力中（確定前）は文字候補を逆順に表示（バック機能）			

※英字の大文字・小文字の表示順は、選択している入力モードにより異なります。
※「～」は全角入力時のみ入力できます。半角入力時は「~」になります。
※「ヮ」（小文字）は全角入力時のみ入力ができます。
※ ␣ はスペースを表わします。
※濁音／半濁音を入力したり、大文字／小文字を切り替えるときは、文字を入力した後に ＊ を押します。
（文字確定後に押したときは、絵文字一覧／顔文字一覧／記号一覧が表示されます）
例）つ→っ→づ→づ゜→つ　　ハ→バ→パ→ハ　　a→A→a
※各機能の文字入力画面により、改行入力ができない場合があります。

文字入力

手書きで文字を入力する

スムースタッチ（P.90）の手書き入力設定を「ON」にしている場合は、ダイヤルキー（入力エリア）上に指で文字を書くことで入力することができます。
手書きで入力できる文字の種類は、「ひらがな」「カタカナ」「英字」「数字」「記号」の5種類です。キー入力時と同様に、入力モード（P.64）を切り替えてから入力してください。
※漢字を直接入力することはできません。

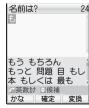
例）「も」を入力する

1 文字入力画面で入力エリアに指で入力する

⇒入力エリアに指が触れると文字入力枠が表示され、指を動かすと筆跡が赤色で表示されます。
※1画入力後（入力エリアから指をはなしたとき）、2画目の入力がないまま手書き確定時間設定（P.92）で設定した時間を経過すると、次の文字の入力になります。
※文字入力枠内に収まるように入力してください。
※文字入力枠を二分する線より下に入力された文字は、小文字として認識されます。（小文字変換可能な場合）

⇒1画前の筆跡は桃色で表示されます。

⇒筆跡は2画分表示されます。（1画目は削除）

※書き順によって目的の文字が表示されない場合があります。その場合は、書き順を変えて入力してください。
※手書き入力設定を「ON」にしている場合は、各キーによる文字入力はできません。ただし、、、、、、による操作は可能です。
※推測変換入力、通常変換入力、文字削除などの操作については、P.65、66をご参照ください。

ジェスチャー入力について

ジェスチャー設定（P.92）を「モード１」／「モード2」にしている場合、手書き入力時の文字の変換や確定、変換候補選択などの各種操作をキー入力のかわりにジェスチャー入力（指で入力エリアを横切る、または入力エリア内からエリア外に動かす）で行えます。

各キー入力に相当するジェスチャー入力は以下の10種類です。

ジェスチャー入力	内　　容	相当するキー入力
※1	入力モード一覧表示、推測変換候補詳細表示	
	文字確定、推測変換候補選択	
	サブメニュー表示、推測変換→通常変換への切り替え、文字全確定	
	変換候補一覧表示、推測変換候補欄選択、カーソル移動	
	変換候補一覧表示、推測変換候補欄選択、カーソル移動	
※1	カーソル移動	
※1	カーソル移動	
※1	改行入力	
※1	濁音と半濁音の切り替え、大文字と小文字の切り替え、 絵文字／顔文字／記号一覧表示	
	文字の削除（１文字ずつ）※2	

●：始点　　▲：終点　　□：手書き入力エリア

※1：「モード2」に設定している場合は利用できません。

※2：一度にすべての文字を削除するときは、 を１秒以上押してください。(P.66)

補　足

- 極端に速く指を動かすと、正しく認識されない場合があります。
- ジェスチャー入力として認識された場合は、筆跡が赤色→青色に変わります。
- 入力モード一覧画面／変換候補一覧画面／推測変換候補選択中は、スムースタッチのスクロール＆タップ操作（P.38）で入力モード／変換候補／推測変換候補の選択ができます。
- 手書き入力の際の設定は、文字入力画面でサブメニューから「手書き入力設定ON（OFF)」「ジェスチャー設定」「手書き確定時間設定」を選択することでも行えます。(ジェスチャー設定／手書き確定時間設定は、手書き入力設定が「ON」の場合のみ操作可能）
- 文字入力画面でサブメニューから「ジェスチャー設定」を選び**[ｶﾞｲﾄﾞ]**を押すと、ジェスチャー入力の方法を画面で確認することができます。(手書き入力設定が「ON」の場合のみ） または**[切替]**で他のジェスチャーに切り替わります。
- 通話中やau Music PlayerのBGM再生中はスムースタッチによる操作はできません。
- 正しく動作しない場合は、「センサ感度調整」(P.93）を行ってください。
- スムースタッチのご利用にあたっては、「スムースタッチご利用にあたってのご注意」(P.90）をお読みのうえ、正しくお使いください。

絵文字／顔文字／記号を入力する

文字の入力モード（P.64）を切り替えることで、絵文字、顔文字、記号を入力することができます。

例）絵文字を入力する

1 文字入力画面で ▶「」を選び [選択]

⇒絵文字一覧が表示されます。
※ ／ でカテゴリを切り替えることができます。

2 絵文字を選び [選択]

補　足

- 顔文字／記号を入力するときは、入力モード一覧から「(^_^)」／「記号」を選択します。
- 絵文字／顔文字／記号を続けて入力するときは、一覧画面で**[連続]**を押します。
- 絵文字／顔文字／記号一覧画面で を繰り返し押すと、絵文字、顔文字、記号を切り替えることができます。
- 文字入力画面で を押して、絵文字／顔文字／記号一覧を表示することもできます。（スムースタッチ（P.90）の手書き入力設定が「OFF」の場合）
- 過去に入力した絵文字／顔文字／記号は、各一覧の１ページ目に履歴カテゴリとして表示されます。
- 各機能の文字入力画面により、入力できない記号は表示されません。
- メール送受信の際、相手の方が異なる機種の場合は、一部の絵文字をご利用になれない場合があります。
- 絵文字／顔文字／記号の内容については、P.399～401をご参照ください。
- スムースタッチ（P.90）の手書き入力設定を「ON」にしている場合は、入力モード一覧から「半記」／「全記」を選択すると、手書き（P.68）で記号の入力ができます。

定型文を入力する

あらかじめ登録されている定型文を入力できます。

1 文字入力画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「定型文」を選び [選択]▶グループを選び [選択]

⇒定型文一覧が表示されます。

2 定型文を選び [選択]

補　足

- 定型文は編集することができます。編集方法については、「定型文を編集する」（P.75）をご参照ください。
- 定型文の内容については、P.399をご参照ください。

英単語辞書を利用して入力する

日本語（漢字、ひらがな、カタカナ）の単語を英単語に、英単語を日本語に翻訳して入力することができます。

例）「モーニング」→「morning」に翻訳する

1 **文字入力画面で「モーニング」と入力する**

2 **[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「範囲指定」を選び [選択]**

⇒翻訳する文字を指定する画面が表示されます。

3 **「モ」にカーソルを移動し [確定]▶「グ」にカーソルを移動し [確定]**

※指定する文字数は、全角8文字（半角16文字、ただし半角カタカナは8文字）までとしてください。

4 **「英単語辞書」を選び [選択]**

⇒翻訳結果が表示されます。
※該当する単語がない場合は、メッセージが表示された後、翻訳候補一覧が表示されます。

5 **単語を選び [挿入]または [置換]**

補　足

- 手順4の画面で**[英和]**を押すと、翻訳結果（英単語）の英和辞書引きができます。
- 英単語を日本語に翻訳する場合は、手順3で英単語を指定してください。
- 単語を検索する辞書として利用する場合は、「英単語辞書を使う」（P.344）をご参照ください。

各機能の登録内容を呼び出す

文字入力中に、アドレス帳や履歴などを呼び出して、文字や電話番号など必要な情報を引用することができます。

1 **文字入力画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「呼出」を選び [選択]**

2 **引用する情報を選択する**

ペア呼出／アドレス帳呼出／プロフィール呼出
ペア機能／アドレス帳／プロフィールの登録内容（名前や電話番号、Eメールアドレスなど）を引用します。

発信履歴呼出／着信履歴呼出
発信履歴／着信履歴の電話番号を引用します。

送信履歴呼出／受信履歴呼出
送信履歴／受信履歴のEメールアドレスや電話番号を引用します。

アドレス帳グループ呼出
選択したアドレス帳グループのEメールアドレスを引用します。

EZお気に入り呼出
EZお気に入りリストのURLを引用します。

メモ帳呼出
メモ帳の内容を引用します。

GPS情報呼出
現在地のGPS情報を取得したり、Myスポットやアドレス帳などに登録しているGPS情報を引用します。

冒頭文呼出
Eメールの冒頭文設定の内容を引用します。

署名呼出
Eメール／Cメールの署名設定の内容を引用します。

キャラクターリーダー呼出
OCR機能（キャラクターリーダー）を起動して認識した文字列を貼り付けたり、認識データ一覧の文字列を引用します。

貼付科目呼出
時間割の貼付科目を引用します。

補　足

- 各機能の文字入力画面により、呼び出せる項目は異なります。

文中の文字をコピー／切り取る／削除／単語登録／辞書引きする

文中の文字を範囲指定してコピーしたり切り取ったりして、別の場所へ貼り付けることができます。また、範囲指定した文字を削除したり、単語登録や辞書引きが行えます。

1 文字入力画面で アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「範囲指定」を選び ◉ [選択]

⇒範囲を指定する画面が表示されます。

2 最初の文字にカーソルを移動し ◉ [確定] ▶ 最後の文字にカーソルを移動し ◉ [確定]

※単語登録を行う場合、指定する文字数は全角10文字（半角20文字）までとしてください。

3 項目を選び ◉ [選択]

コピー
切り取った内容と合わせて、最新の10件を記憶します。

切り取り
コピーした内容と合わせて、最新の10件を記憶します。

削除

単語登録
指定した語句の読みを全角8文字以内で入力します。100件まで登録できます。

英単語辞書
※P.71をご参照ください。

補　足

- 全角128文字（半角256文字）まで範囲指定できます。
- 単語登録は、待受画面で ◉ 5 2 1 と押してから行うこともできます。（P.76）

コピー／切り取った内容を貼り付ける

文字入力中に、コピーした内容や切り取った内容を貼り付けることができます。

1 貼り付ける位置にカーソルを移動する

※カーソルの左側に挿入されます。

2 アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「貼付」を選び ◉ [選択] ▶ 内容を選び ◉ [選択]

補　足

- 貼り付け内容の文字数が残りの入力可能文字数を超える場合は、入力可能文字数のみ貼り付けられたり、貼り付けができない場合があります。
- 各機能の文字入力画面により、入力できない文字があります。貼り付け内容に入力できない文字が含まれている場合は、スペースに置き換えられたり、貼り付けができない場合があります。
- 貼付内容一覧画面で**[詳細]**→**[削除]**と押すと、選択した内容を削除することができます。

区点コードで文字を入力する

4桁の区点コードを使って文字を入力できます。

1 文字入力画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「区点コード」を選び [選択]

2 区点コードを入力する

⇒該当する文字が表示されます。

※ を押すと前後のコードに切り替わります。

※ を押すと１桁ずつ削除され、１秒以上押すと全桁削除されます。

3 [確定]

補　足

● 区点コード表については、以下のauホームページに掲載しておりますW42SA取扱説明書（PDFファイル）をご参照ください。
http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html

推測変換機能を設定する

1 文字入力画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「推測変換設定ON」または「推測変換設定OFF」を選び [選択]

補　足

● 推測変換設定のON／OFFに関わらず、入力した語句は推測変換候補として記憶されます。

● 推測変換機能は、以下の手順で設定することもできます。
待受画面で 5 2 3 を押して、「ON」または「OFF」を選択します。

入力文字のサイズを変更する

1 文字入力画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶ 「文字サイズ」を選び ◉ [選択]

2 文字サイズを選び ◉ [選択]

※「極小」「小」「標準」「大」から選択できます。

補　足

- 入力文字のサイズは、以下の手順で設定することもできます。
  待受画面で ◉ 3 5 4 を押して、文字サイズを選択します。

定型文を編集する

「自作定型文」グループに、自分で作成した文章を定型文として登録できます。また、あらかじめ登録されている定型文を編集することもできます。

例）「自作定型文」グループに登録する

1 待受画面で ◉ 5 2 2

⇒定型文のグループ一覧が表示されます。

2 「自作定型文」を選び ◉ [選択]

⇒登録があるときは定型文が一覧表示されます。

3 登録No.を選び ◉ [編集]

※登録済みの定型文を編集するときは、一覧から定型文を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「編集」を選択します。

4 定型文を編集し ◉ [確定] ▶ 「はい」を選び ◉ [選択]

※全角40文字（半角80文字）まで入力できます。

補　足

- **グループ名を編集するには**
  グループ一覧からグループ名を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「編集」を選択してグループ名を編集します。
  ※全角9文字（半角18文字）まで入力できます。
  ※グループ名の「Eメール重要度表示」は編集できません。
- **定型文／グループ名を初期化するには**
  定型文一覧／グループ一覧画面でサブメニューから「初期化」を選択します。「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- 「インターネット」グループの1～3の定型文は編集できません。
- 定型文の内容については、P.399をご参照ください。

単語登録する

よく使う語句を単語登録しておくと、変換候補として表示できます。長い語句を短い読みで登録することで、効率的に文字入力をすることができます。100件まで登録できます。

1 **待受画面で ◉ 5 2 1**

⇒登録があるときは単語が一覧表示されます。

2 **[新規]**

※2件目以降の登録をするときは、**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し「新規登録」を選択します。

3 **単語を入力し ◉ [確定] ▶ 読みを入力し ◉ [確定]**

⇒入力した単語と読みが表示されます。
※単語は全角10文字（半角20文字）まで、読みは全角8文字まで入力できます。
※入力し直すときは**[編集]**を押します。

4 **◉ [登録]**

補　足

- **単語を編集するには**
  単語一覧から単語を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「編集」を選択して単語と読みを編集します。
- **単語を削除するには**
  単語一覧画面でサブメニューから「削除」を選択します。「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- 文字入力中に、文中の語句を単語登録することもできます。（P.73）

ダウンロード辞書を登録する

SANYOケータイプラネットからダウンロードした辞書データを文字入力時に使用できるように登録します。登録した辞書データは、変換候補として表示されます。最大100KBまたは10件まで登録できます。

1 **待受画面で ◉ 5 2 4**

⇒登録があるときは辞書データが一覧表示されます。

2 **登録No.を選び ◉ [選択] ▶ データフォルダから辞書データを選び ◉ [選択]**

⇒選択した辞書データが一覧に表示されます。
※選択したデータを取り消すときは**[解除]**を押します。

3 **[登録] ▶ 「はい」を選び ◉ [選択]**

文字を装飾する

Eメール本文（P.106）、ムービーのテロップ（P.167）、フォトミキサーのテキスト（P.347）に文字色や背景色をつけるなどの装飾を設定できます。設定できる装飾内容は、各機能により異なります。

それぞれの入力画面で を押すと、装飾内容がポップアップ表示されます。ポップアップ表示から設定する内容を選択して操作を行います。

装飾の種類

「○」のついている項目がそれぞれの入力画面で設定可能な内容です。

装飾内容・操作方法		Eメール	ムービー	フォトミキサー
基本文字色	文字を入力するときの基本色を設定 設定するには、文字入力画面で を押し、「基本文字色」を選択→カラーパレットから色を選択します。 ※フォトミキサーテキスト入力時のみ、入力済みの文字も指定した文字色に変更されます。	○	○	○
文字色（範囲指定）	指定した範囲の文字色を設定 設定するには、文字入力画面で を押し、「文字色（範囲指定）」を選択→カラーパレットから色を選択します。続けて設定する範囲の最初の文字にカーソルを移動して**[確定]**→最後の文字にカーソルを移動して**[確定]**と押します。 ※最後の文字にカーソルを移動して**[連続]**を押すと、続けて文字色の設定ができます。	○	○	－
背景色	背景色を設定 設定するには、文字入力画面で を押し、「背景色」を選択→カラーパレットから色を選択します。	○	○	○
点滅	指定した範囲の文字を点滅 設定するには、文字入力画面で を押し、「点滅」を選択します。続けて点滅させる範囲の最初の文字にカーソルを移動して**[確定]**→最後の文字にカーソルを移動して**[確定]**と押します。 ※最後の文字にカーソルを移動して**[連続]**を押すと、続けて点滅の設定ができます。	○	－	－
解除	設定した装飾を解除 解除するには、文字入力画面で を押し、「解除」を選択→解除方法を選択します。 ・文字色　：文字色設定をすべて解除します。 ・背景色　：背景色設定を解除します。 ・点滅　：点滅設定をすべて解除します。 ・範囲指定　：指定した範囲の文字色や点滅を解除します。範囲を指定した後、解除する内容を選択します。 ・すべて解除：設定した装飾をすべて解除します。	○	○	○

補足

- 装飾内容のポップアップは、未確定の文字列がなく推測候補が表示されていないとき（画面下に「パステルメール」または「装飾メニュー」と表示されているとき）にを押して表示します。
- 装飾設定ができるのは、Eメールの本文、ムービーのテロップ、フォトミキサーのテキスト入力画面のみです。
- フォトミキサーテキスト入力時は、「基本文字色」または「背景色」のカラーパレット表示中に**[透過]**を押すと、文字または背景を透過設定することができます。（データによって透過設定ができない場合があります）
- カラーパレットの１行目には、以前指定した色の最新の10色が表示されます。対応するダイヤルキーを押して選択することができます。
- 基本文字色を設定すると、各入力画面のタイトル行に、と（指定色）のアイコンが表示されます。
- フォトミキサーのテキストで文字を透過設定すると 文透 、背景を透過設定すると 背透 がタイトル行に表示されます。
- 文字色と背景色は30色から選択できます。
- 一度に範囲指定できる文字数は、全角128文字（半角256文字）までです。
- 絵文字や改行、また電話番号／Eメールアドレス／URLとして認識される文字列に装飾情報は適用されません。

アドレス帳

よく使用する電話番号やEメールアドレス、名前などをアドレス帳に1000件まで登録できます。簡単な操作でアドレス帳を呼び出して、電話をかけたりメールを送ることができます。また、登録した相手から着信があったときの動作を個別に設定することもできます。

アドレス帳に登録する

電話番号とEメールアドレスは、１件にそれぞれ3つまで登録できます。
アドレス帳には、以下の項目を登録できます。

《電話帳登録画面》

項目	内容
名前	全角12文字（半角24文字）以内で入力
ヨミ	半角24文字以内で入力 名前を入力すると、自動的に入力されます。修正が必要な場合は、入力し直してください。
電話番号1〜3	電話番号の入力（36桁以内）と種別の選択（5種類と「設定なし」） 先頭のアイコンが選択した種別のアイコンに変わります。 電話番号が複数の場合は、続けて「電話番号2」「電話番号3」に入力してください。
Eメールアドレス1〜3	Eメールアドレスの入力（半角64文字以内）と種別の選択（5種類と「設定なし」） 先頭のアイコンが選択した種別のアイコンに変わります。 Eメールアドレスが複数の場合は、続けて「Eメールアドレス2」「Eメールアドレス3」に入力してください。
グループ	20のグループから選択
画像	相手の画像を設定 データフォルダからデータを選択したり、フォト（壁紙サイズ）やムービー（標準／高品質モード）を撮影して設定できます。
シークレット設定	登録内容を表示しないように設定 シークレット（P.318）を「ON」に設定している場合のみ、項目が表示されます。他の人に知られたくない内容は、シークレット設定を「ON」にして登録します。 登録内容は、シークレット（P.318）を「ON」に設定しないと、アドレス帳に表示されません。

次ページへ

《個人情報登録画面》

住所	全角40文字（半角80文字）以内で入力
メモ	全角40文字（半角80文字）以内で入力
誕生日	生年月日を入力
星座	13星座と「設定なし」から選択 星座が未登録のときに誕生日を入力すると、該当する12星座が自動的に設定されます。変更したい場合は選択し直してください。
血液型	4種類と「設定なし」から選択
GPS情報	EZナビウォーク機能（P.229）を利用して、相手の位置を登録 現在地のGPS情報を取得したり、Myスポットやデータフォルダ内のGPS情報から選択して登録できます。

《着信指定登録画面》

着信指定	電話がかかってきたときの動作を設定 メロディ　：着信音を設定（P.299） 着信時表示：設定した画像を着信画像として表示 静止画の場合は、「画像を表示」を選択したときに、トリミングを行う画面が表示されます。画像サイズが着信画像の表示エリアより大きい場合は、で表示する部分を指定してください。トリミング画面で[ﾘｻｲｽﾞ]を押すと、表示エリアに合わせて拡大／縮小表示されます。 ｲﾙﾐﾈｰｼｮﾝ　：着信ランプの色を設定（P.300） 応答ﾒｯｾｰｼﾞ：簡易留守メモで応答するときのメッセージを設定（P.62）
Eメール指定	Eメールを受信したときの動作（メロディおよびイルミネーション）を設定（P.299、300）
Cメール指定	Cメールを受信したときの動作（メロディおよびイルミネーション）を設定（P.299、300）

※各項目を「グループと同じ」に設定すると、アドレス帳のグループごとに設定（P.83）した内容で動作します。

1 待受画面で （1秒以上押す）

⇒登録画面が表示されます。

※ で登録画面が切り替わります。

2 項目を選択して設定する

3 [確定]▶メモリNo.（000〜999）を入力する

※**[確定]**を押したとき、一番小さい空きメモリNo.が表示されます。表示されているメモリNo.に登録するときは、**[確定]**を押します。

補　足

- 待受画面で を押し、サブメニューから「新規登録」を選択することでも、登録画面を表示できます。1件目を登録するときは、待受画面で を押し「はい」を選択すると表示できます。
- 待受画面で電話番号を入力して**[登録]**または**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「アドレス帳へ登録」を選択すると、入力した電話番号をアドレス帳へ新規登録または追加登録できます。
- 電話番号を入力するとき、登録先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- 電話番号入力画面でサブメニューから「呼出」を選択すると、着信履歴／発信履歴／プロフィールの電話番号を呼び出すことができます。
- 電話番号に「P」（ポーズ）や「－」（ハイフン）を入力する場合や特番を付加する場合は、電話番号入力中にサブメニューから選択してください。
- 電話番号やEメールアドレスは、電話番号1〜3／Eメールアドレス1〜3の順に入力します。2つ目、3つ目の入力をしたときは、通常使用での登録を確認するメッセージが表示されます。通常使用に設定すると、電話番号1／Eメールアドレス1へ表示されます。
- 登録した名前は、発着信・発着信履歴・メールなどの画面表示に適用され、画像は発着信履歴、誕生日はカレンダーに適用されます。
- メモリNo.を入力するときは、十または百の位を指定して、その範囲で一番小さい空きメモリNo.へ登録することができます。

例）　* ：000〜999　　0 0 * ：000〜009　　9 9 * ：990〜999
　　　0 * ：000〜099　　9 * ：900〜999

- メモリNo.000〜099に登録したアドレス帳は、スピードダイヤル（P.56）や速メール（P.111、130）を利用することができます。
- 入力したメモリNo.が登録済みの場合は、上書き登録の実行を確認するメッセージが表示されます。上書き登録しない場合は、他のメモリNo.を入力してください。シークレット登録済みのメモリNo.は、シークレット（P.318）を「ON」にすることで上書きできます。
- ペア登録しているアドレス帳のメモリNo.を入力したときは、ペア登録を解除して上書きするかどうか確認するメッセージが表示されます。
- シークレット登録したアドレス帳は、登録後にシークレット（P.318）を「OFF」にすることで非表示にできます。「OFF」にしている場合は、名前・画像・誕生日は他の画面表示に適用されません。
- 着信時の個別設定は、アドレス帳に登録した電話番号やEメールアドレスと一致した場合に動作します。相手から電話番号の通知がない場合、個別設定は動作しません。
- 着Flash（アニメ）など画像と音声が含まれるデータを着信音に設定すると、画像の着信時表示の設定変更ができません。また、着信時には、設定画像より着信音の画像が優先されます。
- 通話中に[ﾂｰﾙ]を押して、アドレス帳を呼び出すこともできます。
- 登録中に電池切れなどがあった場合、登録中の内容は一時的に保存されます。次回、アドレス帳の登録や編集を行うときに、登録の継続を確認するメッセージが表示されます。

他の機能からアドレス帳に登録する

以下の機能に記録されている電話番号やEメールアドレス、GPS情報をアドレス帳に新規登録または追加登録することができます。

・発信／着信履歴（P.60）　・Eメール（P.94）　・Cメール（P.126）
・Myスポット（P.232）　・OCR機能認識データ（P.170）

また、EメールやCメールの本文中に電話番号、Eメールアドレス、GPS情報が含まれている場合は、その情報をアドレス帳に登録できます。

発信履歴／着信履歴／Cメール／Myスポット／認識データから登録する

例）発信／着信履歴の電話番号を登録する

1 **発信／着信履歴一覧から履歴を選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「アドレス帳へ登録」を選び [選択]**

2 **項目を選び [選択]**

新規登録
登録画面が表示されます。（P.79）

追加登録
アドレス帳を選び [選択]▶ [確定]▶「はい」を選び [選択]
※上書き確認の画面で「いいえ」を選択すると、新規に登録できます。

Eメールから登録する

1 **送信／受信メール一覧からメールを選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「アドレス詳細表示」を選び [選択]**

2 **宛先／差出人のアドレスを選び [選択]▶「アドレス帳へ登録」を選び [選択]**

3 **登録する**

※「新規登録」または「追加登録」を選択して登録操作を行います。

メール本文中の情報を登録する

1 **本文中の情報を選び [選択]▶「アドレス帳へ登録」を選び [選択]**

2 **登録する**

※「新規登録」または「追加登録」を選択して登録操作を行います。

補　足

- アドレス帳に登録済みの電話番号やEメールアドレスの場合は、登録の実行を確認するメッセージが表示されます。
- 電話番号やEメールアドレスを追加登録するとき、すでに3つまで登録しているアドレス帳を選択した場合は、書き換えの実行を確認するメッセージが表示されます。書き換えるときは、一覧から電話番号／Eメールアドレスを選択します。GPS情報を追加登録するときも、すでに登録している情報がある場合は、書き換えの実行を確認するメッセージが表示されます。
- EZナビウォークを利用して目的地検索をしたときに、検索した目的地の情報をアドレス帳に登録することもできます。（P.226）
- ペア登録している電話番号やEメールアドレスが追加登録により書き換えられると、ペア登録の内容も変更されます。

グループを編集する

アドレス帳のグループごとに名前やアイコンを設定したり、着信があったときの動作を設定することができます。

1 **待受画面で [アドレス帳] ▶ [アプリ][ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「グループ編集」を選び ◉ [選択]**

⇒グループ一覧が表示されます。

2 **グループを選び ◉ [選択]**

⇒選択したグループの登録画面が表示されます。

3 **項目を選択して設定する**

名前
グループ名を全角6文字（半角12文字）以内で入力します。

アイコン
30種類と「なし」から選択します。

着信指定
電話がかかってきたときの動作（メロディ、イルミネーション、応答メッセージ、着信画像）を設定します。

Eメール指定
Eメールを受信したときの動作（メロディ、イルミネーション）を設定します。

Cメール指定
Cメールを受信したときの動作（メロディ、イルミネーション）を設定します。

4 **[アプリ] [確定]**

補　足

- **グループ編集をリセットするには**
  グループ一覧画面で[ﾘｾｯﾄ]を押し、「１件リセット」または「全件リセット」を選択します。
  ※全件リセットする場合は、ロックNo.の入力が必要です。
- 着Flash（アニメ）など画像と音声が含まれるデータを着信音に設定すると、着信画像の設定変更ができません。また、着信時には、設定画像より着信音の画像が優先されます。
- アドレス帳の着信指定登録画面で個別の設定をした場合は、本設定より個別の設定が優先されます。
- メロディ／イルミネーション／着信画像の項目を「通常と同じ」に設定すると、通常着信／Eメール受信／Cメール受信（P.299）で設定した内容で動作します。応答メッセージを「通常と同じ」に設定すると、簡易留守メモ（P.62）で設定した応答メッセージで動作します。
- 編集中に電池切れなどがあった場合、編集中の内容は一時的に保存されます。次回、グループ編集を行うときに、登録の継続を確認するメッセージが表示されます。

アドレス帳を表示する

1 **待受画面で**

⇒アドレス帳一覧が表示されます。

2 **でアドレス帳を選び [選択]**

⇒選択したアドレス帳の詳細が表示されます。

アドレス帳一覧の表示方法を切り替える

1 **アドレス帳一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「一覧表示切替」を選び [選択]**

2 **項目を選択して設定する**

一覧切替
表示順を設定します。
行順一覧　　　：名前の読み順に表示
グループ一覧　：グループ順に表示
メモリNo.一覧：メモリNo.順に表示

サムネイル表示ON（OFF）
画像の表示／非表示を設定します。

補　足

- **アドレス帳を編集するには**
  アドレス帳一覧からアドレス帳を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「編集」を選択して各項目を編集します。編集後[確定]を押し、「はい」を選択します。
  ※新規登録するときは、上書き確認の画面で「いいえ」を選択して他のメモリNo.を入力します。
- **EZナビウォークを利用するには**
  ・住所を登録している場合は、その情報から目的地検索ができます。アドレス帳詳細画面から住所の項目を選び[ﾅﾋﾞｳｫｰｸ]を押し「住所でナビウォーク」を選択すると、EZナビウォークが起動します。
  ・GPS情報を登録している場合は、その情報から地図を表示したり、経路検索をしたりできます。アドレス帳詳細画面からGPS情報の項目を選び[ﾅﾋﾞｳｫｰｸ]を押し項目を選択します。
- **登録件数を確認するには**
  アドレス帳一覧画面でサブメニューから「登録件数確認」を選択します。
  ※シークレット登録件数を確認するときは、あらかじめシークレット（P.318）を「ON」にしておきます。
- **アドレス帳から電話をかけるには**
  「アドレス帳から電話をかける」（P.56）をご参照ください。
- **アドレス帳を削除するには**
  「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- お買い上げ時のアドレス帳一覧画面は、「行順一覧」「サムネイル表示ON」に設定されています。
- 行順一覧で表示しているとき、「あ」行から「わ」行までの表示および「他」の表示をダイヤルキーで切り替えることもできます。（登録がある行のみ）「あ」行から「わ」行に割り当てられているダイヤルキーは、文字入力時と同じです。「他」の表示は、 [*] または [#] を押して切り替えます。切り替え後に同じダイヤルキーを押すと、押すたびに行内で次の段に移動します。
- 待受画面でダイヤルキー（ [#] を除く）を1秒以上押すことでも、行順一覧を表示できます。
- シークレット登録したアドレス帳は、シークレット（P.318）を「ON」にすると表示できます。シークレットは、アドレス帳一覧画面でサブメニューから「シークレット一時設定」を選択しロックNo.を入力して、一時的に「ON」にすることもできます。（アドレス帳を終了すると解除されます）
- ペア登録しているアドレス帳を編集すると、ペア登録の内容も変更されます。また、ペア登録しているアドレス帳は、シークレット設定を「ON」に変更できません。
- ペア登録しているアドレス帳を削除すると、ペア登録が解除されます。

アドレス帳を検索する

名前（ヨミ）、メモリNo.、グループで検索できます。

1 **アドレス帳一覧画面で [検索]**

2 **で検索方法（画面）を切り替える**

※ を押すたびに名前（ヨミ）入力画面→メモリNo.入力画面→グループ選択画面に切り替わります。

3 **検索する**

名前（ヨミ）で検索する

名前のヨミを入力し または**[確定]**を押すと、行順一覧の該当する名前にカーソルが移動します。

※すべての文字を入力する必要はありません。

※ を押したときは、１つ前の名前にカーソルが移動します。入力したヨミと完全に一致したときは、を押しても該当する名前にカーソルが移動します。

メモリNo.で検索する

メモリNo.を入力すると、メモリNo.一覧の該当する名前にカーソルが移動します。

グループで検索する

選択したグループの一覧が表示されます。

補　足

- メモリNo.検索は、メモリNo.の１桁（百の位）または2桁（百と十の位）を入力した後に、 または**[確定]**を押して、検索することもできます。
- 入力したヨミに該当する名前がない場合は、その前後の名前にカーソルが移動します。入力したメモリNo.に登録がない場合は、登録されていない旨のメッセージが表示されます。
- シークレット登録したアドレス帳を検索するときは、あらかじめシークレット（P.318）を「ON」にしておきます。

ペア機能

アドレス帳に登録している相手の中から5人までをペア相手として登録できます。登録すると、簡単な操作で電話やメールをすることができます。

ペアメニューを表示する

ペア機能の各操作は、ペアメニューから行います。ペアメニューを表示するには、待受画面で [ペア] を押します。

①ペアNo.
No.1～5にペア相手を登録します。
[左右キー] またはダイヤルキー（1～5）を押すと、No.が切り替わります。登録がある場合は、ペア相手が表示されます。

②画像
登録した画像が表示されます。

③名前・電話番号・Eメールアドレス
登録した名前、電話番号、Eメールアドレスが表示されます。

④操作メニュー
ペア相手の登録、電話発信、メール送信、Hello Messengerの起動ができます。

ペア相手を登録する

1 ペアメニューからペアNo.を選ぶ▶「登録・確認」を選び [●] [選択]

2 「登録」を選び [●] [選択]▶登録する相手を選び [●] [選択]

※電話番号／Eメールアドレスは、アドレス帳に通常使用として登録している電話番号／Eメールアドレスが登録されます。

登録したペア相手の設定を変更する

1 ペアメニュー画面に相手を表示する▶「登録・確認」を選び [●] [選択]▶「設定変更」を選び [●] [選択]

2 項目を選択して設定する

電話番号
アドレス帳に複数の電話番号を登録している場合は、他の電話番号に変更することができます。登録する電話番号を一覧から選択します。

Eメールアドレス
アドレス帳に複数のEメールアドレスを登録している場合は、他のEメールアドレスに変更することができます。登録するEメールアドレスを一覧から選択します。

次ページへ

ペアメニュー表示
ペアメニュー画面の名前・電話番号・Eメールアドレス・画像の表示（ON）／非表示（OFF）を設定します。

GPS自動送信
オートGPSメール（P.89）を送信する（ON）／送信しない（OFF）を設定します。（ペアNo.2～5の登録時のみ操作可能）

補　足

- **登録内容を表示する／ペア登録を解除する**
  ペアメニュー画面で「登録・確認」を選択した後、「確認」で登録内容を表示、「解除」でペア登録の解除ができます。
- シークレット登録しているアドレス帳はペア登録できません。
- ペア相手からCメールを受信すると、メール本文が自動表示されます。（Cメール自動表示機能：P.132）
- アドレス帳で登録内容を変更すると、ペア登録の内容も変更されます。また、アドレス帳を削除すると、ペア登録が解除されます。

ペア機能を利用する

1 ペアメニュー画面に相手を表示する

2 操作メニューから項目を選び ◉ [選択]

電話
ペア相手に発信します。

Eメール
ペア相手を宛先としたEメールを作成・送信します。（Eメールを作成して送信する：P.106）

Hello Messenger
Hello Messengerが起動し、ペア相手とミーティングをします。
（Hello Messenger：P.137）

Cメール
ペア相手を宛先としたCメールを作成・送信します。（Cメールを作成して送信する：P.129）

GPS
ペア相手に現在地を知らせるEメールを送信します。GPS情報通知確認画面で「はい」を選択すると、GPS情報取得後、自動でメール送信されます。
※GPS情報通知（P.249）を「ON（確認画面なし）」に設定している場合、通知確認画面は表示されません。

オートGPSメール

待受画面で [ペアキー] を1秒以上押し、GPS情報通知確認画面で「はい」を選択すると、ペアNo.1およびGPS自動送信の設定を「ON」にしているペア相手全員に、現在地を知らせるEメールを送ることができます。

※GPS情報通知（P.249）を「ON（確認画面なし）」に設定している場合、通知確認画面は表示されません。

補　足

- ペアメニュー画面で「Eメール」／「GPS」を選び**[全員送信]**を押し「はい」を選択すると、ペア相手全員にメールを送ることができます。
- ペア相手に電話をかけるときは、発信者番号通知（P.323）を「OFF」に設定していても、「184」は自動付加されません。
- GPSメールの件名には、「【重要】現在位置」という内容が自動入力されます。

スムースタッチ

W42SAは、本体ダイヤルキー部にタッチパッドを内蔵しています。
ダイヤルキー部（入力エリア）に指をのせて動かすことで、スクロールや文字入力などの各種操作が行えます。

スムースタッチご利用にあたってのご注意

- タッチパッドの入力エリア目安は右図の通りです。入力エリアから外れると、正しく認識されませんのでご注意ください。
- 内蔵のタッチパッドは静電容量方式です。１本の指で操作するように設計されていますので、以下のような場合は動作しません。
  - ・手袋などをした指での操作
  - ・ペン、ボールペン、鉛筆などによる操作
  - ・2本以上の指での操作
  - ・異物を入力エリアにのせたままでの操作
- 30分以上の連続使用は避けて規則的に休憩をとって目を休め、ストレッチ体操をして、指・手・手首・前腕・肩を楽にしてください。

入力エリア目安

手書き入力・スムースロック図形入力の際は、この■部を目安に入力してください。

- 指や手首を痛める原因となりますので、不要な力での操作や無理な姿勢での操作は避けてください。
- 入力エリアにシールなどを貼ると、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
- 入力エリアに水滴が付着している場合や結露している場合、濡れた指・汗で湿った指で操作した場合には、正常に動作しないことがあります。結露を生じた場合は、十分乾燥させるか、拭き取ってから使用してください。
- 傷やセンサー故障の原因となりますので、ペン先のような尖った金属で操作しないでください。
- 入力エリアが汚れたら、柔らかい乾いた布で汚れを落としてください。特に汚れがひどい場合は、水で湿らせた布で拭き取り、十分乾燥させてから使用してください。
- スムースタッチを初めてお使いになる場合は、初めに「センサ感度調整」(P.93）を行うことをお勧めします。
- 極端に速く指を動かすと、正しく認識されない場合があります。
- ご使用状態・環境（高温・低温、湿気、外圧、濡れた指での操作など）によって、タッチパッドの特性は変化します。前回使用時と、ご使用状態・環境が大きく異なると、正しく動作しない場合があります。その場合は、しばらく操作をしないと正常に戻りますが、戻らない場合は「センサ感度調整」(P.93）を行ってください。

スムースタッチの設定をする

※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

スムースタッチ設定

スムースタッチの有効（ON）／無効（OFF）を各種操作ごとに設定します。

1 **待受画面で ● 6 7 1**

2 **項目を選択して設定する**

スクロール&タップ
入力エリア上で指を上／下／左／右方向に動かすことで、カーソルを移動したり画面をスクロールすることができます。また、入力エリアをタップ（「トン」と軽く1回たたく）することで項目の選択ができます。（P.38）

オートフォーカス
フォト撮影時、入力エリアに触れると自動でピント調整を行い、そのままキーを押すと撮影できます。（P.159）

手書き入力
入力エリア上に指で文字を書くことで文字入力ができます。（P.68）

ロック解除
ロックNo.入力のかわりに図形入力でロック解除ができます。（P.43）

一括設定
「スクロール&タップ」「オートフォーカス」「手書き入力」「ロック解除」の設定を一括で行います。

補　足

- 設定された各種操作が利用可能な場面では、画面上部に （手書き入力が可能な場面では ）が表示されます。操作中の機能や状態によって、スムースタッチによる操作ができない場合があります。
- メインメニュー画面から「ツール」→「スムースタッチ」→「スムースタッチ設定」と選択することでも設定画面を表示できます。
- 文字入力画面でサブメニューから「手書き入力設定ON（OFF）」を選択することでも、手書き入力設定ができます。
- 「ロック解除」は、スムースロック図形の登録が必要です。図形を登録していない場合は、上記操作で「ON」を選択したとき、スムースロック図形の登録を行うかどうか確認するメッセージが表示されます。登録する場合は、P.314を参照し操作してください。また、ティーンズモードでご利用の場合は、ティーンズスムースロック図形（P.298）の登録が必要です。ティーンズモードでご利用の場合は、あらかじめティーンズスムースロック図形を登録していないと、ロック解除の設定を「ON」にできません。

ジェスチャー設定

手書き入力時、文字の変換や確定、変換候補選択などの各種操作をジェスチャー入力（P.69）で行えます。ジェスチャー入力を利用する／利用しないを設定します。

1 待受画面で ◉ 6 7 2

2 モードを選び ◉ [選択]

モード1	10種類すべてのジェスチャー入力が利用できます。
モード2	センターキー、アプリキー、クリア／マナーキー、スクロールキー上下の操作に相当するジェスチャー入力が利用できます。
OFF	ジェスチャー入力は利用できません。

補　足

- 文字入力画面でサブメニューから「ジェスチャー設定」を選択することでも、設定できます。（手書き入力設定が「ON」の場合のみ操作可能）
- 待受画面で ◉ 6 7 →「ジェスチャー設定」を選び[ｶﾞｲﾄﾞ]を押すと、ジェスチャー入力の方法を画面で確認することができます。◎または**[切替]**で他のジェスチャーに切り替わります。

手書き確定時間設定

手書き入力中の文字が確定されるまでの時間を設定します。

1 待受画面で ◉ 6 7 3

2 「早い」／「普通」／「遅い」を選び ◉ [選択]

早い：約0.5秒
普通：約１秒
遅い：約3秒

補　足

- 文字入力画面でサブメニューから「手書き確定時間設定」を選択することでも、設定できます。（手書き入力設定が「ON」の場合のみ操作可能）

センサ感度調整

スムースタッチの最適化を行います。
※最適化中はダイヤルキーに触れないでください。誤動作の原因となります。

1 待受画面で ◉ 6 7 4

2 ◉ [実行]

補　足

- ご使用状態・環境によって、タッチパッドの特性は変化します。スムースタッチが正しく動作しない場合は、「センサ感度調整」を行ってください。

Eメール

EZweb契約要

※Eメールのご利用には、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時お申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合はP.50をご参照ください。

Eメールについて

- 全角5000文字（半角10000文字）までのメッセージが送受信できます。
- 一度に5件までの宛先：To（Cc／Bcc含む）に送信できます。
- Eメール送信数は、１日最大1000通（宛先数を含む）までです。宛先を5件指定した場合は、5通と数えます。
- 添付データの送受信ができます。（P.108、115）
- 受信したくないEメールを拒否したり、指定した相手のEメールだけを受信することができます。（メールフィルター：P.101）
- 電波の届かない所にいるときや電源を切っているときも、お客様に代わってEメールをお預かりします。お預かりしたEメールはメールサーバ蓄積後、すぐにW42SAに配信されます。
  Eメールが配信されなかった場合は、通話終了後などにメールサーバからW42SAに配信されます。

補　足

- Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット方式の通信料がかかります。
- 添付データがメールに含まれている場合や、ご使用エリアの電波状況によっては、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- Eメールに関する機能のお買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

Eメールメニューを表示する

1 待受画面で ✉

新規作成	Eメールを作成・送信（P.106）
受信ボックス	受信したEメールを保存（P.116） ※未読および本文未受信のメールがあるときは、件数を表示
送信ボックス	送信したEメールを保存（P.116） ※未送信および送信失敗のメールがあるときは、件数を表示
新着メール問合せ	新着Eメールを確認（P.114）
インフォボックス	受信したEZホットインフォを保存（P.116） ※未読および本文未受信のEZホットインフォがあるときは、件数を表示
なかよしボックス	特定の相手との送受信メールを保存（P.116）
アポメール	スケジュールを添付したEメールを作成・送信（P.110）
Eメール設定	Eメールに関する機能を設定（P.95）
設定確認	Eメール設定の内容を確認（P.105）

- [切替]を押すと、Eメールメニューがリスト表示に切り替わります。
- [Cﾒｰﾙ]を押すと、Cメールメニューに切り替わります。（P.127）

Eメール設定

受信・表示に関する機能を設定する

1 **Eメールメニューから「Eメール設定」を選び ◉ [選択]**

⇒Eメール設定メニューが表示されます。

2 **「受信・表示設定」を選び ◉ [選択]**

⇒受信・表示設定メニューが表示されます。

3 **項目を選択して設定する**

メール自動受信を設定する

Eメールを自動受信する（ON）／しない（OFF）の設定、および自動受信する際にバックグラウンド受信をする（ON）／しない（OFF）を設定します。

バックグラウンド受信について

バックグラウンド受信を「ON」に設定すると、他の機能を利用しているときでもEメールを自動受信できるようになります。

1 **「メール自動受信」を選び ◉ [選択] ▶ 「ON」を選び ◉ [選択]**

⇒バックグラウンド受信の設定画面が表示されます。

2 **「ON」を選び ◉ [選択]**

メールの受信方法を設定する

1 「メール受信方法」を選び ◉ [選択]

2 受信方法を選び ◉ [選択]

全受信
メールの内容をすべて受信します。

指定全受信
アドレス帳と個別指定アドレスに登録しているEメールアドレスからのEメールは全受信し、それ以外のEメールは差出人名と件名のみ受信します。

《個別指定アドレスを登録する場合》

10件まで登録できます。

「指定全受信」を選び [詳細]▶ ◉ [編集]▶入力方法を選択してアドレスを入力する▶ [確定]▶ ◉ [選択]

差出人件名受信
差出人名と件名のみ受信します。

添付データの自動受信を設定する

Eメールを受信する際に本文と同時に添付データを受信する（ON）／しない（OFF）の設定、および受信するデータの種類やサイズを設定します。

1 「添付自動受信」を選び ◉ [選択]▶「ON」を選び ◉ [選択]

2 受信するデータの種類を選び ◉ [選択]▶「ON」を選び ◉ [選択]

3 受信サイズを入力し ◉ [確定]▶ [確定]

受信ボックスの表示方法を設定する

受信ボックスをフォルダ表示にする（ON）／しない（OFF）を設定します。

1 「フォルダ表示」を選び ◉ [選択]▶「ON」を選び ◉ [選択]

インライン再生を設定する

送信・受信メールの表示画面で添付データ（音声・静止画）を再生する（ON）／しない（OFF）を設定します。

1 「インライン再生」を選び ◉ [選択]▶「ON」を選び ◉ [選択]

2 再生するデータの種類を選び ◉ [選択]▶「ON」を選び ◉ [選択]▶ [確定]

Eメール重要度表示を設定する

W42SAでメールを送受信したとき、件名の先頭に指定語句が入力されている場合に、メール一覧画面で件名表示欄を指定語句に対応した色で表示する（ON）／しない（OFF）を設定します。また、表示色の設定や指定語句の編集をすることができます。

1 「Eメール重要度表示」を選び ◉ [選択]

2 項目を選択して設定する

表示機能

件名表示欄を指定語句に対応した色で表示する（ON）／しない（OFF）を設定します。

表示色

指定語句に対応する表示色を設定します。表示色は、8色（下記）および色指定なしから選択できます。

設定する指定語句を選び ◉ [編集] ▶ 表示色を選び ◉ [選択]

定型文編集

登録されている指定語句を編集します。

編集する指定語句を選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「編集」を選び ◉ [選択] ▶ 指定語句を編集し ◉ [確定] ▶「はい」を選び ◉ [選択]

※サブメニューから「初期化」を選択すると、指定語句をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

初期値に戻す

「はい」を選択すると、表示色および指定語句がお買い上げ時の状態に戻ります。

※お買い上げ時は、以下の内容に設定されています。

指定語句	表示色	指定語句	表示色
【重要】	ブルー	【注目】	オレンジ
【緊急】	レッド	【お願い】	グリーン
【ショック！】	ライトブルー	【らぶらぶ】	ピンク
【極秘】	パープル	【スケジュール】	ゴールド

受信履歴を削除する

1 「受信履歴削除」を選び ◉ [選択]

⇒受信履歴一覧が表示されます。

2 [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶ 削除方法を選択し受信履歴を削除する

1件削除

一覧から選択した履歴を削除します。

全件削除

すべての履歴を削除します。削除するときは、ロックNo.の入力が必要です。

補　足

●メール自動受信

・「OFF」に設定したときは、サーバにEメールが届くと、お知らせ音（P.299）とポップアップ表示でお知らせします。「サーバーにメールあり」を選び◉を押してメールを受信してください。

・バックグラウンド受信を「OFF」に設定すると、待受画面でのみEメールを自動受信します。

・バックグラウンド受信を「ON」に設定していても、通話中や通信中、EZアプリ起動中など操作中の機能や状態によっては、バックグラウンド受信できない場合や、メール本文のみ受信し添付データが受信できない場合があります。

●メール受信方法

・個別指定アドレスを変更するときは、個別指定アドレス一覧画面でアドレスを選び**[編集]**を押し、入力方法を選択→「はい」と選択してアドレスを入力し直します。

・個別指定アドレスを削除するときは、個別指定アドレス一覧画面でアドレスを選び**[削除]**を押し「1件削除」→「はい」と選択します。「全件削除」を選択すると、登録したアドレスがすべて削除されます。

・個別指定アドレスに、アドレス帳に登録しているEメールアドレスは登録できません。

・個別指定アドレスは、半角英数64文字まで入力できます。

●添付自動受信

・設定できる受信サイズは、最大685KB（Flash®は137KB、プレイリストは411KB）までです。

・受信サイズ設定画面で**[ﾘｾｯﾄ]**を押し「はい」を選択するとお買い上げ時の設定値に戻ります。

・「ON」に設定していてもデータフォルダに空き容量がない場合は、自動受信できません。

●フォルダ表示

・「ON」／「OFF」に設定したときの受信ボックスは以下の表示になります。

「ON」の場合

メインフォルダと9個のフォルダが表示されます。受信したEメールを各フォルダに振り分けることができます。（P.119）

「OFF」の場合

すべての受信Eメールが一覧表示されます。

●Eメール重要度表示

・指定語句に半角カタカナは入力できません。

・指定語句は、「定型文を編集する」（P.75）で編集することもできます。

・指定語句は、全角38文字（半角76文字）まで入力できます。

送信・作成に関する機能を設定する

1　Eメールメニューから「Eメール設定」を選び◉[選択]

⇒Eメール設定メニューが表示されます。

2　「送信・作成設定」を選び◉[選択]

⇒送信・作成設定メニューが表示されます。

3　項目を選択して設定する

返信先アドレスを設定する

Eメールを送信した相手から返信してもらうときの返信先アドレスを設定します。お客様のW42SA以外のEメールアドレスに返信してもらいたい場合に設定します。

1 「返信先アドレス」を選び ◉ [選択] ▶ 「ON」を選び ◉ [選択]

2 返信先アドレスを入力し ◉ [確定]

差出人名称を設定する

相手の受信メールに表示される差出人名を設定します。

1 「差出人名称」を選び ◉ [選択] ▶ 「ON」を選び ◉ [選択]

2 差出人名を入力し ◉ [確定]

冒頭文を設定する

送信メール本文の冒頭に付加する文章を設定します。

1 「冒頭文」を選び ◉ [選択] ▶ 「ON」を選び ◉ [選択]

2 冒頭文を入力し ◉ [確定]

署名を設定する

送信メール本文の最後に付加する名前や文章を設定します。

1 「署名」を選び ◉ [選択] ▶ 「ON」を選び ◉ [選択]

2 署名を入力し ◉ [確定]

返信メール引用を設定する

返信メールを作成するときに、元のメール（受信メール）の本文を引用する（ON）／しない（OFF）を設定します。

1 「返信メール引用」を選び ◉ [選択] ▶ 「ON」を選び ◉ [選択]

アドレス変更送信を設定する

「デコレ＆絵文字送信」やアドレス変更が必要なサービスを利用する場合に、相手のEメールアドレスを自動的に変更して送信するための設定ができます。
※お買い上げ時、「変換送信／未設定」の各アドレスは、基本アドレスと同じ設定になっています。
ご利用の際は、利用するサービスに合わせて変更してください。

1 「アドレス変更送信」を選び ◉ [選択] ▶「変更内容編集」を選び ◉ [選択]

2 項目を選び ◉ [選択] ▶「はい」を選び ◉ [選択]

3 変更するアドレスを選び ◉ [編集] ▶ アドレスを編集し ◉ [確定] ▶ [確定]

＜お買い上げ時の内容＞

タイトル／アドレス	基本アドレス	変更後アドレス	
		デコレ＆絵文字送信	変換送信／未設定
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne-u.jp	@docomo.ne.jp
アドレス2	@jp-＊.ne.jp	@jp-＊.ne-u.jp	@jp-＊.ne.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-u.jp	@ezweb.ne.jp
アドレス4	@＊.vodafone.ne.jp	@＊.vodafone.ne-u.jp	@＊.vodafone.ne.jp
アドレス5	なし	なし	なし

※表中の「＊」は地域により異なります。
※アドレス1：ドコモ
アドレス2：ソフトバンク（ボーダフォン）
アドレス3：ツーカー／ムービーメール非対応のau電話
アドレス4：ソフトバンク（ボーダフォン）

宛先件数制限を設定する

Eメール作成時に、宛先に設定できる件数を5件に制限する（ON）／しない（OFF）を設定します。

1 「宛先件数制限」を選び ◉ [選択] ▶「ON」を選び ◉ [選択]

送信履歴を削除する

1 「送信履歴削除」を選び ◉ [選択]

⇒送信履歴一覧が表示されます。

2 [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶ 削除方法を選択し送信履歴を削除する

1件削除
一覧から選択した履歴を削除します。

全件削除
すべての履歴を削除します。削除するときは、ロックNo.の入力が必要です。

補　足

●返信先アドレス

・返信先アドレスは、半角英数64文字まで入力できます。

●差出人名称

・差出人名は、全角10文字（半角20文字）まで入力できます。

●冒頭文

・冒頭文は、全角128文字（半角256文字）まで入力できます。
・冒頭文もメール本文の文字数にカウントされ、本文入力の際に編集／削除ができます。
・登録した冒頭文は、設定を「OFF」にしていても、メール本文入力中にサブメニューから呼び出すことができます。

●署名

・署名は、全角128文字（半角256文字）まで入力できます。
・署名もメール本文の文字数にカウントされ、本文入力の際に編集／削除ができます。
・登録した署名は、設定を「OFF」にしていても、メール本文入力中にサブメニューから呼び出すことができます。

●アドレス変更送信

・変更内容を編集すると、Eメールが送信できなくなる場合があります。
・編集項目選択画面で「デコレ＆絵文字送信」または「変換送信／未設定」を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押すと、タイトルの編集ができます。（「基本アドレス」のタイトルは編集できません）
・アドレス自動変更画面で「初期値に戻す」を選択すると、編集した内容がお買い上げ時の内容に戻ります。
・デコレ＆絵文字送信（有料）のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ＆絵文字デラックス」のお申し込みが必要です。

●宛先件数制限

・「OFF」にした場合、１宛先64文字以内で合計半角640文字までの宛先が設定可能になりますが、6件以上を設定して送信操作を行うと、エラーメッセージが表示され、送信できません。

メールフィルター

メールフィルターは基本機能として、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があり、合わせて携帯電話やPHSのメールアドレスになりすまして送信してくるメールの拒否を設定できます。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定もあります。

これらの機能については、「カンタン設定機能」より一括して設定したり、機能内容を確認しながら個別に設定することができます。また、メールフィルターにて拒否された場合に送信元へ返信される拒否通知のエラーメールについても、返信する／しないを設定いただけます。

補　足

●操作を行う場合、暗証番号の入力が必要ですので、お忘れにならないようご注意ください。（P.46）
●暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作ができません。
●メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
●メールフィルターで拒否されたメールは、「拒否通知メール返信設定機能」より「返信する」に設定されていない場合、届けられなかったことを伝える拒否通知メール（エラーメール）は返信されません。

メールフィルターを設定する

1 Eメールメニューから「Eメール設定」を選び◎[選択]▶「メールフィルター」を選び◎[選択]

2 「次へ」を選び◎[OK]▶暗証番号を入力し◎[確定]▶「送信」を選び◎[OK]

⇒メールフィルターメニューが表示されます。

メールフィルター
■カンタン設定
1 サポート設定
2 フィルターレベル(高)
3 フィルターレベル(中)
4 フィルターレベル(低)
※カンタン設定とは？
■個別設定
5 未承諾広告フィルター
6 アドレスフィルター
※個別設定とは？
■その他
7 拒否通知メール返信設定
8 設定確認
9 設定にあたって
戻る
OK ブラウザメニュー

■「個別設定」で設定する

■未承諾広告フィルター

「未承諾広告※」を件名に含むEメールを受信拒否します。
広告メールであるか否かに関わらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが受信拒否の対象となります。

<未承諾広告※メールとは>
受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。未承諾広告※メールの多くは、出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。

■アドレスフィルター

全受信	すべてのEメールを受信
指定受信設定	「一括指定先」でインターネット、携帯電話のドメインをまとめて設定し、そのドメインから送られてくるEメールのみ受信。「個別指定」で個別にEメールアドレスやドメイン、@マークより前部分を指定し、その指定したEメールのみ受信。
指定拒否設定	個別にEメールアドレスやドメイン、@マークより前部分を指定し、その指定したEメールのみ受信拒否。
なりすまし規制	「全受信」と同時に「規制する」に設定すると、携帯電話やPHSになりすまして送られてくるEメールのみを受信拒否。

補　足

- パソコン宛のEメールを転送してW42SAで受信されている方は、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください。「規制する」に設定すると、携帯電話・PHSから送信されたEメールであってもプロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります。なお、「規制しない」に設定すると、すべてのなりすましメールを受信することになりますのでご注意ください。
- 「指定受信設定」と「指定拒否設定」を同時に設定することはできません。
- 「指定受信」または「指定拒否」から「全受信」に変更すると、登録している内容が削除されます。
- 「指定拒否」から「指定受信」に変更すると、「指定拒否」の個別指定先が「指定受信」の拒否リストに自動的に設定されます。
- 個別指定先のドメインが一括指定先（ドメイン）と重複した場合、一括指定先が優先されます。
- 個別指定先を入力する際、Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。

■「カンタン設定」で設定する

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのオススメ設定をカンタンに設定することができます。

■サポート設定
質問に答える形式で、お客様に必要なメールフィルター機能が自動的に設定できます。

■フィルターレベル選択設定
3つのレベルから、お客様が必要とするレベルを選択いただくことで、必要なメールフィルター機能を一括で設定できます。

フィルターレベル（高）

インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない、携帯電話間のメールのやりとりしかされない方にお勧めです。

フィルターレベル（中）

しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方にお勧めです。

フィルターレベル（低）

未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望する方にお勧めです。

各フィルターレベル適用機能

フィルターレベル（高）	未承諾広告規制・なりすまし規制・指定受信機能
フィルターレベル（中）	未承諾広告規制・なりすまし規制・指定拒否機能
フィルターレベル（低）	未承諾広告規制・なりすまし規制

「拒否通知メール」の返信を設定する

「拒否通知メール返信設定」では、メールフィルターでメールを受信拒否した場合の拒否通知メール（エラーメール）の返信する／しないを設定できます。
「拒否通知メール返信設定」を特に設定されない場合は、拒否通知メール（エラーメール）は送信元へ返信されません。

補　足

- メールフィルター設定時、拒否通知メール返信設定は「返信しない」に初期設定されています。拒否通知メール（エラーメール）返信が必要な場合は、「返信する」に設定してください。

その他の設定をする

サーバに接続して「Eメールアドレスの変更」「自動転送先」「メールフィルター」「Eメールヘッダ情報表示」「その他の設定の確認」「auのメルマガサービス設定」などの各設定が行えます。

1 Eメールメニューから「Eメール設定」を選び◉[選択]

2 「その他の設定」を選び◉[選択]

⇒サーバ接続後、その他の設定メニューが表示されます。

3 項目を選択して設定する

※各項目を選択する際には暗証番号の入力が必要です。
暗証番号入力後「送信」を選び[OK]を押してください。なお、「auのメルマガサービス設定」に暗証番号は必要ありません。

Eメールアドレスを変更する

Eメールアドレス
例：△△△@ezweb.ne.jp
変更可能部分　ドメイン

「承諾する」を選び◉[OK]▶入力ボックスを選び◉[入力]▶Eメールアドレスを入力し◉[確定]▶「送信」を選び◉[OK]▶「OK」を選び◉[OK]

自動転送先を設定する

転送先のEメールアドレスを設定しておくと、受信したEメールを自動的に転送し、パソコンなどの転送先でEメールを確認することができます。

入力ボックスを選び◉[入力]▶転送先アドレスを入力し◉[確定]▶「送信」を選び◉[OK]▶「終了」を選び◉[OK]

Eメールヘッダ情報を表示する

Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前（最大500件）までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することができます。また、表示したEメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。

「メール一覧へ」を選び◉[OK]▶確認したいメールを選び◉[OK]

※画面を下にスクロールして「転送」／「削除」を選択すると、選択したメールの転送／削除ができます。

auのメルマガサービスを設定する

auからお届けするメールマガジン配信の設定ができます。メールマガジンでは、auからの最新情報やおトクな情報を配信しております。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

その他の設定を確認する

「その他の設定」で設定・変更した内容が確認できます。
設定を変更した場合は、「更新」を選び[OK]を押してください。

補　足

- 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- 「メールフィルター」の設定方法については、P.102をご参照ください。
- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。

●Eメールアドレスの変更

・Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことはできませんのでご注意ください。また、変更直後はしばらくの間メールを受信できないことがありますのであらかじめご了承ください。
・Eメールアドレスは１日3回まで変更できます。Eメールアドレスの変更ができない期間に操作を行うと、Eメールアドレスの変更が禁止されている旨のメッセージが表示されます。
・Eメールアドレスは、半角英数（小文字）と「-」（ハイフン）、「.」（ドット）、「_」（アンダーバー）を含めて30文字まで入力できます。
・Eメールアドレスの最初に「.」（ドット）や数字の「0」を使用することはできません。使用できない文字が含まれている場合は「エラー！Eメールアドレスを確認してください」と表示されますので再入力してください。
・入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスを入力する旨のメッセージが表示されますので再入力してください。
・Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
　1. 文字と文字の間に「-」、「.」、「_」の記号を使う。
　2. 英字と数字を組み合わせる。
　3. できるだけ文字数を多くする。（30文字以内）

●自動転送先

・自動転送先の登録や変更は１日3回まで可能です。3回を超えた場合、翌日まで登録・変更はできません。
・誤ったEメールアドレスを設定すると他の方に迷惑をかける場合がありますので、設定する際には十分ご注意ください。
・自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返る場合がありますので、十分ご注意ください。

●Eメールヘッダ情報表示

・ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時や受信日時、送信や経由したサーバなどの詳細情報です。
・転送は１日に100件まで可能です。宛先は１件のみ入力できます。本文を入力することはできません。

Eメールの設定を確認する

1　Eメールメニューから「設定確認」を選び◉［選択］

⇒設定内容が一覧表示されます。

Eﾒｰﾙ設定確認
Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
○□△×△□@ezweb.ne.jp
ﾒｰﾙ自動受信
ON
ﾊﾞｯｸｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ受信
ON
ﾒｰﾙ受信方法
全受信
OK

補　足

- 「メールフィルター」「その他の設定」の内容については、この画面で確認できません。
- Eメール設定メニュー（P.95）から「Eメール設定確認」を選択して確認することもできます。

Eメールを作成して送信する

1　Eメールメニューから「新規作成」を選び ◉ [選択]

⇒送信メール作成画面が表示されます。

送信ﾒｰﾙ作成
送信　編集　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

2　To を選び ◉ [編集] ▶ ◉ [編集]

⇒宛先入力選択画面が表示されます。

3　入力方法を選択して宛先を入力する

※5件までの宛先：To（Cc、Bccを含め1宛先64文字以内）を設定できます。

ペア呼出
ペア一覧から送信する相手を選択します。

アドレス帳呼出
アドレス帳一覧から送信する相手を選び ◉ [選択] ▶ Eメールアドレスを選び ◉ [選択] ▶ [確定]

受信履歴呼出
受信履歴一覧から送信する相手を選択します。受信履歴は、最新のものから10件まで記録されています。

送信履歴呼出
送信履歴一覧から送信する相手を選択します。送信履歴は、最新のものから10件まで記録されています。

アドレス帳グループ呼出
グループ一覧からグループを選択します。
※1件のアドレス帳に複数のEメールアドレスが登録されている場合は、Eメールアドレス1が宛先に設定されます。

プロフィール呼出
プロフィール詳細画面からEメールアドレスを選択します。

直接入力
Eメールアドレスを直接入力します。

4　[確定]

5　件名 を選び ◉ [編集] ▶ 件名を入力し ◉ [確定]

※全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

6　本文 を選び ◉ [編集] ▶ 本文を入力し ◉ [確定]

※全角5000文字（半角10000文字）まで入力できます。

7　[送信]

⇒Eメールが送信されます。

補　足

- **宛先を変更するには**
  宛先一覧画面から変更する宛先を選び**[編集]**または ◎ を押し、入力方法を選択→「はい」と選択して宛先を入力し直します。
- **宛先を削除するには**
  宛先一覧画面から削除する宛先を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「宛先削除」を選択し「はい」を選択します。
- **ToをCcやBccに変更するには**
  宛先一覧画面から変更する宛先を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「Ccへ変更」または「Bccへ変更」を選択します。
  ※Ccは、メールを同報する際に使用します。メールの受信者には他の誰宛に同報されているかがわかります。Bccもメールを同報する際に使用しますが、メールの受信者には他の誰宛に同報されているかはわかりません。
  ※送信先のアドレス（Toも含めて）を知らせたくない場合は、Toに送信者自身のアドレスを入力し、Bccに送信先のアドレスを入力します。
- Eメールの送信数は、１日最大1000通（宛先数を含む）までです。
- 本文・件名に半角カタカナは入力できません。
- To（To）を入力しないと送信できません。
- 送信相手がau電話の場合、Eメールアドレスの「@ezweb.ne.jp」を省略して宛先入力できます。
- 宛先が5件を超えた状態になった場合は、メッセージを表示後、宛先一覧画面が表示されます。宛先を選択（5件以内）し直してください。
- 宛先件数制限（P.100）を「OFF」に設定している場合は、合計640文字までの宛先が設定可能になりますが、6件以上を設定して送信操作を行うと、エラーメッセージが表示され、送信できません。
- 送信メール作成画面で ◎ を押すと編集内容確認画面が表示され、各項目で入力した内容が確認できます。
- 送信メール作成画面でサブメニューから「新規保存」を選択すると、未送信メールとして送信ボックスに保存されます。
- Eメールを作成中に 電源 や クリア･マナー を押すと、保存を確認するメッセージが表示され、「はい」を選択すると未送信メールとして送信ボックスに保存されます。また、作成中に電池切れになった場合は、自動的に送信ボックスに保存されます。
- 送信中に**[中止]**を押すと送信を中止し、未送信メールとして送信ボックスに保存されます。
- 送信できなかった場合は、「送信できませんでした」と表示され、送信失敗メールとして送信ボックスに保存されます。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
- アドレス変更が必要なサービスを利用する場合は、送信メール作成画面でサブメニューから「デコレ＆絵文字送信」「変換送信／未設定」を選択します。
  ・「デコレ＆絵文字送信」：auの絵文字を他社の絵文字に変換するためにアドレスを変換して送信
  ・「変換送信／未設定」　：アドレス変更送信（P.100）で設定したアドレスに変換して送信
  ※「デコレ＆絵文字送信」（有料）のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ＆絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です。

データを添付して送信する

データフォルダに保存されているデータやカメラで撮影したフォト／ムービー、録音した音声などをEメールに添付して送信することができます。
添付できるデータは、１通のEメールに最大5件で合計500KB（データフォルダでのデータサイズ）までです。

1 **送信メール作成画面で 📎 を選び ◉ [編集]**

⇒添付一覧画面が表示されます。

2 **◉ [選択]**

⇒添付データ選択画面が表示されます。

3 **項目を選択して、データを添付する**

データフォルダ
データフォルダからデータを選んで添付します。

フォト撮影
フォトを撮影して添付します。
フォト撮影後、**[添付]**を押します。

ムービー撮影
ムービーを撮影して添付します。
ムービー撮影後、**[添付]**を押します。

マイボイス録音
音声を録音して添付します。
音声録音後、「Eメールへ添付」を選択します。

プロフィール
プロフィールの登録内容を添付します。

アドレス帳
アドレス帳の登録内容を添付します。
アドレス帳一覧から添付するデータを選択し**[添付]**を押します。
※データは50件まで選択できます。
※指定したデータを取り消すときは、アドレス帳一覧画面で**[解除]**を押します。

スケジュール
スケジュールの登録内容を添付します。
スケジュール選択添付画面から添付するデータを選択し**[添付]**を押します。
※データは50件まで選択できます。
※指定したデータを取り消すときは、スケジュール選択添付画面で**[解除]**を押します。

日記帳
日記帳の登録内容を添付します。
日記選択添付画面から添付するデータを選択し**[添付]**を押します。
※データは50件まで選択できます。
※指定したデータを取り消すときは、日記選択添付画面で**[解除]**を押します。

タスクリスト
タスクリストの登録内容を添付します。
タスクリスト選択添付画面から添付するデータを選択し**[添付]**を押します。
※データは50件まで選択できます。
※指定したデータを取り消すときは、タスクリスト選択添付画面で**[解除]**を押します。

4 **[確定]**

⇒データが添付された送信メール作成画面が表示されます。

補　足

● **添付データを変更するには**
添付一覧画面から変更するデータを選択して**[変更]**を押し、データを選択し直します。
● **添付データを解除するには**
添付一覧画面から解除するデータを選択して**[解除]**を押し、「はい」を選択します。
● 著作権が設定されているデータは添付できません。
● プロフィール、アドレス帳、スケジュール、日記帳に画像が含まれている場合、画像ありで添付するかを確認するメッセージが表示されます。また、画像に著作権が設定されていたり、添付可能容量を超えている場合は、画像なしで添付するかを確認するメッセージが表示されます。
● 添付データは、添付をした際に符号化されて実際より大きなデータとなります（例：データフォルダで500KBのデータは添付すると約685KBになります）。送信メール作成画面には、符号化されたデータサイズが表示されます。
● 添付したデータのサイズが大きい場合、送信先によっては再生できない場合があります。
● データを添付すると、データ名に以下の拡張子が表示されます。

データの種類	拡張子
ピクチャ	.png .jpg .jpeg .gif
マルチメディア	.mmf .m3f .mqf
ボイス	.qcp .hvs
プロフィール／アドレス帳	.vcf
スケジュール／日記帳／タスクリスト	.vcs
ムービー	.amc .3gp .3g2
装飾データ	.ntl
プレイリスト	.kpl
テキスト	.txt

● 添付データがメールに含まれている場合やご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

パステルメールを作成する

メール本文の文字色や背景色を変更したり、文字を点滅させるなどの装飾を設定した、パステルメールを作成できます。
装飾のしかたについては、「文字を装飾する」（P.77）をご参照ください。

補　足

- パステルメールは対応機種同士でのみご利用になれます。対応していない機種に送信した場合、通常のメールとして表示されます。
- 装飾は200件まで設定できます。
- パステルメールを作成すると、装飾データが自動的に添付データに設定されます。
- 添付一覧から装飾データの添付を解除すると、装飾が解除されます。
- 添付データの件数や容量がオーバーする場合は装飾設定できません。
- 送信／受信したパステルメールを表示中にサブメニューから「通常表示」を選択すると、装飾が一時的に解除されます。元に戻すには、「装飾表示」を選択します。
- 送信／受信したパステルメールを表示中にサブメニューから「装飾データ削除」を選択すると、装飾データが削除され、装飾が解除されます。

アポメールを作成する

スケジュールデータを添付したEメールが作成できます。

1　Eメールメニューから「アポメール」を選び [選択] ▶「一覧から選択」を選び [選択]

⇒カレンダーが表示されます。

2　[一覧] ▶添付するデータを選び [添付]

⇒件名に「【スケジュール】」、本文に「スケジュールに登録してね！」が入力された送信メール作成画面が表示されます。

補　足

- 手順1で「新規作成」を選択した場合は、スケジュール登録画面が表示されます。スケジュール作成後**[添付]**を押します。
- スケジュールの作成については、「カレンダー機能を使う」（P.328）をご参照ください。

他の機能からEメールを作成する

以下の機能からEメールを作成することができます。

ペア機能（P.87）
ペアメニュー画面に送信する相手を表示して「Eメール」を選択します。
※**[全員送信]**を押し「はい」を選択すると、ペア相手全員に送信できます。

データフォルダ（P.172）
データフォルダのデータを添付したEメールを作成できます。
データ一覧画面で**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「Eメールへ添付」→「選択添付」と選択します。続けて添付するデータを選択し**[添付]**を押します。
※指定したデータを取り消すときは、選択画面で**[解除]**を押します。
※「1件添付」を選択する場合は、あらかじめ一覧からデータを選んでおきます。
※GPS情報を設定しているデータを選び「1件添付」を選択した場合は、GPS情報を添付するかどうかを選択する画面が表示されます。

プロフィール（P.326）
プロフィールの内容を添付したEメールを作成できます。
詳細表示画面で**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「Eメール新規作成」→「添付」と選択します。

アドレス帳（P.79）
アドレス帳一覧から送信先を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「Eメール新規作成」→「1件を宛先」と選択します。
※選択したアドレス帳に複数のEメールアドレスが登録されている場合は、「1件を宛先」を選択後、Eメールアドレスを選び**[Eﾒｰﾙ]**を押します。**[全選択]**を押すと、登録しているEメールアドレスがすべて宛先に設定されます。
※グループを宛先に設定する場合は、「グループを宛先」を選択し、グループ一覧からグループを選択します。

待受画面でアドレス帳のメモリNo.000～099の下1桁または下2桁を入力し ✉ を押すと、登録しているEメールアドレスを宛先としたEメールを作成できます。（速メール）

アドレス帳の内容を添付したEメールを作成できます。
アドレス帳一覧画面で**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「Eメール新規作成」→「添付」→「選択添付」と選択します。続けて添付するデータを選択し**[添付]**を押します。
※指定したデータを取り消すときは、選択画面で**[解除]**を押します。
※データは50件まで選択できます。
※「1件を添付」を選択する場合は、あらかじめ一覧からデータを選んでおきます。

フォト／ムービー（P.152、154）
撮影したフォト／ムービーを添付したEメールを作成できます。
フォト／ムービー撮影後**[Eﾒｰﾙ]**を押します。

マイボイス録音（P.346）
録音した音声を添付したEメールを作成できます。
音声録音後「Eメールへ添付」を選択します。

フォトミキサー（P.346）
作成したデータを添付したEメールを作成できます。
データ作成後、**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し「Eメールへ添付」を選択します。

スケジュール／タスクリスト／日記帳（P.328、334）
スケジュール／タスクリスト／日記帳の内容を添付したEメールを作成できます。
スケジュール／タスクリスト／日記一覧画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「Eメールへ添付」→「選択添付」と選択します。続けて添付するデータを選択し[添付]を押します。
※指定したデータを取り消すときは、選択画面で[解除]を押します。
※データは50件まで選択できます。
※「1件添付」を選択する場合は、あらかじめ一覧からデータを選んでおきます。

メモ帳（P.340）
メモ帳の内容を添付したEメールを作成できます。
メモ一覧画面で添付するメモを選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「Eメールへ添付」を選択します。

OCR機能（P.170）
OCR機能で読み取ったEメールアドレスや文字列からEメールを作成できます。
認識データ一覧からデータを選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「Eメール作成」を選択します。

Eメール

補　足

- 著作権が設定されているデータは添付できません。
- プロフィール、アドレス帳、スケジュール、日記帳に画像が含まれている場合、画像ありで添付するかを確認するメッセージが表示されます。また、画像に著作権が設定されていたり、添付可能容量を超えている場合は、画像なしで添付するかを確認するメッセージが表示されます。
- アドレス帳やプロフィールにGPS情報を設定している場合、「GPS情報を引用」を選択すると、GPS情報（URL）が本文に入力された送信メール作成画面が表示されます。また、フォトやムービーにGPS情報を設定している場合も、本文にGPS情報（URL）が入力されます。

文中のEメールアドレスからEメールを作成する（Mail to）

EメールおよびCメールの本文中にEメールアドレスが含まれている場合、そのEメールアドレスを宛先としたEメールを作成することができます。

1　本文中のEメールアドレスを選び ◉ [選択] ▶ 「Eメール作成」を選び ◉ [選択]

⇒送信メール作成画面が表示されます。

補　足

- 下記内容にEメールアドレスが含まれている場合も、Eメールを作成することができます。
  - ・アドレス帳の「メモ」（P.80）
  - ・OCR機能の「認識データ」（P.170）
  - ・スケジュールの「詳細」（P.328）
  - ・メモ帳（P.340）
  - ・プロフィールの「メモ」（P.327）

Eメールを受信する

Eメールが送られてくると…

受信中はアニメーションが表示され、受信が終わるとEメール受信音が鳴り、差出人名（名前またはEメールアドレス）と件名が表示されます。待受画面に戻ると、ポップアップ表示でお知らせします。

※ は、ペア相手からのメールの場合に表示されます。

補　足

- メール受信方法（P.96）および添付自動受信（P.96）の設定内容でメールを受信します。
- バックグラウンド受信（P.95）が「ON」に設定されていると、他の機能を利用中でもEメールを自動受信します。バックグラウンド受信中は、画面上部に が表示されます。ただし、通話中や通信中、EZアプリ起動中など操作中の機能や状態によっては、バックグラウンド受信できない場合や、メール本文のみ受信し添付データが受信できない場合があります。
- HTMLパートを含んだメールは正しく受信できない場合があります。
- メールの受信中に受信ボックス／インフォボックスの空き容量がなくなると、受信ボックス内の既読メール／インフォボックス内のメッセージが古い順に削除されます。（受信ボックス内の未読／本文未受信／保護メールは削除されません。インフォボックス内のメッセージは未読既読にかかわらず削除されます）削除できる既読メール／メッセージがなくなると、受信を中止して不要なメールを削除する旨のメッセージが表示されます。
- メール自動受信（P.95）を「OFF」に設定しているときは、サーバにメールが届いたことをお知らせ音（P.299）とポップアップ表示でお知らせします。「ｻｰﾊﾞｰにﾒｰﾙあり」を選び ◎ を押してEメールを受信してください。
- 受信状況および受信データにより正しく受信されなかった場合でも、通信料がかかる場合があります。
- 一度に2件以上受信したときや、オートロック／とじるとロック／メール制限を設定しているときは、Eメール受信時の差出人名・件名表示はありません。

受信したEメールを確認する

1　Eメールを受信後ポップアップから「Eメール ×件」を選び
▶フォルダを選び ◎ [選択]

⇒受信メール一覧が表示されます。

2　メールを選び ◎ [表示]

⇒メールの内容が表示されます。

※ [＊] ／ [＃] で前後のメールを表示できます。

補　足

- フォルダ一覧画面では、新着メールが保存されたフォルダの色が変わり、✓と未読メール数が表示されます。
  ※表示件数切替（P.120）の設定により、アイコンと件数の表示内容は異なります。
- 受信した内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 文字数が多いメールの場合、表示に時間がかかることがあります。
- 本文の文字数が全角5000文字（半角10000文字）を超えるメールを受信すると、サーバで超過分が削除され、本文末尾にコメントが付加されます。

サーバへ新着メールの問い合わせをする

メールサーバへ新しいメールが届いているかを確認します。メール自動受信（P.95）を「OFF」に設定している場合や電波の届かない場所にいた場合などに、任意のタイミングで受信できます。

1　Eメールメニューから「新着メール問合せ」を選び◉[選択]

⇒新着メールがある場合は、Eメールを受信したあと、受信フォルダ一覧が表示されます。新着メールがない場合は「新着Eメールはありません」と表示されます。

本文未受信のメールを受信する

メール受信方法（P.96）の設定により、差出人名と件名のみ受信しているメールの本文および添付データを受信します。

■1件ずつ受信する

1　受信メール一覧から本文未受信のメールを選び◉[受信]

⇒受信完了後、メールの内容が表示されます。

■選択して受信する

1　受信メール一覧画面で アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶ 「選択受信」を選び◉[選択]

⇒本文を受信していないメールの一覧が表示されます。

2　受信するメールを選び◉[選択]

※10件まで選択できます。
※選択を取り消すときは**[解除]**を押します。

3　アプリ [受信]

補　足

- 選択受信で一度に選択できる件数は10件までですが、選択するごとに受信ボックスの空き容量と比較するため、選択後容量オーバーになる場合は、エラーメッセージが表示されます。

添付データを確認する

メールに添付されたデータは、添付自動受信（P.96）の設定内容に従い、5件（1件あたり685KB以内）まで受信できます。受信後、受信メール表示画面で添付データを選び**[再生]**を押すと、データが再生されます。受信した添付データは、データフォルダに保存されます。

未受信の添付データを受信する

添付自動受信（P.96）を「OFF」に設定している場合など自動受信ができなかったときに、未受信の添付データを手動で受信できます。

1 受信メール表示画面で未受信の添付データを選び ◉ [受信]

⇒添付データの受信を開始します。
受信完了後に**[再生]**を押すと、データが再生されます。

補　足

- 添付データの受信には時間がかかる場合があります。また、受信状況によっては添付データが受信できない場合もあります。
- 受信メール一覧および受信メール表示画面で表示される添付データアイコンは、データの種類・状態により異なります。(P.117)
- データフォルダに空き容量がない場合は、データ削除の実行を確認するメッセージが表示されます。「はい」を選択し不要なデータを削除すると、受信ができます。(P.188)
- 受信した添付データをデータフォルダから削除した場合、その添付データは未受信の表示になります。
- インライン再生（P.96）を「ON」に設定しているときは、音声／静止画データがインライン再生で再生されます。
- 添付データを再生中に**[登録]**を押すと、再生中のデータを各種機能に登録することができます。
- 受信、確認できるデータは次の通りです。

データの種類	拡張子	インライン再生
ピクチャ	.png .jpg .jpeg .gif .bmp	○
マルチメディア	.mmf	○※1
	.m3f .mqf	×
ボイス	.qcp .hvs	○
アドレス帳／プロフィール	.vcf	×
スケジュール／日記帳／タスクリスト	.vcs	×
ムービー	.amc .3gp .3g2	×
装飾データ※2	.ntl	×
Flash®	.swf	×
プレイリスト	.kpl	×
メモ帳／テキスト	.txt	×

※1：音声のみ
※2：装飾データは受信ボックスに保存されます。内容は確認できません。

インフォボックス

インフォボックスには、EZホットインフォ（通信料のかからない広告付きメッセージ）が保存されます。保存可能件数・容量は受信ボックスと共有です。

インフォボックスのメッセージを確認する

1 Eメールメニューから「インフォボックス」を選び ◉ [選択]

⇒メッセージ一覧が表示されます。

2 メッセージを選び ◉ [表示]

補　足

- EZホットインフォの差出人アドレスは表示されません。
- 待受画面に表示される受信メールの件数には、EZホットインフォのメッセージも含まれます。
- 待受画面に表示される受信メール件数と、実際の受信ボックス内の新着メール数＋インフォボックス内の新着メッセージ数とで件数が異なる場合があります。これは、受信ボックス・インフォボックスの空き容量がない場合に新着メッセージの一部が押し出されて削除されたことによるものです。
- 30日以上経過した本文未受信のメッセージは、サーバから削除されます。

送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス

送信ボックスは、送信済み、未送信、送信失敗のEメールを最大350件または750KBまで保存できます。受信ボックスは、受信したEメールを最大700件または1500KBまで保存できます。
なかよしボックスでは、特定の相手との送受信メールを保存できます。

Eメールを確認する

例）受信ボックスのメールを確認する

1 Eメールメニューから「受信ボックス」を選び ◉ [選択]

⇒フォルダ一覧が表示されます。
※送信ボックスの場合は、送信メール一覧が表示されます。手順3の操作を行ってください。

2 フォルダを選び ◉ [選択]

⇒フォルダ内受信メール一覧が表示されます。

3 メールを選び ◉ [表示]

⇒メールの内容が表示されます。
※ [*] ／ [#] で前後のメールを表示できます。

補足

- お買い上げ時、受信ボックスのメインフォルダには、「au style」のご案内メールが保存されています。ご案内メールは削除できますが、オールリセット（P.322）を行うと、再度受信ボックスに表示されます。
- フォルダ表示（P.96）を「OFF」に設定している場合は、Eメールメニューから「受信ボックス」を選択すると、受信メール一覧が表示されます。
- 送信ボックスの空き容量がなくなると、保護されているメールを除く古い送信済みメールから削除されます。
- **送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックスのEメールを削除するには**
  「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
  ※受信ボックスのすべてのメールを削除する場合は、フォルダ表示（P.96）を「OFF」に設定してから「全件削除」を選択してください。
  ※送信ボックス／受信ボックスのEメールを削除すると、なかよしボックスのメールも削除されます。

《メール一覧画面の見かた》

送信ボックス

受信ボックス

①メールNo.

②送信メールの状態アイコン
…送信済み
…未送信
…送信失敗
…サーバにメールなし

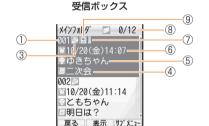
③受信メールの状態アイコン
…既読
…未読
…本文未受信
…サーバにメールなし

④件名
※件名を設定していない場合は（non　title）と表示されます。

⑤宛先／差出人
※アドレス帳に名前とEメールアドレスを登録している場合は、名前が表示されます。

⑥メール送信／受信日時

⑦保護アイコン

⑧メール件数
・未送信件数（送信失敗を含む）／総保存件数
・未読件数（本文未受信を含む）／総保存件数

⑨添付データアイコン

<送信メール>

	ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞにあり	ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞになし
動画		
音声		
静止画		
プレイリスト		
装飾データ※1		－
その他のデータ		

※1：装飾データは送信ボックスに保存されている場合に表示されます。

<受信メール>

	受信済み	未受信	ｻｰﾊﾞになし	再生不可
動画				
音声				
静止画				
プレイリスト				
装飾データ				
その他のﾃﾞｰﾀ				

・複数の添付データがある場合、表示の優先順は上記表の並び順となります。

送信ボックスのEメールを編集する

1 送信メール表示画面で [サブメニュー] ▶「編集」を選び ◉ [選択]

⇒送信メール作成画面が表示されます。

補　足

- 送信済みメールや保護メールを編集する場合は、「コピーして編集」を選択します。
- 送信しないで保存する場合は、編集後の送信メール作成画面でサブメニューから「上書き保存」または「新規保存」を選択します。

受信したEメールに返信する

受信したEメールにコメントを付けて返信することができます。

1 受信メール表示画面で [返信]

⇒件名に「Re:」が付加された送信メール作成画面が表示されます。

補　足

- 宛先には、差出人の名前またはEメールアドレスが自動的に入力されます。差出人が返信先アドレスを設定している場合は返信先アドレスが入力されます。
- 受信したEメールに複数の宛先（5件まで）が設定されている場合、受信メール表示画面でサブメニューから「全員へ返信」を選択すると、差出人がToに、自分以外の受信者全員（Bccを除く）がCcに設定されます。また、受信したEメールに6件以上の宛先がある場合に「全員へ返信」を選択すると、エラーメッセージを表示後、宛先一覧選択画面が表示され、返信する宛先を選択することができます。
- 返信メール引用（P.99）を「ON」に設定している場合、本文と引用文の合計が全角5000文字（半角10000文字）を超えて入力することはできません。
- パステルメールに返信する場合、引用文の装飾は解除されます。

受信したEメールを転送する

サーバにあるEメールをそのまま転送したり、Eメールの本文のみを転送することができます。

1 受信メール表示画面で [サブメニュー] ▶「本文転送」または「転送」を選び

◉ [選択]

⇒件名に「Fw:」が付加された送信メール作成画面が表示されます。

補　足

- 「転送」を選択した場合、本文および添付データはサーバ側で付加して転送されます。「本文転送」を選択した場合は、受信メールの本文を付加して転送されます。
- 元メールがサーバから削除されている場合は、エラーメッセージが表示され転送できません。
- パステルメールは「本文転送」が選択できます。このとき、装飾は解除されます。

受信ボックス／なかよしボックスのフォルダに関する機能を設定する

受信ボックスに振り分け条件を設定する

受信したEメールを送信者ごとに各フォルダ（1～9）に振り分けることができます。振り分け条件に設定できるアドレスは、フォルダ全体で250件までです。

1 **Eメールメニューから「受信ボックス」を選び ◉ [選択]**

⇒フォルダ一覧が表示されます。

2 **フォルダ（1～9）を選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「振り分け登録」を選び ◉ [選択]**

⇒振り分け登録一覧画面が表示されます。

3 **◉ [編集] ▶ 入力方法を選択してアドレスを入力する**

4 **[確定]**

補　足

- メインフォルダに振り分け条件を設定することはできません。
- 振り分け条件に一致しないEメールは、メインフォルダに保存されます。
- 振り分け条件にドメイン（@ezweb.ne.jpなど）も入力できます。
- アドレス詳細表示画面（P.122）やメール本文中のEメールアドレスを選択し、「振り分け登録」を選択して設定することもできます。
- **振り分け条件を変更するには**
  振り分け登録一覧画面でアドレスを選び**[編集]**を押し、入力方法を選択→「はい」と選択してアドレスを入力し直します。
- **振り分け条件を削除するには**
  振り分け登録一覧画面で削除するアドレスを選び**[削除]**を押し、「はい」を選択します。

なかよしボックスに振り分け条件を設定する

なかよしボックスのフォルダに相手のEメールアドレスを登録しておくと、送受信したEメールを相手ごとに各フォルダ（1～10）に振り分けることができます。登録できるEメールアドレスは、1つのフォルダに1件です。

1 **Eメールメニューから「なかよしボックス」を選び ◉ [選択]**

⇒フォルダ一覧が表示されます。

2 **フォルダ（1～10）を選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「なかよし登録」を選び ◉ [選択]**

※以降の操作は受信ボックスの振り分け登録と同じです。

Eメール

補　足

- フォルダごとに登録しているEメールアドレスを送信メールの宛先に複数設定して送信した場合は、それぞれのフォルダに同じメールが保存されます。
- メール一覧画面では、送信メール／受信メールを ／ で区別しています。
- 登録しているEメールアドレスを削除すると、保存されているEメールもフォルダから削除されます。

フォルダ名を変更する

フォルダ名を全角8文字（半角16文字）以内で変更することができます。

1 フォルダ一覧からフォルダを選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フォルダ名編集」を選び [選択]

2 フォルダ名を編集し [確定]

メールを再度振り分ける

受信ボックスの振り分け条件を変更した後などに、条件が一致するフォルダにメールを再度振り分けることができます。

1 フォルダ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「メール再振り分け」を選び [選択]

2 「はい」を選び [選択]

⇒条件が一致したフォルダにメールが振り分けられます。

補　足

- なかよしボックス内のメールを再振り分けすることはできません。

フォルダ内のメールを削除する

1 フォルダ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「全件削除」を選び [選択]

2 ロックNo.を入力し [確定]▶「はい」を選び [選択]

件数表示を切り替える

フォルダ内のメール件数表示を、メールの種類表示または件数表示なしに切り替えることができます。

1 フォルダ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「表示件数切替」を選び [選択]

2 表示方法を選び [選択]

フォルダを並べ替える

フォルダの位置を並べ替えることができます。

1 フォルダ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フォルダ並べ替え」を選び [選択]

2 移動するフォルダを選び [選択]▶移動先を選び [確定]

3 [完了]

フォルダの設定をリセットする

選択したフォルダの振り分け条件やフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻します。

1 フォルダ一覧からフォルダを選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フォルダ設定リセット」を選び [選択]

2 「はい」を選び [選択]

補　足

- リセットを行っても、フォルダ内のメールはそのまま残ります。メール再振り分けを行ってください。

受信メールを別のフォルダへ移動する

1 Eメールメニューから「受信ボックス」を選び [選択]▶フォルダを選び [選択]

⇒受信メール一覧が表示されます。

2 [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フォルダ移動」を選び [選択]

3 移動方法を選択する

1件移動
メール一覧画面で選択したメールを移動します。

選択移動
一度に20件までのメールを移動できます。移動するメールを選択し**[実行]**を押します。
※指定したメールを取り消すときは、メール選択画面で**[解除]**を押します。

全件移動
フォルダ内のメールをすべて移動します。

4 移動先フォルダを選び [選択]▶「はい」を選び [選択]

メールを保護／保護解除する

保存している送信／受信メールを誤って削除したり、新しいメールを保存したことにより削除されないように、メールを保護することができます。
送信ボックス容量の50%または175件まで、受信ボックス容量の50%または350件まで保護することができます。

1 **送信／受信メール一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「選択保護／解除」を選び [選択]**

⇒メール選択画面が表示されます。

2 **保護するメールを選び [保護]**

⇒保護したメールに が表示されます。
※選択を取り消したり保護を解除する場合は、保護したメールを選び**[解除]**を押します。

3 **[完了]**

補　足

- 送信／受信メール表示画面で保護または保護解除をする場合は、サブメニューから「保護」または「保護解除」を選択します。

メールの宛先や差出人を確認する

送信メールの宛先（To、Cc、Bcc）に設定されているアドレス、受信メールの差出人や返信先、宛先（To、Cc）に設定されているアドレスを確認できます。

1 **送信／受信メール一覧画面または送信／受信メール表示画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「アドレス詳細表示」を選び [選択]**

⇒アドレス詳細表示画面が表示されます。

補　足

- 送信／受信メール表示画面で宛先／差出人を選択して表示することもできます。
- アドレス詳細表示画面でアドレスを選択して、以下の操作を行うことができます。
  ・Eメール作成（P.106）　・アドレス帳へ登録（P.82）　・振り分け登録（P.119）
  ・拒否リストへ登録　・アドレスコピー
  ※「拒否リストへ登録」を行うと、選択したEメールアドレスがアドレスフィルター（個別拒否設定）の個別指定先に登録され、メールの受信を拒否することができます。
- メール１件あたりの情報量によって、すべてのアドレスを表示できない場合があります。
- 受信メール一覧画面でサブメニューから「差出人・件名詳細」を選択して、差出人および件名の詳細を確認することもできます。

メールの表示方法を変更する

メールの並び順を切り替える

送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックスのメールの並び順を一時的に切り替えることができます。

1 送信／受信メール一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「ソート」を選び ◉ [選択]

2 ソート方法を選び ◉ [選択]

送信ボックス	日付順、アドレス順、件名順、保護順、未送信順
受信ボックス	受信順、アドレス順、件名順、保護順、未読順
なかよしボックス	日付順、件名順、保護順、未読順、未送信順

補　足

●通常は、送信ボックス／なかよしボックスが「日付順」、受信ボックスが「受信順」で表示されます。

メール一覧画面の表示方法を変更する

送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス／インフォボックスのメール一覧画面の表示方法を変更することができます。

1 送信／受信メール一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「表示切替」を選び ◉ [選択]

2 表示方法を選び ◉ [選択]

送信／受信ボックス	4行表示、3行表示、１行表示（件名）、１行表示（名前）
なかよしボックス	１行表示、4行表示（大）、4行表示（小）、5行表示
インフォボックス	3行表示、2行表示、１行表示

補　足

●各メール一覧画面で # を押して、表示方法を変更することもできます。

Eメール

メールの本文・件名を範囲指定する

1 **送信／受信メール表示画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「範囲指定」を選び [選択]**

2 **最初の文字にカーソルを合わせ [確定]▶最後の文字にカーソルを合わせ [確定]**

⇒コピー／単語登録／英単語辞書引きが行えます。
※以降の操作は、P.73をご参照ください。

補 足

- 件名を範囲指定する場合は、送信／受信メール表示画面で件名を選択してから範囲を指定します。
- 装飾設定されている文字列を範囲指定した場合、装飾情報は反映されません。

メールを検索する

送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス内のメールを、指定した条件で検索して表示することができます。

1 **送信／受信メール一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「検索」を選び [選択]**

⇒検索方法選択画面が表示されます。

2 **検索方法を選択して検索する**

アドレス
Eメールアドレスを入力して検索します。Eメールアドレスを入力し**[確定]**を押すと、該当するメールが一覧表示されます。

件名
件名を入力して検索します。件名を入力し**[確定]**を押すと、該当するメールが一覧表示されます。

添付ファイル
添付データのあるメールが一覧表示されます。

補 足

- なかよしボックスでは、検索方法が「受信メール」「送信メール」「件名」「添付ファイル」になります。
- 受信ボックスおよびなかよしボックスでは、フォルダ内のメールが検索対象となります。
- 受信ボックス全体のメールを検索する場合は、フォルダ表示（P.96）を「OFF」に設定してください。
- 検索結果が表示されている画面でサブメニューから「検索」を選択すると、以下の操作が行えます。
  - ・絞り込み検索：検索結果を対象に再度検索を行う
  - ・検索状態解除：検索を行う前のメール一覧画面に戻す

メールの文字サイズを変更する

送信／受信メールを表示したときの文字サイズを一時的に変更することができます。

1 **送信／受信メール表示画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「文字サイズ」を選び [選択]**

⇒文字サイズ選択画面が表示されます。

2 **文字サイズを選び [選択]**

※「極小」「小」「標準」「大」から選択できます。

補　足

- メール表示画面を終了すると、設定は解除されます。

Cメール

Cメールとは、auの「Cメール」対応携帯電話どうしで、電話番号をアドレスとしたメールのやりとりができるサービスです。

Cメールについて

- 漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字を使用して、全角50文字（半角100文字）までのメッセージを作成して送信することができます。
- 送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。
- 「Cメール安心ブロック機能」により、Cメール本文内に接続先URL（http://□□□、https://□□□）や電話番号が含まれるメールを受信拒否することができます。「Cメール安心ブロック機能」は、ご利用開始時から設定が有効となっております。接続先URLや電話番号を本文内に含むメールを受信されたい場合は、本機能の解除設定を行ってください。（P.135）
- 相手が電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないなどの理由でメール送信ができなかった場合は、au電話の操作により以下の選択ができます。
  - ・Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
  - ・メール送信を中止する。

<Cメールの基本的な流れ>

Cメールを作成して送信する（P.129）

Cメールセンター

Cメールを受信する
受信したCメールを確認（P.132）

補　足

- 受信フィルターを設定することにより、迷惑メールの受信を拒否することができます。（P.128）
- 受信メールや登録メールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
- 電池残量が無くなってから20日間以上充電を行わず放置していた場合や、電池パックを1週間以上取り外した状態で放置した場合は、登録内容が消失することがありますのでご注意ください。
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- Cメールに関する機能のお買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

Cメールメニューを表示する

1 待受画面で（1秒以上押す）

新規作成	Cメールを作成・送信（P.129）
受信ボックス	受信したCメールを保存 ※未読のメールがあるときは、件数を表示（P.132）
送信ボックス	送信したCメールを保存 ※未送信および送信失敗メールがあるときは、件数を表示（P.132）
Cメール設定	Cメールに関する機能を設定（P.127）

補　足

- [切替]を押すと、Cメールメニューがリスト表示に切り替わります。
- [Eﾒｰﾙ]を押すと、Eメールメニューに切り替わります。（P.94）

Cメール設定

1 Cメールメニューから「Cメール設定」を選び [選択]

⇒Cメール設定メニューが表示されます。

署名を設定する

送信メール本文の最後に付加する名前や文章を設定します。

1 Cメール設定メニューから「署名」を選び [選択] ▶ 「ON」を選び [選択]

2 署名を入力し [確定]

※全角40文字（半角80文字）まで入力できます。

蓄積機能を設定する

送信できなかったCメールを、Cメールセンターに蓄積する方法を設定します。

1 Cメール設定メニューから「蓄積機能」を選び [選択] ▶ 蓄積方法を選び [選択]

選択蓄積：送信できなかったときに、蓄積確認画面が表示されます。
自動蓄積：送信できなかったときに、自動的にCメールセンターに蓄積されます。

受信フィルターを設定する

受信フィルターを設定すると、指定した電話番号からのCメールやアドレス帳に登録していない相手からのCメール、電話番号非通知のCメールおよびEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

1 **Cメール設定メニューから「受信フィルター」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定]**

2 **項目を選択して設定する**

指定番号
指定した電話番号からのCメールを自動削除します。10件まで登録できます。
「指定番号」を選び ◉ [選択] ▶「指定番号一覧」を選び ◉ [選択] ▶ 登録No.を選び ◉ [選択] ▶ 電話番号を入力し ◉ [確定] ▶ 〔完了〕▶「はい」を選び ◉ [選択]
※電話番号入力画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、アドレス帳や送信／受信履歴を呼び出して入力することができます。
※指定番号を登録しないと「設定」を「ON」にできません。

アドレス帳登録外
アドレス帳に登録していない相手からのCメールを自動削除する（ON）／しない（OFF）を設定します。

非通知
電話番号非通知のCメールを自動削除する（ON）／しない（OFF）を設定します。

Eメールお知らせ
Eメールお知らせを自動削除する（ON）／しない（OFF）を設定します。

受信・送信履歴を確認する

受信履歴および送信履歴の一覧を表示して内容の確認や削除ができます。

1 **Cメール設定メニューから「受信・送信履歴」を選び ◉ [選択] ▶「受信履歴」または「送信履歴」を選び ◉ [選択]**

⇒受信履歴または送信履歴（最新の10件まで）が一覧表示されます。
※[詳細]を押すと、選択している履歴の詳細が表示されます。

補　足

● **署名**
・署名もメール本文の文字数にカウントされ、本文入力の際に編集／削除ができます。
・登録した署名は、設定を「OFF」にしていても、メール本文入力中にサブメニューから呼び出すことができます。

● **蓄積機能**
・Cメールセンターに蓄積したCメールは、相手が受信できる状態になると送信されます。

●**受信フィルター**

・受信フィルターを設定しても相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。
・「非通知」を「ON」に設定すると、ぷりペイド専用電話から送信されたCメールは自動的に削除されますのでご注意ください。
・指定番号を削除するには、指定番号一覧画面でサブメニューから削除方法を選択して削除します。操作方法については、「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

●**受信・送信履歴を削除するには**

受信／送信履歴一覧画面でサブメニューから削除方法を選択して削除します。操作方法については、「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

Cメールを作成して送信する

1 Cメールメニューから「新規作成」を選び ◉ [選択]

⇒送信メール作成画面が表示されます。

2 To を選び ◉ [編集]

⇒宛先入力選択画面が表示されます。

3 入力方法を選択して宛先を入力する

ペア呼出
ペアー覧から送信する相手を選択します。

アドレス帳呼出
アドレス帳一覧から送信する相手を選択します。
※複数の電話番号を登録しているときは、送信する番号を選び **[選択]** を押します。

受信履歴呼出
受信履歴一覧から送信する相手を選択します。

送信履歴呼出
送信履歴一覧から送信する相手を選択します。

電話番号貼付
電話番号貼付一覧から送信する相手を選択します。

直接入力
電話番号を直接入力します。

4 ✎ を選び ◉ [編集] ▶ 本文を入力し ◉ [確定]

※全角50文字（半角100文字）まで入力できます。
※送信しないで保存する場合は、サブメニューから「送信ボックスへ保存」を選択します。

5 ✉ [送信]

⇒Cメールの送信が開始されます。
送信が完了すると「相手にメールが届きました」と表示され、送信済みメールとして送信ボックスに保存されます。

補　足

- 電話番号を直接入力する際、入力中にサブメニューから「プレフィックス付加」を選択すると、P.350で登録した番号を電話番号の先頭に付加できます。
- メール作成中に 電源 や クリア・マナー を押すと、保存を確認するメッセージが表示され、「はい」を選択すると未送信メールとして送信ボックスに保存されます。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。
- 送信中に**[中止]**を押すと送信を中止し、未送信メールとして送信ボックスに保存されます。
- 相手が電波の届かないところにいるときや電源が入っていないなどの理由で送信できなかった場合は、蓄積を確認するメッセージが表示され、「はい」を選択した場合はCメールセンターへ蓄積され、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信されます。「いいえ」を選択した場合や30秒間何も操作しなかった場合は、送信失敗メールとして送信ボックスに保存されます。蓄積機能（P.127）を「自動蓄積」に設定している場合、送信できなかったメールは自動的にCメールセンターに蓄積されます。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信したときに、受信側で一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- 発信者番号を通知せずにCメールを送信することはできません。
- 契約期間などの条件により、送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3000通／月
ぷりペイド専用電話をご利用のお客様	
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6000通／月
「スマイルハート割引」ご加入のお客様	

- W42SAがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は以下のとおりです。
  ①「Cメールを作成して送信する」（P.129）の手順1～4の操作をする
  ②**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押す
  ③「ぷりペイド送信」を選び**[選択]**を押す
  ※ぷりペイド送信では相手に発信者番号が通知されます。（送信先がぷりペイド専用電話およびC100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの場合は通知できません）
  ※ぷりペイド送信で送信できる絵文字は「 」「 」「 」「 」の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースに変換されて送信されます。
  ※一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます。（ぷりペイドの度数は減りません。）

他の機能からCメールを作成する

ペア機能（P.87）

ペアメニュー画面に送信する相手を表示して「Cメール」を選択します。

アドレス帳（P.79）

アドレス帳一覧から送信する相手を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「Cメール新規作成」を選択します。
※複数の電話番号を登録しているときは、送信する番号を選び**[Cﾒｰﾙ]**を押します。

待受画面でアドレス帳のメモリNo.000～099の下１桁または下2桁を入力し を１秒以上押すと、登録している電話番号を宛先としたCメールを作成できます。（速メール）
※複数の電話番号を登録しているときは、送信する番号を選び**[選択]**を押します。

発信／着信履歴（P.60）

発信／着信履歴一覧から履歴を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「Cメール新規作成」を選択します。

Cメールを受信する

以下のメールを受信できます。
- Cメール：Cメール対応のau電話からのメール
- Eメールお知らせ：Eメール形式のお知らせメール

■配信されるタイミング

- **Cメール蓄積後すぐに配信**
  新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
- **リトライ機能による配信**
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が切れているなどの理由で蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能でCメールを配信します。
- **通話を終了したときに配信**
  蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW42SAを利用して通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

補　足

- Cメールの受信料は無料です。
- Cメールセンターでは次の通りCメールをお預かりします。

お預かり可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1：Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合などにご注意ください。
※2：蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況や送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。
- W42SAは、おしゃべりモード非対応です。相手の方がおしゃべりモードで送信してきた場合は、通常のCメールとして受信されます。

Cメールをお預かりすると

Cメールセンターは Cメールをお預かりするとすぐにW42SAにCメールを送信します。Cメールセンターから Cメールが送られてくると、Cメール受信（P.299）で設定した受信音が鳴り、画面に差出人名（名前または電話番号）が表示されます。
このとき**[確認]**を押すと、Cメールの内容が表示されます。

Cメール

受信したCメールを確認する

1 **Cメールを受信後ポップアップから「Cメール×件」を選び**

⇒メールの内容が表示されます。

補　足

- オートロック／とじるとロック／メール制限を設定しているときは、Cメール受信時の差出人名表示はありません。
- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

Cメール自動表示機能

ペア相手からCメールを受信すると、本文が自動的に表示されます。

補　足

- 自動表示中にペア相手からCメールを受信すると、表示内容が切り替わります。切替前のメールは自動表示解除後、待受画面にポップアップ表示されます（ が表示されます）。ペア相手以外から受信した場合は自動表示解除後、待受画面にポップアップ表示されます。
- 次の操作を行った場合、自動表示が解除されます。
  - ・**[返信]**を押したとき
  - ・差出人や文中の電話番号・Eメールアドレス・URLを選び**[選択]**を押したとき
  - ・ を押したとき
- オートロック／とじるとロック／メール制限を設定しているときは、自動表示されません。

送信ボックス／受信ボックス

送信ボックスは、送信済み、未送信、送信失敗のCメールを最大50件まで保存できます。
受信ボックスは、受信したCメールを最大100件まで保存できます。

送信ボックス／受信ボックスのCメールを確認する

1 **Cメールメニューから「送信ボックス」／「受信ボックス」を選び [選択]**

⇒送信メール一覧／受信メール一覧が表示されます。

2 **メールを選び [表示]**

⇒メールの内容が表示されます。
※ ／ で前後のメールを表示できます。

補足

- **送信ボックス／受信ボックスのCメールを削除するには**
  「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- 送信／受信メール表示画面で宛先や差出人を選択すると、電話発信や電話番号コピーなどの操作ができます。また、本文中に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合は、それらを選択して電話発信、Eメール作成、EZweb接続などが行えます。
- 送信ボックスの保存件数が50件を超えると、保護されているメールを除く古い送信済みメール→送信失敗メール→未送信メールの順に削除されます。
- 送信メール一覧／メール表示画面でサブメニューから「送信結果」を選択すると、メールの送信結果が確認できます。
- 受信ボックスの保存件数が100件を超えると、保護されたメールを除いて最も古い既読メール→最も古い未読メールの順に削除されます。受信メールが未読メールと保護メールでいっぱいの場合は、未読の古いものから順に削除されますのでご注意ください。なお、削除されたくないメールは、あらかじめ保護（P.134）しておくと便利です。受信したCメールは、定期的に確認して、不要なものから削除することをおすすめします。
- 受信メール一覧／メール表示画面でサブメニューから「受信フィルターへ登録」を選択すると、差出人の電話番号を受信フィルターの「指定番号」に登録することができます。（P.128）

《メール一覧画面の見かた》

送信ボックス

受信ボックス

受信ボックス 0/5
001
10/20(金)14:32
ともちゃん
002
10/20(金)13:16
えみちゃん
003
10/20(金)10:32
返信
表示
サブメニュー

①メールNo.

②送信メールの状態アイコン
…送信済み
…未送信
…送信失敗
…送信失敗後蓄積

③受信メールの状態アイコン
…既読
…未読
…既読Eメールお知らせ
…未読Eメールお知らせ

④宛先／差出人
※アドレス帳に電話番号と名前を登録している場合は、名前が表示されます。
※未送信で宛先を設定していない場合／Eメールお知らせを受信した場合は、（本文の先頭部分）が表示されます。

⑤メール送信／受信日時

⑥保護アイコン

⑦メール件数
・未送信件数（送信失敗を含む）／総保存件数
・未読件数／総保存件数

⑧ぷりペイド送信アイコン
※ぷりペイド送信したメールには が表示されます。

送信／受信メールを編集する

1 送信／受信メール表示画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「編集」を選び ◉ [選択]

⇒送信メール作成画面が表示されます。

補　足

- Eメールお知らせは編集できません。

受信したCメールに返信する

1 受信メール表示画面で [返信]

⇒送信メール作成画面が表示されます。

補　足

- 受信メール一覧画面で**[返信]**を押すことでも返信メールを作成することができます。
- 返信ができるのは、発信者番号通知がされたメールのみです。

メールを保護／保護解除する

送信／受信メールを誤って削除したり、新しいメールを保存したことにより削除されないように、メールを保護することができます。送信メールは25件まで、受信メールは50件まで保護できます。

1 送信／受信メール一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「選択保護／解除」を選び ◉ [選択]

⇒メール選択画面が表示されます。

2 保護するメールを選び ◉ [保護]

⇒保護したメールに が表示されます。
※選択を取り消したり保護を解除する場合は、保護したメールを選び**[解除]**を押します。

3 [完了]

補　足

- 送信／受信メール表示画面で保護または保護解除をする場合は、サブメニューから「保護」または「保護解除」を選択します。

メールの本文をコピーする

1 送信／受信メール表示画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「本文コピー」を選び [選択]

⇒本文がコピーされます。

補　足

- 「範囲指定」を選択すると、本文の一部を選択してコピーすることができます。操作のしかたについては、「メールの本文・件名を範囲指定する」（P.124）をご参照ください。

メールの文字サイズを変更する

送信／受信メールを表示したときの文字サイズを一時的に変更することができます。

1 送信／受信メール表示画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「文字サイズ」を選び [選択]

⇒文字サイズ選択画面が表示されます。

2 文字サイズを選び [選択]

※「極小」「小」「標準」「大」から選択できます。

補　足

- メール表示画面を終了すると、設定は解除されます。

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、Cメール本文内に接続先URLや電話番号が含まれるメールを受信拒否する機能です。
Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっております。接続先URLや電話番号を本文内に含むメールを受信されたい場合は、設定を解除することができます。また、設定状況をCメールで確認できます。

■操作方法

設定を解除する	本文に“解除”と入力して09044440010 へCメール送信
設定を有効にする	本文に“有効”と入力して09044440011 へCメール送信
設定を確認する	本文に“確認”と入力して09044440012 へCメール送信

※送信後、設定完了の案内Cメールが 09044440012 の番号通知で届きます。
※ブロック対象となるCメール
・対象　：通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
・対象外：Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービス

■Cメール安心ブロック機能にて、破棄された場合

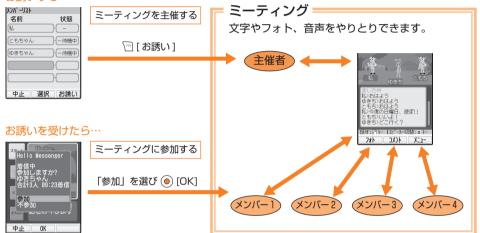
・送信したCメールがCメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。
・本機能によって送信したCメールが破棄された場合、通信料がかかります。
・再送したい場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にて「Cメール安心ブロック機能」を解除いただいてから再送してください。

補　足

● 設定時のCメール送信は無料です。
● 機種変更されたお客様で既に設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。

Hello Messenger

Hello Messengerでできること

「Hello Messenger」とは、Hello Messenger対応のau電話どうしでお好みのキャラクターを使って文字や音声、フォトを自由に組み合わせてミーティングができるサービスです。主催者は、Hello Messengerアプリから、アドレス帳に登録している人の中から最大4人まで選択してミーティングをすることができます。また、アドレス帳、ペア機能、発信履歴・着信履歴、電話番号入力からもHello Messengerを起動してミーティングを開始することができます。

Hello Messengerメニューについて

Hello Messengerを初めてご利用になる場合は、はじめに自分のキャラクターを選択します。

1 待受画面で ◉ ▶「Hello Messenger」を選び ◉ [選択]

2 ◉ [OK] ▶ キャラクターを選び ◉ [設定]

⇒Hello Messengerメニューが表示されます。

スタート	お誘いするメンバーを選択してミーティングを開始（P.139）
コメントログ	ミーティングの履歴（最新の10件）を表示（P.144）
ヒント	Hello Messengerの基本的な操作などを表示（P.138）
オプション	Hello Messengerの各種設定（P.145）

補　足

- Hello Messenger起動中、着信があった場合は、Hello Messengerが中断されます。なお、ミーティング中の場合は、ミーティングから退出します。
- ハロー制限（P.318）を設定中は、Hello Messengerの起動時にロックNo.の入力が必要です。
- Hello Messengerを頻繁に利用する場合、使用環境・利用場所の電波状態などによって、ご利用可能時間が短くなることがあります。
- 機能リセットまたはオールリセットを行うと、自分のキャラクターがリセットされます。次回Hello Messenger起動時に自分のキャラクターを選択し直してください。
- Hello Messengerは、最小2人〜最大5人でご利用いただけるサービスです。
- Hello Messengerは、ハンズフリー対応機器などを介して利用することはできません。

ヒントを表示する

Hello Messengerの基本的な操作方法や、知っておくと便利な機能を表示できます。

1 Hello Messengerメニューから「ヒント」を選び ◉ [選択]

2 項目を選び ◉ [選択]

メンバーとミーティングをする

<ミーティングの主催者について>

ミーティングは、ミーティングを開始する人（主催者）とミーティングに誘われた人（メンバー）で行われ、主催者とメンバーで、できることが異なります。

操　作	主催者	メンバー
メンバーリストの作成	○	×
メンバーのお誘い、追加／削除	○	×
文字メッセージの送受信	○	○
フォトの送受信	○	○
音声での会話	○	○
メンバーを再度お誘いする	○	×
ミーティングから退出	○	○
退出したミーティングに再度参加する	○	○

補　足

- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかることがあります。
- 文字メッセージやフォトの送受信には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。

メンバーリストを作成する

ミーティングにお誘いするメンバーをアドレス帳やグループ、ハローランキング（以前ミーティングにお誘いしたメンバー、またはお誘いを受けたメンバー）から選択してメンバーリストを作成します。また、アドレス帳、ペア機能、発信履歴・着信履歴、電話番号入力からもHello Messengerを起動してメンバーリストを作成することができます。
※グループの設定方法についてはP.146をご参照ください。

1 Hello Messengerメニューから「スタート」を選び ◉ [選択]

2 メンバーのお誘い方法を選択してメンバーリストを作成する

メンバーリスト画面

メンバーリスト	
名前	状態
私	－
えりちゃん	－待機中
ともちゃん	－待機中
みさちゃん	－待機中
ゆきちゃん	－待機中
中止	お誘い

アドレス帳
アドレス帳から選択します。

ハローランキング
ランキングリストから選択します。
※ランキングリストは、ミーティングをした回数が多い相手を多い順に20件まで表示します。

グループ
グループから選択します。
※グループから一部のメンバーを解除する場合は、**[詳細]**→解除するメンバーを選び**[解除]**→**[確定]**と押します。

補　足

- メンバーリストに登録できる人数は、自分も含めて5人までです。メンバーリストの１番目には自分の名前（プロフィールに名前を登録していない場合は「私」）が表示され、変更／削除することはできません。
- メンバーを削除する場合は、削除するメンバーを選び**[削除]**を押し、「はい」を選択します。
- メンバーを変更する場合は、変更するメンバーを削除してから新しいメンバーを選択し直してください。
- アドレス帳制限（P.318）を設定している場合、「アドレス帳」からメンバーを選択するときは、ロックNo.の入力が必要です。
- アドレス帳に同じ電話番号を別の名前で複数登録している場合、メンバーリスト画面にはメモリNo.が若い方の名前が表示されます。
- アドレス帳の電話番号が11桁以外で登録されている場合は、メンバーリストに登録できません。ただし、11桁の電話番号の先頭に特番（184、186、131、1452、1401、1612）が付加されている場合は、特番を除いてメンバーリストに登録します。（特番の機能は無効となります）

他の機能からメンバーリストを作成する

発信／着信履歴（P.60）
発信／着信履歴一覧から履歴を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「Hello Messenger」を選択します。

アドレス帳（P.79）
アドレス帳一覧からアドレス帳を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「Hello Messenger」を選択します。
※複数の電話番号を登録しているアドレス帳を選択した場合は、 ◎ で電話番号を選択します。

ペア機能（P.87）
ペアメニュー画面にペア相手を表示して「Hello Messenger」を選択します。

補　足

- 待受画面で電話番号を入力して[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「Hello Messenger」を選択してメンバーリストを作成することもできます。

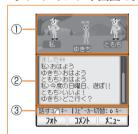
メンバーをミーティングにお誘いする

メンバーリストに登録した相手をお誘いして、ミーティングを開始します。

1 メンバーリスト画面で [アプリ] [お誘い]

⇒メンバーリストに登録したメンバーにお誘いの通知が届きます。ミーティング中画面が表示され、メンバーが参加すると、メッセージエリアに「○○さんが参加しました」というメッセージが表示されます。このメッセージを受信すると、参加したメンバーとミーティングを開始できます。

※ [ペア] でもお誘いできます。

《ミーティング中画面の見方》

①キャラクターエリア
各メンバーのキャラクターとメンバー名（最大全角3文字／半角6文字）を表示します。

②メッセージエリア
メンバーが発言したコメント、送受信したフォトのサムネイル画像、メンバーの状態などを表示します。
※ [◎] でスクロールします。[E]／[✉]でページスクロールができます。

③ガイドエリア
発言権を獲得していることを表示したり、スピーカー切替ボタンを表示します。

補　足

- ミーティング中画面で [◎] を押すと、スピーカーの音量を調節（レベル1～5またはOFF）できます。
- ミーティング中画面で [0] を押すと、音声などの出力先をスピーカー／受話口に切り替えることができます（ミーティング終了時まで有効）。
- ミーティング中画面で約1分間文字や音声などのやりとりを行わないと、自動的にミーティングが終了します。
- 圏外などでミーティングから退出してしまったときは、**[参加]**を押して「はい」を選択すると、ミーティングが継続されている場合は再度ミーティングに参加することができます。
- メンバーの電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、名前が表示されます。アドレス帳に登録されていない、または名前が登録されていないau電話からお誘いを受けた場合には電話番号が表示されます。ただし、名前表示設定を「電話番号表示」にしている場合は、名前表示されず、電話番号が表示されます。
- シークレット（P.318）を「OFF」にしている場合は、シークレット登録されている名前は表示されず、電話番号が表示されます。
- ミーティング中に表示できるコメントは100行までです。100行を超えると、一番古いコメントから削除されます。
- ミーティング中画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

フォト再生	メッセージエリアにサムネイル表示されているフォトを再生
メンバーリスト	メンバーリスト画面を表示して、メンバー名と現在の状態の確認、メンバーの追加／削除、再お誘いが可能
スピーカー切替	ミーティング中の音声の出力先（スピーカー／受話口）を切り替え
退出する	ミーティングから退出

文字メッセージを送信する

1 ミーティング中画面で ◉ [コメント] ▶ メッセージを入力し ◉ [確定]

※1回の発言につき全角／半角50文字までのメッセージが入力できます。

フォトを撮影して送信する

ミーティング中にフォト（壁紙サイズまたはケータイサイズ）を撮影して、メンバーに送信できます。

1 ミーティング中画面で [フォト]

⇒モニター画面が表示されます。
※**[切替]**を押すと、フォトサイズを切り替えることができます。

2 ◉ [撮影]

⇒シャッター音が鳴り、撮影した画像が表示されます。

3 ◉ [送信]

⇒ミーティング中のメンバーにフォトが送信されます。
※**[撮直し]**を押すと、モニター画面に戻ります。

補　足

- 送信したフォトは、メンバーのメッセージエリアにサムネイル表示されます。
- 音声での会話中は、フォトを起動できません。
- モニター画面表示中に他のメンバーが発言権を獲得した場合は、フォトを終了しミーティング中画面に切り替えます。
- 他のメンバー全員がフォト受信（P.145）の設定を「OFF」にしている場合は、フォトを送信できません。
- シャッター音はマナーモードの設定に関わらず常に鳴ります。また、シャッター音の音量は変更できません。
- データフォルダに保存している画像は送信できません。
- モニター画面では以下のキー操作が行えます。

キー	操作
◎（上下）	ズーム調整
◎（左右）	明るさ調整
#	ライトON／OFF

受信したフォトを再生／保存する

受信したフォトを再生して、データフォルダに保存できます。

1 ミーティング中画面でフォトを選び [メニュー] ▶「フォト再生」を選び ◉ [選択]

⇒フォトが再生されます。

2 ◉ [保存]

Hello Messenger

補　足

- ミーティング中画面で表示できるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。
- フォト受信（P.145）を「OFF」に設定している場合はフォトを受信できません。
- フォトはコメントログ詳細画面からも再生／保存できます。

音声で会話をする

自分の音声をメンバーに送ることができます。

1　ミーティング中画面で［ペア］を押して発言権を獲得する

※発言権は［アイコン］が表示されているときに、［ペア］で獲得できます。
※発言権を獲得したときは、自分のキャラクターにアイコンが表示され、メッセージエリアに「(お話中)」と表示されます。

2　［ペア］を押しながら発言する

※１回の発言につき30秒までお話しできます。

3　［ペア］から指をはなして発言を終了する

補　足

- 他のメンバーが発言権を獲得している場合は、お話しできません。

お誘いを受けたミーティングに参加する

ミーティングのお誘いを受けると、着信音やバイブレータが動作し、ミーティングへの参加をお誘いする画面が表示されます。
お誘いした主催者の名前やメンバーの総人数、着信時刻を確認できます。

1　「参加」を選び◉［OK］

⇒ミーティング中画面が表示され、ミーティングに参加できます。

補　足

- ハロー着信制限（P.322）を設定している場合は、アドレス帳に電話番号を登録していない相手からお誘いを受けても、着信動作は行いません。
- 着信モード（P.145）が「自動応答モード」の場合は、着信音は鳴らずに自動的にミーティングに参加し、ミーティング中画面が表示されます。
- 着信モードが「手動応答モード」の場合は、約30秒間操作しないと自動的に元の画面に戻ります。
- 自分のキャラクターを設定していない場合は、お買い上げ時のキャラクターが設定されます。
- マナーモード設定中は、スピーカーからもイヤホンからも着信音は鳴りません。
- ミーティングのお誘いに応答しなかった場合でも、待受画面に不在着信は表示されません。
- ミーティングのお誘いを受けたときの着信音は変更できません。

●音声通話中など、メンバーの状態によってミーティングのお誘いを受けることができない場合があります。

メンバーの状態	ミーティングのお誘いを受ける
音声通話中	×
Cメール操作・閲覧中（通信をしていない場合）	○
Cメール送受信中（通信をしている場合）	×
Eメール操作・閲覧中（通信をしていない場合）	○
Eメール送受信中（通信をしている場合）	×
アラーム鳴動中	○
カメラ起動中	○
着うた®／着うたフル®／ムービー再生中	○
待受EZアプリ設定中	○
EZweb閲覧中（通信をしていない場合）	○
EZweb閲覧中（通信をしている場合）	×
EZアプリ起動中（通信をしていない場合）	○
EZアプリ起動中（通信をしている場合）	×
EZナビ起動中（通信をしていない場合）	○
EZナビ起動中（通信をしている場合）	×
EZチャンネル閲覧中	○
EZチャンネルダウンロード中	×
PCサイトビューアー起動中	×
ケータイアップデート実行中	×
電池残量警告音鳴動中	×
圏外	×
その他通信中	×

※待受画面以外の状態では、ミーティングのお誘いを受けることができない場合があります。

ミーティング中画面からメンバーリストを表示する

ミーティング中にメンバーリスト画面を表示して、メンバー名と現在の状態の確認、メンバーの追加／削除、再お誘いができます。

1 ミーティング中画面で [ｱﾌﾟﾘ] [ﾒﾆｭｰ] ▶「メンバーリスト」を選び ◉ [選択]

⇒メンバーリスト画面が表示されます。

2 実行する

メンバーを追加してお誘いする※1
メンバーが登録されていない名前欄を選び ◉ [選択] ▶お誘い方法を選択する（P.139）▶ [ｱﾌﾟﾘ] [確定]

メンバーを再度お誘いする※1
「非参加」のメンバーを選び ◉ [選択] ▶「再度お誘いする」を選び ◉ [OK] ▶ [ｱﾌﾟﾘ] [確定]

メンバーを削除する※2

「非参加」または「待機中」のメンバーを選び ◉ [選択] ▶「削除する」を選び ◉ [OK] ▶ [確定]

退出したミーティングに再度参加する

自分を選び ◉ [選択] ▶「はい」を選び ◉ [OK] ▶ [お誘い]

※1：主催者のみ行えます。
※2：「参加中」のメンバーは削除できません。

ミーティングから退出する

1 **ミーティング中画面で [ﾒﾆｭｰ] ▶「退出する」を選び ◉ [選択] ▶「はい」を選び ◉ [OK]**

補　足

- ミーティング中画面で を押すと、終了確認画面を表示せずに退出し、Hello Messengerが終了します。
- ミーティングから退出後も、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面で**[参加]**を押して「はい」を選択すると、ミーティングが継続されている場合は再度ミーティングに参加することができます。

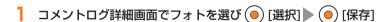
コメントログを表示する

ミーティングの履歴を表示して、ミーティングの開始日時やメンバー名、ミーティングの内容を確認したり、送受信したフォトを再生／保存できます。

1 **Hello Messengerメニューから「コメントログ」を選び ◉ [選択] ▶ 履歴を選び ◉ [選択]**

⇒コメントログ詳細画面が表示されます

■送受信したフォトを再生し、保存する場合

1 **コメントログ詳細画面でフォトを選び ◉ [選択] ▶ ◉ [保存]**

補　足

- コメントログは新しいものから10件まで記録されます。ただし、ミーティングの内容によっては記録されるコメントログが10件以下になる場合があります。10件を超えると、一番古いコメントログから削除されます。
- コメントログに記録されるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。20件または200KBを超えると一番古いフォトから削除されます。
- 1件のコメントログに最大100行のコメントが表示されます。100行を超えると、一番古いコメントから削除されます。
- ミーティングから退出後に、コメントログ詳細画面で**[参加]**を押して「はい」を選択すると、ミーティングが継続されている場合は再度ミーティングに参加することができます。

● コメントログを削除するときは、一覧から履歴を選び**[削除]**を押して「はい」を選択します。
● お誘いを受けたミーティングに応答できなかった場合、または不参加を選択した場合は、一覧にアイコンが表示されます。

Hello Messengerの設定をする

ミーティングのお誘いを受けたときの着信方法やキャラクターの選択、グループ編集などを行います。

1 Hello Messengerメニューから「オプション」を選び ◉ [選択]

⇒オプション設定画面が表示されます

グﾞﾙｰﾌﾟ編集
ﾊﾛｰ着信音
ｷｬﾗｸﾀｰ・ｼｰﾝ
名前表示
ﾌｫﾄ受信
着信ﾓｰﾄﾞ
ﾘｾｯﾄ
ｵﾌﾟｼｮﾝ項目を設定します
選択

2 項目を選択して設定する

グループ編集
グループメンバーやグループ名の登録／編集を行います。（P.146）

ハロー着信音
着信音量やバイブレータの設定を行います。
　着信音量　　：◎で調節（レベル1～5またはOFF）
　バイブレータ：「ON」または「OFF」を選択

キャラクター・シーン
自分のキャラクターおよびキャラクターの背景を設定します。
　キャラクター選択：12種類の中から選択
　シーン選択　　　：4種類の中から選択

名前表示
メンバーをアドレス帳に登録している名前で表示する／電話番号で表示するを設定します。

フォト受信
ミーティング中にフォトを受信する（ON）／しない（OFF）を設定します。

着信モード
お誘いを受けたときの着信動作を設定します。
　手動応答モード：ミーティングに参加するかどうかの確認メッセージを表示
　自動応答モード：確認メッセージを表示せずに自動的にミーティングに参加する
※「手動応答モード」を選択した場合は、音声の出力先（スピーカ／受話口）を設定します。

リセット
ハローランキングリセット　：ミーティングをしたメンバーのランキング表示をリセット（選択リセット／全件リセット）します。
例）メンバーを選択してリセットする場合
「選択リセット」を選び ◉ [選択]▶削除するメンバーを選び ◉ [選択]▶ ✉ [削除]▶「はい」を選び ◉ [OK]
※指定したメンバーを取り消すときは、選択画面で**[解除]**を押します。
コメントログリセット　　　：コメントログをすべて削除します。

補　足

- 着信モードを「自動応答モード」に設定した場合は、着信音は鳴りません。ミーティング中の音声の出力先はスピーカーになります。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（P.140）
- マナーモード中は、着信モードの設定に関わらず「手動応答モード」となり、受話口から音声が出力されます。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（P.140）
- バイブレータの設定は、マナーモード中でもハロー着信音のバイブレータ設定が優先されます。

グループメンバーの設定をする

グループに登録したメンバーを一度にミーティングへお誘いすることができます。
10グループまで登録でき、１グループにつき最大4人までのメンバーを登録できます。

1 オプション設定画面で「グループ編集」を選び ◉ [選択] ▶ グループを選び ◉ [編集]

2 メンバーが登録されていない名前欄を選び ◉ [選択] ▶「アドレス帳」または「ハローランキング」を選び ◉ [OK] ▶ メンバーを選び ◉ [選択]

3 アプリ [確定]

グループ名を編集する

1 オプション設定画面で「グループ編集」を選び ◉ [選択] ▶ グループを選び アプリ [変更] ▶ アプリ [編集] ▶ グループ名を入力し ◉ [確定] ▶ ◉ [設定]

※全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

補　足

- メンバーを削除する場合は、削除したいメンバーを選び**[削除]**を押し、「はい」を選択して**[確定]**を押します。
- メンバーを変更する場合は、変更したいメンバーを削除してから新しいメンバーを選択し直してください。

カメラ

有効画素数約198万画素のCMOSカメラで、フォトやムービーを撮影できます。
※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

カメラでできること

撮影

・最大1600×1200ドットのフォト、320×240ドットのムービーを撮影できます。
・フレームや特殊効果を設定して撮影したり、連続撮影やセルフタイマー撮影も可能です。

撮影した画像の利用

・アドレス帳に登録したり、待受画面や着信画像に設定できます。
・500KB以下[※1]のフォト／ムービーは、Eメールに添付して送ることができます。
・赤外線通信機能を搭載したau携帯電話どうしで画像の送受信ができます。

※1：ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

プリント

撮影した画像をmicroSDカードに保存し、ご自宅のプリンタやDPEショップでプリントできます。

Exif Print(Exif2.2)対応
画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができる標準規格「Exif Print（イグジフプリント)」に対応しています。

DPOF(Digital Print Order Format)対応
デジタル画像のプリント指定情報をmicroSDカードなどの記録メディアに保存するファイルのフォーマットです。

PIMⅢ(PRINT Image Matching Ⅲ)対応
撮影時の状況や設定をより忠実にプリントする技術「PIMⅢ」に対応しています。

W42SA本体の持ち方

撮影するときは被写体をディスプレイに収めて、手ぶれしないように本体をしっかりと持ってください。

■フォトの「ケータイサイズ」「壁紙サイズ」で撮影する場合またはムービーを撮影する場合

■本体を閉じた状態でフォトの「ケータイサイズ」「壁紙サイズ」で撮影する場合またはムービーを撮影する場合

■フォトの「VGAサイズ」「SXGAサイズ」「UXGAサイズ」で撮影する場合

■本体を閉じた状態でフォトの「VGAサイズ」「SXGAサイズ」「UXGAサイズ」で撮影する場合

オートフォーカスについて

W42SAはオートフォーカス機能を搭載しています。撮影時にシャッターを押すと、自動でピント調整を行い撮影します。オートフォーカスの設定については、P.158をご参照ください。

フォトサイズと録画モードについて

撮影する前に画像の利用方法に応じて、フォトサイズ／録画モードを設定してください。

■フォトサイズ

・ケータイサイズ　：他の携帯電話へEメールで送信するのに適しています。
・壁紙サイズ　：W42SAの待受画面の設定などに適しています。
・VGAサイズ　：パソコンで表示するのに適しています。
・SXGAサイズ　：Ｌ判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
・UXGAサイズ　：2L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

フォトサイズ	フォト画質	画像サイズ（ドット）	画像容量※1	撮影可能枚数※2	Eメール添付
ケータイサイズ	―――	横120×縦160	約9KB	約1000枚	○
壁紙サイズ	―――	横240×縦320	約30KB	約1000枚	○
VGAサイズ	―――	横640×縦480	約100KB	約366枚	○
SXGAサイズ	ファインモード	横1280×縦960	約500KB	約83枚	○
	ノーマルモード		約300KB	約135枚	○
	メールモード		約100KB	約366枚	○
UXGAサイズ	ファインモード	横1600×縦1200	約800KB	約51枚	×
	ノーマルモード		約400KB	約102枚	○

※1：画像１枚あたりの容量の目安です。撮影した画像によって容量は異なります。
※2：W42SA本体のデータフォルダに保存できる枚数の目安です。画像１枚あたりを表に記載した容量で算出した枚数です。保存できる枚数は、データフォルダの空き容量によって異なります。

■ムービー録画モード

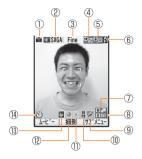
・標準（Sサイズ／Mサイズ）
・高品質（Mサイズ／Lサイズ）
・ビデオ用（Mサイズ／Lサイズ／QVGAサイズ）

録画モード	画像サイズ（ドット）	録画可能時間	画像容量※1	Eメール添付
標準Sサイズ	横96×縦80	最大15秒	約60KB	○
標準Mサイズ	横128×縦96		約72KB	
高品質Mサイズ	横128×縦96		約141KB	
高品質Lサイズ	横176×縦144		約141KB	
ビデオ用Mサイズ	横128×縦96	最大3分※2	約1.7MB	※3
ビデオ用Lサイズ	横176×縦144		約3.1MB	
ビデオ用QVGAサイズ	横320×縦240		約8.6MB	

※1：表に記載した最大録画時間で算出した画像１件あたりの容量です。録画時間や録画した画像によって容量は異なります。
※2：W42SA本体のデータフォルダに保存する場合の録画可能時間です。microSDカードに保存する場合の録画可能時間は最大10分です。また、本体データフォルダ／microSDカードの空き容量によっても録画可能時間は異なります。
※3：録画したビデオ用ムービーから一部分（最大15秒）を切り出してメールモード用ムービーとして保存することで、Eメールに添付することができます。（P.183）

撮影時の画面について

各種設定により、モニター画面に以下のアイコンが表示されます。

■フォトモニター画面

①　フォトアイコン
②フォトサイズ／連写モード設定アイコン（P.153）
- VGA　VGAサイズ
- SXGA　SXGAサイズ
- UXGA　UXGAサイズ
- 連写モード

③フォト画質設定アイコン（P.160）
- Fine　ファインモード
- Mail　メールモード

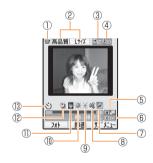
④　明るさ調整アイコン（P.156）
⑤　ズーム調整アイコン（P.155）
⑥フォーカス設定アイコン（P.158）
- オートフォーカス
- マニュアルフォーカス

⑦拡大／通常表示切替アイコン（P.156）
- 通常表示　拡大表示

⑧ 0ｶﾞｲﾄﾞ 操作ガイド表示アイコン（P.158）
⑨　GPS情報設定アイコン（P.164）
⑩　日付スタンプ設定アイコン（P.161）
⑪　ライト設定アイコン（P.159）
⑫ホワイトバランス設定アイコン（P.156）
- 白熱灯　蛍光灯
- 太陽光　くもり

⑬シーン選択設定アイコン（P.163）
- ポートレート
- 風景モード
- 夜景モード

⑭　セルフタイマー設定アイコン（P.157）
※カウント中は残り時間が表示されます。

■ムービーモニター画面

①　ムービーアイコン
②録画モード設定アイコン（P.155）
- 標準 Sｻｲｽﾞ　標準Sサイズ
- 標準 Mｻｲｽﾞ　標準Mサイズ
- 高品質 Mｻｲｽﾞ　高品質Mサイズ
- 高品質 Lｻｲｽﾞ　高品質Lサイズ
- ﾋﾞﾃﾞｵ用 Mｻｲｽﾞ　ビデオ用Mサイズ
- ﾋﾞﾃﾞｵ用 Lｻｲｽﾞ　ビデオ用Lサイズ
- ﾋﾞﾃﾞｵ用 QVGA　ビデオ用QVGAサイズ

③　明るさ調整アイコン（P.156）
④　ズーム調整アイコン（P.155）
⑤拡大／通常表示切替アイコン（P.156）
- 通常表示　拡大表示

⑥ 0ｶﾞｲﾄﾞ 操作ガイド表示アイコン（P.158）
⑦　GPS情報設定アイコン（P.164）
⑧　録画音声なし設定アイコン（P.162）
⑨　ライト設定アイコン（P.159）
⑩ホワイトバランス設定アイコン（P.156）
- 白熱灯　蛍光灯
- 太陽光　くもり

⑪シーン選択設定アイコン（P.163）
- ポートレート
- 風景モード
- 夜景モード

⑫　フェーダー設定アイコン（P.163）
⑬　セルフタイマー設定アイコン（P.157）
※カウント中は残り時間が表示されます。

カメラご利用にあたってのご注意

- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- W42SAを暖かい場所に長時間置いていた後で撮影したり保存した場合は、画像が劣化することがあります。
- レンズ部に指紋や油脂などが付着するとピントが合わなくなりますので、撮影前に柔らかい布で拭いてください。強くこするとレンズが傷付く恐れがあります。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。特に室内など光量が十分でない場所では手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- 撮影時には、レンズ部に指や髪、ハンドストラップなどがかからないようにご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合は、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられないごく微妙なちらつき）を感知してしまい、うすい縞模様がでることがありますが故障ではありません。
- ライト機能をご使用になる場合は、目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないようご注意ください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- ムービーを録画する際は、送話口（マイク）を手や指などでふさがないようご注意ください。また、録画する際の声の大きさや周囲の環境により、マイク音声の品質が悪くなる場合があります。
- 非常に暗い場所での撮影では、青い点や白い点などが出ることがありますのでご了承ください。
- カメラは非常に精密ですが、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わない場合があります。
  - ・無地の壁・空などコントラストが少ない被写体
  - ・強い逆光のもとにある被写体
  - ・光沢のある金属など明るく反射している被写体
  - ・ブラインドなど水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - ・暗い場所にある被写体
  - ・動きの速い被写体
- オートフォーカスによるピント調整時などに微小な機械音が聞こえることがありますが、故障ではありません。
- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音や録画開始終了音、フォーカスロック音が鳴ります。音量の変更はできません。
- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や明るさにムラがでる場合があります。また、広角レンズを使用しているため、被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移動したとき、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更したり、撮影した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- 通話中にカメラ機能は利用できません。
- お客様がW42SAを利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律・条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

フォトを撮影する

例）「壁紙サイズ」で撮影する

1　待受画面で◎▶「カメラ」を選び◎[選択]▶「フォトを撮影」を選び◎[選択]

⇒フォトが起動しモニター画面が表示されます。
※ズームや明るさなどの調整ができます。（P.155、156）
※フォトサイズを変更するときは、P.153をご参照ください。

2　◎[撮影]または メモ

⇒自動でピント調整を行い撮影します。シャッター音が鳴り、プレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

3　◎[保存]

⇒データフォルダの「フォトフォルダ」へ保存されます。

補　足

●**撮り直すには**
プレビュー画面で クリア・マナー を押すか、サブメニューから「撮り直し」を選択します。
●**保存したフォトを確認するには**
モニター画面でサブメニューから「フォトフォルダ」を選択すると、データフォルダの「フォトフォルダ」が表示されます。フォルダを選択し、フォトを選び**[再生]**を押します。
※再生中は / で他のフォトに切り替えることができます。
●プレビュー画面で**[Eメール]**を押すと、撮影したフォトが添付された送信メール作成画面が表示され、Eメールを作成／送信することができます。（P.106）（「UXGA ファインモード」のフォトを除く）
●フォトを起動すると、サブディスプレイに起動中画面が表示され、撮影が完了すると表示が消えます。
●シャッターを押すと着信ランプが赤色で点灯します。
●モニター画面で**[ムービー]**を押すと、ムービーを撮影できます。
●モニター画面でサブメニューから「フォルダ使用状況」を選択すると、データフォルダの空き容量を確認できます。
●撮影したフォトは以下のファイル名で保存されます。
・ケータイサイズ／壁紙サイズ：YYMMDD_hhmm~XXXX（保存年月日_時刻~通し番号）
・VGAサイズ／SXGAサイズ／UXGAサイズ：ST31XXXX（ST31＋通し番号）
●microSDカードをセットしている場合、フォトサイズを「VGA」「SXGA」「UXGA」に設定して撮影したフォトは、microSDカードの「デジカメフォルダ」に保存されます。ただし、microSDカードに空き容量がない場合は、W42SA本体のデータフォルダに保存されます。

フォトサイズを設定する

1 フォトモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フォトサイズ」を選び ◉ [選択]▶サイズを選び ◉ [選択]

補　足

● モニター画面で を押して設定することもできます。押すたびにサイズが切り替わります。

連写モードで撮影する

フォトサイズを「ケータイサイズ」「壁紙サイズ」に設定している場合に、9枚連続で撮影できます。

1 フォトモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「連写モード」を選び ◉ [選択]▶「ON」を選び ◉ [選択]

2 ◉ [撮影]または メモ

⇒撮影した画像がサムネイル表示されます。

3 画像を選び ◉ [選択]▶ ◉ [保存]

⇒選択した画像がデータフォルダの「フォトフォルダ」へ保存されます。
　操作を繰り返して他の画像を保存します。

※すべての画像を一括で保存するときは、サブメニューから「一括保存」を選択します。

補　足

● フォトを終了するとOFFに戻ります。

ムービーを撮影する

例）「高品質Lサイズ」で撮影する

1　待受画面で ◎ ▶「カメラ」を選び ◎[選択]▶「ムービー撮影」を選び ◎[選択]

⇒ムービーが起動しモニター画面が表示されます。
※ズームや明るさなどの調整ができます。（P.155、156）
※録画モードを変更するときは、P.155をご参照ください。

2　◎[録画]または メモ

⇒録画開始音が鳴り、録画を開始します。録画中は、残りの録画時間が表示されます。録画中に**[停止]**／ メモ を押すか、録画可能時間を超えると、録画終了音が鳴り録画を終了します。
※録画中に**[一時停止]**を押すと録画を中断できます。**[再開]**を押すと録画を再開します。
※録画中に**[ｷｬﾝｾﾙ]**または クリア･マナー を押すと、録画を中止します。

⇒録画終了後、プレビュー画面に静止状態のムービーが表示されます。録画内容を確認するときは、サブメニューから「再生」を選択します。

3　◎[保存]

⇒データフォルダの「ムービーフォルダ」へ保存されます。
※「ビデオ用」で録画した場合は、録画が終了すると自動的に保存されます。

補　足

- **撮り直すには**
  プレビュー画面で クリア･マナー を押すか、サブメニューから「撮り直し」を選択します。（ビデオ用ムービーを除く）
- **保存したムービーを確認するには**
  モニター画面でサブメニューから「ムービーフォルダ」を選択すると、データフォルダの「ムービーフォルダ」が表示されます。フォルダを選択し、ムービーを選び**[再生]**を押します。
  ※再生中は E ／ ✉ で他のムービーに切り替えることができます。
- 録画可能時間は、録画モードにより異なります。
- プレビュー画面で**[Eﾒｰﾙ]**を押すと、録画したムービーが添付された送信メール作成画面が表示され、Eメールを作成／送信することができます。（P.106）（ビデオ用ムービーを除く）
- ムービーを起動すると、サブディスプレイに起動中画面が表示され、録画が完了すると表示が消えます。
- 録画中は着信ランプが赤色で点灯します。
- モニター画面で**[ﾌｫﾄ]**を押すと、フォトを撮影できます。
- モニター画面でサブメニューから「フォルダ使用状況」を選択すると、データフォルダの空き容量を確認できます。
- 録画したムービーは以下のファイル名で保存されます。
  YYMMDD_hhmm~XXXX（保存年月日_時刻~通し番号）
  「標準Sサイズ」のムービーのみ、先頭に「S_」が付きます。

●録画モードを「ビデオ用」に設定して録画するとき、データフォルダの容量や登録数がいっぱいの場合は、録画操作ができません。
●microSDカードをセットしている場合、録画モードを「ビデオ用」に設定して録画したムービーは、microSDカードの「ムービーフォルダ」に保存されます。ただし、microSDカードに空き容量がない場合は、W42SA本体のデータフォルダに保存されます。

録画モードを設定する

1 ムービーモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「録画モード」を選び [選択] ▶モードを選び [選択] ▶サイズを選び [選択]

補　足

●モニター画面で を押して、サイズを設定することもできます。押すたびにサイズが切り替わります。

画面／画像を調整して撮影する

ズームを利用する

20段階で調整できます。

1 フォト／ムービーモニター画面で

※ でズームイン、 でズームアウトになります。
※ムービー録画中も調整できます。

補　足

●フォト／ムービーを終了すると、ズームなしに戻ります。
●フォトサイズを「VGA」「SXGA」「UXGA」に設定している場合、ズームは利用できません。

明るさを調整する

11段階で調整できます。

1 フォト／ムービーモニター画面で ◎

※ ◎ で明るくなり、◎ で暗くなります。
※ムービー録画中も調整できます。

補　足

- フォト／ムービーを終了すると、±0（標準）に戻ります。

ホワイトバランスを調整する

蛍光灯下や太陽光下など環境によっては、実際の被写体と色合いが異なって撮影される場合があります。そのような場合に、実際の色合いに近づけるよう、ホワイトバランスで調整することができます。

1 フォト／ムービーモニター画面で アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「フォト設定」または「ムービー設定」を選び ◎[選択] ▶「ホワイトバランス」を選び ◎[選択]

2 項目を選び ◎[選択]

⇒選択した項目のホワイトバランスが適用されます。
※他のホワイトバランスに切り替えるときは、[次WB]または ◎ を押します。
※[Auto]を押したときは、モニター画面に戻ります。この場合、ホワイトバランスは自動的に調整されます。

3 ◎[確定]

補　足

- 「白熱灯」「蛍光灯」「太陽光」「くもり」の4種類から選択できます。
- フォト／ムービーを終了すると、Autoに戻ります。
- シーン選択（P.163）を設定している場合、ホワイトバランスは設定できません。

画像を拡大表示する

ケータイサイズのフォトやSサイズ／Mサイズのムービーを撮影するとき、画像を拡大して表示することができます。

1 フォト／ムービーモニター画面で #

⇒拡大表示されます。再度 # を押すと、元のサイズに戻ります。
※撮影後も同様の操作で拡大表示できます。

補　足

- フォト／ムービーを終了すると、元のサイズに戻ります。

セルフタイマーで撮影する

10秒間のセルフタイマーで、フォトやムービーを撮影できます。

1 **フォト／ムービーモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「セルフタイマー」を選び [選択]**

⇒セルフタイマーが設定されます。
※設定を解除するときは**[中止]**を押すか、もう一度「セルフタイマー」を選択します。

2 **[開始]または メモ**

⇒カウントが開始され、10秒後自動的に撮影されます。

補　足

- セルフタイマーは、撮影するたびに解除されます。
- カウント中はモニター画面に残り時間が表示され、着信ランプが緑色で点滅します。残り3秒になると、速い点滅に変わります。

サブディスプレイで撮影する

自分を撮影する場合などに、モニター画面をサブディスプレイに切り替えることができます。
切り替えるには、以下の2つの方法があります。

フォト／ムービーモニター画面で を押す

※押すたびにメインディスプレイとサブディスプレイが切り替わります。通常のキー操作で撮影できます。

フォト／ムービーモニター画面で本体を閉じる（下記）

本体を閉じた状態で撮影する

例）フォトを撮影する

1 **フォトモニター画面で本体を閉じる**

⇒サブディスプレイにモニター画面が表示されます。
※本体を開くとメインディスプレイの表示に切り替わります。

2 **メモ [撮影]**

⇒シャッター音が鳴り、プレビュー画面に撮影した画像が表示されます。
※撮り直すときは を押します。

3 **メモ [保存]**

補足

- **本体を開いた状態で撮影する場合**
  - ・[#] での拡大表示はできません。
  - ・撮影した画像はメインディスプレイに表示されます。
- **本体を閉じた状態で撮影する場合**
  - ・本体を閉じたままでは、ズームや明るさの調整などはできません。
  - ・連写モードで撮影したときは、本体を開いて画像を確認します。
  - ・ムービー録画中は一時停止ができません。
  - ・保存するとき、データフォルダの容量や登録数がいっぱいの場合は、サブディスプレイに「Open！」と表示されます。本体を開いて再度保存操作を行い、データフォルダからデータを削除すると保存できます。

操作ガイドを表示する

フォト／ムービー撮影時に操作ガイドを表示して、ズームや明るさ調整などで使用するキーを確認することができます。

1　フォト／ムービーモニター画面で [0]

⇒操作ガイドが表示されます。

撮影時の設定をする

オートフォーカス／マニュアルフォーカスを設定する

フォト撮影時、ピント調整を自動で行う「オート」や手動で行う「マニュアル」に設定することができます。

1　フォトモニター画面で [アプリ] [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「フォーカス設定」を選び ◉ [選択]

2　「オートフォーカス」または「マニュアルフォーカス」を選び ◉ [選択]

補足

- フォトを終了すると、オートフォーカスに戻ります。

オートフォーカスロックについて

「オートフォーカス」で撮影するとき、ピントを合わせた状態で固定することができます。

1 フォトモニター画面で [ペア]

⇒ピント調整が完了し固定されると「ピピッ」と鳴り、フォーカス枠が緑色になります。
ピント調整が不完全なまま終了した場合はフォーカス枠が赤色になります。
※固定解除するときは [クリア・マナー] を押します。
※マナーモードを設定していてもフォーカスロック音は常に鳴ります。フォーカスロック音の音量は変更できません。

スムースタッチを利用する場合

スムースタッチ（P.90）のオートフォーカス設定を「ON」にしている場合は、ダイヤルキーを使って撮影することができます。
フォトモニター画面でダイヤルキー（[*] [0] [#] を除く）に触れるとピント調整が行われ、ピント固定後、そのままダイヤルキーを押すと撮影できます。
※撮影するまでダイヤルキーから指をはなさないでください。撮影前に指をはなすとピント固定が解除されます。
※正しく動作しない場合は、「センサ感度調整」（P.93）を行ってください。

手動でピントを調整する

「マニュアルフォーカス」に設定した場合は、画面を見ながら手動でピントを調整します。

1 フォトモニター画面で [ペア]

⇒ピント調整画面が表示されます。

2 画面を見ながら [左右] で調整（16段階）▶ [●] [OK]

ライトを設定する

ライトを利用して撮影できます。

1 フォト／ムービーモニター画面で [アプリ] [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「ライト」を選び [●] [選択]

2 「ON」を選び [●] [選択]

補　足

- フォト撮影時、シーン選択（P.163）を「夜景モード」に設定している場合は、ライトは設定できません。
- セルフタイマーのカウント中は点灯しません。
- フォト／ムービーを終了するとOFFに戻ります。
- モニター画面で [ライト] を押して設定することもできます。押すたびにONとOFFが切り替わります。

カメラ

シャッター音を設定する

フォト撮影時のシャッター音を設定します。5種類の中から選択できます。

1 **フォトモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フォト設定」を選び ◎ [選択]▶「シャッター音」を選び ◎ [選択]**

2 **シャッター音を選び ◎ [選択]**

補　足

- シャッター音選択中は、**[再生]**を押して内容を確認できます。
- 連写モードを設定している場合、シャッター音は設定できません。撮影時は、固定のシャッター音で動作します。
- マナーモードを設定していてもシャッター音は常に鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。

フォト画質を設定する

フォトサイズを「SXGA」「UXGA」に設定している場合、画質を設定することができます。
※データ容量が100KBまたは150KBまでEメール受信可能な携帯電話に、SXGAサイズで撮影したフォトをそのままのサイズでEメール送信したいときは、「メールモード」に設定してください。

1 **フォトモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フォト設定」を選び ◎ [選択]▶「フォト画質」を選び ◎ [選択]**

2 **画質を選び ◎ [選択]**

ファインモード
細部を詳細に表現します。プリントアウトするのに適した画質です。

ノーマルモード
標準的な画質です。

メールモード
データ容量100KB以下で保存されます。携帯電話のEメールで送信するのに適した画質です。
※フォトサイズが「SXGA」の場合のみ選択できます。

補　足

- 「メールモード」は画質よりデータ容量が優先されるため、画質が粗くなる場合があります。

録画開始終了音を設定する

ムービーの録画開始時および録画終了時の音を設定します。5種類の中から選択できます。

1 ムービーモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「ムービー設定」を選び [選択]▶「録画開始終了音」を選び [選択]

2 録画開始終了音を選び [選択]

補足

- 録画開始終了音選択中は、[再生]を押して内容を確認できます。
- マナーモードを設定していても録画開始終了音は常に鳴ります。録画開始終了音の音量は変更できません。

日付スタンプを設定する

フォトに日付を設定できます。

1 フォトモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フォト設定」を選び [選択]▶「日付スタンプ」を選び [選択]▶「ON」を選び [選択]

2 日付の位置・文字色を設定する

：付加する位置を指定します。画面四隅に切り替わります。

：文字色を指定します。押すたびに文字色が変わります。

3 [確定]

補足

- 文字色は8種類から選択できます。
- フォトサイズを「VGA」「SXGA」「UXGA」に設定している場合、日付スタンプは設定できません。

フレームを設定する

フレームを付けてフォトを撮影できます。

1 フォトモニター画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「フレーム」を選び [選択]

⇒フレーム選択画面が表示されます。

2 フレームを選択する

オリジナル
お買い上げ時に用意されているフレームから選択します。

次ページへ≫

データフォルダ
データフォルダのデータから選択します。

⇒選択したフレームが付加されます。
※他のフレームに切り替えるときは、[次フレーム]または ◎ を押します。

3 ◎ [確定]

※設定したフレームを解除するときは、フレーム選択画面を表示させて[解除]を押します。

補　足

- フォトサイズを「VGA」「SXGA」「UXGA」に設定している場合、フレームは設定できません。
- お買い上げ時に用意されているフレームの内容については、P.402をご参照ください。
- フォトを終了すると、フレームの設定は解除されます。

カメラ

特殊効果を設定する

特殊効果を設定してフォト／ムービーを撮影できます。

1 **フォト／ムービーモニター画面で [サブメニュー] ▶「特殊効果」を選び ◎ [選択]**

⇒特殊効果選択画面が表示されます。

2 **特殊効果を選び ◎ [選択]**

⇒選択した特殊効果が適用されます。
※他の特殊効果に切り替えるときは、[次効果]または ◎ を押します。

3 ◎ [確定]

※設定した特殊効果を解除するときは、特殊効果選択画面を表示させて[解除]を押します。

補　足

- 「モノクロ」「セピア」「ネガ」「ソラリ」「スケッチ」「エンボス」の6種類から選択できます。
- フォト／ムービーを終了すると、特殊効果の設定は解除されます。
- シーン選択（P.163）を設定している場合、特殊効果は設定できません。

録画音声を設定する

ムービー録画時に音声を録音する／しないを設定します。

1 **ムービーモニター画面で [サブメニュー] ▶「ムービー設定」を選び ◎ [選択] ▶「録画音声」を選び ◎ [選択]**

2 **「録音する」または「録音しない」を選び ◎ [選択]**

補　足

- 録画・保存をするたびに「録音する」に戻ります。

撮影シーンを設定する

人物（ポートレート）、風景、夜景がきれいに撮影できるように設定できます。

1 **フォト／ムービーモニター画面で [サブメニュー] ▶「フォト設定」または「ムービー設定」を選び [選択] ▶「シーン選択」を選び [選択]**

⇒シーン選択画面が表示されます。

2 **シーンを選び [選択]**

⇒選択したシーンが適用されます。
※他のシーンに切り替えるときは、**[次シーン]**または を押します。

3 **[確定]**

※設定したシーンを解除するときは、シーン選択画面を表示させて**[解除]**を押します。

補　足

- フォト／ムービーを終了すると、設定は解除されます。
- 特殊効果（P.162）またはホワイトバランス（P.156）を設定している場合、シーン選択は設定できません。
- 「夜景モード」に設定すると、フォト撮影時にライト（P.159）は動作しません。
- 「風景モード」「夜景モード」に設定すると、フォーカス調整はできません。

フェーダーを設定する

ムービーの録画開始時に画面を徐々に明るくしたり、録画終了時に画面を徐々に暗くできます。

1 **ムービーモニター画面で [サブメニュー] ▶「ムービー設定」を選び [選択] ▶「フェーダー」を選び [選択]**

2 **「ON」を選び [選択]**

補　足

- 録画中に**[停止]**を押して録画を終了した場合、録画終了時はフェーダー動作しません。
- 録画・保存をするたびにOFFに戻ります。

GPS情報を設定する

EZナビウォーク機能（P.229）を利用して、フォト／ムービーにGPS情報を付加することができます。

1 フォト／ムービーモニター画面で［ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ］▶「GPS情報付加」を選び ［選択］▶GPS情報を付加する

※現在地のGPS情報を取得したり、Myスポットやアドレス帳などに登録しているGPS情報から選択して設定できます。

補足

●撮影・保存をするたびに設定が解除されます。

カメラ

撮影したフォトを編集する

スタンプを設定する

撮影したフォトにスタンプを設定できます。

1 フォトプレビュー画面で［ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ］▶「スタンプ」を選び ［選択］

2 スタンプを選択する

オリジナル	お買い上げ時に用意されているスタンプから選択します。
データフォルダ	データフォルダのデータから選択します。

⇒選択したスタンプが付加されます。
※他のスタンプに切り替えるときは、**［次ｽﾀﾝﾌﾟ］**を押します。

3 でスタンプの位置を指定する

※ ／ でスタンプを90度ずつ回転させることができます。
※続けて付加するときは**［連続］**を押します。二つ目が付加されると、一つ目のスタンプの位置が確定されます。

4 ［確定］▶ ［保存］

補足

●オリジナルのスタンプ選択中に**［絵文字］**を押すと、絵文字を付加できます。
●フォトサイズを「VGA」「SXGA」「UXGA」に設定して撮影したフォトは、スタンプを設定できません。
●お買い上げ時に用意されているスタンプの内容については、P.402をご参照ください。

文字を書き込む

撮影したフォトに文字（テキスト）を書き込むことができます。

1 フォトプレビュー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「文字書き込み」を選び [選択]

2 文字サイズを選び [選択] ▶ テキストを入力し [確定]

3 テキストの位置・文字色を設定する

：付加する位置を指定します。

：文字色を指定します。押すたびに文字色が変わります。

4 [確定] ▶ [保存]

補　足

- 入力できる文字数は、選択した文字サイズや撮影したフォトのサイズにより異なります。
- 文字サイズは4種類、文字色は8種類から選択できます。
- フォトサイズを「VGA」「SXGA」「UXGA」に設定して撮影したフォトは、文字書き込みを設定できません。

画像を回転させる

撮影したフォトを90度単位で回転させることができます。

1 フォトプレビュー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「画像回転」を選び [選択]

2 [回転]

⇒押すたびに90度ずつ回転します。
※ で回転させることもできます。

3 [保存]

補　足

- フォトサイズを「VGA」「SXGA」「UXGA」に設定して撮影したフォトは回転できません。

編集を中止する

編集した内容をすべて破棄して、編集前の画像に戻します。

1 フォトプレビュー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「編集中止」を選び [選択] ▶「はい」を選び [選択]

カメラ

その他

フォトプレビュー画面でサブメニューから以下の機能を呼び出すことができます。

フレーム	撮影したフォトにフレームを設定（P.161）
特殊効果	撮影したフォトに特殊効果を設定（P.162）
GPS情報付加	撮影したフォトにGPS情報を設定（P.164）
日付スタンプ	撮影したフォトに日付スタンプを設定（P.161）

補　足

●フォトサイズを「VGA」「SXGA」「UXGA」に設定して撮影したフォトは、フレーム／特殊効果／日付スタンプは設定できません。
●特殊効果は、以下の12種類の中から選択できます。

モノクロ	セピア	ネガポジ	浮き上がり
カラー※1	エンボス	ソラリ	デッサン
油絵	伸縮	圧縮	ソフトフォーカス

※1：「カラー」を選択したときは、[ｶﾗｰ]を押すたびに色を変える（7種類）ことができます。

カメラ

撮影したムービーを編集する

アフレコを利用する

録画したムービーの音声を録音し直したり、音声なしで録画したムービーに音声を追加することができます。

1 ムービープレビュー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「アフレコ」を選び [選択]

2 [ｱﾌﾚｺ]

⇒録音を開始します。録音終了後、音声を変更したムービーが自動再生されます。再生中に[ｽｷｯﾌﾟ]または を押すと、再生が終了します。
※録音中に[ｷｬﾝｾﾙ]または を押すと、録音を中止できます。
※自動再生後のプレビュー画面で を押すと、録音内容を破棄できます。

3 [保存]

補　足

●録画モードを「ビデオ用」に設定して録画したムービーは、アフレコを利用できません。

テロップを設定する

録画したムービーに最大4つのテロップを表示させることができます。また、テロップの文字にリンクを設定することもできます。

1 ムービープレビュー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「テロップ」を選び [選択]

2 「テロップ入力」を選び [選択]▶テロップ（1～4）を選び [選択]▶「文字入力」を選び [選択]▶テロップを入力し [確定]▶他のテロップを入力する

※テロップ入力画面では、文字色や背景色を変更するなどの装飾を設定できます。操作方法については、「文字を装飾する」（P.77）をご参照ください。
※リンクの設定および表示時間の設定については、下記およびP.168をご参照ください。

3 [確定]▶「確認再生」を選び [選択]

⇒設定したテロップが付加されたムービーが再生されます。

4 [確定]▶ [保存]

テロップの表示時間を設定する

表示時間は、ムービーの録画時間に合わせて自動的に設定されますが、お好みの時間に変更することもできます。表示時間の設定方法には、数値を入力する方法と、ムービーを再生させながらテロップの挿入位置と終了位置を指定する方法があります。

例）ムービーを再生させながら設定する

1 上記手順2の操作の後で [確定]▶「表示時間」を選び [選択]

⇒表示時間の入力画面が表示されます。自動設定された数値が表示されています。
※数値を入力して設定できます。

2 [再生設定]

⇒各テロップの挿入位置と終了位置を指定する画面が表示されます。小さいNo.のテロップから順に位置を指定していきます。

3 [▶]▶テロップ挿入位置で [始点]▶テロップ終了位置で [終点]▶他のテロップの挿入・終了位置を指定する

4 [確定]

リンクを設定する

文字に電話番号、Eメールアドレス、URLを関連付けることにより、ムービーから電話をかけたり、Eメールを送信したり、情報サイトに接続することができます。

1 **P.167上側の手順2の操作の後でリンク設定するテロップを選び ◉ [選択] ▶「リンク」を選び ◉ [選択]**

⇒文字範囲を指定する画面が表示されます。

2 **最初の文字にカーソルを移動して ◉ [始点] ▶ 最後の文字にカーソルを移動して ◉ [終点]**

3 **種類を選択して設定する**

Phone to
電話番号を入力して**[確定]**を押します。

Mail to
Eメールアドレスを入力して**[確定]**を押します。

URL to
URLを入力して**[確定]**を押します。

補　足

- 録画モードを「ビデオ用」に設定して録画したムービーは、テロップを設定できません。
- 1つのテロップに、全角20文字（半角40文字）まで入力できます。
- ムービーの録画時間により、設定できるテロップの数は異なります。
- 設定できるリンクは、1つのテロップに1種類です。
- リンクしている文字の編集や削除をすると、リンクの設定は解除されます。
- すでにリンクを設定している場合は、「リンク」を選択すると設定内容が表示されます。設定を変更するときは**[変更]**を押して、設定し直してください。**[ﾘﾝｸ解除]**を押すと設定を解除できます。

ムービーから静止画を切り出す

録画したムービーから、好きな場面を静止画で切り出すことができます。

1 **ムービープレビュー画面で アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「静止画切り出し」を選び ◉ [選択]**

2 **◉ [▶] ▶ 切り出す画面で ◉ [❚❚]**

3 **アプリ [画像保存]**

⇒切り出した静止画がデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。（先頭に「P」が付いたファイル名で保存されます）

カメラ

補　足

●録画モードを「ビデオ用」に設定して録画したムービーは、静止画の切り出しはできません。

GPS情報を設定する

EZナビウォーク機能（P.229）を利用して、録画したムービーにGPS情報を付加することができます。

1 ムービープレビュー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「GPS情報付加」を選び ◉ [選択]▶GPS情報を付加する

※現在地のGPS情報を取得したり、Myスポットやアドレス帳などに登録しているGPS情報から選択して設定できます。

補　足

●録画モードを「ビデオ用」に設定して録画したムービーは、GPS情報を設定できません。

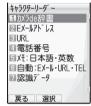
OCR機能

カメラを使って印刷物の電話番号やEメールアドレス、URLなどを読み込んで、テキスト（入力文字）として利用することができます。

キャラクターリーダー（OCR機能）を起動する

1 待受画面で ◎ ▶「カメラ」を選び ◎ [選択] ▶「キャラクターリーダー」を選び ◎ [選択]

⇒認識モード選択画面が表示されます。

カメラde辞書	日本語または英単語を認識し、和英または英和の辞書引きを行う
Eメールアドレス	Eメールアドレスを認識
URL	URLを認識
電話番号	電話番号を認識
メモ：日本語・英数	文字の種類を指定せずに認識
自動：Eメール・URL・TEL	Eメールアドレス、URL、電話番号を自動で判別して認識
認識データ	すでに認識したデータを一覧表示

文字列を読み込む

例）電話番号を読み込む

1 認識モード選択画面から「電話番号」を選び ◎ [選択]

⇒文字列認識画面が表示されます。

認識範囲
ピントレベル表示
ガイド表示

2 認識させたい文字列を認識範囲内に表示させる

⇒ピントが合うと、ガイド表示欄に認識された文字列が表示されます。
※ [ペア] を押すと、オートフォーカス機能によりピントを調整できます。

3 ◎ [OK] ▶ ◎ [確定]

※一度に読み切れなかった場合は、続けて「追加認識」を選択して手順2〜3を繰り返します。
追加認識して認識データへ登録できるのは全角128文字（半角256文字）までです。

4 「認識データへ登録」を選び◉[選択]

⇒認識データ一覧が表示されます。
※サブメニューから項目を選択すると、電話発信やメール作成、アドレス帳登録、削除などができます。
※[編集]を押すと、登録した文字列を編集できます。

補　足

- 認識対象となる書体は、主に以下の通りとなります。
  ・明朝体　・ゴシック体　・教科書体　・セリフ書体　・サンセリフ書体
- 斜体は認識対象外です。また、文字の印刷状態・間隔・傾きなどの状況によっては、認識できない場合があります。
- 文字列認識画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

編集	追加認識をした場合に、認識した文字列を編集できます。
認識文字列確認	追加認識をした場合に、認識した文字列を確認できます。
認識モード切替※1	他の認識モードへ切り替えることができます。

※1：追加認識をした場合は切り替えできません。

- 認識データへ登録できるのは20件までです。21件目以降は、古い登録データから削除されます。
- 認識モード選択画面から「カメラde辞書」を選択した場合、手順2の操作の後で[OK]を押すと、翻訳結果が表示されます。該当するデータがない場合は、メッセージが表示された後、翻訳候補一覧が表示されます。また「カメラde辞書」は、追加認識や認識データへの登録はできません。
- 認識モード選択画面から「カメラde辞書」を選択した場合、一度に認識できる文字数は、全角8文字（半角16文字）までです。

データフォルダ

ダウンロードしたデータやカメラで撮影した画像などは、データフォルダの各フォルダへ保存されます。保存されたデータは、着信音設定や画像設定などに利用できます。
データフォルダには、最大約40MBまたは最大1000件保存することができます。

保存できるデータは以下の通りです。

フォルダ※1	サブフォルダ	データ種類※2	拡張子
全データ表示		全種類※3	データによる
ユーザーフォルダ	フォルダ1～7 ロックフォルダ※4	各フォルダから移動されたデータ	データによる
ムービーフォルダ	全データ表示 日付フォルダ	W42SAで録画した標準／高品質ムービー	.amc、.3gp
		W42SAで録画したビデオ用ムービー	.3g2
フォトフォルダ	全データ表示 日付フォルダ	W42SAで撮影したケータイ／壁紙サイズフォト	.jpg
		W42SAで撮影したVGAサイズ以上のフォト	
ボイスフォルダ		W42SAで録音したボイス	.qcp
EZムービー		EZムービー	.amc、.3g2、.3gp
ミュージック	着うたフル	着うたフル®	.kmf
		着うたフル®（ダウンロード未完了データ）※5	
	プレイリスト	EZプレイリスト	.kpl
		ユーザープレイリスト	
	PCデータ	LISMO Music Storeで購入した着うたフル®	.kmf
		CDから読み込んだ楽曲データ	
サウンド		着うた®	.3g2、.3gp
		メロディ	.mmf
		アニメ＆メロディ	
		着Flash（アニメ）	.swf
ボイス		ボイス	.qcp、.3g2、.3gp、.hvs
グラフィック		ピクチャ	.bmp、.png、.gif、.jpg、.jpeg
		アニメ	.gif、.mmf
		Flash®	.swf
カラオケ		テキスト＆メロディ	.mmf
		アニメ＆テキスト＆メロディ	
		アニメ＆テキスト	
フォトミキサー	テンプレート	テンプレート	.mmf、.m3f
		テンプレート（QVGAサイズ）	.mqf
	コレクション	コレクション	.mmf、.m3f
		コレクション（QVGAサイズ）	.mqf
メニュー		Flash®（メインメニュー画面用）	.swf

フォルダ	サブフォルダ	データ種類	拡張子
フレーム		フレーム	.png
スタンプ		スタンプ	.png
辞書		辞書	.aad
祝日		祝日	.cld
PIM情報		アドレスカード	.vcf
		スケジュールカード	.vcs、.ics
		タスクカード	
		日記カード	
テキスト		テキスト	.mmf、.txt
チャンネルボックス		EZチャンネルの登録番組	.tar
マルチフォルダ		マルチパック	.tar
ブックフォルダ		電子書籍	.tar
アプリデータ		EZアプリ（BREW®）から書き込まれたW42SA非対応データ	――
Eメールフォルダ	受信ボックス	受信メール	.vmg
	送信ボックス	送信メール	
不明なデータ		W42SA非対応データ	――

※1：該当データが保存されているフォルダのみ表示されます。ただし、「全データ表示」「ユーザーフォルダ」は常に表示されます。
※2：アイコンに×が付いているデータは再生できません。
※3：「ロックフォルダ」「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」のデータは表示されません。
※4：フォルダ内のデータは、ロックNo.を入力しないと表示できません。
※5：ダウンロード未完了の着うたフル®は「着うたフル」フォルダに1件保存できます。再生はできません。

補　足

- 他の携帯電話からEメールで受信したムービー、フォト、ボイスのデータは、それぞれ「EZムービー」「グラフィック」「ボイス」のフォルダに保存されます。
- データフォルダはEZアプリと保存領域を共有しています。EZアプリの使用容量により、データフォルダの保存可能容量は減少します。
- 各機能からデータフォルダに保存するとき、データフォルダの容量や登録数がいっぱいの場合は、データフォルダから不要なデータを削除すると保存できます。
- microSDカードをセットしている場合は、データフォルダとmicroSDカードの間でデータの移動／コピーができます。操作方法については、「microSD™メモリカード」（P.189）をご参照ください。

データを再生する

例）「サウンド」フォルダのデータを再生する

1 **待受画面で ◉ ▶「データ」を選び ◉ [選択] ▶「データフォルダ」を選び ◉ [選択]**

⇒フォルダ一覧が表示されます。

2 **「サウンド」を選び ◉ [選択]**

⇒保存されているデータが一覧表示されます。

3 **データを選び ◉ [再生]**

■再生中のキー操作について

主なキー操作は以下の通りです。データによって利用可能なキー操作が異なります。

キー操作	内　容	キー操作	内　容
◎（右）	コマ送り	7	イコライザ設定の切替
◎（左）	コマ戻し	8	サラウンド設定の切替
◎（右）（1秒以上押す）	早送り	9	BASS設定の切替
◎（左）（1秒以上押す）	巻き戻し	0	キー操作のガイド表示
◎（上下）	音量調節	*	ワイドステレオ設定の切替
◎（上下左右）	画像スクロール		画像回転
◉／2	一時停止／再開	#	画像最適化（拡大／縮小）表示
1	頭出し		画像拡大表示
	ズーム （[+]／[−]でズームイン／ズームアウト）	E	次データ再生
		✉	前データ再生
5	画面情報の表示切替	クリア・マナー	一時停止／データ一覧に戻る

・ムービーの一時停止中に**[保存]**を押すと、静止画を切り出して保存することができます。（「グラフィック」フォルダに保存）ムービーに著作権が設定されている場合は、静止画を保存できません。
・Flash®／着Flash（アニメ）再生中は、サブメニューから「画質設定」「音量設定」の操作が可能です。
・JPEG画像やムービーにGPS情報が設定されている場合は、再生中に**[ナビウォーク]**を押すと、地図を表示したり経路検索をしたりできます。
・ムービーにリンク先（電話番号、Eメールアドレス、URL）が設定されている場合は、再生中に**[リンク]**を押すと、ムービーから電話をかけたり、Eメールを送信したり、情報サイトへ接続できます。
・着うた®再生中にサブメニューから「ボーカルキャンセル」→「ON」と選択すると、再生中の着うた®のボーカル音を消去することができます。
・「ミュージック」フォルダ内のデータを選択したときは、au Music Playerが起動します。au Music Playerについては、P.252をご参照ください。

補　足

- microSDカードをセットしている場合は、フォルダ一覧画面で[microSD]を押すと、microSDカード内のデータを表示できます。
- データのサイズや形式によって、再生できない場合があります。
- EZムービーやEZチャンネルなどのデータは、著作権保護により、再生回数／再生期限／再生期間が制限されている場合があります。再生可能な回数／期限／期間を超過したデータは再生できません。また、再生期限と再生期間のチェックは、サービスエリア内で自動受信する日時情報を利用して行われるため、W42SAの電源を入れた後に一度もサービスエリア内に入らなかった場合、再生期限と再生期間に制限のあるデータは再生できません。サービスエリア内に移動してください。

データを連続再生する

オートプレイ

「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「サウンド」「カラオケ」「テンプレート」「コレクション」の各フォルダでは、フォルダ内のデータを自動で連続再生できます。

1 **フォルダ一覧からフォルダを選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「オートプレイ」を選び ◉[選択]**

⇒選択したフォルダのデータが連続再生されます。

補　足

- 「ユーザーフォルダ」にオートプレイが可能なデータがある場合は、「フォルダ1～7」「ロックフォルダ」から連続再生ができます。（オートプレイが不可能なデータは再生されません）「ロックフォルダ」から再生するときは、ロックNo.の入力が必要です。
- 再生回数／再生期限／再生期間が制限されているデータは再生されません。
- 着Flash（アニメ）は再生されません。

プレイリスト

リストに登録したデータを自動で連続再生できます。ムービー、着うた®、ボイスを99件まで登録できます。

■プレイリストに登録する

1 **フォルダ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「プレイリスト」を選び ◉[選択]**

2 **「プレイリスト編集」を選び ◉[選択]▶No.を選び ◉[選択]**

3 **フォルダを選び ◉[選択]▶データを選び ◉[選択]**

⇒選択したデータがリストに表示されます。
※指定したデータを取り消したり、登録を解除するときは、**[解除]**または**[全解除]**を押します。

4 **[確定]**

データフォルダ

補　足

- 登録できるのは拡張子が「.amc」「.3gp」「.3g2」のデータです。
- 再生回数／再生期限／再生期間が制限されているデータは登録できません。
- 「ロックフォルダ」のデータは登録できません。プレイリストに登録したデータを「ロックフォルダ」へ移動すると、プレイリストから削除されます。

■プレイリストのデータを再生する

1 フォルダ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「プレイリスト」を選び [選択]

2 「再生順序設定」を選び [選択]▶再生順序を選び [選択]

※「プレイリスト順」「ランダム」「ファイル順」（データ一覧画面での並び順）の3種類から選択できます。

3 「プレイリスト再生」を選び [選択]

着うたフル®を利用する

着うた®を作成する

着うたフル®から一部を切り出して、「着うた®」として保存することができます。

1 着うたフル®一覧から楽曲を選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「着うた保存」を選び [選択]

⇒楽曲に登録されているプリセット情報と「着うた区間指定」が表示されます。

2 保存する

プリセット情報（あらかじめ指定された区間）で保存する
最大3区間のプリセット情報から選択して保存します。

区間を指定して保存する
「着うた区間指定」を選び [選択]▶「タイトル」を選び [編集]▶タイトルを編集し [確定]▶「再生区間」を選び [編集]▶再生中に [始点]および [終点]▶ [確定]▶ [完了]

※始点・終点指定後、**[再設定]**を押すと区間を指定し直すことができます。
※指定できるのは5〜45秒間です。

⇒「サウンド」フォルダに保存されます。

補　足

- データによっては、プリセット情報が登録されていなかったり、着うた区間指定ができない場合があります。

壁紙用画像を保存する

楽曲に壁紙用画像が登録されている場合は、画像データを保存することができます。

1 **着うたフル®一覧から楽曲を選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「画像を保存」を選び ◉ [選択] ▶ ◉ [保存]**

⇒「グラフィック」フォルダに保存されます。

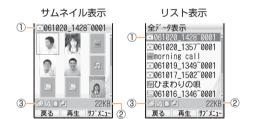
データ一覧画面の表示方法を切り替える

データ一覧画面をサムネイル表示またはリスト表示に切り替えることができます。また、データの並び順を一時的に変えることもできます。

1 **データ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「一覧表示切替」を選び ◉ [選択]**

2 **項目を選択して設定する**

一覧切替
データの並び順を変更します。
※「新着順」「ファイル名順」「サイズ順」の3種類から選択できます。

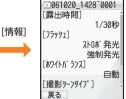
サムネイル表示ON（OFF）
サムネイル表示／リスト表示を設定します。

①ファイル名
②データ容量
③アイコン表示
…Eメール添付が可能なデータの場合
…Eメール添付が不可能なデータの場合
…外部機器への転送が可能なデータの場合
…外部機器への転送が不可能なデータの場合
…機能登録していないデータの場合
…機能登録しているデータの場合
…GPS情報が付加されているデータの場合

補　足

- サムネイル表示できないデータは、画像表示部分にデータ種類のアイコンが表示されます。
- フォルダ一覧画面でサブメニューから「サムネイル表示切替」を選択することでも、サムネイル表示／リスト表示の設定ができます。

データの詳細情報を表示する

1 データ一覧からデータを選び
[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「詳細表示」を選び
[選択]

⇒選択したデータの詳細情報が表示されます。
※選択したデータによって、表示される項目は異なります。また、画面下に「情報」と表示される場合があります。
※着うたフル®を選択したときは、サブメニューから「楽曲詳細表示」を選択して表示することもできます。

他の機能からデータフォルダに保存する

アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／日記帳／メモ帳／Eメールの内容をデータフォルダに保存することができます。

アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／日記帳／メモ帳から保存する

登録内容をコピーしてデータフォルダに保存します。

例）アドレス帳から保存する

1 アドレス帳一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「データフォルダへコピー」を選び [選択]

2 コピー方法を選択する

１件コピー
アドレス帳一覧画面で選択したデータをコピーします。

選択コピー
一度に50件までのデータをコピーできます。データを選択し**[ｺﾋﾟｰ]**を押します。
※指定したデータを取り消すときは、データ選択画面で**[解除]**を押します。

全件コピー
登録内容を全件コピーします。画像を一緒にコピーするかどうか選択します。

補　足

- アドレス帳／スケジュール／日記帳から１件コピー／選択コピーするとき、画像が含まれている場合は、画像を付けてコピーするかどうか確認するメッセージが表示されます。画像を付けることでコピーできる容量を超える場合は、メッセージが表示され画像のコピーができません。
- メモ帳の内容は１件コピーのみ可能です。メモ一覧画面で選択したデータがデータフォルダの「テキスト」フォルダに保存されます。

Eメールから保存する

送受信メールをコピーして保存したり、直接データフォルダへ移動することができます。

例）データフォルダへコピーして保存する

1 送信／受信メール一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「データフォルダへコピー」を選び [選択]

※データフォルダへ移動する場合は、「データフォルダへ移動」を選択します。

2 コピー方法を選択する

1件コピー
メール一覧画面で選択したメールをコピーします。

選択コピー
一度に20件までのメールをコピーできます。メールを選択して**[ｺﾋﾟｰ]**を押し「はい」を選択します。
※指定したメールを取り消すときは、メール選択画面で**[解除]**を押します。

全件コピー／フォルダ内全コピー
送信ボックスでは全メールを、受信ボックスでは選択したフォルダ内の全メールをコピーします。
※受信ボックスのフォルダ表示（P.96）を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスの全メールが保存されます。

補　足

- 保護メールは移動できません。
- なかよしボックスからコピー／移動する場合は、１件コピー／移動のみ可能です。メール一覧画面で選択したメールがデータフォルダへ保存されます。
- Eメールの添付データや添付情報は、データフォルダにコピー／移動されません。
- 本文／添付データ未受信のEメールをコピー／移動した場合、データフォルダからは本文／添付データを受信できません。コピー／移動元のメールを削除する場合はご注意ください。

データを登録する

データフォルダに保存されているデータを着信音や待受画面などW42SAの各機能に登録して利用できます。データの種類によって、登録先は異なります。

例）着うた®を着信音に登録する

1 フォルダ一覧から「サウンド」を選び ◉ [選択] ▶ データを選び [サブメニュー] ▶「登録」を選び ◉ [選択]

⇒選択したデータの登録先が表示されます。

2 「着信音」を選び ◉ [選択] ▶ 着信音の種類を選び ◉ [選択]

■登録可能データと登録先表示

データの種類により、登録できない場合があります。

データ	登録先
ムービー※1※2	着信音／指定着信音／グループ着信音／アラーム音／画像設定／指定画像
フォト※3、ピクチャ※3、アニメ	画像設定／指定画像※4
ボイス、着うた®※2、メロディ、コレクション（メロディ）	着信音／指定着信音／グループ着信音／アラーム音／効果設定
着うたフル®（LISMO Music Storeで購入した着うたフル®を含む）※2	アラーム音
アニメ＆メロディ、着Flash（アニメ）、コレクション（アニメ＆メロディ）	着信音／指定着信音／グループ着信音／アラーム音
Flash®、コレクション（アニメ）	画像設定
Flash®（メインメニュー画面用）	ランチャーメニュー
辞書	辞書
祝日	祝日設定
アドレスカード	アドレス帳
スケジュールカード	スケジュール
タスクカード	タスクリスト
日記カード	日記帳

※1：ビデオ用ムービーは登録できません。
※2：再生回数／再生期限／再生期間が制限されているデータは登録できません。
※3：VGAサイズを超えるデータは登録できません。
※4：指定画像に登録できるアニメは、GIF形式のアニメのみです。

補　足

- **「アラーム音」に登録する場合**

・スケジュールアラームに登録する場合は、スケジュール一覧画面で一度に20件までデータを選択して登録できます。
・時刻アラーム／スケジュールアラームが設定されていない場合は登録できません。

- **「指定画像」に登録する場合**

・日記帳／スケジュールの画像に登録する場合は、日記一覧／スケジュール一覧画面で一度に20件までデータを選択して登録できます。
・日記帳／スケジュールの登録がない場合は、日記帳／スケジュールの画像に登録できません。

- **「アドレス帳」「スケジュール」「タスクリスト」「日記帳」に登録する場合**

・以下の登録方法から選択します。
選択登録　　　：データ一覧から選択したデータを登録
全件追加登録　：登録済みのデータにメモリの範囲内で追加登録
全件上書き登録：登録済みのデータをすべて削除して新規登録
※ロックNo.の入力が必要です。

データを編集する

画像編集

フォト（ケータイ／壁紙サイズ）やピクチャ（JPEG／PNG／GIF形式）を編集できます。

1　データ一覧からデータを選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「画像編集」を選び [選択]

2　項目を選択して編集する

フレーム
画像にフレームを設定します。（「フレームを設定する」：P.161）
※選択したフレームによって、で貼り付け位置を指定できます。

スタンプ
画像にスタンプを設定します。（「スタンプを設定する」：P.164）

文字書き込み
画像に文字（テキスト）を書き込むことができます。（「文字を書き込む」：P.165）

特殊効果
画像に特殊効果を設定します。（「特殊効果を設定する」：P.162）

補　足

- 画像の大きさが240×320ドットを超えるデータや著作権が設定されているデータは編集できません。
- GIF形式のピクチャを編集すると、PNG形式に変換されます。
- 編集したデータは、新しいファイル名で保存されます。

画像変換

フォトやピクチャ（JPEG／PNG／GIF形式）を変換できます。

1 データ一覧からデータを選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「画像変換」を選び [選択]

2 項目を選択して変換する

トリミング
指定したサイズで画像を切り出します。画像サイズ選択後、 で画像をスクロールして、切り出す部分をトリミング枠に合わせて**[保存]**を押します。
※トリミング中は で画像を回転させることができます。
※指定できる画像サイズは、「96×64」「120×120」「120×160」「240×144」「240×320」の5種類です。

画像回転
90度単位で画像を回転させます。**[回転]**または で画像を回転させて**[保存]**を押します。

リサイズ
フォトのサイズを「120×160」「240×320」「640×480」に変換して保存します。

補　足

- 画像の大きさが640×480ドット以上のデータは、画像回転ができません。
- GIF形式のピクチャを変換すると、PNG形式に変換されます。
- 変換したデータは、新しいファイル名で保存されます。

ムービー編集

ムービーを編集できます。

1 データ一覧からデータを選び [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「ムービー編集」を選び [選択]

2 項目を選択して編集する

アフレコ編集
ムービーの音声を録音し直したり、音声なしで録画したムービーに音声を追加します。
(「アフレコを利用する」：P.166)

テロップ編集
ムービーに最大4つのテロップを表示させます。(「テロップを設定する」：P.167)

ビデオモード編集
ビデオ用ムービーを編集します。(P.183)

ビデオ用ムービーを編集する

1 **P.182下側手順１の操作の後で「ビデオモード編集」を選び ◉ [選択]**

2 **項目を選択して編集する**

切り出し
ムービーから一部分を切り出して保存します。ムービー再生中に**[始点]**および**[終点]**を押して切り出す範囲を指定し、**[保存]**を押します。**[再設定]**を押すと、範囲を指定し直すことができます。

カット
ムービーから不要な部分をカットします。ムービー再生中に**[始点]**および**[終点]**を押してカットする範囲を指定し、**[保存]**を押します。**[再設定]**を押すと、範囲を指定し直すことができます。

メールモード
ムービーから一部分（最大15秒）を切り出して、メールモード用ムービーとして保存します。変換モード・変換サイズを選択した後、ムービー再生中に**[始点]**および**[終点]**を押して切り出す範囲を指定し、**[保存]**を押します。**[再設定]**を押すと、範囲を指定し直すことができます。
※編集するムービーがMサイズの場合に、変換モードで「高品質」を選択したときは、変換サイズの選択画面は表示されません。

補　足

- ビデオ用ムービーは、アフレコ編集およびテロップ編集ができません。
- アフレコ編集／テロップ編集ができるのは、拡張子が「.amc」「.3gp」のデータです。
- 編集したデータは、新しいファイル名で保存されます。

タイトル編集

データのタイトル（ファイル名）を編集できます。

1 **データ一覧からデータを選び アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶ 「タイトル編集」を選び ◉ [選択]**

2 **タイトルを編集し ◉ [確定]**

※全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

ユーザーフォルダへデータを移動する

ユーザーフォルダを使ってデータを整理することができます。ユーザーフォルダには、「フォルダ1～7」「ロックフォルダ」の8個のフォルダがあり、フォルダ名を編集することもできます。

1 データ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「移動」を選び [選択]

2 移動方法を選択する

1件移動
データ一覧画面で選択したデータを移動します。

選択移動
一度に20件までのデータを移動できます。移動するデータを選択し**[移動]**を押します。
※指定したデータを取り消すときは、データ選択画面で**[解除]**を押します。
※別のフォルダからデータを選択するときは、 を押してフォルダ一覧から選択します。

全件移動
フォルダ内のデータをすべて移動します。

3 移動先フォルダを選び [選択]▶「はい」を選び [選択]

※「ロックフォルダ」へ移動するときは、ロックNo.の入力が必要です。

補　足

- **フォルダ名を編集するには**
  ユーザーフォルダ一覧からフォルダを選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「フォルダ名編集」を選択して全角7文字（半角14文字）以内でフォルダ名を編集します。「ロックフォルダ」のフォルダ名を編集するときは、ロックNo.の入力が必要です。
- **データを元のフォルダに戻すには**
  ユーザーフォルダのデータ一覧画面でサブメニューから「元フォルダに戻す」を選択して操作します。
- 「ミュージック」「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」のデータは、ユーザーフォルダに移動できません。

データのGPS情報を利用する

JPEG形式の画像やムービーにGPS情報が付加されている場合は、EZナビウォーク（P.229）を使って地図を表示したり、経路検索をすることができます。また、GPS情報を付加することもできます。

EZナビウォークを使う

1 データ一覧からデータを選び [サブメニュー] ▶「ナビウォーク」を選び ◉ [選択]

2 項目を選び ◉ [選択]

地図を表示する	GPS情報の地図を表示します。
ここへ行く	現在地からGPS情報の位置までのナビゲーションを開始します。

GPS情報を付加する

W42SAで撮影したフォトやムービーにGPS情報を付加できます。

1 データ一覧からデータを選び [サブメニュー] ▶「GPS情報」を選び ◉ [選択]

2 付加する方法を選び ◉ [選択]

補　足

- **GPS情報を更新／削除するには**
  データ一覧からGPS情報が付加されているデータを選び[サブメニュー]を押し「GPS情報」を選択すると、付加されているGPS情報が表示されます。続けてサブメニューから「更新」「削除」を選択して操作します。
- ピクチャ、ビデオ用ムービー、EZムービーは、GPS情報の付加／更新／削除はできません。

データフォルダの使用状況を確認する

1 フォルダ一覧画面で [サブメニュー] ▶「フォルダ使用状況」を選び ◉ [選択]

⇒データフォルダ内データとEZアプリのフォルダ使用状況の目安が表示されます。

補　足

- 表示されているデータフォルダの件数には、「ロックフォルダ」「チャンネルボックス」のデータは含まれません。
- microSDカードをセットしている場合は、使用状況表示画面で[microSD]を押すと、microSDカードの使用状況を表示できます。

フォルダ内のデータをすべて削除する

1 フォルダ一覧からフォルダを選び [サブメニュー]▶「フォルダ内削除」を選び [選択]

※「全データ表示」フォルダのデータを削除するときは「全件削除」と表示され、操作をするとチャンネルボックスデータ・Eメールフォルダデータを除くデータフォルダ内のデータがすべて削除されます。

2 ロックNo.を入力し [確定]▶「はい」を選び [選択]

補　足

- データ一覧画面でサブメニューから「削除」を選択して削除することもできます。「データの削除／消去／初期化」(P.44)をご参照ください。

外部機器とデータの送受信をする

パソコンなどの外部機器と接続して、データのやりとりができます。
※接続方法などについては、外部機器の取扱説明書をご参照ください。

他の機器へデータを送信する

1 待受画面で 5 7 2 ▶「ファイル送信」を選び [選択]

⇒データフォルダが表示されます。

2 送信する

データを1件送信する
データ一覧からデータを選び**[送信]**を押します。

複数のデータを送信する
一度に20件までのデータを送信できます。サブメニューから「ファイル選択送信」を選択しデータ一覧からデータを選択した後、**[送信]**を押し「はい」を選択します。
※指定したデータを取り消すときは、データ選択画面で**[解除]**を押します。

選択したフォルダのデータをすべて送信する
フォルダを選び**[サブメニュー]**を押し、「フォルダ内全件送信」→「はい」と選択します。

補　足

- microSDカードをセットしている場合は、データフォルダのフォルダ一覧画面で[microSD]を押すと、microSDカード内のデータを表示できます。
- ファイル選択送信時、データ選択中に別のフォルダからデータを選択するときは、 を押してフォルダ一覧から選択します。(本体データフォルダからデータを選択する場合のみ)
- 著作権のあるデータや「ロックフォルダ」のデータは送信できません。
- 送信に失敗したときはメッセージが表示されます。
- データフォルダのフォルダ一覧画面(P.174)でサブメニューから「データ転送」を選択して操作することもできます。

他の機器からデータを受信する

1 待受画面で ◉ 5 7 2 ▶「ファイル受信」を選び ◉ [選択]

⇒データのファイルリストが表示されます。

2 受信する

データを１件受信する
リストからデータを選び**[受信]**を押します。

複数のデータを受信する
一度に20件までのデータを受信できます。サブメニューから「選択受信」を選択しリストからデータを選択した後、**[受信]**を押し「はい」を選択します。
※指定したデータを取り消すときは、データ選択画面で**[解除]**を押します。

データをすべて受信する
サブメニューから「全件受信」を選択し「はい」を選択します。

補　足

- 受信に失敗したときはメッセージが表示されます。
- データフォルダのフォルダ一覧画面（P.174）でサブメニューから「データ転送」を選択して操作することもできます。

他の機器へPIMデータを送信する

接続した機器に、アドレス帳／スケジュール／タスクリストの登録内容を送信します。

1 待受画面で ◉ 5 7 2 ▶「PIMデータ送信」を選び ◉ [選択]

2 データを選び ◉ [選択] ▶「はい」を選び ◉ [選択]

補　足

- シークレット登録しているアドレス帳やスケジュールを送信する場合は、シークレット（P.318）を「ON」に設定してから操作してください。
- 著作権のある画像やロックフォルダ内の画像が含まれている場合は、画像なしで送信されます。
- 送信に失敗したときはメッセージが表示されます。

他の機器からPIMデータを受信する

接続した機器に保存されているアドレス帳／スケジュール／タスクリストを受信します。

1 待受画面で ◉ 5 7 2 ▶「PIMデータ受信」を選び ◉ [選択]

2 データを選び ◉ [選択]▶「はい」を選び ◉ [選択]

補　足

- 受信に失敗したときはメッセージが表示されます。
- アドレス帳／スケジュール／タスクリストの登録件数がいっぱいの場合は、受信できません。

データフォルダに空きがない場合

各機能からデータフォルダにデータを保存するとき、データフォルダの空き容量がない場合や登録数がいっぱいの場合は、メッセージが表示され保存できません。この場合、データフォルダから不要なデータを削除するかEZアプリを削除すると、保存できます。

例）データフォルダの空き容量がない場合

1 容量が足りない旨のメッセージが表示されたら「はい」を選び ◉ [選択]

2「EZアプリフォルダ」または「データフォルダ」を選び ◉ [選択]▶不要なデータを削除する

EZアプリフォルダ：ダウンロード済みのEZアプリから不要なEZアプリを削除
データフォルダ　：「データの削除／消去／初期化」（P.44）の選択削除操作を参照して、データフォルダから不要なデータを削除

補　足

- データフォルダの登録数がいっぱいの旨のメッセージが表示された場合は、「はい」を選択するとデータフォルダのフォルダ一覧が表示されます。選択削除操作で不要なデータを削除してください。
- データフォルダから削除可能なデータがない場合は、各機能側から削除する旨のメッセージが表示されます。
- microSDカードをセットしている場合、データのダウンロード時にメッセージが表示されたときは、データフォルダからデータを削除するか、microSDカードへデータを移動するかを選択することができます。**[削除]**または**[移動]**を押して操作をしてください。移動の場合は、「microSD™メモリカードに保存する」（P.191）の選択移動手順を参照して、データを移動してください。

microSD™メモリカード

W42SAは、外部メモリとしてmicroSD™メモリカード（市販品）を利用できます。
※microSD™はSDアソシエーションの商標です。
※本文中は、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と記載しています。

microSD™メモリカード（市販品）について

市販品のmicroSDカードをW42SA本体にセットすることにより、データフォルダのデータやEメール／Cメールを保存できます。また、microSDカード内のデータを本体データフォルダに移動／コピーすることもできます。
当社基準において動作確認したmicroSDカードは以下の通りです。その他のmicroSDカードの動作確認については、各microSDカード発売元へお問い合わせください。なお、動作確認の最新情報については、auホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせください。

メーカー	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB
東芝	－	－	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○
ADTEC	○	○	○	－	－
BUFFALO	－	○	○	○	－
松下	○	－	－	－	－

※「○」：動作確認済み
「－」：未確認もしくは未発売（2006年8月現在）

補　足

- microSDカードをご利用になる場合は、W42SAで初期化を行ってください。操作方法については、「microSDカードを初期化する」（P.192）をご参照ください。パソコンなどで初期化すると、W42SAで認識できない場合があります。
- 読み込み中、書き込み中、保存中またはmicroSDカードとW42SA本体との間でデータを移動／コピーしているときに、microSDカードを取り外したり本体の電源を切ったりしないでください。本体やmicroSDカードのデータが壊れる（消去される）場合があります。
- microSDカードの容量や登録数がいっぱいである旨のメッセージが表示された場合は、microSDカード内の不要なデータを削除すると保存できます。

microSDカードをセットする

1 W42SA本体のmicroSDメモリカードスロットのカバーを開ける

2 microSDカードをmicroSDメモリカードスロットに差し込み、ロックするまで押し込む

※microSDカードの向きを確認して、差し込んでください。

3 microSDメモリカードスロットのカバーを閉じる

補　足

- microSDカードをセットすると、画面に が表示されます。
- microSDカードは正しくセットしてください。正しくセットされていないと、microSDカードを利用できません。
- microSDカードをセットするときは、無理に差し込まないでください。

microSDカードを取り出す

1 W42SA本体のmicroSDメモリカードスロットのカバーを開ける

2 microSDカードを軽く押し込む

※microSDカードを軽く押し込んで指をはなすと、microSDカードが少し出てきます。

3 microSDカードをゆっくり引き抜く

4 microSDメモリカードスロットのカバーを閉じる

補　足

- microSDカードを強く押し込むと、勢いよく飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- microSDカードを取り出すときは、無理に引き抜かないでください。

microSD™メモリカードに保存する

W42SA本体のEメール、Cメール、データフォルダのデータをコピーしてmicroSDカードに保存したり、直接microSDカードに移動することができます。

例）データフォルダのデータをmicroSDカードに移動する

1 **データ一覧画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「microSDへ移動」を選び ◎ [選択]**

※コピーする場合は「microSDへコピー」を選択します。

2 **移動方法を選択する**

1件移動
データ一覧画面で選択したデータを移動します。

選択移動
一度に20件までのデータを移動できます。移動するデータを選択して**[移動]**を押します。
※指定したデータを取り消すときは、データ選択画面で**[解除]**を押します。
※別のフォルダから選択するときは、 を押してフォルダ一覧から選択します。

全件移動
フォルダ内の移動可能なデータをすべて移動します。

3 **移動先フォルダを選び ◎ [選択]▶「はい」を選び ◎ [選択]**

補　足

●データフォルダのデータを保存する場合

・W42SAでは、EZwebからダウンロードした著作権保護が設定されたデータを暗号化して、microSDカードに移動することができます。ただし、データの提供者が許可していない場合などデータによって移動できないことがあります。microSDカード内のデータ一覧画面では、著作権保護が設定されたデータに が表示されます。
・暗号化できない著作権データはmicroSDカードに移動できません。また、著作権が設定されたデータはmicroSDカードにコピーできません。
・データは、「PCフォルダ」「microSDデータフォルダ（データ属性に対応したフォルダ）」にコピー／移動することができます。暗号化可能な著作権データは、「PCフォルダ」に移動できません。
・各機能に設定しているデータを移動するときは、設定中の機能がある旨のメッセージが表示されます。移動すると各機能の設定は、お買い上げ時の状態に戻ります。
・暗号化してmicroSDカードに保存したデータは、同じ電話番号のau電話以外では再生できません。

●Eメール／Cメールを保存する場合

・送信Eメール／送受信Cメールを保存する際、コピー／移動先フォルダは選択できません。
・保護メールは移動できません。
・Eメールの添付データもmicroSDカードに保存されますが、データによって保存されない場合があります。
・本文／添付データ未受信のEメールをmicroSDカードに保存した場合、microSDカードからは本文／添付データを受信できません。コピー／移動元のメールを削除する場合はご注意ください。
・なかよしボックスからコピー／移動する場合は、１件コピー／移動のみ可能です。メール一覧画面で選択したメールがコピー／移動されます。
・パステルメールは装飾が解除された状態で保存されます。

microSDメニューを表示する

1 待受画面で◉▶「データ」を選び◉[選択]▶「microSDメニュー」を選び◉[選択]

microSDデータフォルダ	本体データフォルダと同様に、データの種類ごとに保存管理できます。(P.193)
メールフォルダ	Eメール／Cメールの送受信ボックスと同様に、メールを保存管理できます。(P.194)
PCフォルダ	パソコンなどとデータのやりとりができるフォルダです。(P.194)
バックアップ	アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストのバックアップデータを保存できます。(P.195)
プリント設定メニュー	プリントしたい画像や枚数の設定などができます。(P.196)
SD-Audioフォルダ	SD-Audio規格に準拠した音楽データを保存管理できます。(P.197)

microSDカードを初期化する

お買い上げになったmicroSDカードは、ご利用前に初期化を行ってください。

1 microSDメニュー画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「microSD初期化」を選び◉[選択]

2 ロックNo.を入力し◉[確定]▶「はい」を選び◉[選択]

補　足

- microSDカードを初期化すると、microSDカード内のデータがすべて削除されます。元に戻すことはできませんのでご注意ください。
- パソコンなどで初期化すると、W42SAで認識できない場合があります。その場合は、microSDメニューを表示するときに、初期化するかどうか確認するメッセージが表示されます。

microSDカードの使用状況を確認する

1 microSDメニュー画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「microSD使用状況」を選び◉[選択]

補　足

- microSDカードはメモリの一部をmicroSDカードのシステム領域として使用するため、利用できるメモリ容量は、表示の容量より少なくなります。
- 使用状況表示画面で**[本体]**を押すと、本体データフォルダの使用状況を表示できます。

ファイルを変換する

W42SAに機種変更される前に、PC連携に対応していない他のau電話で利用していた着うたフル®などの著作権データがmicroSDカード内にある場合、PC連携できるようにファイル形式を一括で変換することができます。

1 **microSDメニュー画面で アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「ファイル変換」を選び ◉ [選択] ▶「はい」を選び ◉ [選択]**

⇒対象データが一括変換されます。

補　足

- microSDカード内の対象データを再生するときなどもファイル形式を変換するかどうか確認するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、ファイル形式を一括変換できます。
- microSDカードの空き容量が足りない場合は、ファイル変換できない場合があります。
- 再生回数／再生期限／再生期間が制限されているデータはファイル変換できません。
- ファイル変換の対象データが多い場合、変換に時間がかかる場合があります。
- ファイル変換したデータを変換前の状態に戻すことはできません。

microSDデータフォルダ

1 **microSDメニューから「microSDデータフォルダ」を選び**
◉ [選択]

⇒フォルダ一覧が表示されます。

デジカメフォルダについて

カメラで撮影したVGA／SXGA／UXGAサイズフォトの保存先として利用できます。

1 **microSDメニューから「microSDデータフォルダ」を選び ◉ [選択]**

2 **「デジカメフォルダ」を選び ◉ [選択]**

補　足

- フォルダ一覧画面で**[本体]**を押すと、本体データフォルダ内のデータを表示できます。
- 「デジカメフォルダ」に保存されるデータは、DCF（Design rule for Camera File system）規格に準拠した方法で保存されます。
- ユーザーフォルダ内にフォルダを最大100個作成することができます。ユーザーフォルダ一覧画面でサブメニューから「フォルダ新規作成」を選択してフォルダ名を入力します。
- ユーザーフォルダには、あらかじめ「フォルダ1～5」のサブフォルダがあります。「ロックフォルダ」はありません。

次ページへ»

- microSDデータフォルダ内のデータを本体データフォルダへコピー／移動することができます。データ一覧画面でサブメニューから「本体へコピー」「本体へ移動」を選択して操作します。操作方法については、「microSD™メモリカードに保存する」（P.191）をご参照ください。
- 「本体へコピー」「本体へ移動」したデータは、本体データフォルダのデータ属性に対応したフォルダに保存されます。デジカメフォルダからコピー／移動した場合、W42SAで撮影したVGAサイズ以上のフォトや他のau電話などで撮影されたDCF規格に準拠したデータはフォトフォルダ、またはグラフィックフォルダに保存されます。
- データを各機能に登録したりEメールに添付したりする場合は、microSDカードから直接登録／添付することができません。本体データフォルダへ移動する旨のメッセージが表示されたら「はい」を選択して操作を続けてください。
- フォルダ一覧画面／データ一覧画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押したときの項目の操作方法については、「データフォルダ」（P.172）をご参照ください。

メールフォルダ

本体からコピー／移動したEメールやCメールは、「メールフォルダ」に保存されます。

1 microSDメニューから「メールフォルダ」を選び ◉ [選択]

補　足

- メールフォルダにコピー／移動したメールを本体へコピー／移動することはできません。
- Eメール受信ボックス内にフォルダを最大100個作成することができます。Eメール受信ボックスのフォルダ一覧画面でサブメニューから「フォルダ新規作成」を選択してフォルダ名を入力します。
- 本体で保護設定されていても、メールフォルダに保存すると解除されます。
- 受信フォルダ一覧画面または送受信メール一覧画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押したときの項目の操作方法については、「Eメール」（P.94）、「Cメール」（P.126）をご参照ください。

PCフォルダ

W42SAとパソコンなどとの間で、microSDカードを介してデータをやりとりできるフォルダです。

1 microSDメニューから「PCフォルダ」を選び ◉ [選択]

補　足

- microSDカードのお買い上げ時や初期化後は「PCフォルダ」は存在しませんので、microSDメニューから「PCフォルダ」を選択して作成してください。本体またはmicroSDデータフォルダから「PCフォルダ」にデータを保存した場合も作成されます。
- パソコンなどとデータをやりとりする場合は、やりとりするデータを「PCフォルダ」に保存してください。
- パソコンなどから「PCフォルダ」に保存されたデータは、データ一覧画面でサブメニューから「本体へ移動」を行ってください。本体のデータフォルダ（データ属性に対応したフォルダ）へ移動し、再生や機能登録が行えます。
- データを削除するときは、データ一覧画面でサブメニューから「削除」を選択します。「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

バックアップ

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリストのバックアップデータを保存することができます。また、保存したバックアップデータを読み込むことができます。

バックアップデータを保存する

1 microSDメニューから「バックアップ」を選び ◉ [選択] ▶ データの種類を選び ◉ [選択]

2 「microSDへ保存」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定] ▶ 「はい」を選び ◉ [選択]

※アドレス帳やスケジュールの場合は、画像も一緒に保存するかどうか確認するメッセージが表示されます。

バックアップデータを読み込む

バックアップデータの読み込みを行うと、W42SA本体の登録データは削除されますのでご注意ください。

1 microSDメニューから「バックアップ」を選び ◉ [選択] ▶ データの種類を選び ◉ [選択]

2 「microSDから読込」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定]

3 読み込むデータを選び ◉ [選択] ▶ 「はい」を選び ◉ [選択]

バックアップデータを削除する

1 microSDメニューから「バックアップ」を選び ◉ [選択] ▶ データの種類を選び ◉ [選択]

2 「削除」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定]

3 アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶ 削除方法を選択する

※以降の操作については、「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

補　足

- バックアップデータを保存するとき、アドレス帳やスケジュールに登録している著作権のある画像は、microSDカードに保存できません。

プリント設定メニュー

microSDカードのデジカメフォルダの画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際の設定をします。プリントする画像やプリント枚数を指定できます。

スタンダードプリント／インデックスプリントの設定をする

1 **microSDメニューから「プリント設定メニュー」を選び ◉ [選択] ▶ 「スタンダードプリント」または「インデックスプリント」を選び ◉ [選択]**

2 **項目を選び ◉ [選択]**

全画像
すべての画像をプリントする場合に設定します。
プリント枚数を入力して**[完了]**を押します。
※スタンダードプリント設定の場合は、プリント枚数を入力して**[確定]**→**[完了]**と押してください。**[確定]**を押したとき、プリント枚数の合計が表示されます。

選択画像
選択した画像をプリントする場合に設定します。
画像を選択して**[確定]**を押した後、プリント枚数を入力して**[完了]**を押します。
※スタンダードプリント設定の場合は、プリント枚数を入力して**[確定]**→**[完了]**と押してください。**[確定]**を押したとき、プリント枚数の合計が表示されます。
※画像選択画面で**[解除]**を押すと、画像の指定が解除されます。

補　足

- すでに設定されている場合は、現在の設定を読み込むかどうか確認するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定されている内容が継続され、「いいえ」を選択すると現在の設定が削除され、新たに設定を行います。
- ご使用のプリンタ、プリント取扱店がDPOFサービスに対応しているかご確認ください。DPOFについては、ご使用のDPOF対応プリンタの取扱説明書も合わせてご覧ください。

プリント設定を削除する

スタンダードプリント／インデックスプリントの設定を削除します。

1 **microSDメニューから「プリント設定メニュー」を選び ◉ [選択] ▶ 「プリント設定削除」を選び ◉ [選択] ▶ 「はい」を選び ◉ [選択]**

プリント合計枚数を確認する

1 **microSDメニューから「プリント設定メニュー」を選び ◉ [選択] ▶ 「プリント合計枚数」を選び ◉ [選択]**

SD-Audioフォルダ

SD-Audio規格に準拠した音楽データを保存するフォルダです。保存した音楽データは、au Music Playerで再生して楽しめます。

1 **microSDメニューから「SD-Audioフォルダ」を選び ◉ [選択]**

補　足

- 音楽データは、SD-Audioフォルダ内では再生できません。au Music Player（P.252）で再生してください。
- 「SD-Audioフォルダ」へ音楽データ（SD-Audio規格で保存されたAAC形式のデータ）を書き込むには、以下の方法があります。
  - ・microSDカードを装着したW42SAとパソコンをUSBケーブル（試供品）で接続して書き込む。
  - ・microSDカードを装着した著作権保護機能に対応したカードリーダー（市販品）とパソコンを接続して書き込む。

  いずれの場合でもパソコン向けのアプリケーション（市販品）が必要となります。アプリケーションの操作方法などは、アプリケーションに付属の取扱説明書をご参照ください。

  推奨アプリケーションは、松下製「SD-Jukebox」（市販品）です。詳しくは下記URL（パソコン専用）をご参照ください。

  http://panasonic.jp/support/software/sdjb/index.html
- SD-Audioフォルダ内のデータを削除するときは、サブメニューから「削除」を選択します。「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

マスストレージモードを利用する

W42SAとパソコンをUSBケーブル（試供品）で接続して、W42SAにセットしたmicroSDカード内のデータを読み込んだり書き込んだりすることができます。

1 **W42SAにmicroSDカードをセットする（P.190）**

2 **USB設定を「マスストレージモード」または「ケーブル接続時に選択」に設定する（P.351）**

3 **待受画面を表示した状態でUSBケーブルをW42SAの外部接続端子に接続する**

4 **USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続する**

※パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブルを接続してください。

5 「マスストレージモード」を選び ◉ [選択]

⇒パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、W42SAのmicroSDカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

※USB設定を「マスストレージモード」に設定している場合は、手順4の操作をすると自動的にマスストレージモードが起動します。

※マスストレージモード中、W42SAは電波OFFモードとなります。

6 パソコンとの通信が終了

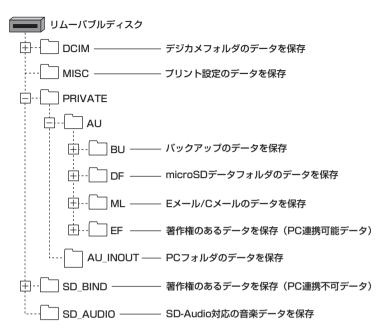
※USBケーブルを取り外す場合は、最初にパソコン側で「ハードウェアの取り外し」を行ってください。パソコン側の操作が終了したら、W42SAとパソコンからUSBケーブルを取り外してください。

補　足

- 接続するパソコンのOSはWindows® XP/2000を推奨します。それ以外のOSでは正常に動作しない場合があります。
- パソコンとの通信終了後、パソコン側で「ハードウェアの取り外し」手順を行うと、W42SAのディスプレイにUSBケーブルを抜いてもよい旨のメッセージが表示されます。メッセージを確認してからUSBケーブルを抜いてください。「ハードウェアの取り外し」を行わないと、編集内容が反映されない場合があります。
- 通信中にUSBケーブル、microSDカード、電池パックを外さないでください。
- 電池残量には十分ご注意ください。通信中に電池残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。マスストレージモードを利用するときは、卓上ホルダに載せて充電した状態で行うことをお勧めします。
- マスストレージモード中は、W42SAでキー操作できません。
- 待受画面以外の状態やUSB設定を「データ通信／転送モード」に設定している状態でUSBケーブルを接続すると、通常のデータ通信／転送モードが起動します。
- マスストレージモード中にアラームやオートパワーOFFの時刻になった場合は、マスストレージモードが終了し待受画面に戻ってからアラームやオートパワーOFFが動作します。

microSDカードのフォルダ構成について

W42SAとパソコンを接続したとき、パソコンに表示されるフォルダ構成は以下の通りとなります。

補　足

- W42SAとパソコンとの間で、データの読み込みや書き込みを行うときは、「AU_INOUT」フォルダ（PCフォルダ）をご利用ください。
  - ・W42SAからパソコンにデータを保存する場合は、マスストレージモードを開始する前に、データを「PCフォルダ」に保存してください。
  - ・パソコンからW42SAにデータを保存する場合は、「AU_INOUT」フォルダにデータを保存し、マスストレージモード終了後、「PCフォルダ」のサブメニューから「本体へ移動」を行ってください。本体データフォルダにデータが移動し、再生や機能登録が行えます。「AU_INOUT」フォルダ以外のフォルダにデータを書き込むと、W42SAで認識できない場合があります。
- 「AU_INOUT」フォルダ内にフォルダを作成しないでください。フォルダを作成してもW42SAでは表示されません。

EZwebをご利用の前に

EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時お申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合はP.50をご参照ください。

補　足

- EZweb画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願い致します。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 情報サイトによっては、表示に時間がかかることがあります。このときW42SAの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、電源 を押して待受画面に戻すことで操作可能となります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebに対応していない情報サイトは、正しく表示されない場合があります。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。
- データフォルダ内のデータは、機種変更・故障修理などによるW42SAの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- EZwebに関する機能のお買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。
- **EZweb専用通信料について**

・通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しい内容については、auホームページまたはauお客様センターまでお問合せください。
・提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑等により情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様の契約内容によっては、データ量に応じた通信料（EZweb通信料）が必要になる場合がありますのでご了承ください。
・「初期設定」以外の接続失敗時には、接続料がかかります。
・着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料とは別に情報料が課金されます。（有料情報の場合）

■ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバから供給されており、W42SAで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にW42SA内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。
W42SA内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、メモリ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。
EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのブラウザ履歴がW42SAのメモリに残っていると、EZサーバに接続せずにメモリから情報を呼び出します。

このため、同じ情報を繰り返し確認したいときには、通信料がかからずに呼び出すことができますが、情報サイトが更新されているのに、W42SAのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにW42SAのメモリ内から情報を呼び出してしまうため、古い情報を表示する場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」(P.212)を行って、W42SA内のメモリ情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。また、常に新しい情報を表示したい場合は、「ブラウザ履歴クリア設定」(P.214)を「自動設定する」に設定すると、ブラウザ終了時にメモリの情報が消去されます。

補　足

- EZサーバから情報を送受信すると、料金がかかります(初期設定時を除く)。また、エラーとなった場合も料金がかかります。
- ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
- ブラウザ履歴は、W42SAのメモリ範囲を超えると古いものから順に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限を過ぎると自動的に消去されます。(有効期限は情報によって異なります)
- ブラウジング中は、キー操作をしたときの反応が遅くなることがあります。

■SSL/TLSについて

EZwebでは、SSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)サイトもご利用いただけます。SSL/TLSとは、クレジットカード番号や企業秘密などを盗聴、改ざん、なりすましなどネット上の危険から保護するため、情報を暗号化して送受信できる通信方式です。W42SAでは、EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL/TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書(au証明書)を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示することができます。

SSL/TLS対応サイトに接続しているときは、画面上部に「🔒」が表示されます。また、SSL/TLS対応サイトとの接続を終了するときは、メッセージが表示されます。

SSL/TLS対応サイトに接続しているとき

SSL/TLS対応サイトを終了するとき

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。
認証会社:Baltimore/VeriSign, Inc./GTE Corporation/GeoTrust Inc./Equifax/Entrust.net/RSA Data Security, Inc./SECOM Trust.net/KDDI CORPORATION/RSA Security Inc/ValiCert, Inc.

EZwebにアクセスする

EZトップメニューを表示する

1 待受画面で [EZ] ▶「トップメニュー」を選び ◉ [選択]

キーワード検索機能	キーワード入力による情報検索機能をご提供
カテゴリで探す	カテゴリ別にサイトを探す
トップニュース	最新ニュースを自動更新でご提供
最新オススメ情報	EZwebで始まった新しい特集やコンテンツの一覧のご紹介
ビジネス&ニュース	ニュース、天気、株価などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
エリア	天気、地図などの地域別情報をご提供
ショッピング&オークション	ケータイで買えるショッピング情報や、お手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供
ライフ	暮らしに役立つ情報をご提供
ホビー&カルチャー	ゲーム・占い・音楽・書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供
au style	auからのオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報	EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
EZサービスで探す	EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
auお客さまサポート	料金確認、各種申込、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
カンタンアクセス・オープンサイト	カンタンアクセス・オープンサイトのご紹介
災害用伝言板	災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH	英語版のサイトのご紹介

補　足

- EZトップメニューは、表現力豊かなアニメーション技術（Flash®）を用いています。「Flash®（フラッシュ）」とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
- 画面表示までしばらく時間のかかることがあります。
- 添付データ再生設定（P.214）を「再生しない」に設定すると、EZトップメニューやFlash®利用ページが正しく表示されません。なお、この場合、ページ内の画像などが表示されず、着うた®、着うたフル®、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。

キーワードを入力してサイトを検索する

1 EZトップメニュー上部のキーワード入力ボックスを選び ◉ [OK]

2 キーワードを入力し ◉ [確定] ▶「検索」を選び ◉ [OK]

「カンタンアクセス」でアクセスする

雑誌などで紹介されているアクセス番号を入力して、情報サイトにアクセスできます。

1 EZトップメニューから「カンタンアクセス・オープンサイト」を選び ◉ [OK] ▶「カンタンアクセス」を選び ◉ [OK]

2 「番号入力」を選び ◉ [OK] ▶番号を入力し ◉ [確定] ▶ ◉ [OK] ▶アクセス方法を選び ◉ [OK]

補　足

● 待受画面でアクセス番号を入力し [E] → ◉ [接続]→アクセス方法を選び ◉ [OK]と操作する方法もあります。

文中のURLから情報サイトへアクセスする（URL to）

Eメール／Cメールの本文中にURLが含まれている場合、そのURLにアクセスすることができます。

1 本文中のURLを選び ◉ [選択]

2 「EZwebで接続」を選び ◉ [選択]

⇒選択したURLに接続されます。

補　足

● 下記内容の文中にURLが含まれている場合も、同様にアクセスすることができます。
・アドレス帳の「メモ」（P.80）
・OCR機能の「認識データ」（P.170）
・プロフィールの「メモ」（P.327）
・メモ帳（P.340）

ショッピング＆オークション

お得なショッピングや簡単で便利なオークションを楽しむことができます。色々と見くらべて、お気に入りアイテムを入手することができます。

1 待受画面で [EZ] ▶ [◎] で「[ショッピング] （ショッピング＆オークション）」を選ぶ

⇒ショッピング＆オークションメニューが表示されます。

ショッピング＆オークションへ接続	ケータイで買えるショッピング情報や、お手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供
au Shopping Mallへ接続	キーワード商品検索、カテゴリ別検索でお目当ての商品をご案内
auオークションへ接続	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェック可能
au Recordsへ接続	音楽DVDや映画＆ドラマDVDなどを購入可能
au Booksへ接続	約50万点の中から、お気に入りの本を購入可能
au Gamesへ接続	ケータイで楽しめる本格的なゲームなどを購入可能

EZブック

au電話で小説やマンガ、写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにすぐダウンロードして楽しむことができます。

1 待受画面で [EZ] ▶ [◎] で「[EZブック] （EZブック）」を選ぶ

⇒EZブックメニューが表示されます。

EZ Book Land!へ接続	EZブックのダウンロードや本を購入可能 検索機能や新刊情報、話題の書籍の特集など
EZブック一覧へ接続	EZブックを提供しているサイト一覧
ブックフォルダ	データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示

データをダウンロードする

情報サイトにアクセスして着うたフル®や待受画像などのデータをダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。

1 ダウンロードサイトにアクセスする

2 ダウンロードするデータを選択する

3 [◉] [実行]

⇒ダウンロードが開始されます。

※ダウンロード完了後[OK]を押すとダウンロードサイト画面に戻ります。[再生]を押すとデータが再生されます。

EZweb

補　足

- microSDカードをセットしている場合、ダウンロードが完了した画面で**[移動]**を押すと、microSDカードへデータを移動することができます。ただし、著作権のあるデータの中には、移動できないデータもあります。
- ダウンロードの方法は、情報サイトによって異なります。画面の指示に従って操作してください。
- ダウンロードしたデータを利用する方法については、「データフォルダ」（P.172）をご参照ください。
- 著作権保護されているデータによっては、ダウンロード後に再生はできますが、データフォルダに保存できない場合があります。
- データの種類や大きさによっては、ダウンロードできない場合があります。
- **EZムービーについて**

・EZムービーは、情報サイトにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。再生方法は動画の種類によって、「ダウンロード再生」と「ショートストリーミング再生」のいずれかが自動的に選択されます。
・添付データ再生設定（P.214）を「再生する」に設定しないと、ダウンロード・再生することができません。
・ダウンロード再生の場合、データはデータフォルダに保存されますが、ショートストリーミング再生の場合は保存されません。
・再生回数や再生期間に制限がある場合は、ダウンロード終了後にメッセージが表示されます。

auお客さまサポート

1　EZトップメニューから「auお客さまサポート」を選び◎［OK］

⇒auお客さまサポートメニューが表示されます。

メインメニュー	auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを表示
	確認する	通話料、請求金額、契約内容などの確認
	調べる	料金プラン／割引サービスなどのサービス内容の説明、携帯電話の操作方法の確認
	申し込む／変更する	料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定※1の申込み・変更
ご利用の多いメニュー	通話料・通信料照会	通話料や通信料の確認
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容の確認
	変更受付確認	過去3ヶ月の各種変更受付の内容の確認
	auショップ検索	お近くのauショップの検索
便利なリンク集	auホームページ	auホームページを表示
	auオンラインショップ	携帯電話のオプション品購入やポイント交換
お問い合わせ	お客様センターへの問い合わせ	

※1：EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。また、画面の指示に従ってEZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトが利用できない場合がありますのでご注意ください。また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

補　足

●「auお客さまサポート」をご利用の際に、暗証番号（P.46）が必要な場合があります。暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作ができなくなりますのでご注意ください。

確認する

1 auお客さまサポートメニューから「確認する」を選び ◎ [OK]

2 項目を選び ◎ [OK]

通話料・通信料照会	今月（前日または前々日まで）の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会できるサービス
ご請求金額照会	ご請求金額の照会（6ヶ月分）と金額の内訳（最新の1ヶ月分）を照会できるサービス
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容の確認
有料サービス利用情報	お客様が購入されている有料サービス情報の照会やEZパスワード／プレミアムEZパスワードの登録・変更
料金お知らせサービス	毎月の電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービス
累計ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できるサービス
変更受付確認	過去3ヶ月の各種変更受付の内容の確認
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できるサービス
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払いいただけます

補　足

●待受画面で ◎ 1 1 と押して、「確認する」へ接続することもできます。

有料サービス利用情報

お客様が利用されている有料情報サービスの内容やまとめてau支払いの利用状況の確認などができます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワード／プレミアムEZパスワードの登録・変更が行えます。

1 auお客さまサポートメニューから「確認する」を選び ◎ [OK] ▶
「有料サービス利用情報」を選び ◎ [OK]

2 項目を選び ◎ [OK]

継続利用確認（EZリスト）
現在利用している有料情報サービスのリストと料金が確認できます。
※有料情報サービスを選び[OK]を押すと、そのサイトへ接続されます。

EZパスワード登録・変更

有料情報サービスを利用する際に必要なEZパスワード（4桁）の登録や変更を行います。

はじめて登録する場合

EZパスワードが未登録の場合は、暗証番号（P.46）をEZパスワードとして登録します。

「承諾する」を選び◎[OK]▶◎[入力]▶暗証番号を入力し◎[確定]▶◎[入力]▶再度暗証番号を入力し◎[確定]▶「OK」を選び◎[OK]

EZパスワードを変更する場合

◎[入力]▶EZパスワードを入力し◎[確定]▶「OK」を選び◎[OK]▶◎[入力]▶新しい4桁の数字を入力し◎[確定]▶◎[入力]▶再度同じ数字を入力し◎[確定]▶「OK」を選び◎[OK]

継続利用確認

まとめてau支払いで利用している有料情報サービスのリストと料金が確認できます。

※有料情報サービスを選び**[OK]**を押すと、そのサイトへ接続されます。

当月利用状況・限度額変更

まとめてau支払いの利用状況の確認や利用限度額の変更ができます。

プレミアムEZパスワード登録・変更

まとめてau支払いを利用する際に必要なプレミアムEZパスワード（4～8桁）の登録や変更を行います。プレミアムEZパスワードもEZパスワードと同様に、はじめて登録する場合は、暗証番号を登録します。その後4～8桁の任意の番号に変更することができます。登録・変更のしかたについては、上記「EZパスワード登録・変更」をご参照ください。

補　足

- EZwebメニュー（P.208）から「有料サービス情報」を選択して接続することもできます。
- 2006年9月以降に新規加入またはEZwebオプションを追加した場合、EZパスワード・プレミアムEZパスワードの初期値はお客様が申込書に記入した任意の4桁の番号が設定されます。

調べる

1 **auお客さまサポートメニューから「調べる」を選び◎[OK]**

2 **項目を選び◎[OK]**

料金プラン／割引サービス説明	料金プラン、料金割引サービスなどの説明
オプションサービス説明	EZ待ちうた、料金安心サービスなどのオプションサービスの説明
auショップ検索	お近くのauショップの検索
オンラインマニュアル	ご利用中の携帯電話の操作方法の確認
迷惑メール対策	迷惑メール対処方法やauの迷惑メール対策への取り組み
災害用伝言板（デモ版）	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ版
技術情報	お客様の収容サーバ、設定情報などの確認

申し込む／変更する

1 auお客さまサポートメニューから「申し込む／変更する」を選び ◉ [OK]

2 暗証番号を入力し ◉ [確定] ▶「送信」を選び ◉ [OK]

3 項目を選び ◉ [OK]

補足

- 待受画面で ◉ 1 6 と押して、「申し込む／変更する」へ接続することもできます。
- 各種申し込みは、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や移動中に行うと、お申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合は、すべてのお申し込み内容が無効になります。

EZwebメニュー

EZwebメニューでは、前回表示していた画面を再度表示したり、お気に入りリストに登録しているURLから情報サイトにアクセスしたりできます。また、EZwebをご利用になる際の環境を設定することもできます。

EZwebメニューを表示する

1 待受画面で E

⇒EZwebメニューが表示されます。
※[三洋ｻｲﾄ]を押すと、「SANYOケータイプラネット」に接続されます。
※[PCｻｲﾄﾋﾞｭｰｱｰ]を押すと、PCサイトビューアー（P.282）を起動できます。

トップメニュー	EZトップメニューを表示（P.202）
お気に入りリスト	お気に入りとして登録しているURLやタイトルのリストを表示
画面メモリスト	画面メモとして保存している画面のリストを表示
有料サービス情報	入会しているEZweb有料情報サービスの内容を確認（P.206）
URLダイレクト入力	URLを入力して、サイトへ直接アクセス
ブラウザ履歴クリア	W42SAのメモリに記憶されているブラウザ履歴をすべて消去
EZ設定	EZwebを利用する際の環境を設定
前回画面表示	前回最後に表示していた情報などを再度表示

お気に入りリスト

よく利用する情報サイトを登録しておけば、使いたいときに簡単に呼び出すことができます。
お気に入りは100件まで登録でき、最大9個のフォルダに分けて管理できます。

お気に入りリストから情報サイトへアクセスする

1 **EZwebメニューから「お気に入りリスト」を選び ◉ [選択]**

⇒お気に入りリスト一覧が表示されます。
※フォルダ内にお気に入りを登録している場合は、フォルダを選択します。

2 **お気に入りを選び ◉ [選択]**

⇒選択したお気に入りのURLへ接続されます。

お気に入りリストのメニューを使う

1 **お気に入りリスト一覧画面で ｱﾌﾟﾘ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**

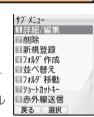
2 **項目を選択して設定する**

詳細／編集
お気に入りリスト一覧から選択したお気に入りのタイトル、URL、フォルダ名の確認／編集ができます。
お気に入り選択時
「タイトル」／「URL」を選び ◉ [入力]▶タイトル／URLを編集し ◉ [確定]▶ ｱﾌﾟﾘ [登録]
フォルダ選択時
◉ [入力]▶フォルダ名を編集し ◉ [確定]▶ ｱﾌﾟﾘ [登録]

削除
お気に入りやフォルダを削除できます。
操作方法については、「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
※「選択削除」を行うとき、フォルダを選択し「フォルダを削除」を選択した場合は、フォルダおよびフォルダ内のお気に入りがすべて削除されます。

新規登録
最大100件のURLをタイトルを付けて登録できます。
「タイトル」／「URL」を選び ◉ [入力]▶タイトル／URLを入力し ◉ [確定]▶「フォルダ名」を選び ◉ [選択]▶フォルダを選び ◉ [選択]▶ ｱﾌﾟﾘ [登録]
※タイトルは全角50文字（半角100文字）、URLは半角1024文字まで入力できます。
※フォルダに登録しない場合は、タイトル／URLを入力後**[登録]**を押します。

フォルダ作成
最大9個のフォルダをお気に入りリストに作成できます。
フォルダ名（全角／半角14文字以内）を入力して**[確定]**を押します。

次ページへ»

並べ替え

フォルダまたはお気に入りの順番を並べ替えることができます。

フォルダまたはお気に入りを選び◎[選択]▶移動先を選び◎[確定]▶アプリ[完了]

フォルダ移動

お気に入りをフォルダ内に移動できます。

移動方法を選び◎[選択]

※「1件移動」を選択する場合は、あらかじめ移動したいお気に入りを選んでおきます。

<1件移動>

移動先フォルダを選び◎[選択]▶「はい」を選び◎[選択]

<選択移動>

移動するお気に入りを選び◎[選択]▶アプリ[移動]▶移動先フォルダを選び◎[選択]▶「はい」を選び◎[選択]

<全件移動>

移動先フォルダを選び◎[選択]▶「はい」を選び◎[選択]

※フォルダ内で全件移動を行う場合は、フォルダ内のお気に入りが対象となります。

ショートカットキー

ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中にダイヤルキー（1～9）を1秒以上押すだけで、情報サイトにアクセスできます。

未登録の番号を選び◎[選択]▶登録するお気に入りを選び◎[選択]

※登録済みの番号を選んで**[選択]**を押すと、登録している情報サイトに接続されます。

赤外線送信

赤外線通信機能を使って、お気に入りを赤外線通信機能搭載のau電話に送信することができます。

操作方法については、「赤外線通信」（P.279）をご参照ください。

補　足

●新規登録

・フォルダ選択時に**[新規]**を押すと、フォルダを新規作成してお気に入りを登録できます。
　※すでにフォルダが9個ある場合、「新規」は表示されません。

・ブラウジング中の情報サイトをお気に入りに登録することもできます。（P.212）

・EメールやCメールの本文中にあるURLを選択してお気に入りに登録することもできます。

●フォルダ作成

・すでにフォルダが9個ある場合、「フォルダ作成」は選択できません。

●並べ替え

・順番を並べ替えられるのは、フォルダどうしまたはお気に入りどうしです。

●フォルダ移動

・移動先フォルダ選択時に、「なし」を選択するとフォルダ外に移動できます。また、**[新規]**を押して新規フォルダを作成して移動することもできます。

●ショートカットキー

・ショートカットキーに登録したお気に入りをお気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

・ショートカットキーリスト画面で**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押すと、登録しているお気に入りの変更や、ショートカットキーの登録解除ができます。

画面メモリスト

画面メモとして保存している情報サイトのページを表示させることができます。

1 **EZwebメニューから「画面メモリスト」を選び ◉ [選択]**

⇒画面メモリスト一覧が表示されます。

2 **画面メモを選び ◉ [OK]**

⇒選択した画面メモが表示されます。

補　足

- 画面メモリストへの保存のしかたについては、P.212をご参照ください。
- 画面メモリストで表示されるページは、保存した時点での情報です。最新の情報を表示したい場合は、「画面メモ更新」を行ってください。（下記）

画面メモリストのメニューを使う

1 **画面メモリスト一覧画面で [メニュー]**

2 **項目を選択して設定する**

詳細／編集
画面メモの詳細表示やタイトルを編集します。
◉[入力]▶タイトルを編集し◉[確定]▶「登録」を選び◉[OK]

画面メモ更新
画面メモを最新の状態に更新して表示します。

削除
選択した画面メモを削除します。

全削除
保存している画面メモをすべて削除します。

URLダイレクト入力

URLを入力して、その情報サイトへアクセスすることができます。

1 **EZwebメニューから「URLダイレクト入力」を選び ◉ [選択]**

2 **◉ [入力]▶URLを入力し ◉ [確定]▶ ◉ [OK]**

⇒入力したURLにアクセスを開始します。
※URLは半角1000文字まで入力できます。

補　足

- EZwebに対応していない情報サイトは、正しく表示されない場合があります。

ブラウザ履歴クリア

W42SAのメモリ（キャッシュ）に記憶されているブラウザの履歴をすべて消去します。

1 **EZwebメニューから「ブラウザ履歴クリア」を選び◎[選択]▶「はい」を選び◎[選択]**

前回画面表示

前回最後に表示していた画面を再度表示させることができます。

1 **EZwebメニューから「前回画面表示」を選び◎[選択]**

⇒前回最後に見た画面が表示されます。

補　足

● 前回最後に表示していた画面がW42SAのメモリ（キャッシュ）内に残っていない場合は、トップメニューが表示されます。

ブラウザメニュー

ブラウザメニューでは、表示中のサイトをお気に入りリストに登録したり、添付データをデータフォルダに保存したりできます。

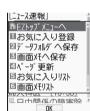
1 **ブラウジング中に アプリ [ﾌﾞﾗｳｻﾞﾒﾆｭｰ]**

⇒ブラウザメニューが表示されます。

2 **項目を選択して実行する**

お気に入り登録
表示中のサイトをお気に入りリストに登録できます。
[登録]を押します。
※フォルダ内に登録する場合は、「フォルダ名」を選択し、フォルダを選択して**[登録]**を押します。

データフォルダへ保存
表示中のサイトの添付データをデータフォルダに保存できます。
[保存]を押します。
※保存できるデータが複数ある場合は、**[次へ]**を押してデータを選び**[保存]**を押します。

画面メモへ保存
表示中の画面をそのまま保存できます。
「登録」を選び**[OK]**を押します。
※タイトルを変更する場合は、入力欄を選び**[入力]**を押し、タイトルを編集して**[確定]**→**[OK]**と押します。

ページ更新
表示中のサイトを最新の状態に更新して表示します。

お気に入りリスト（P.209）

画面メモリスト（P.211）

URLダイレクト入力（P.211）

サーバ証明書表示
サーバ証明書が表示されます。

補　足

●**お気に入り登録**
・情報サイトによっては、お気に入りに登録できない場合があります。
・タイトルは全角50文字（半角100文字）、URLは半角1024文字まで登録できます。超過分は登録されませんのでご注意ください。
●**データフォルダへ保存**
・保存できるデータがない場合、「保存できるデータがありません」と表示されます。
●**画面メモへ保存**
・画面メモは、最大20件または最大150KBまで保存できます。
・タイトルは全角／半角50文字まで入力できます。
・情報サイトによっては、画面メモに保存できない場合があります。

EZ設定

EZwebをご利用になる際の環境を設定します。

1　EZwebメニューから「EZ設定」を選び ◉ [選択]

⇒EZ設定メニューが表示されます。

補　足

●カンタンアクセス設定では、以下のURLがすでに設定されています。設定を変更すると、カンタンアクセス（P.203）が利用できなくなります。
http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=

表示設定

画像サイズの設定やページスクロールの設定などを行います。

1 EZ設定メニューから「表示設定」を選び ◉ [選択]

2 項目を選択して設定する

画像サイズ設定
情報サイトのページに含まれる画像の表示サイズを「標準」または「拡大」(2倍)から選択します。

文字サイズ設定
情報サイトの文字サイズを設定します。
「極小」「小」「標準」「大」から選択します。

添付データ再生設定
情報サイトのページに含まれる画像やメロディなどを再生する/しないを設定します。

ページスクロール設定
ブラウジング中に ◎ を長押ししたときのスクロール単位を「1行」または「1ページ」から選択します。

タイトル表示設定
情報サイトのタイトルを表示する/しないを設定します。

EZweb

補 足

●画像サイズ設定
・ブラウジング中に 0 を1秒以上押すことでも、表示サイズを切り替えることができます。
・「拡大」に設定しても、横120×縦160ドットの画像およびアイコンは拡大表示されません。

●添付データ再生設定
・「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示/再生できません。また、着うたフル®、EZムービーなどがダウンロードできなくなります。
・「再生しない」に設定すると、EZトップメニューやFlash®利用ページが正しく表示されない場合があります。

●タイトル表示設定
・「表示する」に設定しても、情報サイトによってはタイトルが表示されない場合があります。

ブラウザ履歴クリア設定

ブラウジング終了後にブラウザ履歴を自動消去する/しないを設定します。

1 EZ設定メニューから「ブラウザ履歴クリア設定」を選び ◉ [選択]

2 「自動設定する」または「自動設定しない」を選び ◉ [選択]

タイムアウト設定

サーバに接続を始めてからタイムアウトするまでの時間を設定します。

1 **EZ設定メニューから「タイムアウト設定」を選び ◉ [選択]**

2 **「30秒」または「60秒」を選び ◉ [選択]**

補　足

● サーバに接続を開始してから、設定した時間内に接続できない場合は、エラーメッセージが表示されます。

EZ設定確認

EZサーバのドメイン名を確認できます。

1 **EZ設定メニューから「EZ設定確認」を選び ◉ [選択]**

⇒ドメイン名が表示されます。

一発ジャンプ設定

待受中またはブラウジング中に ⓔ を1秒以上押したときに接続される情報サイトを設定します。

1 **EZ設定メニューから「一発ジャンプ設定」を選び ◉ [選択]**

2 **項目を選び ◉ [選択]**

SANYOｹｰﾀｲﾌﾟﾗﾈｯﾄ
お買い上げ時の設定です。

お気に入り選択
お気に入りリストからお気に入りを選択して設定します。

手動設定
URLを入力して設定します。
※URLは半角256文字まで入力できます。

バージョン情報

ブラウザのバージョン情報を確認できます。

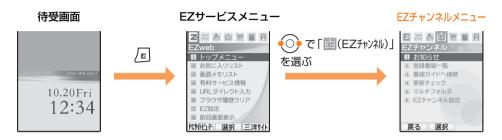
1 **EZ設定メニューから「バージョン情報」を選び ◉ [選択]**

⇒バージョン情報が表示されます。

EZweb契約要

EZチャンネルでできること

EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。
見たい番組をW42SAに登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、深夜〜早朝（AM2:00〜AM8:00）にかけてW42SAに自動でダウンロードします。

お知らせ
登録番組一覧
番組ガイドへ接続
更新チェック
マルチフォルダ
EZチャンネル設定

auからのお知らせを確認「お知らせ」

auからのお知らせや登録した番組の更新情報などが確認できます。

お好みの番組を探すには「番組ガイドへ接続」

EZチャンネルで配信されている番組の紹介やお勧め情報を見ながら、お好みの番組を探しましょう。番組を登録すれば、翌日の深夜〜早朝にかけて自動的にダウンロードされます。

ダウンロードされた番組を見るには「登録番組一覧」

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生することができます。
※電波が届かない場所でも楽しめます。

©時事通信/アクセス・パブリッシング
©weathernews
©LABEL MOBILE INC.

©weathernews

番組がダウンロードされていないかな？と思ったら「更新チェック」

番組が更新されているか確認を行い、更新されていた場合や自動ダウンロードに失敗した番組のダウンロードを行うことができます。

気に入った番組は「マルチフォルダ」へ移動

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組に上書き保存されます。残しておきたい番組や電子書籍は、上書きされないように「マルチフォルダ」(電子書籍は「ブックフォルダ」)へ移動しましょう。(P.221)
※著作権により、番組が保存できない場合があります。

EZチャンネル

EZチャンネルで楽しむ

・EZチャンネルでは、１回のダウンロードで１番組が最大約5MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料割引サービスへのご加入をお勧めします。
・EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW42SAに機種変更された方は「番組ガイド」にアクセスして「機種変更された方へ」を選択してください。
お客様が前機種に登録していた番組を引き継ぐことができます。
※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

補　足

● 有料番組を登録するときはプレミアムEZパスワード（P.46）が必要となります。
● EZweb制限（P.318）が設定されている場合は、番組ガイドサーバや番組サイトへの接続、番組のダウンロードができません。ロックNo.を入力して設定を一時解除してください。

EZチャンネルメニューを表示する

1 待受画面で E ▶ ◎ で「 （EZチャンネル）」を選ぶ

⇒EZチャンネルメニューが表示されます。

■EZチャンネルの主な操作

番組を登録する

EZチャンネルメニュー

「登録番組一覧」を選択

「番組ガイドへ接続」を選択

番組ガイドを表示

番組ガイドのサイトから番組を選択して、最大3件まで登録できます。登録すると、深夜～早朝にかけて自動的に番組データがダウンロードされ、登録番組一覧に保存されます。

番組を再生する

登録番組一覧

©時事通信／アクセス・パブリッシング
©weathernews
©LABEL MOBILE INC.

再生したい番組を選択

選択した番組を見る

最新情報やエンターテイメント、本格的な電子書籍やラーニングなど、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で見ることができます。

番組を保存する

登録番組一覧サブメニュー

「データ移動」を選択

マルチフォルダに保存

残しておきたい番組データは、保存しておくことができます。番組データはデータフォルダの「マルチフォルダ」へ移動保存され、番組更新時にも上書きされなくなります。

番組を登録する

番組ガイドからお好みの番組を選択して、3件まで登録できます。登録した番組は「登録番組一覧」に表示されます。

1 **EZチャンネルメニューから「番組ガイドへ接続」を選び ◎ [選択]**

⇒番組ガイドサーバに接続し、番組情報の項目が表示されます。

2 **画面の指示に従って番組を登録**

補　足

- 番組を登録した直後には、番組データはダウンロードされません。配信時刻になると番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- ダウンロードしたデータは、データフォルダのチャンネルボックスに保存されます。データは、番組更新時に上書きされますので、残しておきたい場合はマルチフォルダに移動して保存することをお勧めします。なお、データによっては移動できない場合があります。
- EZwebの「申し込む／変更する」(P.208) でEZ番号を「通知しない」に設定していると、EZチャンネルの番組登録ができません。また、登録されているEZチャンネルの番組も更新されません。
- 登録未完了
  番組の登録状態は、登録番組一覧でご確認ください。登録番組一覧にて「未登録」と表示されている場合は、正しく登録できていない可能性があります。「番組ガイドへ接続」→「登録番組照会」を選択すると、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示されます。この場合、画面に表示される手順に従って、W42SAの情報を最新の状態にしてください。
- 接続される番組の登録先や番組の種類によっては、操作手順や表示画面が異なる場合があります。

番組を再生する

1 **EZチャンネルメニューから「登録番組一覧」を選び ◎ [選択] ▶ 番組を選び ◎ [再生]**

⇒番組が再生されます。
※再生制限がある場合は、制限内容がポップアップ表示されます。

補　足

- 新着の更新番組がある場合、待受画面に「更新番組　×件」とポップアップ表示されます。「更新番組　×件」を選び ◎ を押すと、登録番組一覧が表示されます。番組を選び**[再生]**を押すと再生できます。
- 番組データは、データフォルダのチャンネルボックスから再生することもできます。
- 番組の再生可能期限、再生可能期間、再生回数が制限を超えている場合は、再生できません。
- 再生回数は、再生開始直後にカウントされます。ただし、続きから再生する場合は、再生回数にカウントされません。
- 番組を再生途中で終了させた場合、再度同じ番組データを再生すると続きから再生することができます。ただし、番組の更新や解約、マルチフォルダ（電子書籍はブックフォルダ）へデータを移動した場合などには、続きから再生することはできません。

● 登録番組一覧画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

詳細情報表示	選択した番組の詳細情報を表示します。
データ移動	選択した番組をデータフォルダのマルチフォルダ（電子書籍はブックフォルダ）へ移動します。（P.221）
サイトへ接続	選択した番組に登録されているURLに接続します。 ※登録番組一覧画面で[接続]を押しても接続できます。
データ削除	番組を削除します。 ※番組データを削除しても解約はされません。
解約	番組を解約します。（P.221）

● 再生中は以下のキー操作ができます。

キー操作	内　容
[左ソフトキー]	音量を下げる
[アプリ]	音量を上げる
[クリア・マナー]	一時停止（一時停止中に「再開」「最初から再生する」「終了」を選択できます）
[上下キー]	カーソル移動
[決定]、[0]～[9]	リンクの選択
[右キー]	早送り（スキップ）
[左キー]	巻き戻し
[左キー]（1秒以上）	頭出し

※番組によっては操作できない場合があります。

お知らせチャンネル機能

お知らせチャンネル機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを自動的にお知らせする機能です。番組に情報が追加されたことをお知らせするので、前回、再生した番組とは異なる内容をお楽しみいただけます。
お知らせ受信音とポップアップ表示でお知らせします。[決定]を押すと、登録番組一覧が表示され、お知らせのある番組には[アイコン]が表示されます。

補　足

● この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
● 番組お知らせ日時は、登録番組一覧で番組の「詳細情報表示」から確認できます。
● 番組データを削除したり、マルチフォルダ（またはブックフォルダ）に移動した場合、お知らせチャンネル機能は無効になります。
● 再生制限などにより番組を再生できない場合は、お知らせチャンネル機能は動作しません。

お知らせを確認する

EZチャンネルに関するauからのお知らせや登録した番組の更新情報を表示します。

1 EZチャンネルメニューから「お知らせ」を選び[決定][選択]

番組を保存する

ダウンロードされた番組は、登録番組一覧に表示されます。更新のたびにデータが上書きされますので、残しておきたいデータはマルチフォルダ（電子書籍はブックフォルダ）へ移動して保存しておくと、上書きされずいつでも再生できます。

1 EZチャンネルメニューから「登録番組一覧」を選び◎[選択]▶番組を選び アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]

2 「データ移動」を選び◎[選択]▶「はい」を選び◎[選択]

補　足

- 番組の種類によって、マルチフォルダまたはブックフォルダに自動的に保存されます。
- 著作権により番組を保存できない場合があります。
- マルチフォルダに保存されたデータは、EZチャンネルメニューの「マルチフォルダ」、ブックフォルダに保存されたデータは、EZブックメニュー（P.204）の「ブックフォルダ」から再生できます。また、データフォルダから再生することもできます。

番組を更新する

登録した番組は、更新予定日時になると番組データの自動ダウンロードを行いますが、自動更新チェック設定（P.222）を「OFF」に設定しているときやダウンロードに失敗した場合は、手動で更新チェックや番組データのダウンロードが行えます。

1 EZチャンネルメニューから「更新チェック」を選び◎[選択]

⇒番組の更新が確認されます。更新されていた場合は、[OK]を押すと番組データがダウンロードされます。

補　足

- EZチャンネルメニューの「お知らせ」で「更新チェックしますか？」と表示されている場合も手動の更新チェックができます。
- 待受画面に「更新チェック失敗」とポップアップ表示されている場合は、「更新チェック失敗」を選択し、EZチャンネルメニューから「更新チェック」を選択します。
- 登録番組一覧から 例 が表示されている番組を選び**[再生]**を押し、「はい」を選択すると番組が更新されます。

番組を解約する

1 EZチャンネルメニューから「登録番組一覧」を選び◎[選択]▶番組を選び アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]

2 「解約」を選び◎[選択]▶画面の指示に従って番組を解約する

補　足

- 番組ガイドの「登録番組照会」から解約することもできます。
- 番組を解約すると、登録番組一覧から番組データが削除されます。

番組の継続

EZチャンネル対応機種からW42SAに機種変更された場合、以下の操作を行うことにより引き続き、契約されている番組をW42SAでお楽しみいただけます。

1 **EZチャンネルメニューから「番組ガイドへ接続」を選び◉[選択]▶「機種変更された方へ」を選び◉[OK]**

2 **画面の指示に従って番組を登録▶◉[OK]**

補　足

- 再設定処理
  番組の登録時、番組照会時などにおいて、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される手順に従いW42SAの情報を最新の状態にしてください。最新の状態にすることで、新しいコンテンツをダウンロードすることができます。
- au ICカード対応機種をご利用のお客様へ
  au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、EZチャンネルメニューを表示、またはEZチャンネルメニューの「登録番組一覧」を選択して、登録状態を最新の状態に設定してください。

EZチャンネル設定

1 **EZチャンネルメニューから「EZチャンネル設定」を選び◉[選択]**

2 **項目を選択して設定する**

自動更新チェック設定

次回更新チェック日時に登録番組の自動更新チェックをする（ON）／しない（OFF）を設定します。

ON　　　　　：自動更新チェックを行い、番組が更新されているときは番組データを自動ダウンロードする
期間指定OFF：指定された期間は自動更新チェックをしない
　　　　　　　開始日時・終了日時を入力します。
OFF　　　　：自動更新チェックをしない

次回更新チェック確認

次回更新チェック日を表示します。

番組ガイドサーバ設定

番組ガイドサーバのURLを登録します。
番組ガイドサーバはすでに設定されています。この設定を変更すると、接続できなくなることがありますのでご注意ください。

◉[編集]▶「はい」を選び◉[選択]▶URLを編集し◉[確定]

※[ﾘｾｯﾄ]を押すと、変更したURLをお買い上げ時の設定に戻すことができます。
（接続先URL：http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html）

EZチャンネル

コントロールサーバ設定

コントロールサーバのURLを登録します。
コントロールサーバはすでに設定されています。この設定を変更すると、接続できなくなることがありますのでご注意ください。

◉[編集]▶「はい」を選び◉[選択]▶URLを編集し◉[確定]

※[ﾘｾｯﾄ]を押すと、変更したURLをお買い上げ時の設定に戻すことができます。
(接続先URL：http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont)

補 足

- 自動更新チェック設定を「ON」に設定していても、次回更新チェック日時から自動更新チェックができないまま7日以上経過した場合は、自動的に「OFF」になります。手動の更新チェックを行うまで「ON」に設定できません。

EZweb契約要

EZナビでできること

EZナビは位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」など様々なサイトでご利用いただけます。

お子様の居場所を確認するには「**安心ナビ位置確認**」

W42SAからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができるサービスです。
「いつでも位置確認」（有料）と「位置確認メール」（無料）の2種類のサービスがあります。（P.237、242）

特定の時間に、エリアにてお知らせするには「**安心ナビエリア通知**」

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入ったとき（またはそこにいる）、出たとき（またはそこにいない）に、特定のau電話へ自動的にメール通知をします。（P.244）

外出先では「EZナビウォーク」

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

おでかけメニュー

オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します。 ※「おためしナビ」で、音声ナビや声de入力機能のデモを体験できます。
乗換検索※1	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ※1	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定登録	各種設定や会員登録などができます。

※1：音声で検索条件を設定できます。（声de入力）

自宅へ帰る

あらかじめ自宅の場所を登録しておくと、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションできます。（P.234）

3Dナビ

ガイダンスポイントや目的地周辺で、3D表示に切り替わります。（P.227）

現在地マップ

「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示できます。（P.231）

現在地メール

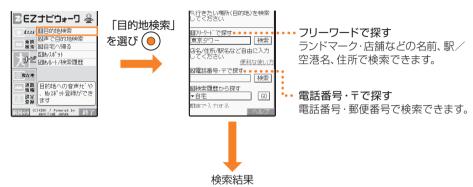
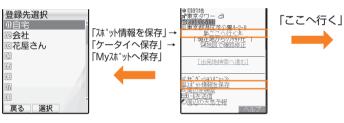
待ち合わせのときは、今いる場所を相手にメールで知らせることができます。（P.234）

助手席のかたが、車用ルートを確認するには「EZ助手席ナビ」

EZ助手席ナビは、同乗者の方に目的地までの車用ルートを音声と地図でご案内するサービスです。（P.235）

実際にナビゲーションを試してみよう！

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、おでかけメニューの「ナビ」→「目的地検索」を使います。また目的地を検索した際にMyスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

例）「東京タワー」を検索する場合

検索結果

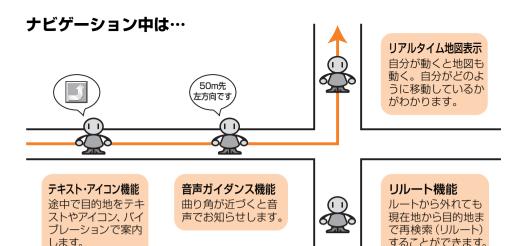
※「スポット情報を保存」→「ケータイへ保存」→「アドレス帳へ保存」で、アドレス帳に登録することもできます。

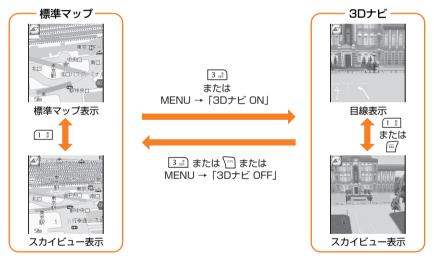
新規一括登録	検索した場所の名前、電話番号、住所、GPS情報をアドレス帳に新規登録します。
GPS情報追加登録	検索した場所のGPS情報を登録済みのアドレス帳に追加登録します。追加登録するアドレス帳を一覧から選択します。

過去に検索したルートを再度表示する

過去の検索結果（最新の5件）は、「ナビ」→「Myルート／検索履歴」で簡単に表示できます。

表示する履歴を選ぶ

ナビゲーション中は…

3Dナビ

「3Dナビ」では、交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺で3D表示に切り替わります。
標準マップ、3Dナビへは簡単なキー操作で切り替えることができます。

Navigation engine by NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／住友電工
3Dデータ：ゼンリン／ジオ技術研究所
Z06A－第2137号

補　足

- 3D表示中は、自分が向いている方向に関わらず、ルート進行方向が正面になります。
- 「3Dナビ」では、地図表示のための通信量が大きくなります。
- 「3Dナビ」は、東京23区内の一部および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の通り沿いにてご利用いただけます。
- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。

EZナビメニューを表示する

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」など様々なサイトでご利用いただけます。

1 待受画面で E ▶ ◎ で「 (EZナビ)」を選ぶ

EZナビウォーク	地図を表示したり目的地までのナビゲーションができます。（P.229）
EZ助手席ナビ	目的地までの車用ルートを音声と地図でご案内できます。（P.235）
安心ナビ位置確認	安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認できます。（P.237、242）
安心ナビエリア通知	あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入ったとき（またはそこにいる）、出たとき（またはそこにいない）に、特定のau電話へ自動的にメール通知をします。（P.244）
EZナビサイトへ接続	「EZナビ」のサイトへ接続します。
EZナビ設定	EZナビに関する設定を行います。（P.249）

補　足

- ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.50をご参照ください。
- お買い上げいただいてすぐEZナビをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。アプリがない場合は、ご利用時にダウンロード画面が表示されますので、画面の指示に従って操作をしてください。
- GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所で精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
  ※地下街などGPS衛星と基地局からの電波の受信環境が悪い場所では、正確なGPS情報が取得できない場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局からの電波が届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態が悪い場所では、ご利用になれない場合があります。
- 画面は表示例ですので、実際の画面と異なる場合があります。
- EZナビのご利用には、パケット通信料の他に情報料がかかります。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

EZナビウォークを使う

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーションです。電車経路検索や周辺検索など、お出かけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

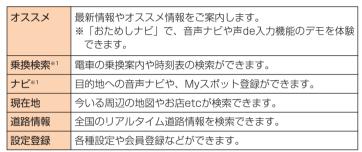
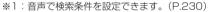
おでかけメニューを表示する

お出かけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。

1 **EZナビメニューから「EZナビウォーク」を選び ◉ [選択] ▶「はい」を選び ◉**

オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します。 ※「おためしナビ」で、音声ナビや声de入力機能のデモを体験できます。
乗換検索※1	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ※1	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定登録	各種設定や会員登録などができます。

※1：音声で検索条件を設定できます。(P.230)

補　足

- EZナビウォークには無料でお使いいただけるメニューとEZナビウォークへの登録（有料）が必要となるメニューがあります。
- GPS情報を取得すると、その確認レベルが3段階で表示されます。

(アイコン3個)	およそ50m未満の誤差
(アイコン2個)	およそ50〜300mの誤差
(アイコン1個)	およそ300m以上の誤差

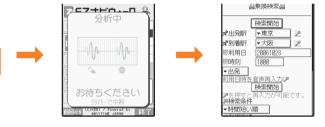
EZナビ

声de入力を使う

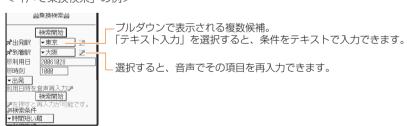
「声で乗換検索」「声で目的地検索」では、声de入力機能を使って、音声で検索条件を設定できます。利用するメニューを選択した後、「発声して下さい」の画面が表示されたら、本体送話口に向かって検索したい条件をお話しください。

※お話しする際は、「声de入力」話し方パターン（P.407）をご参照ください。

＜「声で乗換検索」の例＞

声の大きさに合わせてメーターが動きます。

発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客様の発声した言葉について、複数の認識結果がある場合は、プルダウンですべての候補が表示されます。

候補の中にお客様が発声した言葉がない場合は、テキストで入力したり、もう一度誤った条件だけを音声で入力することができます。

＜「声で乗換検索」の例＞

うまく話すヒント！

- 話し始めるときは、ひと呼吸おいてください。
- あまり大きな声で話さないでください。周囲が騒がしい場合は、特に大きな声で話さない方が正しい結果が出ます。それでも正しい結果が出ない場合は、少し静かな場所へ移動してください。

補　足

- 声質によって、正しく認識することが難しい場合があります。
- 声de入力機能はパケット通信料のみでご利用になれます。
- 「声で乗換検索」では、次の項目を音声で入力することができます。

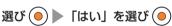
項目	話す内容
出発駅	出発（乗る）駅（省略不可）
到着駅	到着（降りる）駅（省略不可）
利用日	乗換検索を調べたい日付（省略すると現在の日付を表示）
時刻	出発または到着したい時刻（省略すると現在時刻を表示）
到着／出発	「到着」または「出発」のいずれか（省略すると「出発」を表示）

- 「声で目的地検索」では、次のいずれかの項目を選択し条件を音声で入力することで、目的地を検索することができます。

項目	話す内容
住所で探す	探したい場所の住所（「丁目」や「番地」を言わなくても検索可能）
電話番号で探す	探したい場所の電話番号（市外局番を含む10桁の番号）
店名／施設名で探す	探したいお店や施設の名前
駅／空港で探す	探したい駅や空港の名前

現在地マップ

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動スクロールします。

1　おでかけメニューから「現在地」を選び◉▶「現在地マップ」を選び◉▶「はい」を選び◉

⇒初回測位結果が★で表示されます。
地図表示後は連続測位により でリアルタイムな現在地を表示します。
※GPS情報通知を「ON（確認画面なし）」に設定している場合、通知確認画面は表示されません。

補　足

- GPS情報通知（P.249）を「OFF」に設定している場合は、メッセージが表示され、GPS情報を通知できません。設定を「ON（確認画面あり）」または「ON（確認画面なし）」にしてください。
- 地図表示中は、以下のキー操作が行えます。

キー	操作	キー	操作
（メールキー）	地図を拡大	（方向キー）	地図をスクロール
（アプリキー）	地図を縮小	＊／＃	地図を回転

※地図表示中にMENUから「スポット情報登録」を選択すると、GPS情報をアドレス帳／Myスポット／データフォルダ／プロフィールに保存することができます。

Myスポット

よく利用する場所（自宅、会社、友人宅、お店など）をお好みに合わせて登録できます。登録された場所へのナビゲーションは、簡単操作で開始できます。

Myスポットを登録する

30件まで登録できます。

1　おでかけメニューから「ナビ」を選び ▶「Myスポット」を選び

⇒Myスポット一覧が表示されます。
※Myスポット01のタイトルには、あらかじめ「自宅」が登録されています。

2　登録No.を選び [登録] ▶ 登録方法を選び [選択]

現在地
今いる場所のGPS情報を登録します。GPS情報取得後**[登録]**を押します。

新規スポットの検索
おでかけメニューの「目的地検索」（P.226）を利用して登録する場所を検索します。検索後「位置情報を登録する」を選択します。

アドレス帳から
アドレス帳のデータに付加されているGPS情報から選択して登録します。

データフォルダから
データフォルダのデータに付加されているGPS情報から選択して登録します。

プロフィールから
プロフィールに付加されているGPS情報を登録します。

3　タイトルを入力し [確定]

※全角40文字（半角80文字）まで入力できます。
※Myスポット01のタイトル（自宅）は編集できません。

Myスポットを編集する

登録したMyスポットのタイトルまたはGPS情報を編集したり、不要なMyスポットに上書き登録することができます。
Myスポット01の「自宅」は、GPS情報の編集のみ行えます。

例）GPS情報を地図上で編集する

1　Myスポット一覧からMyスポットを選び [編集]

⇒編集項目が表示されます。

2　「GPS情報」を選び [選択]

※タイトルを編集するときは、「タイトル」を選択して入力し直します。
※上書き登録するときは、「上書き新規登録」を選択して登録し直します。

3 「地図で修正する」を選び ◉ [選択] ▶「はい」を選び ◉ [選択]

⇒地図が表示されます。

※GPS情報通知を「ON（確認画面なし）」に設定している場合、通知確認画面は表示されません。

4 ◈ で地点を移動して ◉ ▶「場所を修正」を選び ◉ ▶「はい」を選び ◉

Myスポットを利用する

Myスポットに登録した場所の地図を表示したり、登録した場所までのナビゲーションを開始できます。

1 Myスポット一覧からMyスポットを選び ◉ [ﾅﾋﾞｳｫｰｸ]

2 項目を選び ◉ [選択]

地図を表示する
登録した場所の地図を表示します。

ここへ行く
現在地から登録した場所までのナビゲーションを開始します。

補 足

- GPS情報通知（P.249）を「OFF」に設定している場合は、メッセージが表示され、GPS情報を通知できません。設定を「ON（確認画面あり）」または「ON（確認画面なし）」にしてください。
- Myスポット一覧画面で[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

GPSメール作成	MyスポットのGPS情報を貼り付けたEメールを作成できます。（P.106）
アドレス帳へ登録	MyスポットのGPS情報をアドレス帳に新規登録／追加登録できます。（P.82）
フォト／ムービーへ付加	MyスポットのGPS情報をデータフォルダに保存されているフォト／ムービーに付加できます。データフォルダから付加するデータを選択します。
詳細情報	MyスポットのGPS情報の詳細を表示できます。
削除	Myスポットを削除できます。（P.44） ※Myスポット01のタイトル（自宅）は削除されません。

- EメールやCメールの本文にGPS情報が含まれている場合は、その情報から地図を表示したり、ナビゲーションを開始したり、Myスポットへ登録することができます。メール本文中のGPS情報を選択して、実行する項目を選択します。

自宅へ帰る

簡単操作で、現在地から自宅までのナビゲーションを行います。タクシー、電車、徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。
※本機能をご利用になるには、あらかじめ「自宅」のGPS情報をMyスポットに登録しておく必要があります。

1 おでかけメニューから「ナビ」を選び ◉ ▶「自宅へ帰る」を選び ◉ ▶「はい」を選び ◉

⇒検索結果が表示されます。
※GPS情報通知を「ON（確認画面なし）」に設定している場合、通知確認画面は表示されません。

補　足

- Myスポットの「自宅」にGPS情報を登録していない場合は、メッセージが表示されます。「はい」を選択すると、おでかけメニューの目的地検索画面が表示されます。
- GPS情報通知（P.249）を「OFF」に設定している場合は、メッセージが表示され、GPS情報を通知できません。設定を「ON（確認画面あり）」または「ON（確認画面なし）」にしてください。

現在地メール

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール（GPSメール）を作成します。

1 おでかけメニューから「現在地」を選び ◉ ▶「現在地メール」を選び ◉ ▶「はい」を選び ◉

⇒GPS情報の取得が完了すると、確認レベル（P.229）が表示されます。
※「地図で確認修正」で、取得したGPS情報の地図を確認できます。GPS情報を修正する場合は、 で地点を移動して、「MENU」から「場所を修正」を選択します。
※GPS情報通知を「ON（確認画面なし）」に設定している場合、通知確認画面は表示されません。

2 「メールを送信」を選び ◉

⇒GPS情報が本文に入力された送信メール作成画面が表示されます。
※Eメールの作成／送信については、「Eメールを作成して送信する」（P.106）をご参照ください。

補　足

- GPS情報通知（P.249）を「OFF」に設定している場合は、メッセージが表示され、GPS情報を通知できません。設定を「ON（確認画面あり）」または「ON（確認画面なし）」にしてください。

EZ助手席ナビを使う

EZ助手席ナビは、同乗者の方に目的地までの車用ルートを音声と地図でご案内するサービスです。

1 **EZナビメニューから「EZ助手席ナビ」を選び ◉ [選択] ▶ 「はい」を選び ◉**

⇒ご利用上の注意が表示されます。

2 **「確認のうえ利用する」を選び ◉**

⇒EZ助手席ナビメニューが表示されます。

目的地検索	店名・TEL・住所etcから目的地を検索できます。
現在地確認	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
ドライブスポット	季節のお出かけ情報、最新おすすめスポットを配信します。
道路交通情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
登録／設定／ヘルプ	各種設定や会員登録などができます。

EZ助手席ナビご利用にあたってのご注意

- お客様が自動車、原動機付自転車、自転車等を運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車等を停止させてください。
- お客様が自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話を注視すると、道路交通法に違反する可能性がありますので、ご注意ください。
- お客様が携帯電話の操作中に事故等を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

安心ナビについて

安心ナビをご利用になる前に

安心ナビをご利用になるには、あらかじめ「安心ナビ」対応のau電話どうしで電話番号をアドレス帳に登録し、また、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意し、ナビパスワードを設定することが必要になります。画面の指示に従い、操作してください。

利用規約に同意する

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が表示されます。「利用規約を読む（必読）」を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

ナビパスワードを設定する

ナビパスワードとは、「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」サービス利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」をご利用になる前には必ずナビパスワード（任意の4桁の数字）の設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」のサービスがご利用になれませんので、ご注意ください。

補　足

●Cメールのご利用を停止している場合、「安心ナビ」はご利用になれません。

ナビパスワードを設定する

1 **EZナビメニューから「安心ナビ位置確認」を選び ◎ [選択] ▶ 「位置確認メール」または「いつでも位置確認」を選び ◎ [選択]**

⇒利用規約同意画面が表示されます。
※「利用規約を読む（必読）」を選択すると、安心ナビサイトへ接続されます。

安心ﾅﾋﾞをご利用前に、安心ﾅﾋﾞｻｲﾄにて利用規約をご確認頂き記載内容に同意の上ご利用ください。
利用規約を読む(必読)
同意する
終了　選択

2 **「同意する」を選び ◎ [選択] ▶ ◎ [OK]**

⇒ナビパスワード設定画面が表示されます。

3 **ナビパスワード（任意の4桁の数字）を入力し ◎ [確定] ▶ 「OK」を選び ◎ [選択] ▶ ◎ [OK]**

補　足

●ナビパスワードに「0000」は設定できません。
●ナビパスワードは、安心ナビサービスをご利用になる際に必要となりますので、お忘れになりませんようご注意ください。

いつでも位置確認を使う

パートナーリストに登録したau電話の位置を確認できます。あらかじめ位置確認を許可しておくことで、位置確認する際の確認操作が不要になります。

<代表的なご利用例>
お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様が簡単に居場所を確認することができます。

いつでも位置確認画面を表示する

1 **EZナビメニューから「安心ナビ位置確認」を選び ◉ [選択] ▶ 「いつでも位置確認」を選び ◉ [選択]**

⇒ナビパスワード確認画面が表示されます。

2 **ナビパスワードを入力し ◉ [確定] ▶ 「OK」を選び ◉ [選択]**

⇒いつでも位置確認画面が表示されます。

補　足

- 位置確認された新しい履歴がある場合は「位置確認履歴」の末尾に、許可ユーザーリストに未許可のau電話がある場合は「許可ユーザーリスト」の末尾に「New」と表示されます。
- いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビいつでも位置確認への登録が必要です。（有料）
- いつでも位置確認をご利用になるには、ナビパスワードの設定が必要です。設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」（P.236）をご参照ください。

いつでも位置確認の申込みなどをする

EZサーバに接続して、いつでも位置確認の申込みをしたり、利用規約やサービス内容の確認などが行えます。

1 **いつでも位置確認画面から「入会／ヘルプ」を選び ◉ [選択]**

2 **項目を選び ◉ [選択]**

サービス説明
いつでも位置確認のサービス内容を表示します。

入会／退会
いつでも位置確認の登録（有料）／解除をします。

利用規約
安心ナビの利用規約を表示します。

お問い合わせ
いつでも位置確認について、不明な点などを問い合わせします。

パートナーリストを登録する

いつでも位置確認をご利用になる前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録を完了するには、登録するau電話から位置確認の同意が必要になります。パートナーリストには、3件まで登録できます。

※登録するau電話がナビパスワードを設定していない場合は位置確認の同意ができませんので、先にナビパスワードを設定していることを確認してください。

1 いつでも位置確認画面から「位置確認」を選び ◉ [選択]

⇒パートナーリスト画面が表示されます。

2 登録No.を選び ◉ [新規] ▶ ◉ [OK]

⇒アドレス帳一覧が表示されます。

3 アドレス帳を選び ◉ [選択]

※複数の電話番号を登録しているアドレス帳の場合は電話番号を選択します。

4 「送信」を選び ◉ [選択]

⇒登録するau電話に登録情報が送信されます。
au電話はパートナーリスト画面に「同意待ち」として登録されます。同意待ちのau電話が位置確認に同意すると登録が完了し、「同意待ち」の表示が消えます。

■登録情報を受信したときは

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動し、音と画面表示でお知らせします。
下記手順で位置確認に同意するかどうか選択します。

1 確認画面で「はい」を選び ◉ [選択]

※同意しない場合は、「いいえ」を選択します。

2 ナビパスワードを入力し ◉ [確定] ▶ 「OK」を選び ◉ [選択] ▶ 「送信」を選び ◉ [選択]

⇒登録情報を送信してきたau電話に位置確認同意の情報が送信され、au電話が許可ユーザーリスト（P.240）に登録されます。

補　足

- EZアプリ制限（P.318）を設定している場合は、登録情報を受信できません。
- 待受画面以外の状態では、登録情報を受信できません。
- プライバシーフィルター（P.250）を設定している場合、該当するau電話からの登録情報は受信されません。
- ナビパスワード（P.236）を設定していない場合は、登録情報を受信できません。

位置確認を行う

パートナーリストに登録したau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認画面から「位置確認」を選び ◉ [選択]

⇒パートナーリスト画面が表示されます。

2 登録が完了しているau電話を選び ◉ [確認] ▶「位置確認」を選び ◉ [選択]

⇒au電話に位置確認情報が送信されます。au電話の位置が確認されると、確認レベル（P.229）が表示されます。

※「地図を表示」を選択すると、au電話の位置を地図上で確認できます。

※「リトライ」を選択すると、位置確認情報を再送信できます。

補 足

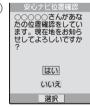
- パートナーリストに「同意待ち」と表示されているau電話の位置を確認することはできません。[再登録]を押すと登録情報の再送信、[削除]を押すとパートナーリストから削除することができます。
- パートナーリスト画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

詳細表示	リストから選択したau電話の詳細画面を表示できます。
名前の編集	リストから選択したau電話の名前を全角／半角12文字以内で編集できます。名前入力欄を選択して名前を編集し、[完了]を押します。
再登録	リストから選択したau電話に登録情報を再送信できます。
削除	リストから選択したau電話を削除できます。

■au電話から位置を確認されたときは

応答設定（P.241）または位置確認してきたau電話の個別応答設定（P.240）を「手動（確認あり）」に設定している場合は、確認画面が表示されます。

1 確認画面で「はい」を選び ◉ [選択]

⇒W42SAの位置をau電話にお知らせします。

補 足

- 位置確認情報を受信したとき、一定時間内に返信しなかった場合は、返信失敗となることがあります。
- EZアプリ制限（P.318）を設定している場合は、位置確認情報を受信できません。
- 待受画面以外の状態では、位置確認情報を受信できません。
- プライバシーフィルター（P.250）を設定している場合、該当するau電話からの位置確認情報は受信されません。
- オートロック中／とじるとロック中に位置確認された場合は、ロックNo.を入力してロックを一時解除する必要があります。

許可ユーザーリストを確認する

安心ナビ位置確認対応のau電話から、いつでも位置確認の登録情報を受信すると、許可ユーザーリストに登録（最大5件）されます。
登録されたau電話からW42SAの位置を確認されたときの動作を設定することができます。（個別応答設定）

1　いつでも位置確認画面から「許可ユーザーリスト」を選び ◉ [選択]

⇒許可ユーザーリスト画面が表示されます。

2　au電話を選び ◉ [設定] ▶ 項目を選び ◉ [選択]

自動（確認なし）
位置を確認されたとき、確認画面を表示しないでW42SAの位置をお知らせします。

手動（確認あり）
位置を確認されるたびに確認画面を表示します。
※確認画面で「はい」を選択すると、W42SAの位置をお知らせします。

拒否
W42SAの位置をお知らせしません。

補　足

- 許可ユーザーリストに「未許可」と表示されているau電話には個別応答設定ができません。**[許可]**を押すと位置確認同意の情報を送信、**[削除]**を押すと許可ユーザーリストから削除することができます。
- 許可ユーザーリスト画面で**[ﾒﾆｭｰ]**を押すと、以下の項目が表示されます。

項目	説明
詳細表示	リストから選択したau電話の詳細画面を表示できます。
名前の編集	リストから選択したau電話の名前を全角／半角12文字以内で編集できます。名前入力欄を選択して名前を編集し、**[完了]**を押します。
削除	リストから選択したau電話を削除できます。

いつでも位置確認の履歴を表示する

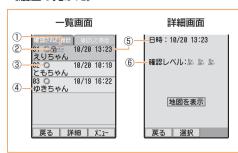
いつでも位置確認で確認したau電話の位置およびW42SAの位置を確認してきたau電話の位置をそれぞれ新しいものから30件まで記憶しています。

1　いつでも位置確認画面から「位置確認履歴」を選び ◉ [選択]

⇒履歴一覧が表示されます。
※ ◎ で確認した履歴／確認された履歴を切り替えることができます。

2　履歴を選び ◉ [詳細]

⇒選択した履歴の詳細が表示されます。
※地図を表示することができます。

《履歴の見かた》

①新しく確認された履歴
②保護状態
③位置確認結果
　○…GPS情報の取得や送受信に成功した場合
　×…GPS情報の取得や送受信に失敗した場合
④au電話の名前（電話番号）
⑤位置確認日時
⑥GPS情報の確認レベル

補　足

● 履歴一覧画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

1件削除	一覧から選択した履歴を削除できます。
全件削除	確認した履歴／確認された履歴を全件削除できます。削除するときは、ナビパスワードの入力が必要です。
保護／解除	一覧から選択した履歴を保護（10件）または保護解除できます。

いつでも位置確認の設定をする

1 **いつでも位置確認画面から「設定」を選び ◉ [選択]**

2 **項目を選択して設定する**

応答設定

許可ユーザーリストに登録したau電話からW42SAの位置を確認されたときの動作を設定します。

自動（確認なし）：位置を確認されたとき、確認画面を表示しないでW42SAの位置を知らせる
手動（確認あり）：位置を確認されるたびに確認画面を表示
※確認画面で「はい」を選択すると、W42SAの位置をお知らせします。
拒否：W42SAの位置を知らせない

登録情報受信

安心ナビ位置確認対応au電話から新規の登録情報が送られてきたときの動作（受信する／受信しない）を設定します。

ナビパスワード変更

ナビパスワードを変更します。

「はい」を選び ◉ [選択]▶現在のナビパスワードを入力し ◉ [確定]▶「OK」を選び ◉ [選択]▶新しいナビパスワードを入力し ◉ [確定]▶「OK」を選び ◉ [選択]

音／バイブ設定

登録情報を受信したときや位置確認されたときの音とバイブレータを設定します。
「音＋バイブ」「音」「バイブ」「オフ」から選択します。
※マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

位置確認メールを使う

アドレス帳に登録しているau電話の位置を確認できます。W42SAから確認したいau電話へ位置確認のメールを送り、au電話がGPS情報を返信することで確認できます。

位置確認メール画面を表示する

1 **EZナビメニューから「安心ナビ位置確認」を選び ◉ [選択] ▶ 「位置確認メール」を選び ◉ [選択]**

⇒ナビパスワード確認画面が表示されます。

2 **ナビパスワードを入力し ◉ [確定] ▶ 「OK」を選び ◉ [選択]**

⇒位置確認メール画面が表示されます。

補　足

- 位置確認された新しい履歴がある場合は、「履歴」の末尾に「New」と表示されます。
- 位置確認メールをご利用になるには、ナビパスワードの設定が必要です。設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」（P.236）をご参照ください。
- ナビパスワード確認画面で「今後この画面を表示しない」にチェックを付けると、次回からナビパスワード確認画面は表示されません。

EZナビ

位置確認メールを送る

1 **位置確認メール画面から「位置確認メール」を選び ◉ [選択]**

⇒アドレス帳一覧が表示されます。

2 **アドレス帳を選び ◉ [選択]**

⇒位置確認メール作成画面が表示されます。
※複数の電話番号を登録しているアドレス帳の場合は電話番号を選択します。

3 **本文入力欄を選び ◉ [選択] ▶ 本文を入力し ◉ [確定]**

※全角／半角38文字まで入力できます。

4 **「OK」を選び ◉ [選択] ▶ 「送信」を選び ◉ [選択]**

⇒位置確認メールが送信されます。au電話からGPS情報が返信されると、確認レベル（P.229）が表示されます。
※「地図を表示」を選択すると、au電話の位置を地図上で確認できます。
※「リトライ」を選択すると、位置確認メールを再送信できます。

■位置確認メールを受信したときは

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動し、音と画面表示でお知らせします。
下記手順でGPS情報を返信します。

1 **受信画面で ◉ [OK]**

⇒au電話へW42SAの位置を知らせるかどうか確認する画面が表示されます。
※「本文を表示」を選択すると、メール本文を確認できます。

2 **「はい」を選び ◉ [選択]**

⇒GPS情報を取得してau電話へ送信します。

補　足

- 位置確認メールを受信したとき、一定時間内に返信しなかった場合は、返信失敗となることがあります。
- EZアプリ制限（P.318）を設定している場合は、位置確認メールを受信できません。
- 待受画面以外の状態では、位置確認メールを受信できません。
- プライバシーフィルター（P.250）を設定している場合、該当するau電話からの位置確認メールは受信されません。
- オートロック中／とじるとロック中に位置確認メールを受信するには、ロックNo.を入力してロックを一時解除する必要があります。

位置確認メールの履歴を表示する

位置確認メールの送信履歴・受信履歴をそれぞれ新しいものから30件まで記憶しています。

1 **位置確認メール画面から「履歴」を選び ◉ [選択]**

⇒履歴一覧が表示されます。
※ ◎ で送信履歴／受信履歴を切り替えることができます。

2 **履歴を選び ◉ [詳細]**

⇒選択した履歴の詳細が表示されます。
※地図を表示したり、メール本文を確認することができます。

補　足

- 履歴の見かたについては、P.241をご参照ください。
- 履歴一覧画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

1件削除	一覧から選択した履歴を削除できます。
全件削除	送信履歴／受信履歴を全件削除できます。削除するときは、ナビパスワードの入力が必要です。
保護／解除	一覧から選択した履歴を保護（10件）または保護解除できます。

位置確認メールの設定をする

1 位置確認メール画面から「設定」を選び ◉ [選択]

2 項目を選択して設定する

起動設定
位置確認メール画面を表示する際の、ナビパスワードによる本人確認画面の表示／非表示を設定します。「毎回確認する」または「確認しない」を選択します。

音／バイブ設定
位置確認される場合の音とバイブレータを設定します。「音+バイブ」「音」「バイブ」「オフ」から選択します。
※マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

位置確認メールの利用規約などを確認する

EZサーバに接続して、位置確認メールの利用規約やサービス内容の確認などが行えます。

1 位置確認メール画面から「ヘルプ／問合せ」を選び ◉ [選択]

2 項目を選び ◉ [選択]

サービス説明
位置確認メールのサービス内容を表示します。

利用規約
安心ナビの利用規約を表示します。

お問い合わせ
位置確認メールについて、不明な点などを問い合わせします。

安心ナビエリア通知を使う

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに近づく（またはそこにいる）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知ができます。また、設定したエリアから出た（またはそこにいない）場合にお知らせすることも可能です。

<代表的なご利用例>
学校や塾帰りのお子様が、最寄り駅に着いたことを、登録したau電話を持つお母様が簡単に確認することができます。

安心ナビエリア通知画面を表示する

1 EZナビメニューから「安心ナビエリア通知」を選び ◉ [選択]

⇒ナビパスワード確認画面が表示されます。

2 **ナビパスワードを入力し◉[確定]▶「OK」を選び◉[選択]**

⇒安心ナビエリア通知画面が表示されます。

補　足

- 安心ナビエリア通知をご利用になるには、ナビパスワードの設定が必要です。設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」(P.236)をご参照ください。
- ナビパスワード確認画面で「今後この画面を表示しない」にチェックを付けると、次回からナビパスワード確認画面は表示されません。

エリア通知を設定する

エリア通知リストに10件まで登録できます。

1 **安心ナビエリア通知画面から「エリア通知リスト」を選び◉[選択]**

⇒エリア通知リスト画面が表示されます。

2 **登録No.を選び◉[登録]▶◉[OK]**

3 **項目を選択して設定する**

開始時刻

GPS情報の取得を開始する時刻と繰り返しを設定します。

開始時刻の入力欄を選び◉[選択]▶時刻を選び◉[選択]▶「繰返し」を選び◉[選択]▶「オフ」/「毎日」/「曜日指定」を選び◉[選択]▶アプリ[確定]

オフ　　：繰り返し設定の解除
毎日　　：エリア通知が毎日動作
曜日指定：指定した曜日にエリア通知が動作
　　　　　曜日選択画面で**[設定]**または**[解除]**を押して曜日を指定し**[確定]**を押します。

通知エリア

通知タイミングの基準地点を設定します。

例)アドレス帳に登録しているGPS情報を基準地点に設定する場合

「通知エリア」を選び◉[選択]▶「アドレス帳から」を選び◉[選択]▶アドレス帳を選び◉[選択]▶アプリ[登録]▶「エリア名称」を選び◉[選択]▶名前を入力し◉[確定]▶アプリ[確定]

通知タイミング

お知らせするタイミングを設定します。「通知エリアに入った時」または「通知エリアから出た時」を選び**[確定]**を押します。

通知範囲

通知エリアに入った／通知エリアから出たことを判定する範囲を設定します。
「標準」または「広域」を選び**[確定]**を押します。
標準：徒歩で屋外を移動中や、屋外と建物の出入りに適した設定
広域：乗物など高速での移動中や、屋内・地下街等での利用に適した設定

通知先・メッセージ

アラームと同時に、安心ナビエリア通知に対応したau電話にメッセージを通知できます。
「通知先」を選び ◉ [選択]▶アドレス帳を選び ◉ [選択]▶「メッセージ」を選び ◉ [選択]▶メッセージを入力し ◉ [確定]▶ アプリ [確定]

※複数の電話番号を登録しているアドレス帳の場合は電話番号を選択します。
※通知先を設定しない場合は「通知しない」にチェックを付けます。

4 アプリ **[完了]▶「はい」または「いいえ」を選び ◉ [選択]**

※設定完了時、エリア通知リスト画面に表示されるタイトルを変更するかどうか確認する画面が表示されます。

補　足

- 通知範囲の設定は、お客様のご使用環境によって、正確なエリア判定ができない場合もありますのでご注意ください。
- 通知エリア名称は、全角／半角12文字まで入力できます。
- 通知先へのメッセージは、全角／半角38文字まで入力できます。
- エリア通知リスト画面で**[ﾒﾆｭｰ]**を押すと、以下の項目が表示されます。

ON／OFF	リストから選択したエリア通知のON／OFFを切り替えることができます。
タイトル編集	リストから選択したエリア通知のタイトルを全角／半角18文字以内で編集できます。タイトル入力欄を選択してタイトルを編集し、**[確定]**を押します。
設定変更	リストから選択したエリア通知の設定内容を変更できます。
新規登録	リストから選択したエリア通知の登録内容を削除して、登録し直すことができます。

指定日時になると

待受中に指定の日時になると、安心ナビエリア通知アプリが自動的に起動しGPS情報の取得を開始

指定した通知タイミング・通知エリアと一致するとアラーム音でお知らせ

※**[OK]**を押すとアラーム音が停止し、通知先を設定している場合は、5秒後または**[通知]**を押すと、通知先にお知らせします。

補　足

- GPS情報取得中、中止するときは**[確認]**→エリア通知を選び**[中止]**と押し、「はい」を選択します。
- 安心ナビエリア通知アプリは、指定日時より最大約10分前に起動する場合があります。また、指定日時に待受画面以外の状態のときは、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知アプリが起動します。

●安心ナビエリア通知アプリ中断中は、エリア通知を開始できません。エリア通知の設定完了後は、アプリを終了してください。
●EZアプリ起動中に指定日時になったときは、安心ナビエリア通知を利用できません。
●安心ナビエリア通知アプリが中断または終了された場合は、約5分経過後に安心ナビエリア通知アプリが再度起動します。
●指定日時から約2時間経過しても通知条件を満たさない場合、安心ナビエリア通知アプリは自動的に終了します。
●EZアプリ制限（P.318）を設定している場合は、指定日時になっても安心ナビエリア通知アプリは起動しません。

■エリア通知のメッセージが通知されたときは

安心ナビエリア通知対応のau電話からメッセージが通知されると、右記のような画面が表示されます。
[OK]を押すと、詳細画面を表示できます。

補　足

●プライバシーフィルター（P.250）を設定している場合、該当するau電話からのエリア通知メッセージは受信されません。

受信履歴を表示する

安心ナビエリア通知対応のau電話からメッセージが通知されると、受信履歴として最新の30件が記憶されます。

1　安心ナビエリア通知画面から「受信履歴」を選び ◉ [選択]

⇒履歴一覧が表示されます。

2　履歴を選び ◉ [詳細]

⇒選択した履歴の詳細が表示されます。

補　足

●履歴一覧画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

削除	一覧から選択した履歴を削除できます。
全件削除	受信履歴を全件削除できます。削除するときは、ナビパスワードの入力が必要です。

安心ナビエリア通知の設定をする

1 安心ナビエリア通知画面から「設定」を選び ◉ [選択]

2 項目を選択して設定する

起動設定
安心ナビエリア通知画面を表示する際の、ナビパスワードによる本人確認画面の表示／非表示を設定します。「毎回確認する」または「確認しない」を選択します。

音／バイブ設定
通知を行う場合などの音とバイブレータを設定します。「音+バイブ」「音」「バイブ」「オフ」から選択します。
※マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

安心ナビエリア通知の利用規約などを確認する

EZサーバに接続して、安心ナビエリア通知の利用規約やサービス内容の確認などが行えます。

1 安心ナビエリア通知画面から「ヘルプ／問合せ」を選び ◉ [選択]

2 項目を選び ◉ [選択]

サービス説明
安心ナビエリア通知のサービス内容を表示します。

利用規約
安心ナビの利用規約を表示します。

お問い合わせ
安心ナビエリア通知について、不明な点などを問い合わせします。

EZナビの設定をする

GPS情報通知

地図表示等でお客様のGPS情報をコンテンツに通知する際の、確認画面の表示／非表示を設定します。また、GPS情報を通知しないようにすることもできます。

1 **EZナビメニューから「EZナビ設定」を選び ◉ [選択] ▶ 「GPS情報通知」を選び ◉ [選択]**

2 **項目を選び ◉ [選択]**

ON（確認画面あり）
GPS情報を通知する際、確認画面を表示します。

ON（確認画面なし）
GPS情報を通知する際、確認画面を表示しません。

OFF
GPS情報を通知しないようにします。
※EZナビウォークの一部の機能が利用できなくなります。

補　足

- 「いつでも位置確認」「位置確認メール」起動中は、GPS情報通知の設定は無効になります。

ナビパスワード変更

安心ナビ位置確認と安心ナビエリア通知で使用するナビパスワードを変更できます。

1 **EZナビメニューから「EZナビ設定」を選び ◉ [選択] ▶ 「ナビパスワード変更」を選び ◉ [選択] ▶ 「はい」を選び ◉ [選択]**

2 **現在のナビパスワードを入力する ▶ 新しいナビパスワードを入力する**

補　足

- ナビパスワードに「0000」は設定できません。
- ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストの登録内容が削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認ができなくなります。位置確認するには、再度登録操作が必要になります。
- 初めてナビパスワードを設定する場合は、手順１の操作の後でロックNo.を入力してから設定するナビパスワードを入力します。

ナビパスワードリセット

設定したナビパスワードを忘れてしまった場合などにリセットをかけて、ナビパスワードを設定し直すことができます。

1 **EZナビメニューから「EZナビ設定」を選び ◉ [選択] ▶「ナビパスワードリセット」を選び ◉ [選択]**

2 **ロックNo.を入力し ◉ [確定] ▶ 新しいナビパスワードを入力する**

プライバシーフィルター

アドレス帳に登録していないau電話または指定した電話番号のau電話から、安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知に関するメッセージを受信しないようにできます。

1 **EZナビメニューから「EZナビ設定」を選び ◉ [選択] ▶「プライバシーフィルター」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定]**

2 **項目を選択して設定する**

アドレス帳登録外
アドレス帳に登録していないau電話からの受信を拒否します。
「ON」または「OFF」を選択します。

指定番号拒否
指定した電話番号からの受信を拒否します。電話番号は10件まで登録できます。
「指定番号一覧」を選び ◉ [選択] ▶ 登録No.を選び ◉ [選択] ▶ 電話番号を入力し ◉ [確定] ▶ 📧 [完了] ▶「はい」を選び ◉ [選択]
※指定番号を登録しないと、設定を「ON」にできません。

補　足

● 指定番号を削除するときは、指定番号一覧画面でサブメニューから削除方法を選択して削除します。「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

GPSメールURL

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者は、ここで設定したURLに接続して地図を表示します。

1 **EZナビメニューから「EZナビ設定」を選び ◉ [選択] ▶「GPSメールURL」を選び ◉ [選択]**

⇒現在のURLが表示されます。

2 **アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「編集」を選び ◉ [選択] ▶「はい」を選び ◉ [選択]**

※すでに他のURLに変更している場合は、サブメニューの「初期化」でお買い上げ時の設定に戻すことができます。

3 **URLを編集し ◉ [確定]**

※半角256文字まで入力できます。

補　足

- 本設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

au Music

au Music Playerで着うたフル®や音楽CDの楽曲データを再生したり、「EZ Music!」のサイトに接続して着うたフル®のダウンロードやCD・DVDの購入などができます。

au Musicメニューを表示する

1 待受画面で [E] ▶ ◎ で「[♫]（au Music）」を選ぶ

⇒au Musicメニューが表示されます。

au Music Player	データフォルダ／microSDカードに保存されている楽曲データを再生
EZ Music!へ接続	着うたフル®などをダウンロードできる情報サイトに接続
ミュージックフォルダ	データフォルダ／microSDカードの「ミュージック」フォルダを表示

着うたフル®／プレイリストをau Music Playerで聴く

ダウンロードした着うたフル®やプレイリスト、au Music Portから取り込んだ楽曲データやプレイリストを再生することができます。また、SD-Audio規格対応の楽曲データを再生することもできます。

au Music Playerメニューを表示する

1 待受画面で ◉ ▶「au Music Player」を選び ◉ [選択]

⇒au Music Playerメニューが表示されます。
※au Musicメニュー（上記）から「au Music Player」を選択して表示することもできます。

ライブラリ	データフォルダ／microSDカードに保存されている楽曲データやプレイリストを一覧表示（P.253）
「うたとも」する	「うたとも™」のサイトに接続（P.262）
聴かせて検索	聴かせて検索を起動（P.264）
EZ Music!	「EZ Music!」のサイトに接続（P.253）
SD-Audio	SD-Audioデータを利用（P.259）
設定	au Music Playerに関する設定（P.266）

補　足

- 「うたとも」する・聴かせて検索・EZ Music!や楽曲データのダウンロードなどをご利用になるには、EZwebのお申し込みが必要です。また、初めに初期設定を行ってください。（P.50）
- EZweb制限／電波OFFモードが設定されている場合は、「うたとも」する・聴かせて検索・EZ Music!をご利用になれません。
- au Music Player起動後にmicroSDカードをセットしても、au Music Playerでは認識されません。
- au Music Player起動中にmicroSDカードを取り出すと、au Music Playerが終了します。

着うたフル®／プレイリストをダウンロードする

1 au Music Playerメニューから「EZ Music!」を選び ◉ [選択]

2 ダウンロードする着うたフル®／プレイリストを選択し、画面の指示に従って操作

⇒ダウンロード開始の確認画面が表示され、◉ を押すとダウンロードが実行されます。

補　足

- 着うたフル®のダウンロード中に、着信などでダウンロードが中断されたときは、中断されるまでの着うたフル®がデータフォルダに保存されます。同じ着うたフル®をダウンロードし直すと、中断されたところから再開できます。ただし、ダウンロード未完了の着うたフル®がデータフォルダにある状態で別の着うたフル®をダウンロードすると、ダウンロード未完了の着うたフル®はデータフォルダから消去されます。
- 着うたフル®はEZトップメニューから「カテゴリで探す」→「着うたフル」と選択してダウンロードすることもできます。
- 着うたフル®をダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要です。

着うたフル®／プレイリストを再生する

1 au Music Playerメニューから「ライブラリ」を選び ◉ [選択]

⇒ライブラリメニューが表示されます。

2 項目を選び ◉ [選択]

プレイリスト

以下のプレイリストから選択して再生します。

トップ20	再生回数の多い曲を多い順に20曲まで登録したプレイリスト
トップレート	レート変更で設定したレート情報が5つ星の曲を集めたプレイリスト（P.254）
最近聴いた曲	最近聴いた曲を聴いた順に20曲まで集めたプレイリスト
自分で作成したプレイリストやダウンロードしたプレイリスト	

プレイリストを選び ◉ [▶]

⇒プレイリスト再生画面が表示され、プレイリストの再生を始めます。

※プレイリスト一覧からプレイリストを選び[表示]→楽曲を選び[▶]と押すと、選んだ楽曲から再生を始めます。

アーティスト一覧

アーティストごとに楽曲を再生します。

アーティストを選び ◉ [選択]▶楽曲を選び ◉ [▶]

⇒プレイヤー画面が表示され、アーティストの全曲再生を始めます。

※アルバム別に再生する場合は、アーティストを選び[ｱﾙﾊﾞﾑ別]→アルバムを選び[▶]と押します。また、アルバム一覧からアルバムを選び[表示]→楽曲を選び[▶]と押すと、選んだ楽曲から再生を始めます。

アルバム一覧

アルバムごとに楽曲を再生します。

アルバムを選び ◉ [▶]

⇒プレイリスト再生画面が表示され、アルバム再生を始めます。

※アルバム一覧からアルバムを選び**[表示]**→楽曲を選び**[▶]**と押すと、選んだ楽曲から再生を始めます。

全曲一覧

au Music Playerで再生できるすべての楽曲を再生します。

楽曲を選び ◉ [▶]

⇒プレイヤー画面が表示され、全曲再生を始めます。

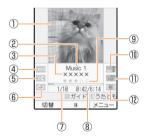
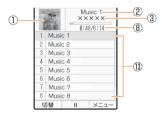
フォトアルバム

※「フォトアルバムを利用する」（P.260）をご参照ください。

楽曲にランクを付ける（レート変更）

再生中の楽曲に★印を0～5個まで付けてランク付けします。ランク5の曲はプレイリストの「トップレート」で再生することができます。ランク付けは、プレイヤー画面で**[ﾒﾆｭｰ]**を押し「レート変更」を選択して、 ◎ で☆を★に変更し**[OK]**を押します。

■画面の見かた

プレイヤー画面

プレイリスト再生画面

①：ジャケット写真
②：楽曲タイトル
③：アーティスト名
④：DBEX／ボイスキャンセル設定
⑤：ランダム再生
⑥：リピート再生
⑦：再生楽曲数
⑧：再生時間
⑨：レート表示
⑩：Bass設定
⑪：イコライザ設定
⑫：サラウンド／ワイドステレオ設定
⑬：プレイリスト楽曲一覧

■再生中のキー操作

キー操作	内　容
(上下キー)	音量調節※1
(右キー)	次の曲の頭出し
(右キー)（1秒以上）	早送り
(左キー)	再生曲の頭出し／前の曲の頭出し
(左キー)（1秒以上）	巻き戻し
(決定キー)	一時停止／再生
(アドレス帳キー)	プレイリスト再生画面→プレイリスト情報画面※2→プレイヤー画面の切り替え
(アプリキー)	メニューを表示
(クリア・マナーキー)	再生状態のままau Music Playerメニューに戻る※3※4
(EZキー)	「うたとも™」に接続※5
1／3	前／次の歌詞を表示※1※6
4	ランダム再生ON／OFFの設定※1
5	キー操作のガイドを表示※1
6	リピート再生ON（1曲／全曲）／OFFの設定※1
7	イコライザ設定（押すごとにｸﾗｼｯｸ→ﾀﾞﾝｽ→ｼﾞｬｽﾞ→ﾎﾟｯﾌﾟ→ﾛｯｸ→OFFに切替）※1
8	サラウンド設定（押すごとにｸﾗﾌﾞ→ﾎｰﾙ→ｽﾀｼﾞｱﾑ→OFFに切替）※1
9	Bass設定（押すごとにﾚﾍﾞﾙ1→ﾚﾍﾞﾙ2→OFFに切替）※1
*	ワイドステレオON／OFFの設定
(電源キー)	au Music Player終了メニューを表示

※1：プレイヤー画面での操作（(サイドキー)・(メモキー)でも操作可能）
※2：プレイリスト（「トップ20」「トップレート」「最近聴いた曲」を除く）再生時のみ表示
※3：ライブラリから楽曲を再生中に(クリア・マナーキー)を押してau Music Playerメニューに戻った場合は「SD-Audio」を選択できません。
※4：SD-Audioから楽曲を再生中に(クリア・マナーキー)を押してau Music Playerメニューに戻った場合は「ライブラリ」を選択できません。
※5：SD-Audioから楽曲を再生中に「うたとも™」へ接続することはできません。
※6：楽曲データに歌詞情報が含まれる場合に表示

補　足

- データフォルダから着うたフル®やプレイリスト（「トップ20」「トップレート」「最近聴いた曲」を除く）のデータを選択してもau Music Playerが起動し再生できます。
- 再生制限のあるデータは、ライブラリメニューから再生することはできません。データフォルダからは再生できますが、一部の操作が制限されます。
- W42SAに保存されていない楽曲データがプレイリストに登録されている場合、**[試聴/DL]**を押すとダウンロードすることができます。
- 全曲一覧画面でタブごとに表示される曲は、楽曲データ内のヨミ情報に従って振り分けられています。タブの切替（「他」のタブを除く）はダイヤルキーでも行えます。割り当てられているキーは文字入力時と同じです。同じキーを繰り返し押すと、タブ内で次の段に移動します。
- 一部楽曲でアーティスト名・アルバム名が「その他」と表示される場合があります。

次ページへ

- 再生できないデータはスキップされます。
- au Music Playerを終了しても、最後に再生していた楽曲／プレイリストの情報、再生位置など（レジューム情報）は保持されます。楽曲削除などによって情報は削除されますが、情報が保持されている場合は、次回再生時に同じ場所から再生されます。
- プレイリスト一覧画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。操作時の状況によっては、表示されない項目があります。

項　目	内　容
新規作成	プレイリストの新規作成（P.257）
編集※1	プレイリストの編集（P.258）
Eメールへ添付※1※2	プレイリストを添付したEメールを作成（P.106）
削除※1	プレイリストの削除
プレイリスト情報※1	プレイリスト情報画面を表示

※1：「トップ20」「トッププレート」「最近聴いた曲」では利用できません。
※2：microSDカードに保存されているプレイリストは添付できません。

- アーティスト一覧画面／アルバム一覧画面／楽曲一覧画面／全曲一覧画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。操作時の状況によっては、表示されない項目があります。

項　目	内　容
プレイリストに登録	楽曲をプレイリストに登録
楽曲詳細情報	選択した楽曲の詳細情報を表示
削除	選択した楽曲／アーティスト／アルバムの削除
タブ表示切替	全曲一覧画面をタブ表示／タブ非表示に切り替え
表示順切替	タブ表示中の一覧画面の表示順をカナ優先／アルファベット優先に切り替え

- プレイヤー画面／プレイリスト再生画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。操作時の状況によっては、表示されない項目があります。

項　目	内　容
音量調節※3	音量を調節
プレイリストに登録	再生中の楽曲をプレイリストに登録
画面テイスト設定	画面のデザインを設定（P.266）
画像表示※4	SD-Audioデータ中の画像を表示
楽曲詳細情報※5	再生中の楽曲の詳細情報を表示
詳細情報※4	SD-Audioデータの詳細情報を表示
レート変更※5※6	再生中の楽曲のレート変更（P.254）
サウンド設定	DBEX※7、イコライザ※9、Bass※9、サラウンド※9、ボイスキャンセル※8※9、ワイドステレオ※9の設定

※3：プレイリスト再生画面でのみ表示
※4：SD-Audioデータ再生時のみ表示
※5：SD-Audioデータ再生時は非表示
※6：プレイヤー画面でのみ表示
※7：設定を「ON」にすると、臨場感のある楽曲再生が楽しめます。「ON」にすると、他のサウンド設定は無効になります。
※8：再生中の楽曲のボーカル音を消去します。データによっては、ボーカル音が消去できない場合があります。
※9：DBEXの設定が「ON」の場合は設定できません。

プレイリストを作成する

au Music Portから取り込んだ楽曲データや着うたフル®を30曲まで登録することができます。

1 ライブラリメニューから「プレイリスト」を選び ◉ [選択]

⇒プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 アプリ [メニュー]▶「新規作成」を選び ◉ [選択]

⇒プレイリスト編集画面が表示されます。

3 項目を選択して入力する

※[切替]を押すと、表示される項目が切り替わります。

タイトル
タイトル（全角／半角20文字まで）を入力します。

作成者
作成者（全角／半角64文字まで）を入力します。

作成日
で作成日を設定します。

コメント
コメント（全角／半角128文字まで）を入力します。

画像
画像を登録します。
「本体データフォルダ」または「外部メモリデータフォルダ」を選び ◉ [選択]▶フォルダを選び ◉ [選択]▶画像を選び ◉ [選択]▶ でトリミング位置を指定し ◉ [確定]

4 アプリ [確定]▶ ◉ [追加]

5 「アーティスト一覧」／「アルバム一覧」／「全曲一覧」を選び ◉ [選択]

6 楽曲を選び ◉ [選択]▶ アプリ [決定]▶ アプリ [確定]

※アーティスト一覧画面で[ｱﾙﾊﾞﾑ別]を押すと、選択したアーティストのアルバム一覧が表示されます。アルバム一覧画面で[表示]を押すと、選択したアルバムの楽曲一覧が表示されます。
※アーティスト一覧画面で[一括追加]を押す、またはアルバム一覧画面でアルバムを選び[選択]→[一括追加]と押すと、選択したアーティスト／アルバムの全曲を登録できます。
※指定した楽曲を取り消すときは、選択画面で[解除]を押します。

補　足

- 画像は80×80ドットにトリミングして登録できます。
- プレイリストの「トップ20」「トップレート」「最近聴いた曲」は自動的に作成されます。

次ページへ

●プレイリストは以下の方法で作成することもできます。
・添付データとしてEメール受信
・有料のEZコンテンツとしてダウンロード
・うたとも™で紹介されているプレイリストをダウンロード
●一部楽曲でプレイリストに登録できない場合があります。

プレイリストを編集する

1 **ライブラリメニューから「プレイリスト」を選び ◉ [選択]**

⇒プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 **プレイリストを選び [メニュー]▶「編集」を選び ◉ [選択]**

3 **編集する**

楽曲を追加する
楽曲を追加する位置を選び ◉ [選択]▶「楽曲追加」を選び ◉ [選択]
※最後尾に追加する場合は**[追加]**を押します。
※以降の操作は「プレイリストを作成する」(P.257)の手順5以降をご参照ください。

楽曲を並べ替える
◉ [選択]▶「並び替え」を選び ◉ [選択]▶移動する楽曲を選び ◉ [選択]▶移動先を選び ◉ [移動先]▶ [決定]

登録を解除する
※「1曲解除」を選択する場合は、あらかじめ解除したい楽曲を選んでおきます。
◉ [選択]▶「登録解除」を選び ◉ [選択]▶解除方法を選び ◉ [選択]
「1曲解除」:「はい」を選び ◉ [選択]
「選択解除」:解除したい楽曲を選び ◉ [選択]▶ [決定]▶「はい」を選び ◉ [選択]
※指定した楽曲を取り消すときは、選択画面で**[解除]**を押します。
「全曲解除」:「はい」を選び ◉ [選択]

4 **[確定]**

補 足

●「トップ20」「トップレート」「最近聴いた曲」は編集できません。また、ダウンロードしたプレイリストによっては編集できない場合があります。
●タイトルや作成者などを編集する場合は、プレイリスト一覧からプレイリストを選び**[メニュー]**を押し「プレイリスト情報」を選択し**[編集]**を押します。
●プレイリストを削除する場合は、プレイリスト一覧から削除するプレイリストを選び**[メニュー]**を押し「削除」を選択します。

SD-Audioデータを利用する

microSDカードに保存されているSD-Audio規格対応の楽曲データを再生できます。
microSDカードにSD-Audio規格対応の楽曲データを書き込むには、専用のアプリケーションが必要です。詳しくはP.197をご参照ください。

SD-Audioデータを再生する

1 au Music Playerメニューから「SD-Audio」を選び ◉ [選択]

2 項目を選び ◉ [選択]

SD-Audioリスト
SD-Audioリスト（プレイリスト）が一覧表示されます。
プレイリストを選び[▶]を押すとプレイリスト再生画面が表示され、再生を始めます。
※プレイリストを選び[表示]→楽曲を選び[▶]と押すと、選んだ楽曲から再生を始めます。

全曲一覧
SD-Audio規格対応の全楽曲データが一覧表示されます。
楽曲を選び[▶]を押すとプレイヤー画面が表示され、全曲再生を始めます。

補　足

● 再生中の操作はP.255をご参照ください。
● 全曲一覧画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

項　目	内　容
プレイリストに登録	楽曲をSD-Audioリスト（プレイリスト）に登録
詳細情報	SD-Audioデータの詳細情報を表示

SD-Audioリストを作成する

SD-Audioリストは99件まで作成でき、1件につき99曲まで登録できます。

1 au Music Playerメニューから「SD-Audio」を選び ◉ [選択]

2 「SD-Audioリスト」を選び ◉ [選択]

3 ｱﾌﾟﾘ [ﾒﾆｭｰ] ▶ 「新規作成」を選び ◉ [選択]

4 ◉ [選択] ▶ タイトルを入力し ◉ [確定] ▶ ｱﾌﾟﾘ [確定]

※全角／半角40文字まで入力できます。

5 ◉ [追加] ▶ 楽曲を選び ◉ [選択]

※指定した楽曲を取り消すときは、選択画面で[解除]を押します。

6 ｱﾌﾟﾘ [決定] ▶ ｱﾌﾟﾘ [確定]

SD-Audioリストを編集する

1 SD-Audioリスト一覧からSD-Audioリストを選び [アプリ] [メニュー]

2 「編集」を選び ◎ [選択]

3 編集する

※以降の操作は「プレイリストを編集する」（P.258）をご参照ください。

補　足

- SD-Audioリストのタイトルを編集する場合は、SD-Audioリスト一覧からSD-Audioリストを選び[メニュー]を押し「プレイリスト名編集」を選択します。
- SD-Audioリストを削除する場合は、SD-Audioリスト一覧から削除するSD-Audioリストを選び[メニュー]を押し「削除」を選択します。

フォトアルバムを利用する

データフォルダ／microSDカードに保存されている画像を楽曲再生と同時にスライドショー再生することができます。

フォトアルバムを作成する

フォトアルバムは30件まで作成でき、１件につき90枚までの画像が登録できます。

1 ライブラリメニューから「フォトアルバム」を選び ◎ [選択]

2 [アプリ] [メニュー] ▶「新規作成」を選び ◎ [選択]

3 ◎ [選択] ▶ タイトルを入力し ◎ [確定] ▶ [アプリ] [確定]

※全角／半角20文字まで入力できます。

4 ◎ [追加] ▶「本体」または「外部メモリ」を選び ◎ [OK]

5 フォルダを選び ◎ [選択] ▶ 画像を選び ◎ [選択]

※指定した画像を取り消すときは、選択画面で**[解除]**を押します。

6 [アプリ] [追加] ▶「はい」を選び ◎ [選択] ▶ [アプリ] [確定]

補　足

- フォトアルバムに登録できる画像は、著作権のないJPEG・GIF（アニメを除く）・PNG・BMP形式のデータです。

フォトアルバムを再生する

1 **ライブラリメニューから「フォトアルバム」を選び ◉ [選択]**

⇒フォトアルバム一覧画面が表示されます。

2 **フォトアルバムを選び ◉ [▶]**

⇒スライドショー形式で再生されます。
※「全フォトアルバム」を選択すると、有効なフォトアルバムを順に再生します。

補　足

- フォトアルバムを選び**[表示]**を押すと、登録されている画像がサムネイル表示され、画像を選び**[再生]**を押すと、選んだ画像からスライドショー再生を始めます。**[選択]**を押すと、選んだ画像を全画面表示できます。
- 再生できないデータはスキップされます。

フォトアルバムを編集する

1 **ライブラリメニューから「フォトアルバム」を選び ◉ [選択]**

2 **フォトアルバムを選び アプリ [ﾒﾆｭｰ]▶「フォト編集」を選び ◉ [選択]**

3 **編集する**

画像を追加する
画像を追加する位置を選び ◉ [選択]▶「画像追加」を選び ◉ [OK]
※最後尾に追加する場合は**[追加]**を押します。
※以降の操作は「フォトアルバムを作成する」（P.260）の手順4以降をご参照ください。

画像を並べ替える
◉ [選択]▶「並び替え」を選び ◉ [OK]▶移動する画像を選び ◉ [選択]▶移動先を選び ◉ [移動先]▶ アプリ [決定]

登録を解除する
※「1件解除」を選択する場合は、あらかじめ解除したい画像を選んでおきます。
◉ [選択]▶「登録解除」を選び ◉ [OK]▶解除方法を選び ◉ [OK]

「1件解除」：「はい」を選び ◉ [選択]

「選択解除」：解除したい画像を選び ◉ [選択]▶ アプリ [決定]▶「はい」を選び ◉ [選択]
※指定した画像を取り消すときは、選択画面で**[解除]**を押します。

「全件解除」：「はい」を選び ◉ [選択]

4 **アプリ [確定]**

補　足

- タイトルを編集する場合は、フォトアルバムを選び**[ﾒﾆｭｰ]**を押し「タイトル編集」を選択します。
- フォトアルバムを削除する場合は、削除するフォトアルバムを選び**[ﾒﾆｭｰ]**を押し「削除」を選択します。

スライドショー再生中のBGMを設定する

1 ライブラリメニューから「フォトアルバム」を選び ◉ [選択]

2 フォトアルバムを選び アプリ [ﾒﾆｭｰ] ▶ 「BGM設定」を選び ◉ [選択] ▶ ◉ [選択]

3 項目を選び ◉ [選択]

プレイリスト
選択したプレイリストのすべての楽曲を設定します。
プレイリストを選び ◉ [決定]

アーティスト一覧
選択したアーティストのすべての楽曲を設定します。
アーティストを選び アプリ [決定]
※[ｱﾙﾊﾞﾑ別]を押すと、アルバムを指定して設定できます。
※アーティストを選び[選択]→楽曲を選び[決定]と押すと、選んだ楽曲を設定できます。

アルバム一覧
選択したアルバム内のすべての楽曲を設定します。
アルバムを選び アプリ [決定]
※アルバムを選び[選択]→楽曲を選び[決定]と押すと、選んだ楽曲を設定できます。

全曲一覧
選択した楽曲を設定します。
楽曲を選び ◉ [決定]

4 アプリ [確定]

「うたとも™」を利用する EZweb契約要

「うたとも™」は同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたり、近くで流行っている曲や、ある曲と一緒に聴かれている曲を検索したりできるサービスです。
※「うたとも™」で同じ曲を聴いている人を見つけるなどの機能を利用するには会員登録が必要です。（有料）

「うたとも™」を起動する

■au Music Playerメニューから起動する

1 au Music Playerメニューから「「うたとも」する」を選び ◉ [選択]

⇒サービス利用確認画面が表示されます。

2 「はい」を選び ◉ [選択]

⇒マイページへ移動します。

■楽曲を聴きながら起動する

1 楽曲再生中に [E]

⇒サービス利用確認画面が表示されます。

2 「はい」を選び ◉ [選択]

⇒再生中の曲のページへ移動します。

補 足

- サービス利用確認画面で「はい（次回以降も同様）」を選択すると、次回からサービス利用確認画面は表示されません。
- マイページでは、おすすめの曲などを表示し、いろいろなページへ移動することができます。また、[0] を押すことでマイページに戻ることができます。
- 曲のページでは、よく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどの情報が表示されます。着うたフル®のサイトから曲をダウンロードすることもできます。

「うたとも™」の利用方法

「うたとも™」のマイページは①music、②people、③myselfの3つに分かれています。
[1]、[2]、[3] を押すことで簡単に移動することができます。

music

people

myself

musicのコーナーでは、おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど曲にまつわる情報を提供します。ジャケット画像を選択すると、その曲の「うたとも™」内のページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。
peopleのコーナーでは、あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。 画像を選択すると、その人のページへ移動することができます。
myselfのコーナーでは、プロフィールをはじめとする自分の発信している情報の管理など、「うたとも™」を便利に楽しむための機能が表示されます。

補 足

- お気に入りに登録できるのは、最大100曲、100名までです。
- 掲示板には最大100件まで表示されます。100件を過ぎると古いものから見えなくなります。
- レビューには最大100件まで表示されます。100件を過ぎると古いものから見えなくなります。
- あしあとには最大20件まで表示されます。
- au Music Playerで再生できる曲の中には一部「うたとも™」で取扱いしていないものもあります。

「聴かせて検索」を利用する　EZweb契約要

ケータイに気になる曲を聴かせるだけで、楽曲名やアーティスト名・アルバム名などの楽曲情報がわかる「聴かせる音楽検索サービス」です。楽曲によっては、検索結果から着うたフル®、着うた®のダウンロードやCD・DVDなどを購入することができます。

「聴かせて検索」を起動する

1 au Music Playerメニューから「聴かせて検索」を選び ◉ [選択]

⇒サービス利用確認画面が表示されます。

2 「はい」を選び ◉ [選択]

⇒聴かせて検索メニューが表示されます。
※[終了]を押すと、au Music Playerメニューに戻ります。

聴かせて検索	流れている曲を検索
検索結果一覧	過去の検索結果一覧を表示
お気に入り一覧	検索結果一覧の中から、お気に入りの楽曲として保存した検索結果のリストを表示
うたって検索	歌声を認識して楽曲情報を検索
検索ランキング	日毎／月毎の検索ランキング結果を表示
ヘルプ・登録	聴かせて検索についての説明や使い方を表示

楽曲を検索する

1 聴かせて検索メニューから「聴かせて検索」を選び ◉ [選択]

2 「発信」を選び ◉ [選択]

⇒「音楽検索を始めます」というガイダンスが流れた後、“ピッ”という電子音が鳴ります。

3 W42SAのマイク（送話口）をスピーカなどの音源に向けて、音楽を6～15秒程度聴かせる

⇒“ピピッ”という電子音で検索が終了し、画面に検索結果が表示されます。
※聴かせて検索結果に着うたフル®や着うた®、CDの項目が表示されている場合は、着うたフル®や着うた®のダウンロード、CD・DVDなどの購入ができます。また、楽曲によっては歌詞や楽曲情報を表示することができます。
※Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。

- サービス利用確認画面で「はい（次回以降も同様）」を選択すると、次回からサービス利用確認画面は表示されません。
- 楽曲が正しく聴こえる環境で行ってください。雑音や騒音、スピーカが遠い、音が小さいなどの楽曲を聴き取りづらい環境では正しく検索できないことがあります。
- 生演奏（ライブ）、カラオケなどのCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。
- 「うたって検索」を利用する場合は、マイクに向かって「タタタ～」と鼻歌を5～10秒程度歌ってください。歌詞を口ずさむより、「タタタ～」と歌う方が認識されやすくなります。
- 本サービスをご利用になるには別途登録（有料）、通信料および通話料が必要です。ただし、30日間は無料です。
- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
- 画面は表示例ですので実際の画面と異なる場合があります。

（提供：KDDI株式会社　Powered by gracenote/MEDIA SOCKET）

BGM再生

再生中の楽曲をBGM再生に切り替えることができます。

1　楽曲を再生中に［電源］▶「BGMへ移行」を選び◉［選択］

⇒BGM再生に切り替わり、待受画面に戻ります。

※BGM再生中にau Music Playerに戻るには、待受画面で［電源］を押し「プレイヤーに戻る」を選択します。

- 楽曲再生中に［クリア・マナー］を押した場合もBGM再生になります。
- BGM再生を終了するには、待受画面で［電源］を押し「BGM終了」を選択します。
- BGM再生中は他の機能の操作が行えますが、操作によってはBGM再生が一時中断し、操作終了後にBGM再生が再開する場合があります。（BGM再生中断中は画面上部にアイコンが表示）また、BGM再生が終了する場合もあります。
- BGM再生中は、一部機能が制限される場合があります。
- BGM再生中にmicroSDカードを抜くと、BGM再生が終了します。

au Music Playerを終了する

1 au Music Player起動中に[電源] ▶「プレイヤー終了」を選び◉[選択]

au Music Playerの設定をする

1 au Music Playerメニューから「設定」を選び◉[選択]

2 項目を選択して設定する

オートOFF設定
au Music Playerが自動的に終了するまでの時間を設定します。

画面テイスト
画面のデザイン（2種類）を設定します。

サービス利用確認設定
「うたとも™」「聴かせて検索」を利用する際にサービス利用確認画面を表示する／しないを設定します。

スライドショー設定
フォトアルバムのスライドショー再生方法の設定をします。
「パターン設定」：画像が切り替わる際のパターンを4種類と「なし」から選択
※「カラーイン」「カラーアウト」を選択した場合は、続けて色を選択します。
「切替時間設定」：画像を切り替える時間を1～10秒で設定
「リピート設定」：リピート再生をする（ON）／しない（OFF）を設定
「ランダム設定」：ランダム再生をする（ON）／しない（OFF）を設定

プレイリスト作者名設定
プレイリストを作成する際の「作成者」名を全角／半角64文字以内で入力します。

プレイヤー情報
au Music Playerのバージョン情報を確認します。

補　足

● プレイリストやフォトアルバムの作成中／編集中などデータ編集中にオートOFF設定の時間になったときは、各操作終了後にau Music Playerが終了します。au Music Playerが終了すると、オートOFF設定は、お買い上げ時の設定（OFF）に戻ります。

au Music Port

au Music Portで取り込んだ音楽データやLISMO Music Storeから購入した音楽データをau電話に転送できます。また、au電話のアドレス帳やスケジュールをパソコンで編集したり、au電話で撮影した写真、動画などをパソコンで管理したりできます。
詳しくは、付属のW42SA CD-ROM「トップページ」→「au Music Port」をご覧ください。

補　足

- パソコンと接続する前に、W42SAが待受画面になっていることを確認してください。
- W42SAをパソコンと接続するとUSBモード選択画面が表示されますので、「データ通信／転送モード」を選択してください。また、あらかじめUSB設定で「データ通信／転送モード」を設定しておくと、接続時にUSBモードを自動設定することができます。
- au Music Portをご利用になる前には、USBケーブル（試供品）のドライバ設定が必要です。USBケーブルのドライバはあらかじめダウンロードしてください。詳しくは、付属のCD-ROMのインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のインストールマニュアルにつきましては、下記のホームページをご参照ください。

  auのホームページ
  http://www.au.kddi.com/usbwin

  三洋電機株式会社のホームページ
  http://www.sanyo-keitai.com

EZアプリ（BREW®）

EZweb契約要

EZアプリ(BREW®)は、表現力豊かで大容量のゲームや待受けなどのアプリケーションをダウンロードして利用することができる機能です。

※EZアプリは、１日に3MBまで通信できます。3MBを超えると「EZアプリでのデータ通信量が上限を超えました。翌日の1：00まで通信を行えません」と画面に表示され、EZアプリによる通信が行えません。翌日の午前1：00を過ぎるまでお待ちください。

※BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。

※本文中は、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。

EZアプリメニューを表示する

1　待受画面で アプリ

⇒EZアプリメニューが表示されます。

※EZサービスメニュー（P.42）の「EZアプリ」から「EZアプリフォルダ」を選択して表示することもできます。

補　足

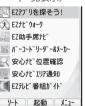
●ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.50をご参照ください。

●接続されるEZアプリのダウンロード先や種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は、画面表示に従って操作してください。

●EZアプリメニューの表示方法を切り替えることができます。EZアプリメニュー画面で[ﾒﾆｭｰ]を押し、「メニュー表示切替」を選択して表示方法を選択してください。

《アイコン表示大》

《アイコン表示小》

《一覧表示》

●EZアプリメニュー画面で # ／ ＊ を押すと、ページスクロールができます。

●EZアプリメニュー画面で[ｿｰﾄ]を押し項目を選択すると、EZアプリの並び順を変える（ダウンロード順／起動順）ことができます。（「EZアプリを探そう！」「EZアプリ設定」を除く）

●EZアプリメニュー画面で クリア・マナー を押すと、終了して待受画面（またはEZサービスメニュー）に戻ります。

●お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、以下のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。

EZナビウォーク（P.229）	安心ナビ位置確認（P.237、242）	安心ナビエリア通知（P.244）
EZテレビ番組ガイド（P.274）	EZ・FM（P.275）	EZ助手席ナビ（P.235）
バーコードリーダー＆メーカー（P.272）		

※ご利用の前に利用許諾契約（P.423～435）をお読みください。

●画面は表示例ですので、実際の画面と異なる場合があります。
●オールリセット（P.322）、EZアプリリセット（P.322）を行うとEZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除され、「メニュー表示切替」（P.268）および「EZアプリ設定」（P.271）の設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう！」から再取得が可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
●EZアプリ制限（P.318）を設定している場合は、ロックNo.の入力が必要です。
●EZパスワードやプレミアムEZパスワードについては、P.46をご参照ください。
●接続アニメーション表示中でも、W42SAのメモリ（キャッシュ）に記憶している情報を呼び出しているときは、通信料がかかりません。

EZアプリを探そう！

「EZアプリを探そう！」は、アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
「EZアプリを探そう！」でのEZアプリのダウンロードは、EZアプリ名（タイトル）を文字で検索してダウンロードする方法とジャンルから検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

EZアプリをダウンロードして起動する

1 **EZアプリメニューから「EZアプリを探そう！」を選び ◉ [起動]**

※EZサービスメニュー（P.42）の「EZアプリ」から「EZアプリを探そう！へ接続」を選択して起動することもできます。

2 **検索する**

タイトルで探す！
入力欄を選び ◉ [入力]▶タイトルを入力し ◉ [確定]▶ ◉ [選択]▶条件を選び ◉ [OK]▶「検索」を選び ◉ [OK]

ジャンルで探す！
ジャンルを選択します。

3 **EZアプリを選択してダウンロードする**

⇒ダウンロードが完了すると、EZアプリ起動の確認画面が表示されます。

4 **◉ [はい]**

⇒ダウンロードしたEZアプリが起動します。

補　足

●EZアプリはデータフォルダと保存領域を共有しています。EZアプリは最大200件または最大40MBまで保存することができます。
●待受EZアプリをダウンロードしたときは、ダウンロード完了後「待受EZアプリに設定しますか？」と表示されます。**[はい]**を押すと待受EZアプリに設定され、**[起動]**を押すとEZアプリが起動します。（待受EZアプリを設定すると、防犯ブザー機能（P.303）は使用できません）

次ページへ»

●EZアプリ用の空き容量がない場合は、メッセージが表示されます。データフォルダ内の不要なデータ／不要なEZアプリを削除すると保存できます。（P.188）EZアプリを削除する場合は、各サービスの提供画面からサービスを解除する必要がある場合があります。

EZアプリを起動する

表現力豊かで大容量のゲームなどが楽しめます。またEZアプリによっては、EZwebからEZアプリを起動したり、サイトからCメールを受信すると起動したり、設定した時刻に起動したりすることができます。

1 EZアプリメニューからEZアプリを選び ◉ [起動]

⇒EZアプリが起動します。

補　足

●**指定した時刻にEZアプリを起動させる（アラーム起動）**
EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。設定時刻などの操作は、EZアプリによって異なります。
※起動時刻に電源を切っている場合、EZアプリは起動しません。

●**Cメールを受信してのEZアプリの起動**
EZアプリには、サイトからのCメール受信により、自動的に起動するものがあります。起動条件などは、EZアプリによって異なります。

●**EZwebからの起動**
EZwebの情報サイトには、カーソルを合わせて選択することにより、EZアプリを起動することができるものがあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動を行います。操作方法などは、EZwebサイト、EZアプリによって異なります。

●**EZアプリを一発起動するには**
一発起動設定（P.271）で設定したEZアプリは、待受画面で [アプリ] を1秒以上押すと起動できます。

●**EZアプリを中断／終了するには**
EZアプリ起動中に [電源] を押し、「中断」または「終了」を選択します。
※中断中に [アプリ] を押すと、EZアプリを再開します。
※EZアプリによっては、EZアプリ指定の終了キーのみで終了させる場合があります。
※待受EZアプリ設定（P.271）で設定したEZアプリの場合は、 [電源] を押すと終了して待受画面に戻ります。

●EZアプリを起動するとき、EZアプリメニューから待受EZアプリ設定用のEZアプリを選択した場合は、アプリを起動するか待受EZアプリに設定するかを確認するメッセージが表示されます。また、待受EZアプリに設定中のEZアプリを選択したときは、設定を解除して起動するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

●有効期限が過ぎたEZアプリは起動できません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。

●EZアプリを起動した場合、メモリエラーのため再起動する必要がある旨のメッセージが表示される場合があります。その場合は、電源を入れ直してからEZアプリを起動してください。

●EZアプリによっては、中断から再開した後の動作が保証されないものがあります。

●EZアプリによっては、起動までに時間がかかることがあります。

●EZアプリ起動中に、表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を利用して電話をかけたり、Eメールを送信したり、情報サイトへ接続することができます。ダイヤル発信制限／メール制限／EZweb制限（P.318）を設定している場合は、ロックNo.の入力が必要です。

●EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどを参照するか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。

●お買い上げ時、EZサービスメニュー（P.42）の「EZアプリ」から「EZ Game Street!」を選択すると、アプリをダウンロードするかどうか確認するメッセージが表示されます。ダウンロード後は、上記手順で起動することができます。

● EZアプリメニュー画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すと、以下の項目が表示されます。

一発起動に設定／一発起動解除	メニューから選択したEZアプリを一発起動に設定／解除します。（P.271）
待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除	メニューから選択したEZアプリを待受EZアプリに設定／解除します。（P.271）
バージョンアップ確認	メニューから選択したEZアプリのバージョンアップをします。 ※バージョンアップ情報がない場合は、バージョンアップの必要がないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。
詳細情報	メニューから選択したEZアプリの詳細情報を確認します。
削除	メニューから選択したEZアプリを削除します。
メニュー表示切替	EZアプリメニューの表示方法を切り替えます。（P.268）

EZアプリ設定

EZアプリの管理を行います。
※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

1 EZアプリメニューから「EZアプリ設定」を選び ◉ [OK]

⇒EZアプリ設定メニューが表示されます。

2 項目を選択して設定する

待受EZアプリ設定
待受中に一定時間操作をしなかったとき、自動的に待受EZアプリが起動します。設定する待受EZアプリを一覧から選択します。
※「設定OFF」を選択すると、設定が解除されます。

待受EZアプリ起動時間
待受EZアプリが起動を始めるまでの時間を設定します。[編集]→時間（2～30秒）を入力し[確定]→[OK]と押します。

一発起動設定
待受画面で ｱﾌﾟﾘ を１秒以上押したときに起動するEZアプリを設定します。
※「設定OFF」を選択すると、設定が解除されます。

アプリ並べ替え
EZアプリメニューのEZアプリを並べ替えます。移動するEZアプリを選び[OK]→ ◎ で移動して[OK]→[保存]と押すと並べ替えが保存されます。

フォルダ使用状況
EZアプリとデータフォルダ内データのフォルダ使用状況を確認します。

補足

● 待受EZアプリに設定できるEZアプリがないときに「待受EZアプリ設定」を選択すると、メッセージが表示され、設定できません。
● 待受EZアプリを設定すると、ご利用可能時間が短くなります。また、防犯ブザー機能（P.303）は使用できません。

● 「EZアプリを探そう！」「EZアプリ設定」は並べ替えることができません。
●待受EZアプリを設定しているときに、PCサイトビューアーの待受指定を設定すると、待受EZアプリの設定は解除されます。

バーコードリーダー＆メーカー

W42SAのカメラでバーコード（QRコード、JANコード）を撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。

読み取った内容は、アドレス帳やメール作成などに利用できます。さらに「バーコードリーダー＆メーカー」は、プロフィール／アドレス帳の内容が入力されたバーコードを作成することができます。W42SAで作成したバーコードをバーコードリーダー対応機種で読み込むことで、プロフィールやアドレス帳の内容を交換することができます。

（QRコードの例）

（JANコードの例）

バーコードを読み取る

1 **EZアプリメニューから「バーコードリーダー＆メーカー」を選び◉[起動]▶「バーコード読込み」を選び◉[選択]**

2 **カメラをバーコードにかざしてバーコードを読み取る**

⇒自動で読み取ります。
※[AF]を押してフォーカス調整して読み取ることができます。読み取りにくい場合は、◎でカメラの明るさを調整すると読み取りやすくなります。続けて読み取る場合は**[読取]**を押します。

3 **アプリ[保存]▶◉[はい]**

⇒読み取り結果が保存されます。
※アドレス帳に登録する場合は「アドレス帳一括登録」を選択、EZナビウォークを起動する場合は住所／GPS情報を選択し「EZナビウォーク起動」を選択します。

EZアプリ（BREW®）

バーコードを作成する

1 EZアプリメニューから「バーコードリーダー＆メーカー」を選び ◉ [起動] ▶ 「プロフィール」を選び ◉ [選択]

⇒ご利用上の注意が表示されます。
※「アドレス帳」を選択することで、アドレス帳の内容にてバーコードを作成することもできます。

2 内容を確認後「次へ」を選び ◉ [OK]

⇒バーコード選択画面が表示されます。
※「次回からこの画面を表示しない」にチェックを付けると、次回からご利用上の注意は表示されません。

3 パターンを選び ◉ [選択]

⇒選択項目画面が表示されます。
※パターンは3通りまで保存できます。**[名称変更]**を押すと、名前を変更できます。

4 背景デザインと項目を選択し、「バーコード表示」を選択する

⇒作成したバーコードが表示されます。**[確認]**を押すと、バーコードの中身を確認できます。
※コメントを追加したいときは**[ｺﾒﾝﾄ]**を押し、一覧から選択します。（5種類）一覧画面で**[編集]**を押し、コメントを編集することもできます。
※作成したバーコードをバーコードリーダー対応機種で読み込むことにより、プロフィール／アドレス帳の内容を交換することができます。

補　足

- 画面は表示例ですので、実際の画面と異なる場合があります。
- バーコードを読み取る際、タイムアウト画面が表示された場合は、**[再読取]**を押して再度読み取ってください。
- バーコード読み取り中に**[ﾒﾆｭｰ]**を押すと、読取結果や保存データなどの表示ができます。
- バーコードを続けて読み取る場合は、5件を超えると最初に読み取ったバーコードから順に削除されます。
- 「バーコードリーダー＆メーカー」アプリをEZアプリメニューから削除した場合は、「EZアプリを探そう！」から再度ダウンロードしてください。その場合は、別途通信料がかかります。
- バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなったり、髪の毛やホコリなどのゴミがついて誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。
- プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについて十分注意してください。
- ディスプレイに表示されたバーコードを読み取る場合、ディスプレイ表面が汚れていたり、ディスプレイに市販のフィルム等を貼り付けていると、読み取れないことがあります。

EZテレビ番組ガイド

「EZテレビ番組ガイド」では、赤外線通信を利用したリモコン機能だけでなく、VTRの録画設定やさまざまな番組の検索やガイドを見ることができます。

1 EZアプリメニューから「EZテレビ番組ガイド」を選び ◉ [起動]

「EZテレビ番組ガイド」には、無料でお使いいただけるメニューとEZテレビ会員登録（有料）してお使いいただけるメニューがあります。

番組表の閲覧	地上波放送（Gガイドモバイル対応）、BS、スカパー！の番組表の閲覧ができます。
リモコン	テレビ、ビデオ、DVD、スカパー！のチューナーを操作するリモコンとしてお使いいただけます。
関連情報の入手	番組関連情報や放送局のサイトに一発でジャンプします。
番組お知らせメール（デラックス※1）	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせします。
番組カレンダー（デラックス※1）	EZテレビ番組上のカレンダーに気になる番組を登録しておくことができます。
番組検索機能（デラックス※1）	タレント名やキーワードから番組を検索できます。
番組録画予約（デラックス※1）	ダウンロードした番組表から対応機器に録画予約を転送できます。※2
遠隔録画予約（プレミアム※1）	外出先からも対応機器に対して録画予約できます。※2

※1：デラックス、プレミアムは有料サービスです。

※2：対応機器の機種名などの詳細は、「EZテレビサイト」でご確認をお願いいたします。
《アクセス方法》「EZトップメニュー」→「EZサービスで探す」→「EZテレビ」

補足

- EZテレビの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
- リモコン操作をする場合は、W42SAの赤外線ポートをテレビなどのリモコン受信部の正面に向けて操作してください。操作する機器のメーカーや機種によっては、一部の機能が操作できない場合があります。

EZweb契約要

EZ・FMをお使いになる前に

W42SAには、FMラジオを聴くためのEZアプリ「EZ・FM」があらかじめインストールされています。オンエア中に曲名を確認したり、着うたフル®の検索やダウンロードなどが行えます。

補　足

- ●ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.50をご参照ください。
- ●EZ・FMの視聴には、パケット通信料はかかりません。曲名情報表示などのサービスを利用すると、パケット通信料がかかります。
- ●ステレオイヤホン（試供品）を接続してからEZ・FMを起動してください。イヤホンコードがアンテナの役割をしています。接続方法については、P.394をご参照ください。
- ●画面は表示例ですので、実際の画面と異なる場合があります。

<視聴可能時間>

イヤホン出力時	約30時間
スピーカ出力時	約8時間

EZ・FM使用時のご注意

- ・イヤホンコードがアンテナの役割をしています。屋内など電波の弱い所では聞き取りにくい場合がありますので、コードをできるだけ伸ばして、よく聞こえる方向を探してください。
- ・イヤホンコードを本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。
- ・自動車やバイク、自転車などの運転中は、EZ・FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通には十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- ・電車の中など周囲に人がいる場合は、イヤホンからの音漏れにご注意ください。
- ・EZ・FMを聴いているときに着信があったりカメラを使用する場合は、EZ・FMが中断します。通話やカメラを終了すると再開します。
- ・EZ・FMを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化により、ノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。

EZ・FMを聴く

ステレオイヤホン（試供品）を接続してから操作をします。

1 **待受画面で ◎ ▶「EZ・FM」を選び ◎［選択］▶「承諾する」を選び ◎**

⇒EZ・FM画面が表示されます。

補　足

- EZ・FMを初めて起動した場合は、受信エリアを設定する画面が表示されます。
- EZ・FM画面で ＃ を押すと、選局中のサイトへ接続します。
- 仕様は予告なしに変更される場合があります。
- EZ・FMアプリを削除した場合は、メインメニュー画面から「EZ・FM」を選択すると、ダウンロード画面が表示されます。ダウンロードには、別途通信料がかかります。

受信エリアを設定する

使用する地域を設定します。

1 **EZ・FM画面で アプリ［MENU］▶「設定」を選び ◎［選択］**

2 **「受信エリア設定」を選び ◎［選択］▶エリアを選択する▶「決定」を選び ◎［決定］**

⇒受信可能な放送局が自動的に設定されます。

放送局を選択する

1 **EZ・FM画面で ◎**

⇒FM局番号キー設定（P.278）で設定されている放送局に切り替わります。
※ 1 ～ 9 を押しても、各キーに割り当てられている放送局に切り替わります。

補　足

- 以下の方法で周波数を0.1MHz単位でチューニングすることができます。指定可能な周波数領域は76～108MHzです。
  EZ・FM画面で クリア･マナー → ◎ でチューニング（ ◎ を1秒以上押すと自動でチューニング）

EZ・FM

音量を調節する

20段階で調節、または消音に設定できます。

1　EZ・FM画面で ◎

曲名情報を表示する

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認できます。

1　EZ・FM画面で ◉ [曲名表示]

⇒曲名やアーティスト名などがスクロール表示されます。

補　足

- 番組によっては、情報提供されない場合があります。
- 曲名情報の履歴からアーティスト情報を取得して、そのアーティストの関連情報などを閲覧することができます。（有料）
- ダウンロードページがある旨の表示がされた場合は、 でサイトに接続できます。また、バナーにサイト情報が表示された場合は、[Click!]を押すと、表示中のサイトへ接続することができます。

EZ・FMを中断／終了する

EZ・FMアプリを中断または終了します。中断するとEZ・FMアプリの操作はできませんが、BGMとして聴くことができます。

1　EZ・FM画面で ▶ 「中断」または「終了」を選び ◉ [選択]

中断：EZ･FMアプリは中断するが、EZ･FMは継続して流れる
終了：EZ･FMアプリとEZ･FMを終了

補　足

- お買い上げ時は、操作を行わないで2時間経過すると、自動的にEZ・FMが終了するように設定されています。ラジオ自動終了（P.278）で設定時間を変更することができます。
- EZ・FMアプリ中断中に待受画面で を押すと、EZ・FM画面が表示されます。
- EZ・FMアプリ中断中に待受画面で を押すと、EZ・FM終了の確認画面が表示されます。

EZ・FMの設定をする

1 EZ・FM画面で アプリ [MENU] ▶ 項目を選択して設定する

項目			内容
着せ替え	着せ替え変更		EZ・FM画面のデザインを変更
	着せ替えダウンロード		EZ・FM画面のデザインをダウンロード
曲名表示履歴			取得した曲名情報の履歴一覧を表示
番組情報	番組表		選局しているFM放送の番組表を表示 番組を選択して「お気に入り番組」に登録可能
	FM番組検索		条件を指定して番組を検索
	お気に入り番組		登録したお気に入り番組の一覧を表示 番組を選択して、番組開始前にメールで通知するように設定可能
設定	受信エリア設定		使用する地域を設定
	FM局番号キー設定		ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当てる
	FM局の追加		放送局を追加
	ラジオ機能設定	スピーカー／イヤホン切替	EZ・FMをスピーカーで聴くかイヤホンで聴くかを設定
		オート／モノラル切替	「オート」と「モノラル」の切り替え
		ラジオ自動終了	一定時間操作を行わなかった場合に、EZ・FMが自動終了するまでの時間を設定
	通信設定	曲名表示設定	曲名情報の取得方法を設定
		通信確認設定	ネットワーク接続を確認するかしないかを設定
		バナー取得設定	バナーを取得するかしないかを設定
ガイド			アイコンの説明を表示
EZ・FMサイト※1	サイトTOPへ		EZ・FMサイトのトップメニューを表示
	オンエア曲クリックランキング		オンエア曲クリックランキングへアクセス
	EZトークコレクション		EZトークコレクションへアクセス
	会員登録・削除		有料会員の登録・退会
	ヘルプ		EZ・FMアプリのオンラインマニュアルへアクセス
終了			EZ・FMアプリを終了

※1：EZ・FM起動時の更新情報ダウンロードによって、メニュー構成や内容が変更される場合があります。

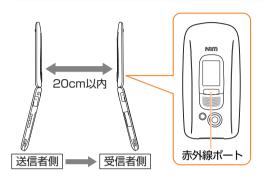
補　足

●スピーカー／イヤホン切替について

・お買い上げ時は、イヤホンからEZ・FMが流れるように設定されています。
・スピーカーに切り替えたときの音量レベルは、イヤホン時の音量レベルと同じです。
・マナーモード中でも ◎ でスピーカの音量を調節できます。
・EZ・FMの音声は、本体の音出力先（P.302）の設定に関わらず、EZ・FMアプリの「スピーカー／イヤホン切替」の設定に従います。

赤外線通信

赤外線通信機能を利用して、W42SAと赤外線通信機能を搭載したau携帯電話との間で、アドレス帳やスケジュール、データフォルダ内のデータなどを送受信できます。microSDカード内のデータを送信することもできます。

赤外線通信の利用のしかた

赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備をする必要があります。（受ける側の準備を先に行うことをお勧めします）赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまでは、相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。

補　足

- W42SAの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては正しく送受信できないデータがあります。
- 送受信できるデータ容量は1.2MBまでです。データ容量によっては、通信に時間がかかる場合があります。
- 相手側の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信ができない場合があります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- 赤外線通信を起動した後、通信相手の機器が見つからなかった場合は、赤外線通信を続けるか確認する画面が表示されます。
- 送受信時には、認証パスワードの入力が必要な場合があります。あらかじめ任意の4桁の数字を決めておき、送る側と受ける側で同じ数字を入力します。

データを受信する

W42SAを受信待機状態にして、相手側からのデータ送信を待ちます。

1 待受画面で ◉ ▶「ツール」を選び ◉ [選択] ▶「赤外線受信」を選び ◉ [選択]

※待受画面で ◉ 5 7 3 と押す、またはメインメニュー画面で**[赤外線受信]**を押して、受信待機状態にすることもできます。

2 登録／保存する

受信データが１件の場合

登録／保存の確認画面が表示されたら「はい」を選択します。

受信データが複数件の場合

認証パスワードの入力画面が表示された場合は、送信相手が入力した認証パスワード（任意の4桁の数字）と同じ認証パスワードを入力します。受信が完了したら登録方法を選択します。

上書登録：登録済みのデータをすべて削除して、受信データを登録
※ロックNo.の入力が必要です。

追加登録：登録済みのデータに追加登録
※登録可能件数を超えた場合、超えた分のデータは破棄されます。

登録中止：受信データの登録を中止

補　足

- アドレス帳を複数件受信したときに上書登録をした場合、受信データの１件目はプロフィールに上書登録されます。（W42SAの電話番号・Eメールアドレス・ICCIDを除く）
- アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記帳、EZお気に入りリスト以外のデータは、１件受信のみ可能です。
- 登録先／保存先の件数がいっぱいの場合は登録／保存できません。
- 赤外線通信中に電話がかかってきた場合、赤外線通信は終了します。
- 受信したデータの登録先／保存先は以下の通りです。

受信データ	登録先／保存先
アドレス帳（プロフィール）	アドレス帳
スケジュール	スケジュール
タスクリスト	タスクリスト
日記帳	日記帳
EZお気に入りリスト	EZお気に入りリスト
上記以外のデータ	データフォルダ

データを送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、日記帳、EZお気に入りリスト、データフォルダ内データ、microSDカード内データを送信できます。各機能のサブメニューから赤外線送信を呼び出します。

例）スケジュールを送信する

1 スケジュール一覧画面で アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「赤外線送信」を選び ◉ [選択]

2 送信方法を選択する

１件送信

スケジュール一覧画面で選択したデータを送信します。

選択送信

一度に50件までのデータを送信できます。データを選択して**[送信]**を押し、認証パスワード（任意の4桁の数字）を入力します。
※指定したデータを取り消すときは、データ選択画面で**[解除]**を押します。

全件送信

「はい」を選択して認証パスワード（任意の4桁の数字）を入力します。

補　足

- アドレス帳から選択送信はできません。データフォルダ／microSDカードからの送信は1件送信のみ可能です。
- 著作権のあるデータやBMPデータは送信できません。
- アドレス帳／プロフィール／スケジュール／日記帳の1件送信または選択送信時、画像を含んでいる場合は画像を一緒に送信するか確認する画面が表示されます。全件送信時は、画像なしで送信されます。
- アドレス帳の全件送信時は、プロフィールも送信されます。
- シークレット登録しているアドレス帳／スケジュール／日記帳を送信する場合は、シークレット（P.318）を「ON」にしてから操作してください。
- EZお気に入りリストから選択送信する場合は、データ選択後に**[実行]**を押し、認証パスワード（任意の4桁の数字）を入力すると送信を開始します。また、一度に選択できる件数に制限はありません。
- プロフィールは待受画面で ◉ 0 と押して、**[赤外線]**を押すことでも送信することができます。

PCサイトビューアー

EZweb契約要

PCサイトビューアーでできること

PCサイトビューアーを利用すると、パソコン向けのWEBサイトをWINならではの下り最大2.4Mbpsの高速パケット通信で快適に閲覧できます。

1 パソコン向けのWEBサイトをW42SAで見ることができます

パソコン向けのWEBサイト

画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。

PCサイトビューアーで見ると

表示モードを「スモールスクリーン」にすると、W42SAの画面サイズに合わせて表示され、◎の操作だけで見ることができます。

表示モードを「PCスクリーン」にすると、PC画面でレイアウトされたページの一部分が表示され、◎の操作で見ることができます。

2 WEBサイトの情報の一部を待受画面に表示・自動更新できます

「待受指定」に登録

あらかじめWEBサイトのページの一部を選択して「待受指定」に登録します。

待受画面に表示

ページの一部を待受画面に表示して、指定時間ごとに情報を自動更新することができます。

待受指定を表示中に**[接続]**を押すと、ページの先頭から全画面表示して、通常のブラウジングと同様にPCサイトビューアーを操作できます。

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーは、パソコン向けWEBサイトの表示に適したブラウザを採用しています。

■PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上の注意
画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をお勧めします。

■PCサイトビューアーによる通信量のご確認方法について
PCサイトビューアー通信量目安（P.350）で、PCサイトビューアーの通信量の目安を確認できます。

■ご利用パケット通信料の確認方法について
料金（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）を照会いただけます。
W42SAからは⇒ E →「トップメニュー」→「auお客さまサポート」
パソコンからは⇒http://my.kddi.com/　（MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。

SSL/TLSについて

W42SAから特別な操作なしに、SSL/TLS対応サイト（SSL/TLSページ）を表示できます。
SSL/TLSについては、P.201をご参照ください。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。

補　足

- サイトによっては、パソコンで表示できてもPCサイトビューアーで表示できない場合があります。
- 着うたフル®のダウンロードなど、EZwebのサービスをご利用になる場合は、EZブラウザをご利用ください。
- PCサイトビューアーでは、WEBサイトのページに含まれる画像のみ表示できます。また、画像などのデータをダウンロードして保存することはできません。
- PCサイトビューアーでは、Flash®は再生できません。
- SSL/TLSページに接続しているときは、画面上部に「 」が表示されます。

WEBサイトを閲覧する

PCサイトビューアーメニューを表示する

1 待受画面で ◉ ▶「PCサイトビューアー」を選び ◉ [選択]

⇒パケット通信料に関する警告文が表示されます。
※警告文を表示中に 5 を押してチェックを消すと、次回から表示されなくなります。

2 アプリ [OK]

⇒PCサイトビューアーメニューが表示されます。

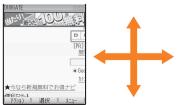
トップページ	ホームページを表示 ※「Duogate（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）に設定されています。
お気に入り	お気に入り一覧を表示（P.287）
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを一覧表示（P.288）
画面メモ	画面メモの一覧を表示（P.288）
待受指定	待受指定の一覧を表示（P.289）
URL入力	入力したURLのサイトを表示（P.290）
設定	PCサイトビューアーに関する設定（P.291）

■表示モードについて

PCサイトビューアーには、「スモールスクリーン」と「PCスクリーン」の2種類の表示モードがあり、サイト表示中に 1 を押すか、各種表示設定（P.291）の「表示モード」で切り替えることができます。

<スモールスクリーン>

W42SAの画面サイズに合わせてサイトを表示します。
画面を上下にスクロールさせて、ページを閲覧することができます。

<PCスクリーン>

パソコンで見る場合と同じようにサイトを表示します。
画面を上下左右にスクロールさせて、ページを閲覧することができます。

■閲覧中のキー操作

キー操作	内　容
	スモールスクリーンでは画面を上下にスクロール PCスクリーンではカーソルの移動／画面を左右にスクロール
	カーソルの移動／画面を上下にスクロール
※1	画面を上下左右にスクロール
	リンク先に移動
	アクションメニューを表示（P.286）
アプリ	メニューを表示（P.286）
	前ページを表示
	次ページを表示
クリア・マナー	ページをダウンロード中に押すと、ダウンロードを中止
電源	確認メッセージが表示され、「はい」を選択してPCサイトビューアーを終了
1	表示モードの切り替え（P.291）
2	お気に入りの一覧を表示（P.287）
3	アクセス履歴の一覧を表示（P.288）
4	画像を表示する／しないを切り替え（P.291）
5	クイックジャンプ（P.286）
6	URL入力画面を表示（P.290）
7	表示中のページを入力した文字列で検索（P.286）
8	各種表示設定メニューを表示（P.291）
9	表示中のページをお気に入りに登録（P.287）
0	通常表示／全画面表示を切り替え（P.291）
＊	拡大／縮小表示を切り替え（P.291）
#	表示中の文字のサイズを切り替え（P.291）

※1：表示モードを「PCスクリーン」にした場合のみ有効

補　足

- Eメールの本文中にURLが含まれている場合は、本文中のURLを選択→「PCサイトビューアーで接続」を選択してWEBサイトに接続することもできます。
- PCサイトビューアーで容量の大きなページを表示しようとすると、ページサイズ警告表示が表示され、画面右上に ! が表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。また、ダウンロードしたページには通信料がかかりますのでご注意ください。次の操作を試してみることをお勧めします。
  - ・4 を押して画像を非表示にする
  - ・機能設定（P.291）の「JavaScript」を「OFF」にする
  - ・アクションメニュー（P.286）で「ページ更新」を選択する
  - ・1 を押して表示モードを切り替える

  ページサイズ警告表示中に、5 を押してチェックを消すと、次回から表示されなくなります。

アクションメニューを利用する

閲覧中に前ページ／次ページの表示やページの更新、テキストデータのコピーなどの操作ができます。

1 閲覧中に [アクション] ▶ 項目を選び ◉ [選択]

前ページへ	前ページを表示
次ページへ	次ページを表示
中止	表示中のページのダウンロードを中止
ページ更新	表示中のページを最新の状態に更新
クイックジャンプ	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプ
トップページ	ホームページを表示
ページ内検索	表示中のページを入力した文字列で検索 ◉ [編集]→検索する文字列を入力→ ◉ [確定]→ [検索] ・全角／半角50文字まで入力できます。 ・入力した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 ・ページ内検索を終了するには、**[中止]**を押します。 ・続けて検索する場合は、**[次へ]**を押します。
コピー	表示中のページのテキストデータをコピー コピーする始点を選び ◉ [始点]→終点を選び ◉ [終点] ・コピーした文字列は、貼付内容一覧（P.73）に記憶されます。
リンク情報※1	選択中のリンクの、リンク先のページのタイトルとURLを表示
リンク一覧※1	表示中のページにあるリンクの一覧を表示

※1：URLが256文字以下の場合、**[Eメール]**を押すとURLが本文に入力された送信メール作成画面が表示され、Eメールを作成できます。URLが256文字を超える場合は、エラーメッセージが表示され、Eメールの作成はできません。

閲覧中にメニューを表示する

「お気に入り」「アクセス履歴」「画面メモ」などを利用することができます。

1 閲覧中に [メニュー]

検索ツール	入力した文字列でサイトを検索
お気に入り	お気に入り一覧を表示
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを一覧表示
画面メモ	画面メモの一覧を表示
待受指定	待受指定の一覧を表示
URL入力	入力したURLのサイトを表示
設定	PCサイトビューアーに関する設定
ページ情報	表示中のページのタイトル・URL・ページサイズを表示

※「ページ情報」以外は、PCサイトビューアーメニュー（P.284）から操作することもできます。

検索ツールを利用する

1 「検索ツール」を選び ◉ [選択] ▶ ◉ [編集]

2 検索したい文字列を入力し ◉ [確定] ▶ 「検索」を選び ◉ [選択] ▶ アプリ [OK]

⇒入力した文字列に関連した情報サイトの一覧が表示されます。

補　足

- 文字列は、全角／半角5000文字まで入力できます。
- 検索ツール警告表示中に 5 を押してチェックを消すと、次回から表示されなくなります。

お気に入りを利用する

1 「お気に入り」を選び ◉ [選択]

⇒お気に入り一覧が表示されます。

表示中のページをお気に入りに登録する

アプリ [ｵﾌﾟｼｮﾝ] ▶ 「追加」を選び ◉ [選択] ▶ ◉ [OK]

登録したページを表示する

お気に入りを選び ◉ [接続]

■オプションメニューを利用する

1 お気に入り一覧画面で アプリ [ｵﾌﾟｼｮﾝ]

⇒オプションメニューが表示されます。

2 項目を選び ◉ [選択]

新規作成

URLにタイトルを付けてお気に入りに登録できます。

「タイトル」／「URL」を選び ◉ [編集] ▶ タイトル／URLを入力し ◉ [確定] ▶ アプリ [登録] ▶ ◉ [OK]

※タイトルは全角／半角50文字まで、URLは半角1024文字まで入力できます。

フォルダ作成

フォルダの作成ができます。

◉ [編集] ▶ タイトルを入力し ◉ [確定] ▶ アプリ [登録] ▶ ◉ [OK]

※全角／半角50文字まで入力できます。

編集

お気に入りのタイトル／URLやフォルダのタイトルの編集ができます。

※あらかじめ編集したいお気に入りやフォルダを選んでおきます。

次ページへ

移動

お気に入りやフォルダの移動ができます。
※あらかじめ移動したいお気に入りやフォルダを選んでおきます。
移動先を選び [ここへ]▶ [OK]

削除

お気に入りやフォルダの削除ができます。
削除方法については、「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

補　足

- お気に入りとフォルダは、合計100KBまで登録できます。

アクセス履歴を利用する

過去にアクセスしたサイトのURLが10件まで記憶され、選択してアクセスすることができます。

1 「アクセス履歴」を選び [選択]

⇒アクセス履歴一覧が表示されます。

2 履歴を選び [接続]

⇒選択したサイトに接続されます。

補　足

- アクセス履歴が10件を超えると、一番古い履歴から削除されます。
- アクセス履歴一覧画面で**[削除]**を押すと、履歴の削除ができます。

画面メモを利用する

表示中の内容を画像として10件（最大300KB）まで保存できます。

1 「画面メモ」を選び [選択]

⇒画面メモ一覧が表示されます。

表示中の内容を画面メモに保存する

[ｵﾌﾟｼｮﾝ]▶「新規作成」を選び [選択]▶ [編集]▶タイトルを入力し [確定]▶
[登録]▶ [OK]

画面メモを表示する

画面メモを選び [表示]▶ [OK]

補　足

- 保存された画面メモを表示しても、リンクなどの操作はできません。
- オプションメニューの項目の操作については、P.287、288をご参照ください。

待受指定を利用する

WEBサイトの一部を待受画面に表示することができます。また、指定時間ごとにサイトの情報を読み込み、新しい情報を表示することもできます。

1 「待受指定」を選び ◉ [選択]

⇒待受指定一覧が表示されます。

表示中のページを待受指定に登録する

[ｵﾌﾟｼｮﾝ]▶「新規作成」を選び ◉ [選択]▶ ◈ と （拡大／縮小）で登録する範囲を調整し ◉ [OK]▶ ◉ [OK]▶ ◉ [編集]▶タイトルを入力し ◉ [確定]▶ [登録]▶ ◉ [OK]

※タイトルは全角／半角50文字まで入力できます。

待受画面に表示する待受指定を設定する

待受指定を選び ◉ [設定]▶ ◈ で更新時間を選び ◉ [OK]▶ [OK]▶ ◉ [OK]

※待受指定として設定したものには、待受指定一覧画面に▶が表示されます。

■オプションメニューを利用する

1 待受指定一覧画面で [ｵﾌﾟｼｮﾝ]

⇒オプションメニューが表示されます。

2 項目を選び ◉ [選択]

プレビュー

選択した待受指定のページを表示します。
※ページを表示するため、通信料がかかります。

詳細

選択した待受指定のURL／全取得容量目安／更新容量目安／更新間隔を表示します。

編集

選択した待受指定を編集します。
※ページを表示するため、通信料がかかります。

移動

待受指定を移動します。（P.288）

削除

待受指定を削除します。（P.288）

補　足

- 待受指定は最大10件（最大100KB）まで登録でき、そのうち１件を待受画面に表示することができます。
- PCサイトビューアーメニュー（P.284）から「待受指定」を選択した場合は、新規作成できません。
- 待受指定を設定すると、待受画面で一定時間何も操作を行わないと、自動的にPCサイトビューアーが起動して待受指定で選択したサイトのページが表示されます。
- 待受指定を表示中に**[接続]**を押すとページの先頭が表示され、通常と同様にPCサイトビューアーを操作できます。

●待受指定でページが自動更新された場合、更新ごとに通信料がかかります。更新間隔を短く設定すると、通信料が高額になる場合があります。
●オートロック／とじるとロック中は、待受指定の自動更新はされません。
●待受指定を設定すると、電池パックの利用可能時間が短くなります。
●待受指定と待受EZアプリを同時に設定することはできません。待受指定を設定しているときに待受EZアプリを設定すると、待受指定は解除されます。
●待受指定に登録する範囲を調整した場合は、サイトの内容などによって待受中に正しく表示されないことがあります。
●SSL/TLSや個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）は登録できない場合があります。また、登録できた場合でも、正しく表示できない場合があります。

URLを入力してサイトにアクセスする

1 「URL入力」を選び ◉ [選択]

※ ◎ を押すと、過去に入力したURL（入力履歴）が10件まで一覧表示されます。入力履歴を選択すると、その内容がURLとして入力されます。[削除]を押すと、入力履歴を削除できます。

2 ◉ [編集]▶URLを入力し ◉ [確定]▶ アプリ [接続]

※URLは半角1024文字まで入力できます。

ページ情報を確認する

閲覧中のページのタイトル・URL・ページサイズの確認ができます。

1 「ページ情報」を選び ◉ [選択]

補　足

●閲覧中のページがSSLページの場合は、ページ情報にSSL証明書が追加されます。
●ページのURLが256文字以下の場合、[Eメール]を押すとURLが本文に入力された送信メール作成画面が表示され、Eメールを作成できます。URLが256文字を超える場合は、エラーメッセージが表示され、Eメールの作成はできません。

PCサイトビューアーの設定をする

1 PCサイトビューアーメニューから「設定」を選び [選択]

2 項目を選択して設定する

項目		内容
各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン：W42SAの画面サイズに合わせてサイトを表示 PCスクリーン：PC画面にレイアウトして表示
	全画面表示	ON：画面上部のページのタイトルなどを表示する部分と、画面最下行に表示されるキー操作のガイドを非表示にして、ページの内容を全画面に表示 OFF：通常の表示 ※全画面表示でも、 を押すとアクションメニュー、 を押すとメニューが表示されます。
	画像表示	ページに含まれる画像を表示する（ON）／しない（OFF）を設定 ※「OFF」に設定しても、ページの指定により画像が消えない場合があります。
	拡大縮小表示	ページの表示倍率を80%／100%／150%から選択
	文字サイズ表示	ページの文字サイズを小／標準／大から選択
	テーマ	ページのタイトルを表示する部分やメニューなどの色を6種類の中から選択
機能設定	JavaScript	JavaScriptの有効（ON）／無効（OFF）を設定
	Cookie	Cookieを利用する（ON）／しない（OFF）を設定
	リダイレクト※1	無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページを表示する（ON）／しない（OFF）を設定
	リフレッシュ※1	リフレッシュ・メタタグの有効（ON）／無効（OFF）を設定
	ログイン情報	ログイン情報の有効（ON）／無効（OFF）を設定
	ルート証明書	ルート証明書の一覧を表示 ※ルート証明書を選び**[詳細]**を押すと、ルート証明書の詳細が表示されます。 ※ルート証明書を選び**[選択]**を押し「拒否」を選択すると、そのルート証明書による認証を拒否できます。
各種警告表示設定	起動時警告表示	通信料に関する警告を表示する／しないを設定
	待受指定警告表示	待受指定設定時に、通信に関する警告を表示する／しないを設定
	全画面表示警告	全画面表示にすることを通知する／しないを設定
	ページサイズ警告表示	容量の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったときの警告を表示する／しないを設定
	検索ツール警告表示	検索ツールから検索をするときに、通信に関する警告を表示する／しないを設定します。
	ログイン情報警告表示	ログイン情報が「ON」の場合に、ログイン情報を送信する際の警告を表示する／しないを設定

次ページへ

項　目		内　容
起動時表示ページ		PCサイトビューアーを起動したときの表示画面を設定 ※「トップページ」に設定した場合は、PCサイトビューアーを起動すると、「DUOGATE」に接続されます。
リセット※2	Cookieリセット	すべてのCookieをリセット
	ログイン情報リセット	すべてのログイン情報をリセット
	設定リセット	PCサイトビューアーに関する設定をすべてリセット
	メモリリセット	PCサイトビューアーに登録されているお気に入り・アクセス履歴・画面メモ・待受指定・入力履歴・Cookie・ログイン情報をすべて削除
	初期化	設定リセットとメモリリセットの内容を一度にリセット・削除
PCサイトビューアーについて		ブラウザのバージョン情報を表示

※1：「リダイレクト」「リフレッシュ」はサイトで使用される機能です。サイトが移転（URL変更）したときなど、自動的に新しいURLへ転送する場合などに使用されます。「リダイレクト」「リフレッシュ」を「OFF」に設定すると、新しいURLへ自動的に転送されなくなります。

※2：リセット後の設定については、P.403をご参照ください。

スマートモード

スマートモードに設定すると、電話機能、アドレス帳、カメラ、メール、EZwebなどをよく使う機能に限定して、よりシンプルな方式でお使いいただけます。

スマートモードに設定する

1 待受画面で ◎ ▶「ツール」を選び ◎ [選択] ▶「モード切替」を選び ◎ [選択]

2「スマートモード」を選び ◎ [選択] ▶「はい」を選び ◎ [選択]

スマートモードを解除する

1 待受画面で ◎ ▶「機能」を選び ◎ [選択]

2「スマートモード解除」を選び ◎ [選択] ▶「はい」を選び ◎ [選択]

補　足

- スマートモード中は、スマートモード専用のメインメニューが表示されます。メインメニュー画面で[ﾒﾆｭｰ切替]を押すと、配色を切り替えることができます。
- アドレス帳やスケジュールなどで一時的に保存されているデータがある場合、スマートモードに設定すると、保存データは破棄されます。
- スマートモード中は、通常モードで設定した内容が変更されたり一時的に無効になる場合があります。
- スマートモードでの操作手順や画面表示などは、通常モード時と異なる場合があります。また、スマートモードでは、設定内容を変更できない機能もあります。スマートモードで変更できない機能は、一度スマートモードを解除してから変更してください。
- スマートモードについては、付属の「かんたんマニュアル」もあわせてご参照ください。

スマートモードメニュー一覧

メインメニュー	機能		内容
電話	アドレス帳		アドレス帳の表示、登録、編集、削除、発信 登録／編集できる項目は、名前、ヨミ、電話番号（1件）、Eメールアドレス（1件）の4種類
	着信履歴		着信履歴の表示、削除、発信、アドレス帳への登録
	発信履歴		発信履歴の表示、削除、発信、アドレス帳への登録
	簡易留守メモ	設定	簡易留守メモの設定／解除
		再生	簡易留守メモの再生／消去
メール	Eメール	新規作成	Eメールの新規作成 宛先、添付データはそれぞれ1件ずつ
		受信ボックス	受信メールの表示、返信、削除、アドレス帳への登録
		送信ボックス	送信メールの表示、編集、削除、アドレス帳への登録
		新着メール問合せ	メールサーバへ新しいメールが届いていないか確認
		インフォボックス	EZホットインフォメッセージの表示、削除
		メールアドレス変更	Eメールアドレスの変更
	Cメール	新規作成	Cメールの新規作成
		受信ボックス	受信メールの表示、返信、削除、アドレス帳への登録
		送信ボックス	送信メールの表示、編集、削除、アドレス帳への登録
データ	データフォルダ		本体データフォルダに保存されているデータの再生、削除、microSDカードへの移動
	microSDメニュー	microSDフォルダ	microSDデータフォルダに保存されているデータの再生、削除、本体データフォルダへの移動
		メールフォルダ	microSDメールフォルダに保存されているデータの再生、削除、アドレス帳への登録
カメラ	フォト撮影		ケータイサイズ／壁紙サイズ／UXGAサイズのフォトを撮影
	ムービー撮影		標準（Sサイズ／Mサイズ）／高品質（Lサイズ）／ビデオ用（QVGAサイズ）のムービーを録画
	バーコードリーダー		バーコードの読み取り

メインメニュー	機能		内容
機能	料金／申込	料金照会	EZwebの「確認する」へ接続
		各種申込	EZwebの「申し込む／変更する」へ接続
	着信音	メロディ	通常着信　：電話がかかってきたときの着信音を設定 Eメール受信：Eメールを受信したときの着信音を設定 Cメール受信：Cメールを受信したときの着信音を設定 待ちうた　：EZwebの「EZ待ちうた」へ接続
		着信音量	電話がかかってきたときやメールを受信したときの着信音の音量を一括で設定
		マナーモード	マナーモード（通常マナー１）の設定／解除
	画面	文字サイズ	名前文字サイズ、メール文字サイズ、EZweb文字サイズ、入力文字サイズの設定
		壁紙	待受画面の壁紙の設定
	スマートモード解除		スマートモードの解除
ツール	カレンダー		カレンダーを表示
	アラーム		アラームの設定（１件） 固定のアラーム音・アラーム音量で、設定した時刻に毎日動作 設定したアラームは、スマートモード中のみ有効
	電卓		電卓として使用
	赤外線受信		赤外線通信によるデータ受信
	EZ・FM		EZ・FMの視聴
Hello Messenger			Hello Messengerを起動
EZサービス			EZサービスメニューを表示
私の番号			W42SAの電話番号、Eメールアドレス、ICCIDを表示

ティーンズモード

お子様にW42SAを持たせる場合などは、ティーンズモードに設定することにより、迷惑メールの受信を防止したり、メールに含まれる電話番号やURLなどへの不用意なアクセスを防止できます。また、通話時間やメール送信回数に制限をかけることもできます。

ティーンズモードに設定する

1 待受画面で ◉ ▶「ツール」を選び ◉ [選択] ▶「モード切替」を選び ◉ [選択]

2 「ティーンズモード」を選び ◉ [選択] ▶「ティーンズモード切替」を選び ◉ [選択]

3 ロックNo.を入力し ◉ [確定]

ティーンズモードを解除する

1 待受画面で ◉ ▶「ツール」を選び ◉ [選択] ▶「モード切替」を選び ◉ [選択]

2 「ティーンズモード解除」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定]

ロックNo.とティーンズロックNo.について

ティーンズモード中は、ロックNo.入力が必要な場面では、P.298で設定したティーンズロックNo.を入力して操作をします。

ティーンズモードに設定したW42SAをお子様に持たせる場合などは、以下のようにロックNo.を管理することをお勧めします。

ロックNo.　　　　　：保護者の方が管理して、お子様には知らせない。
ティーンズロックNo.：保護者の方が設定し、お子様に知らせる。
お子様は、ロックNo.入力が必要な場面では、ティーンズロックNo.を入力してW42SAを使用します。

補　足

- ティーンズモードを解除するときは、通常お使いのロックNo.を入力してください。
- ティーンズスムースロック図形（P.298）が登録済みでスムースタッチ（P.90）のロック解除設定が「ON」の場合は、ロックNo.入力のかわりに図形入力でロック解除ができます。図形入力については、P.43をご参照ください。

お子様に持たせて安心の制限機能

ティーンズモード中は、機能の使用や操作を以下のように制限します。

■通話時間・メール送信回数制限

ティーンズ管理メニュー（P.298）で、ティーンズモード中の通話時間とメール送信回数を制限することができます。

ペア相手へ電話をかける／メールを送信する場合	制限されません。 ※Cc／Bccにペア相手が含まれるEメール送信も制限されません。
ペア相手以外へ電話をかける／メールを送信する場合	通話時間／メール送信回数が制限されます。 設定した通話時間／送信回数を超えると、発信／送信ができなくなります。

■メールの受信・表示制限

ペア相手からのメールの場合	制限されません。
アドレス帳に登録している相手からのメールの場合	受信・表示はできますが、メール本文中に含まれる電話番号／EメールアドレスURLにアクセスすることはできません。
アドレス帳に登録していない相手からのメールの場合	Eメール：差出人名と件名のみ受信・表示できます。本文と添付データは受信・表示できません。 ※ティーンズ管理メニュー（P.298）で制限を解除することもできます。 Cメール：受信・表示できません。

■その他の制限

以下の機能がご利用になれません。

- 「M12 時間／料金目安」のリセット
- 「M14 通話料金レート」
- 「M15 PCサイトビューアー通信量目安」のリセット
- 「M414 ロックNo.変更」
- 「M415 スムースロック設定」
- 「M427 ハロー制限」
- 「M43 着信制限」
- 「M44 ハロー着信制限」
- 「M451 機能リセット」
- 「M452 文字学習リセット」
- 「M453 EZアプリリセット」
- 「M454 オールリセット」
- 「M471 PINコード変更」
- 「M472 入力要否設定」
- 「M481 au証明書取得」
- 「M483 送出確認設定」
- 「M484 ルート認証局」※1
- 「M55 自動時刻補正」
- 「M572 データ転送モード」
- ペア相手の登録／解除／設定変更
- ペア相手に登録したアドレス帳の編集／削除
- 赤外線通信のアドレス帳データ上書登録
- ティーンズ管理メニュー※2

※1：設定内容の確認は可能
※2：ティーンズモード解除、ティーンズ制限の内容確認は可能

補 足

- ティーンズモード中に利用できない機能や操作は、項目が表示されなかったり、グレー表示されたり、メッセージ表示されます。
- **通話時間・メール送信回数制限について**
  - 通話時間・メール送信回数は、月単位で制限を行います。カウントされた通話時間やメール送信回数は、翌月1日0：00にリセットされます。

ティーンズモード

次ページへ

・110番（警察）・118番（海上保安本部）・119番（消防・救急）・157番（auお客様センター）へ電話をかける場合は制限されません。
・通話中に、設定した通話時間を超えた場合は、通話終了後に制限がかかります。
・かかってきた電話の通話時間はカウントされません。
・メール送信回数は、EメールとCメールを合わせた回数です。
・送信に失敗したメールや送信を中止したメールはカウントされません。蓄積したCメールはカウントされます。
・Hello Messengerでの音声・文字メッセージ送信は制限されません。

●メール受信・表示制限について

・ティーンズモード設定前に受信したメールについても、本文や添付データは表示できません。
・メール受信・表示制限によりCメールを受信できなかった場合でも、Cメールの送信者は正常に送信された形となり、送信料がかかります。

ティーンズ管理メニュー

ティーンズモード中の制限を設定したり、ティーンズロックNo.を設定したりできます。

1 待受画面で◉▶「ツール」を選び◉[選択]▶「モード切替」を選び◉[選択]

2 「ティーンズモード」を選び◉[選択]▶項目を選択して設定する

ティーンズモード切替

ティーンズモードを設定します。（P.296）

ティーンズ制限

ティーンズモード中の通話可能時間とメール送信可能回数を設定します。
ロックNo.を入力し◉[確定]▶「ON」を選び◉[選択]▶「通話制限時間」／「送信制限回数」を選び◉[変更]▶制限時間／制限回数を入力し◉[選択]▶[アプリ][確定]
※制限時間は0～99時間59分まで、制限回数は0～999回まで設定できます。
※「ON」を選択したとき、現在の設定と残りの通話時間・送信回数が表示されます。[リセット]で現在の設定と残りの通話時間・送信回数をリセットできます。

アドレス帳外受信拒否

アドレス帳に登録していない相手からのEメールの受信・表示を制限します。
ロックNo.を入力し◉[確定]▶「ON」を選び◉[選択]

ティーンズロックNo.変更

ティーンズモード中に使用するティーンズロックNo.（お買い上げ時は「1234」）を設定します。
ロックNo.を入力し◉[確定]▶新しいティーンズロックNo.（4～8桁）を入力し◉[確定]▶再度同じティーンズロックNo.を入力し◉[確定]
※No.入力中に[クリア・マナー]を押すと1桁ずつ削除され、1秒以上押すと全桁削除されます。

ティーンズスムースロック変更

ティーンズモード中に使用するティーンズスムースロック図形を設定します。
※操作方法については、「スムースロック変更」（P.314）をご参照ください。

音／バイブレータ設定

※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

着信時の音量／バイブレータ／メロディ／画像／イルミネーション／鳴動時間を設定する

電話がかかってきたときやメールを受信したときのお知らせ方法を設定します。
以下の場合の設定を行います。

「M21 通常着信」　：電話がかかってきたとき
「M22 Eメール受信」：Eメールを受信したとき
「M23 お知らせ受信」：お留守番サービスの伝言お知らせ／着信お知らせを受信したとき、Eメールをサーバに受信したとき、EZチャンネルの番組お知らせの時刻になったとき
「M24 Cメール受信」：Cメールを受信したとき

例）「M22 Eメール受信」を設定する

1 待受画面で ● 2 2

※[ﾘﾊｰｻﾙ]を押すと、設定内容を確認できます。

2 項目を選択して設定する

音量
着信音の音量を設定します。
で音量（レベル1～10またはOFF）を調節し、**[選択]**を押します。
※通常着信設定時は、でステップダウン／ステップアップに設定することもできます。

バイブ設定
バイブレータの振動パターン（パターン1～3、メロディ連動、OFF）を設定します。
※通常着信設定時は、バイブ→トーン／トーン→バイブに設定することもできます。

メロディ
着信音を設定します。
オリジナル　　：お買い上げ時に用意されている着信音から選択
データフォルダ：データフォルダのデータから選択
EZwebで探す　：情報サイトからデータをダウンロード

画像
着信画像を設定します。
オリジナル　　：お買い上げ時に用意されている画像に設定
データフォルダ：データフォルダのデータから選択
※静止画を選択したときは、トリミングを行う画面が表示されます。画像サイズが着信画像の表示エリアより大きい場合は、で表示する部分を指定してください。トリミング画面で[ﾘｻｲｽﾞ]を押すと、表示エリアに合わせて拡大／縮小表示されます。
EZwebで探す　：情報サイトからデータをダウンロード

イルミネーション
着信ランプの色（7種類）を設定します。
※通常着信設定時は、「自動変化」に設定することもできます。
※背面の着信ランプで色を確認できます。

鳴動時間
着信音の鳴動時間を設定します。
1回再生：1サイクル鳴る
時間設定：設定した時間だけ鳴る
鳴動時間（01～60秒）を入力して**[選択]**を押します。

3 アプリ **[確定]**

《着信音の種類》
あらかじめ以下の着信音が用意されています。

着信音1～7	SOUND1～9	La Isla Bonita※1
木星	誰も寝てはならぬ	私のお父さん
熊蜂の飛行	パガニーニの主題による狂詩曲	フレグランス※2
フレグランス（Flash）※3	cats（Flash）※4	スペース（Flash）※4

※1： JASRAC T-0670165
※2：通常着信用／Eメール受信用のメロディデータです。
※3：Eメール受信用の着Flash（アニメ）データです。
※4：通常着信用の着Flash（アニメ）データです。

補　足

- 通常着信設定時は、鳴動時間の設定ができません。また、お知らせ受信設定時は、着信画像の設定ができません。
- 着Flash（アニメ）など画像と音声が含まれるデータを着信音に設定すると、着信画像の設定変更ができません。また、着信時には、設定画像より着信音の画像が優先されます。
- お知らせ受信／Cメール受信設定時は、画像と音声が含まれるデータを着信音に設定できません。
- 音量を「ステップアップ」に設定するとレベル1から徐々に大きくなり、「ステップダウン」に設定するとレベル10から徐々に小さくなります。（通常着信時のみ）
- バイブレータを「バイブ→トーン」に設定すると、10秒間振動した後に着信音が鳴り、「トーン→バイブ」に設定すると、10秒間着信音が鳴った後に振動します。（通常着信時のみ）
- バイブレータを「メロディ連動」に設定すると、着信音のバイブパターンで振動します。（着信音にバイブパターンがない場合は振動しません）
- 音量／バイブパターン／着信音／着信画像選択中は、**[確認]**を押して内容を確認できます。着信音や着信画像確認中は ／ で他のデータに切り替えることができます。
- 通常着信の音量を「OFF」に設定したりバイブレータを設定すると、待受画面にアイコンが表示されます。（P.32）
- アドレス帳（P.79）で着信動作を設定している相手から着信があったときは、アドレス帳の設定内容が優先されます。
- イヤホン接続時は、着信音量を「OFF」にしていても、イヤホンからレベル1の音量で着信音が聞こえます。

着信音量を一括で設定する

「通常着信」「Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」の着信音量を一括で設定します。

1 待受画面で ◉ 2 5

2 ◎ で音量（レベル1～10またはOFF）を調節し ◉ [確定]

EZ待ちうたを設定する

EZwebの「EZ待ちうた」サイトへ接続します。

1 待受画面で ◉ 2 6

※「EZ待ちうた」については、P.378をご参照ください。

キー操作音量を設定する

キーを押したときに鳴る音の音量を設定します。

1 待受画面で ◉ 2 7

2 ◎ で音量（レベル1～3またはOFF）を調節し ◉ [確定]

補　足

● 各機能の設定／登録が完了したときに鳴る音や操作を間違えたときに鳴る音の音量は、キー操作音量の設定に従います。

イヤホンの設定をする

W42SAにイヤホンを接続して使用する場合の設定をします。

イヤホン種類

接続するイヤホンの種類（マイクなし／マイクつき）を設定します。

1 待受画面で ◉ 2 8 1

2 「マイクなし」または「マイクつき」を選び ◉ [選択]

補　足

- イヤホン種類の設定と接続したイヤホンの種類が合っていないと、通話ができない場合があります。

音出力先

着信音やアラーム音をイヤホンと本体スピーカの両方から鳴らすか、イヤホンのみから鳴らすかを設定します。

1 待受画面で ◉ 2 8 2

2 「イヤホン+スピーカー」または「イヤホンのみ」を選び ◉ [選択]

オート着信

電話がかかってきたときに自動で応答できます。応答するまでの時間を設定することができます。

1 待受画面で ◉ 2 8 3 ▶ 「ON」を選び ◉ [選択]

2 応答時間（00～16秒）を入力し ◉ [確定]

補　足

- オート着信と簡易留守メモ（P.62）を同時に設定している場合は、応答時間の短い方が優先されます。応答時間が同じ場合は、簡易留守メモが優先されます。

防犯ブザー機能を設定する

緊急のときに、大音量で防犯ブザーを鳴動させることができます。

1 待受画面で ◉ 2 9 ▶「ON」を選び ◉ [選択]

防犯ブザーを鳴動させるには

待受画面で # を1秒以上押す

⇒防犯ブザーが鳴動し本体が振動します。

■防犯ブザーを止めるときはロックNo.を入力する

⇒ロックNo.を入力し**[確定]**を押すと、防犯ブザーが停止します。
※ティーンズモードでご利用の場合、止めるときは # を1秒以上押します。
※スムースロック図形入力（P.43）によるロック解除はできません。

補　足

- 防犯ブザーは、停止操作を行うか電池残量がなくなるまで鳴動し続けます。
- 防犯ブザー鳴動中は、一時的に電波OFFモードになります。電源を切ったり、その他の操作はできませんが、110番（警察）、118番（海上保安本部）、119番（消防・救急）へ電話をかけることはできます。
- 待受画面以外の状態や待受EZアプリ／待受指定起動中は、防犯ブザーは動作しません。
- W42SA本体のスピーカからの距離が10cm程度の場合、防犯ブザーの音量は約98dBとなります。また、周囲の環境などによって、ブザー音が聞き取りにくい場合があります。
- ブザー音の音量は調節できません。
- お子様などの誤操作によって #（1秒以上押す）で防犯ブザーが動作する可能性がありますので、W42SAの取り扱いにはご注意ください。
- 防犯ブザーを耳元で鳴らさないでください。耳に障害を起こす原因となります。
- 防犯ブザーの設定を「OFF」にしている場合、待受画面で # を1秒以上押すと、防犯ブザーの設定画面が表示されます。
- 防犯ブザー機能は、犯罪防止や安全を保証するものではありません。万一の際の損害について当社として何ら責任を負うものではありません。

マナーモードを設定する

周囲の迷惑にならないように、着信音やキー操作音、アラーム音などを鳴らさないようにすることができます。電話がかかってきたときやメールを受信したときは、バイブレータでお知らせします。
マナーモードには5種類のモードがあり、お使いになる状況に合わせて選択することができます。

■マナーモードの種類・設定内容

モード	通常マナー1	通常マナー2	おやすみマナー	オリジナルマナー	ドライブモード
着信音量	S（OFF）	S（OFF）	——	お好みの設定ができます。	S（OFF）
着信設定	——	——	ON／OFF※1		——
バイブレータ	パターン1	パターン1	パターン1		OFF
簡易留守メモ	ON	OFF	ON／OFF		ON※2
キー操作音	OFF	OFF	OFF		OFF
ウェイクアップ音	OFF	OFF	OFF		OFF
アラーム優先	OFF	OFF	ON／OFF※3		OFF

※1：アドレス帳に登録している相手から着信があったとき、登録していない相手から着信があったときの着信音の鳴動を設定することができます。通常着信時とメール受信（Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信）時を個別に設定できます。
※2：ドライブモード用のメッセージで応答します。録音件数がいっぱいになったときは、応答専用のメッセージに切り替わります。
※3：マナーモード中のアラーム音の鳴動を設定できます。

1 **待受画面で クリア・マナー ▶モードを選び ◉ [選択]**

マナーモードを解除する

1 **待受画面で クリア・マナー ▶「マナー解除」を選び ◉ [選択]**

マナーモードの設定内容を変更する

おやすみマナー

1 待受画面で [クリア･マナー] ▶「おやすみマナー」を選び [アプリ][確認]

2 項目を選択して設定する

着信設定
「登録あり」または「登録なし」を選択し、ON／OFFを設定します。
設定後**[戻る]**を押して、設定項目画面を表示させます。

簡易留守メモ
ON／OFFを設定します。

アラーム優先
ON／OFFを設定します。

3 [アプリ][確定]

オリジナルマナー

1 待受画面で [クリア･マナー] ▶「オリジナルマナー」を選び [アプリ][確認]

2 項目を選択して設定する

着信音量
で調節し**[選択]**を押します。

バイブ
振動パターンを設定します。

簡易留守メモ
ON／OFFを設定します。

キー操作音
で調節し**[選択]**を押します。

ウェイクアップ音
ON／OFFを設定します。

アラーム優先
ON／OFFを設定します。

3 [アプリ][確定]

補　足

- 待受画面で クリア･マナー を1秒以上押して、マナーモードを設定／解除することもできます。設定時は、前回設定されていたモードが起動します。
- 安全のため、車を運転する際はドライブモードに設定してください。ドライブモード設定中に簡易留守メモの録音件数がいっぱいになった場合は、応答専用のメッセージに切り替わります。応答メッセージの内容は以下の通りです。

  録音用　：「ただ今運転中のため電話に出ることができません。発信音の後にお名前、連絡先などをお話しください。」

  応答専用：「ただ今運転中のため電話に出ることができません。後ほどおかけ直しください。」
- ウェイクアップ音の音量は、着信音量の設定に従います。オリジナルマナーの設定内容を変更するとき、着信音量を「OFF」に設定すると、ウェイクアップ音を「ON」に設定しても、ウェイクアップ音は鳴りません。
- オリジナルマナーの着信音量を「ステップアップ」または「ステップダウン」に設定した場合、メール受信時は以下のようになります。

  ステップアップ：レベル1の音量で着信音が鳴ります。

  ステップダウン：レベル10の音量で着信音が鳴ります。
- オリジナルマナーのバイブレータを「トーン→バイブ」または「バイブ→トーン」に設定した場合、メール受信時は設定に関わらず「パターン1」で振動します。
- マナーモードを設定すると、待受画面にアイコンが表示されます。（P.32）
- マナーモード設定中に簡易留守メモ（P.62）を設定／解除することもできます。
- マナーモードを設定していても、カメラのシャッター音／録画開始終了音／フォーカスロック音は常に鳴ります。
- 指定した時刻に、マナーモードを自動的に設定／解除することができます。（P.353）

画面／照明設定

※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

メインディスプレイの設定をする

待受画面や節電画面などの設定をします。
※各画面で表示できる画像の最大サイズについては、P.413をご参照ください。

待受画面

待受中に表示する画像や時計を設定します。また、操作中の画面の配色を設定することもできます。

1 待受画面で ◉ 3 1 1

2 項目を選択して設定する

画面設定
「ON」を選択後、表示する画像を設定します。
オリジナル　　：お買い上げ時に用意されている6種類の画像から選択
データフォルダ：データフォルダのデータから選択
※静止画を選択したときは、トリミングを行う画面が表示されます。画像サイズが待受画面の表示エリアより大きい場合は、◎で表示する部分を指定してください。画像サイズが小さい場合は、[ﾀｲﾙ]を押すと画像を並べて表示できます。トリミング画面で[ﾘｻｲｽﾞ]を押すと、表示エリアに合わせて拡大／縮小表示されます。
EZwebで探す　：情報サイトからデータをダウンロード
メモ　　　　　：メモ帳（P.340）から選択

時計カレンダー表示設定
表示する時計／カレンダー（7種類）を設定します。設定するには、一覧から時計／カレンダーを選択した後、◎で表示位置を指定して[確定]を押します。

配色設定
操作中の画面の配色（6種類）を設定します。

補　足

- 「時計1」～「時計4」に設定する場合は、表示位置を指定する画面で[色切替]を押すたびに、時計の色を変更（8種類）することができます。
- 画像にメモを設定すると、時計／カレンダーは表示されません。
- 画像にメモ以外のデータを設定している場合は、画像上に時計／カレンダーを表示できます。（「時計5」「時計6」選択時を除く）
- 「時計5」「時計6」の表示位置は指定できません。
- 画像／時計／カレンダー選択中は、[確認]を押して内容を確認できます。オリジナルやデータフォルダのデータ確認中は ⓔ ／ ⓜ 、メモ／時計／カレンダー確認中は ◎ で他のデータに切り替えることができます。

メール通信中画面

EメールやCメールの送信中、Eメールの受信中に表示する画像を設定します。

1 **待受画面で ● 3 1 2**

2 **画像を選択する**

オリジナル
お買い上げ時に用意されている画像に設定します。

データフォルダ
データフォルダのデータから選択します。
※静止画を選択したときは、トリミングを行う画面が表示されます。画像サイズがメール通信中画面の表示エリアより大きい場合は、 で表示する部分をトリミング枠に合わせてください。トリミング画面で[ﾘｻｲｽﾞ]を押すと、トリミング枠に合わせて拡大／縮小表示されます。

EZwebで探す
情報サイトからデータをダウンロードします。

補　足

- 画像選択中は、[確認]を押して内容を確認できます。データフォルダのデータ確認中は、 ／ で他のデータに切り替えることができます。

輝度設定

メインディスプレイ照明の明るさを設定します。

1 **待受画面で ● 3 1 3**

2 **で明るさ（明／暗）を調節し ● [確定]**

節電設定

一定時間キー操作をしなかったときは、電池の消費を少なくするため、節電画面（P.37）に切り替わります。節電画面に切り替わるまでの時間を設定します。

1 **待受画面で ● 3 1 4**

2 **時間（10秒～5分）を入力し ● [確定]**

画面／照明設定

オープン画面

待受中に本体を開いたときに画像を表示することができます。

1 **待受画面で ◉ 3 1 5 ▶「ON」を選び ◉ [選択]**

2 **画像を選択する**

オリジナル
お買い上げ時に用意されている画像に設定します。

データフォルダ
データフォルダのデータから選択します。
※データを選択すると、トリミングを行う画面が表示されます。画像サイズがオープン画面の表示エリアより大きい場合は、◎で表示する部分を指定してください。トリミング画面で[ﾘｻｲｽﾞ]を押すと、表示エリアに合わせて拡大／縮小表示されます。

EZwebで探す
情報サイトからデータをダウンロードします。

メモ
メモ帳（P.340）から選択します。

カレンダー
カレンダーに設定します。

補　足

- 画像選択中は、[確認]を押して内容を確認できます。データフォルダのデータ確認中は ／ 、メモ確認中は ◎で他のデータに切り替えることができます。
- 記念日（P.328）の当日は、本設定に関わらず記念日の表示になります。

サブディスプレイの設定をする

待受画面や発信者情報表示、コントラストの設定をします。

サブ待受画面

待受中に表示する画像や時計を設定します。

1 **待受画面で ◉ 3 2 1**

2 **項目を選択して設定する**

画面設定
「ON」を選択後、表示する画像を設定します。
オリジナル　　：お買い上げ時に用意されている4種類の画像から選択
データフォルダ：データフォルダのデータから選択
※データを選択すると、トリミングを行う画面が表示されます。画像サイズが待受画面の表示エリアより大きい場合は、 で表示する部分をトリミング枠に合わせてください。トリミング画面で[ﾘｻｲｽﾞ]を押すと、トリミング枠に合わせて拡大／縮小表示されます。
EZwebで探す　：情報サイトからデータをダウンロード

時計設定
表示する時計（5種類）を設定します。
※画面下のサンプル表示で内容を確認できます。

補　足

- 「時計1」「時計2」に設定する場合は、選択画面で**[色切替]**を押すたびに、時計の色を変更（8種類）することができます。
- 「時計4」「時計5」に設定すると画像は表示されません。
- 画像選択中は、**[確認]**を押して内容を確認できます。確認中は ／ で他のデータに切り替えることができます。

サブ着信表示設定

電話がかかってきたときの発信者情報表示（名前や電話番号など）を設定します。

1 **待受画面で ◉ 3 2 2**

2 **「表示あり」を選び ◉ [選択]**

サブコントラスト

画面のコントラストを設定します。

1 待受画面で ◎ 3 2 3

2 でコントラスト（レベル1～5）を調節し ◎ [選択]

※サブディスプレイでコントラストを確認できます。

照明を設定する

キーを押したときに点灯するディスプレイ照明とキー照明の点灯時間を設定します。キー照明は光センサー（P.30）によって、周囲が明るいときは点灯せず、暗いときに点灯します。

1 待受画面で ◎ 3 3

2 項目を選択して設定する

通常照明
通常操作時の点灯時間（05～30秒）を入力して**[選択]**を押します。

メール／EZ照明
Eメール／Cメール／EZweb操作時の点灯時間（10秒～3分）を入力して**[選択]**を押します。

3 アプリ [確定]

補　足

- 光センサー（P.30）を指やシールなどでふさぐと、光を感知しない場合がありますのでご注意ください。
- 薄暗いときなど周囲の明暗に光センサーが反応しにくい場合は、照明の点灯／消灯が機能しないことがあります。
- 設定した時間を経過すると、節電設定（P.308）で設定した時間になるまで、ディスプレイ照明は微灯になります。

ランプを設定する

通話中に着信ランプを点灯させたり、新着メールや不在着信などがあるときに着信ランプを点滅させてお知らせせすることができます。

話中ランプ

通話中の着信ランプの点灯パターンと色を設定します。

1 **待受画面で ◎ 3 4 1 ▶「ON」を選び ◎ [選択]**

2 **項目を選択して設定する**

ランプ設定
点灯パターン（点灯／点滅／Flash）を設定します。

色指定
ランプ色（8種類）を設定します。
※背面の着信ランプでパターンを確認できます。

3 **[確定]**

新着ランプ

新着メールや不在着信などがあるときの着信ランプの点滅間隔を設定します。

1 **待受画面で ◎ 3 4 2 ▶「ON」を選び ◎ [選択]**

2 **点滅間隔（03～10秒）を入力し ◎ [確定]**

画面／照明設定

文字のサイズを設定する

メインディスプレイに表示される文字のサイズを設定します。

1 **待受画面で ◉ [3] [5]**

2 **項目を選択して設定する**

名前表示設定

以下の画面で表示される名前のサイズ（標準／大）を設定します。

・発信中／着信中
・発信履歴／着信履歴の詳細画面
・アドレス帳一覧画面
・アドレス帳の電話番号選択画面
・プロフィールの電話番号・Eメールアドレス・ICCID表示画面

メール表示設定

Eメール／Cメールの本文を表示するときのサイズ（極小／小／標準／大）を設定します。

EZweb表示設定

EZweb中のサイズ（極小／小／標準／大）を設定します。

入力文字設定

文字入力中のサイズ（極小／小／標準／大）を設定します。

一括設定

「名前表示設定」「メール表示設定」「EZweb表示設定」「入力文字設定」を一括で行います。（極小／小／標準／大）

補　足

- 名前表示は「極小」「小」に設定できません。一括設定で「極小」「小」を選択した場合、名前表示は「標準」になります。
- 名前表示設定を「大」にすると、アドレス帳／ペア機能／プロフィールの登録画面や詳細画面などの表示文字サイズも大きくなります。

プライバシー設定

※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

ロックNo.を変更する

W42SAの各種設定等に使用するロックNo.（お買い上げ時は「1234」）を変更します。

1 待受画面で ◉ 4 1 4

2 現在のロックNo.を入力し ◉ [確定] ▶ 新しいロックNo.（4～8桁）を入力し ◉ [確定] ▶「はい」を選び ◉ [選択]

※入力中に クリア・マナー を押すと1桁ずつ削除され、1秒以上押すと全桁削除されます。

スムースロックを設定する

W42SAは、スムースタッチ機能（P.90）により、ダイヤルキー（入力エリア）に指をのせて動かすことで文字入力などの操作が行えます。各種設定等でロックNo.入力が必要となる場面でも、ロックNo.入力のかわりにダイヤルキー上に指で図形を入力することで、ロックを解除することができます。

スムースロック変更

ロック解除の際に使用するスムースロック図形（2～4画）を登録します。

1 待受画面で ◉ 4 1 5 ▶「スムースロック変更」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定]

⇒スムースロック図形の登録画面が表示されます。

2 入力エリアに指で図形を入力する

⇒入力した図形が表示されます。

※1画の入力時間（指をのせてからはなすまで）は約2秒以内としてください。約2秒を超えるとメッセージが表示され、入力中の図形はすべて削除されます。

※画面に表示されている枠内に図形が入るように入力してください。

※直線、曲線、折れ線を組み合わせて2～4画まで入力できます。

※ クリア・マナー を押すと、入力中の図形がすべて削除されます。

3 ◉ [確定] ▶ 再度同じ図形を入力する ▶ ◉ [確定]

※書き順や向きなどが異なると、同じ図形として認識されません。（P.409）

補　足

- スムースタッチのジェスチャー設定の内容に関わらず、図形入力時の**[確定]**または［クリア/マナー］を押す操作をジェスチャー入力（P.69）で行えます。ジェスチャー入力として認識された場合は、筆跡が赤色→青色に変わります。青色で表示されたままになっているときは、無効な入力です。再度入力してください。
- 極端に速く指を動かすと、正しく認識されない場合があります。
- 5画目を入力するとメッセージが表示され、入力中の図形はすべて削除されます。
- スムースロック図形を登録しても、スムースタッチ（P.90）のロック解除設定を「ON」にしないと、ロック図形入力によるロック解除はできません。初めてスムースロック図形を登録するとき（ロック解除設定が「OFF」の場合）は、登録完了後、ロック解除設定を行うかどうか確認するメッセージが表示されます。
- スムースロック図形入力によるロック解除については、P.43をご参照ください。

判定難度設定

ロック解除時のスムースロック図形の認識率を設定します。

1 **待受画面で ◉ ［4］［1］［5］ ▶「判定難度設定」を選び ◉ [選択] ▶「難」または「易」を選び ◉ [選択]**

W42SAにロックをかける

他人の無断使用を防止するためW42SA本体にロックをかけることができます。

「M411 オートロック」：
電源を入れるたびにロックがかかります。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。また、一時解除状態で待受中に10秒間キー操作をしなかった場合に、再びロックがかかるように設定（再ロック）することもできます。

「M412 遠隔オートロック」：
W42SAを紛失した場合などに、あらかじめ登録しておいた電話からの操作でオートロックを設定します。電話番号・時間・着信回数を設定し、設定した動作条件でW42SAに着信があると、自動的にオートロックが設定されます。

「M413 とじるとロック」：
待受中に本体を閉じる操作をするとロックがかかります。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

オートロック／とじるとロック

例）「M411 オートロック」を設定する

1 **待受画面で ◉ ［4］［1］［1］ ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定] ▶「ON」を選び ◉ [選択]**

⇒再ロックの設定画面が表示されます。
※とじるとロックの場合は、ここで設定が完了します。

2 **「ON」または「OFF」を選び ◉ [選択]**

補　足

- 設定すると待受画面に が表示され、一時解除すると は消えます。
- 各機能操作中に本体を閉じても、とじるとロックは動作しません。各操作終了後、待受画面に戻るとロックがかかります。
- ロック中でも以下の操作は可能です。
  - ・110番（警察）・118番（海上保安本部）・119番（消防・救急）へ電話をかける
    ※番号を入力してもロックNo.入力画面のままですが、そのまま を押すと発信できます。
    ※スムースロック図形入力画面が表示されているときは発信できません。
  - ・電話を受ける
    ※着信中の操作（応答保留、着信拒否、着信音量調節など）も可能です。
  - ・電源を切る
  - ・アラームやからくり時計の動作停止
  - ・Hello Messengerのお誘いを受けてミーティングに参加
  - ・防犯ブザーの鳴動

遠隔オートロック

動作条件を設定する

1 **待受画面で 4 1 2 ▶ロックNo.を入力し [確定]**

2 **項目を選択して設定する**

ON／OFF
遠隔オートロックを起動する（ON）／しない（OFF）を設定します。

データ消去
オートロックが設定されるときに、W42SA本体内のデータをすべて消去する（有効）／しない（無効）を設定します。
※アドレス帳などのデータがすべて消去されます。「有効」に設定される場合はご注意ください。

指定番号
発信元の電話番号を登録します。3件まで登録できます。
「指定番号」を選択後 [新規]▶電話番号を入力し [確定]
※2件目以降の登録をするときは、「指定番号」を選択後**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し「新規登録」を選択してから電話番号を入力します。
※登録済みの電話番号を編集するときは、「指定番号」を選択後、編集する電話番号を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「編集」を選択して電話番号を入力し直します。

指定時間
最初の着信から設定回数分の着信があるまでの制限時間を設定します。時間（01～10分）を入力して**[選択]**を押します。

着信回数
オートロックが設定されるまでの着信回数を設定します。回数（03～10回）を入力して**[選択]**を押します。

3 [アプリ] [確定]

※データ消去の設定を「有効」にしたときは確認のメッセージが表示されます。

遠隔操作でW42SAにオートロックを設定する

設定した制限時間内に、登録した電話からW42SAに着信を繰り返すと、オートロックを設定した旨のメッセージが流れます。
※W42SAに発信する際は、発信者番号通知を行ってください。
※すでにオートロックが設定されていた場合は、オートロックの解除動作になります。

補　足

- **アドレス帳／発信履歴／着信履歴から指定番号へ登録するには**
  アドレス帳詳細画面（P.84）／発着信履歴一覧画面（P.60）から登録する電話番号を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「遠隔オートロックへ登録」を選択して操作をします。
- **指定番号を削除するには**
  指定番号一覧画面でサブメニューから「削除」を選択して操作をします。「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- 電話番号を入力するとき、サブメニューからアドレス帳／発信履歴／着信履歴の番号を呼び出すことができます。「公衆電話」を選択すると、発信元に公衆電話を設定できます。ただし、データ消去の設定を「有効」にしているときは、「公衆電話」に設定できません。
- 指定時間と着信回数は、指定番号ごとにカウントされます。同じ電話番号で指定時間内に着信回数に達した場合に、オートロックが設定／解除されます。
- W42SAが応答した場合も着信回数としてカウントされます。
- W42SAの電源が入っていなかった場合は、着信回数としてカウントされません。
- 指定時間・着信回数のカウント中に以下の操作が行われると、カウントはクリアされます。
  ・電源を切ったとき
  ・遠隔オートロックの動作条件を変更したとき
  ・遠隔オートロックの指定時間を経過したとき
  ・遠隔操作でオートロックを設定／解除したとき
- 着信制限を設定して拒否した電話や、お留守番サービスまたは着信転送サービスに転送した電話も着信回数としてカウントされます。ただし、着信転送サービスで転送の種類を「フル転送」「話中転送」にしている場合は、着信回数としてカウントされません。

アクセスを制限する

様々な機能の使用を制限します。

「M421 ダイヤル発信制限」：
　アドレス帳やペア機能以外での発信、Cメール送信、データ通信、アドレス帳の登録・編集を制限します。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

「M422 アドレス帳制限」：
　アドレス帳およびペア機能の使用を制限します。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

「M423 メール制限」：
　EメールおよびCメールの使用を制限します。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

「M424 EZweb制限」：
　EZwebの使用を制限します。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

「M425 EZアプリ制限」：
　EZアプリ（BREW®）の使用を制限します。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

「M426 PCサイトビューアー制限」：
　PCサイトビューアーの使用を制限します。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

「M427 ハロー制限」：
　Hello Messengerの使用を制限します。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

「M428 シークレット」：
　アドレス帳／スケジュール／記念日／日記帳にシークレットをかけて登録するときや、シークレットをかけて登録した内容を表示するときに設定します。

例）「M421 ダイヤル発信制限」を設定する

1 **待受画面で ◉ 4 2 1 ▶ロックNo.を入力し ◉ [確定]**

2 **「ON」を選び ◉ [選択]**

補　足

●ダイヤル発信制限
・制限中でも110番（警察）・118番（海上保安本部）・119番（消防・救急）へ電話をかけることができます。
・アドレス帳に登録している電話番号へのCメール送信は制限されません。
・データ通信時／au Music Player起動中は、制限の一時解除ができません。

●アドレス帳制限
・制限中は、アドレス帳に登録した名前や画像は履歴などの画面表示に適用されず、誕生日もカレンダー表示に適用されません。
・制限中に、アドレス帳に登録した相手の方から着信があったとき、着信時の個別設定は動作しません。

●メール制限
・制限中でもメールは受信されます。

●EZweb制限
・au Music Player起動中は、制限の一時解除ができません。

● **ハロー制限**

・制限中でもお誘いを受けるとHello Messengerが起動します。

● **シークレット**

・シークレットは電源を切るたびに解除されます。
・シークレットを「OFF」にしている場合は、シークレット登録した内容により、以下のようになります。

＜アドレス帳をシークレット登録した場合＞

・シークレット登録したアドレス帳は表示されません。
・シークレット登録した名前や画像は、履歴などの画面表示に適用されず、誕生日もカレンダー表示に適用されません。
・簡易留守メモ設定中にシークレット登録した相手から電話がかかってきたとき、伝言録音中の相手の声を聞くことはできません。
・シークレット登録した相手の方から着信があったとき、着信時の個別設定は動作しません。
・外部機器へPIMデータ送信するとき、シークレット登録したアドレス帳は送信されません。

＜スケジュールをシークレット登録した場合＞

・シークレット登録したスケジュールは表示されません。
・シークレット登録したスケジュールのアラーム動作中は、設定した用件が表示されません。
・外部機器へPIMデータ送信するとき、シークレット登録したスケジュールは送信されません。

＜記念日をシークレット登録した場合＞

・シークレット登録した記念日は表示されません。
・シークレット登録した記念日当日のオープン画面は表示されません。

＜日記帳をシークレット登録した場合＞

・シークレット登録した日記は表示されません。

着信を制限する

指定した電話番号や発信者番号通知がない電話などからの着信を制限します。

指定着信制限

指定した電話番号から電話がかかってきたとき、着信を自動的に拒否します。電話番号は10件まで登録できます。

1 待受画面で ◉ 4 3 ▶「指定着信」を選び ◉ [選択] ▶ロックNo.を入力し

[確定]

2 項目を選択して設定する

指定番号

着信を制限する電話番号を登録します。

「指定番号」を選択後 [新規] ▶電話番号を入力し ◉ [確定]

※2件目以降の登録をするときは、「指定番号」を選択後[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し「新規登録」を選択してから電話番号を入力します。

※登録済みの電話番号を編集するときは、「指定番号」を選択後、編集する電話番号を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「編集」を選択して電話番号を入力し直します。

拒否設定
登録した電話番号から電話がかかってきたときの動作を設定します。
ON1：メッセージあり：相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる
ON2：メッセージなし：着信時に着信拒否したときと同様の動作
OFF：指定着信制限を解除

着信履歴機能
着信履歴に残すか残さないかを設定します。
ON　：着信履歴に残す
OFF：着信履歴に残さない

3 [確定]

非通知着信制限

発信者番号の通知がない着信や通知できない着信、公衆電話からの着信を自動的に拒否します。

1 **待受画面で ◉ 4 3 ▶「非通知」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し**

※[一括解除]を押し「はい」を選択すると、非通知着信制限の設定をすべて解除できます。

2 **項目を選択して設定する**

非通知拒否
発信者番号通知がないときの動作を設定します。
ON1：メッセージ1：相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる
ON2：メッセージ2：相手にメッセージ2が流れた後電話が切れる
OFF　：非通知拒否を解除

公衆電話拒否
公衆電話からかかってきたときの動作を設定します。
ON（メッセージあり）：相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる
OFF：公衆電話拒否を解除

通知不可能拒否
発信者番号通知ができない電話からかかってきたときの動作を設定します。
ON（メッセージあり）：相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる
OFF：通知不可能拒否を解除

3 [確定]

アドレス帳登録外制限

アドレス帳に登録していない相手からの着信を自動的に拒否します。

1 待受画面で ◉ 4GHI 3DEF ▶「アドレス帳登録外」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定]

2 着信時の動作を選び ◉ [選択]

ON1：メッセージあり
相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる

ON2：📼あり
簡易留守メモが動作

ON3：メッセージなし
着信時に着信拒否したときと同様の動作

OFF
アドレス帳登録外制限を解除

着信制限一括解除

着信制限の設定（登録した指定番号を除く）をすべて解除します。

1 待受画面で ◉ 4GHI 3DEF ▶「一括解除」を選び ◉ [選択] ▶ ロックNo.を入力し ◉ [確定] ▶「はい」を選び ◉ [選択]

補　足

- **発信履歴／着信履歴から指定番号へ登録するには**
  履歴一覧（P.60）から登録する電話番号を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「着信制限へ登録」を選択して操作をします。
- **指定番号を削除するには**
  指定番号一覧画面でサブメニューから「削除」を選択して操作をします。「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- 割込通話サービス（P.373）による着信は拒否できません。
- メッセージ選択中は、**[再生]**を押して内容を確認できます。
- 電話番号を入力するとき、サブメニューから発信履歴／着信履歴／アドレス帳の番号を呼び出すことができます。
- アドレス帳登録外制限の「ON2：📼あり」は、簡易留守メモの設定に関わらず動作します。
- 着信制限の設定に該当する着信があったときは、着信音や着信ランプなどは動作しません。メッセージが流れる設定にしていた場合は、相手にメッセージが流れている間、画面に着信制限が起動している旨のメッセージが表示されます。
- 相手に流れるメッセージの内容は以下の通りです。
  メッセージ1：「この電話番号からの電話はお受けできません」
  メッセージ2：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の先頭に186をつけておかけ直しください」

Hello Messengerの着信を制限する

アドレス帳に登録していない相手からのお誘いを制限します。

1 待受画面で ◎ 4 4 ▶ロックNo.を入力し ◎ [確定]

2 「ON」を選び ◎ [選択]

各設定や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す

各機能の設定や登録した内容などをお買い上げ時の状態に戻します。
※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

「M451 機能リセット」	：各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。
「M452 文字学習リセット」	：文字入力時の学習情報や絵文字・顔文字・記号の入力履歴を消去して、お買い上げ時の状態に戻します。
「M453 EZアプリリセット」	：EZアプリを削除して、EZアプリの各設定をお買い上げ時の状態に戻します。
「M454 オールリセット」	：機能リセット・文字学習リセット・EZアプリリセットの内容、メモリに記憶された内容を一度にお買い上げ時の状態に戻します。

例）「M451 機能リセット」をする

1 待受画面で ◎ 4 5 1 ▶ロックNo.を入力し ◎ [確定]

2 「はい」を選び ◎ [選択]

補　足

- 以下の内容はリセットされません。
  ・ロックNo.　・PINコード（PIN1、セキュリティPIN、署名PIN）　・入力要否設定
  ・EZチャンネルの登録番組（チャンネルボックス）　・microSDカードの保存内容
- EZアプリリセットもしくはオールリセットを行うと、ダウンロードしたEZアプリやサービスダウンロードEZアプリが削除されます。再度ご利用になる場合は、「EZアプリを探そう！」からダウンロードしてください。

発信者番号通知を設定する

電話をかけたとき、お客様の電話番号を相手の方の電話機に表示したり、表示しないようにすることができます。

1 待受画面で ◉ 4 6

2 「ON」または「OFF」を選び ◉ [選択]

ON ：お客様の電話番号を知らせる
OFF：「184」を自動付加し、お客様の電話番号を知らせない

補 足

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いには十分にお気を付けください。
- 発信番号表示サービス（P.376）の契約内容が非通知の場合は、設定を「ON」にしていても相手の方に電話番号は通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

PINコードの設定をする

au ICカードのPINコード機能の設定をします。PINコードを変更したり、入力の必要／不要を設定することができます。
※PINコードについては、P.48をご参照ください。

PINコード変更

1 待受画面で ◉ 4 7 1

2 「PIN1コード」／「セキュリティPINコード」／「署名PINコード」を選び ◉ [選択]

※PIN1コード／セキュリティPINコードは、入力要否設定を「入力必要」に設定している場合のみ変更できます。

3 現在のコードを入力する ▶ ◎ ▶ 新しいコードを入力する ▶ ◎ ▶ 再度同じコードを入力する ▶ ◉ [確定]

※署名PINコードを変更する場合は、初めに証明書を選択してください。
※コード入力中に クリア･マナー を押すと1桁ずつ削除され、1秒以上押すと全桁削除されます。
※現在のコードを入力するとき、3回連続して間違えるとPINコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを入力して、新しいPINコードを設定してください。

入力要否設定

1 待受画面で ◉ 4 7 2

2 項目を選び ◉ [選択]

PIN1コード
電源を入れたときにPIN1コードを入力するかどうかを設定します。

セキュリティPINコード
au証明書を利用するときにセキュリティPINコードを入力するかどうかを設定します。

3 「入力必要」または「入力不要」を選び ◉ [選択] ▶ コードを入力する ▶ ◉ [確定]

※コード入力中に クリア・マナー を押すと1桁ずつ削除され、1秒以上押すと全桁削除されます。
※コードを入力するとき、3回連続して間違えるとPINコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを入力して、新しいPINコードを設定してください。

証明書の設定をする

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更、au証明書の取得などが行えます。

au証明書取得

au ICカードにau証明書をダウンロードします。

1 待受画面で ◉ 4 8 1 ▶ 「ダウンロード」を選び ◉ [選択] ▶ ◉ [はい] ▶ セキュリティPINコードを入力してau証明書をダウンロードする

※セキュリティPINコードの入力要否設定を「入力不要」に設定している場合は、セキュリティPINコードの入力は必要ありません。
※セキュリティPINコードを3回連続して間違えるとPINコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを入力して、新しいセキュリティPINコードを設定してください。

証明書表示

au ICカードに保存されている証明書を表示します。

1 待受画面で ◉ 4 8 2 ▶ 証明書を選び ◉ [選択]

送出確認設定

au ICカードに保存されている証明書を外部に送出する際の、確認画面の表示／非表示を設定します。

1 待受画面で ◉ 4 8 3 ▶「ON（確認画面あり）」または「OFF（確認画面なし）」を選び ◉ [選択]

ルート認証局

ルート認証局が発行している認証情報の有効／無効を設定します。

1 待受画面で ◉ 4 8 4 ▶認証局を選び アプリ [有効/無効]

※認証局を選び**[選択]**を押すと、認証局の詳細が表示されます。

補　足

● **Security Passとは**

Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者契約」に同意のうえ、お使いください。

（参考）
利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納することができます。
ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
証明書内容
CN　＝（Common Name）識別名
O　＝（Organization）会社名
C　＝（Country）国名
有効期限＝au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から
シリアル番号

便利な機能

※お買い上げ時の設定については、P.403をご参照ください。

プロフィールを作成する

お客様の電話番号やEメールアドレスを確認したり、名前や画像、住所などの情報を登録することができます。登録できる項目は以下の通りです。

《電話帳登録画面》

項目	内容
名前	全角12文字（半角24文字）以内で入力
ヨミ	半角24文字以内で入力 名前を入力すると、自動的に入力されます。修正が必要な場合は、入力し直してください。
W42SAの電話番号	ご契約された電話番号を表示※1（編集はできません）
電話番号2～3	W42SA以外の電話番号の入力（36桁以内）と種別の選択（5種類と「設定なし」） 先頭のアイコンが選択した種別のアイコンに変わります。 電話番号2を入力すると、「電話番号3」が表示されます。
W42SAのEメールアドレス	EZwebのご利用を申し込まれたお客様が取得したEメールアドレスを表示※1（編集はできません）
Eメールアドレス2～3	W42SA以外のEメールアドレスの入力（半角64文字以内）と種別の選択（5種類と「設定なし」） 先頭のアイコンが選択した種別のアイコンに変わります。 Eメールアドレス2を入力すると、「Eメールアドレス3」が表示されます。
画像	画像を設定 データフォルダからデータを選択したり、フォト（壁紙サイズ）やムービー（標準／高品質モード）を撮影して設定できます。
ICCID	ICCID（au ICカード番号）を表示※1（編集はできません）

※1：au ICカードが挿入されていない場合は表示されません。

《個人情報登録画面》

項目	内容
住所	全角40文字（半角80文字）以内で入力
メモ	全角40文字（半角80文字）以内で入力
誕生日	生年月日を入力
星座	13星座と「設定なし」から選択 星座が未登録のときに誕生日を入力すると、該当する12星座が自動的に設定されます。変更したい場合は選択し直してください。
血液型	4種類と「設定なし」から選択
GPS情報	EZナビウォーク機能（P.229）を利用して、位置情報を登録 現在地のGPS情報を取得したり、Myスポットやデータフォルダ内のGPS情報から選択して登録できます。

1 待受画面で ◉ 0

⇒W42SAの電話番号、Eメールアドレス、ICCIDが表示されます。

※待受画面で ◎ を押して表示することもできます。

2 ◉ [詳細]

⇒詳細画面が表示されます。

3 [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「編集」を選び ◉ [選択]

⇒登録画面が表示されます。

※ ◎ で登録画面が切り替わります。

4 項目を選択して設定する ▶ [確定]

補　足

- **プロフィールを初期化するには**
  W42SAの電話番号、Eメールアドレス、ICCID以外の登録内容を削除します。詳細画面でサブメニューから「プロフィール初期化」→「はい」と選択します。
- 電話番号入力画面でサブメニューから「呼出」を選択すると、着信履歴／発信履歴／アドレス帳／ペア相手の電話番号を呼び出すことができます。
- 電話番号に「P」（ポーズ）や「－」（ハイフン）を入力するときは、電話番号入力中にサブメニューから選択してください。
- 「住所」「GPS情報」を登録している場合は、その情報から目的地検索や地図表示などができます。(P.85)
- 登録した誕生日は、カレンダーの表示に適用されます。
- 通話中に[ﾂｰﾙ]を押して、プロフィールを呼び出すこともできます。
- 登録中に電池切れなどがあった場合、登録中の内容は一時的に保存されます。次回登録を行うときに、登録の継続を確認するメッセージが表示されます。

カレンダー機能を使う

仕事やプライベートなどの予定（スケジュール、タスクリスト、記念日）を登録したり、休日を設定できます。登録／設定した内容は、カレンダーから確認することができます。

予定を登録する

スケジュール：日時や用件、場所などのスケジュールを500件まで登録できます。指定した日時にアラームでお知らせすることもできます。
タスクリスト：レポートの提出期限など期限付きの用件を100件まで登録できます。
記念日　　　：誕生日などの記念日を10件まで登録できます。記念日当日は、待受中に本体を開いたときの画面に設定したタイトルが表示されます。

《スケジュール登録画面》

開始日時	日時指定：年月日、時刻（24時間制）を入力 終日指定：年月日を入力
終了日時	年月日、時刻（24時間制）を入力 開始日時を終日指定にしたときは入力しません。
繰り返し設定	定期的に同じスケジュールがある場合に設定（開始日と終了日が同じスケジュールの場合のみ設定が可能） 繰り返しパターン（毎日／毎週／毎月／毎年）を選択し、繰り返す回数（01～99回）または期間を入力します。パターンの選択を「毎週」にしたときは曜日の選択画面が表示されます。（開始日時の該当する曜日には が表示されています）で曜日を選び**[選択]**を押す操作を繰り返した後**[確定]**を押します。（指定した曜日を取り消すときは、曜日選択画面で**[解除]**を押します）
用件	全角20文字（半角40文字）以内で入力
場所	全角20文字（半角40文字）以内で入力
分類	30種類と「なし」から選択
アラーム設定	アラーム日時、アラーム音、アラーム音量、バイブレータを設定 ※「時刻アラームを設定する」（P.341）をご参照ください。
詳細	全角40文字（半角80文字）以内で入力
画像	画像を設定 データフォルダからデータを選択したり、フォト（壁紙サイズ）やムービー（標準／高品質モード）を撮影して設定できます。
シークレット設定	登録内容を表示しないように設定 シークレット（P.318）を「ON」に設定している場合のみ、項目が表示されます。他の人に知られたくない内容は、シークレット設定を「ON」にして登録します。登録内容は、シークレット（P.318）を「ON」に設定しないと表示されません。

《タスクリスト登録画面》

用件	全角20文字（半角40文字）以内で入力
分類	30種類と「なし」から選択
期限日時	年月日、時刻（24時間制）を入力または「期限なし」を選択
タスク状態	タスクリスト完了時に「タスク完了」を選択して、完了日時を入力

《記念日登録画面》

日付	月日を入力
タイトル	全角8文字（半角16文字）以内で入力 設定したタイトルは、記念日当日に本体を開いたときに表示されます。
分類	30種類と「なし」から選択
シークレット設定	登録内容を表示しないように設定 シークレット（P.318）を「ON」に設定している場合のみ、項目が表示されます。他の人に知られたくない内容は、シークレット設定を「ON」にして登録します。 登録内容は、シークレット（P.318）を「ON」に設定しないと表示されません。

1 **待受画面で ◉ ▶「プライベート管理」を選び ◉ [選択] ▶「カレンダー」を選び ◉ [選択]**

⇒当月のカレンダーが表示されます。
※待受画面で ◎ を押して表示することもできます。

2 **[新規] ▶ 登録する予定を選び ◉ [選択]**

⇒選択した予定の登録画面が表示されます。

3 **項目を選択して設定する**

4 **[登録]**

便利な機能

補　足

- シークレット登録したスケジュールや記念日は、登録後にシークレット（P.318）を「OFF」にすることで非表示にできます。
- スケジュールのアラームを設定すると、アラーム動作中は設定した用件が表示されます。アラーム動作については、「時刻アラームを設定する」（P.341）をご参照ください。
- 記念日にタイトルを登録しなかった場合、記念日当日に本体を開いたときは、「今日は記念日」と表示されます。
- 通話中に[ﾂｰﾙ]を押して、カレンダーを呼び出すこともできます。
- 登録中に電池切れなどがあった場合、登録中の内容は一時的に保存されます。次回、登録や編集を行うときに、登録の継続を確認するメッセージが表示されます。
- 繰り返し設定をする場合、繰り返しの範囲に日付のない月は月末に登録されます。

予定を確認する

登録したスケジュール、タスクリスト、記念日を確認します。

1 待受画面で ◉ ▶「プライベート管理」を選び ◉ [選択] ▶「カレンダー」を選び

****

⇒当月のカレンダーが表示されます。
※待受画面で ◎ を押して表示することもできます。
※ ◎ でカーソルを移動することで、他の月を表示できます。

2 日付を選び ◉ [選択]

⇒選択した日付の予定一覧が表示されます。
※ ◻ を繰り返し押すと、一覧を日別→週別→月別に切り替えることができます。 ◎ で他の日／週／月の予定を表示できます。

3 予定を選び ◉ [選択]

⇒選択した予定の詳細が表示されます。

便利な機能

《カレンダー画面の見かた》

①今日の日付
　が表示されます。

②スケジュール期間表示
登録している期間に下線が表示されます。

③記念日表示
登録している日付に★が表示されます。

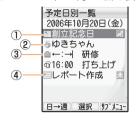
④予定内容表示
選択している日付の予定内容が記念日、スケジュール、タスクリストの順に3件まで表示されます。アドレス帳／プロフィールで登録している誕生日があるときは、記念日の次に表示されます。予定内容が3件を超える場合は、表示欄の右下が になります。

⑤誕生日表示
アドレス帳／プロフィールで登録している誕生日の日付に が表示されます。

⑥選択日
カーソル表示されます。

⑦開始日時／期限日時表示
スケジュールの開始日時／タスクリストの期限日時が午前の場合は が日付の左上に表示され、午後の場合は日付の左下に表示されます。

《予定一覧画面の見かた》

記念日、スケジュール、タスクリストの順に表示されます。アドレス帳／プロフィールで登録している誕生日があるときは、記念日の次に表示されます。
下記は、2006年10月20日の表示例です。

①記念日表示
分類アイコンとタイトルが表示されます。シークレット登録した記念日を表示しているときは、末尾に が表示されます。

②誕生日表示
誕生日アイコンと登録している名前が表示されます。シークレット登録している誕生日を表示しているときは、末尾に が表示されます。

③スケジュール表示
分類アイコン、期間、用件が表示されます。シークレット登録したスケジュールを表示しているときは、末尾に が表示され、アラームを設定している場合は が表示されます。
期間表示例）
「10：00」：開始が10月20日の10時で終了が10月20日中の場合
※終了が翌日以降の場合は時刻の横に「 」が表示され、繰り返し設定の場合は「 」が表示されます。
「←：→」：開始が10月19日以前で終了が10月21日以降の場合
※終了が10月20日中の場合は「←：→| 」になります。

④タスクリスト表示
分類アイコン、用件、タスク状態アイコン（下記）が表示されます。
完：タスク完了
未：タスク未完了・期限内
越：タスク未完了・期限切れ

便利な機能

補 足

●**予定を編集するには**
予定一覧から予定を選び[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]を押し、「編集」を選択して各項目を編集します。編集後[登録]を押し、「はい」を選択します。
※新規登録するときは、上書き確認の画面で「いいえ」を選択します。

●**登録件数を確認するには**
カレンダー画面でサブメニューから「一覧表示」を選択し、予定を選び[登録件数]を押します。
※シークレット登録件数を確認するには、あらかじめシークレット（P.318）を「ON」にしておきます。

●カレンダーは1990年～2050年まで表示できます。
●カレンダー画面でサブメニューから「日付ジャンプ」を選択すると、入力した日付にジャンプできます。
●2月29日に記念日や誕生日が登録されている場合、うるう年でない年には2月28日に表示されます。
●カレンダー画面でサブメニューから「一覧表示」を選択して予定を選択すると、予定ごとの一覧を表示することができます。
●予定一覧から誕生日（アドレス帳）を選択すると、登録している電話番号やEメールアドレスを利用して、電話をかけたりメールを送信することができます。
●予定一覧を機能別／時間別／アイコン別に並べ替えることができます。並べ替えるには、予定一覧画面でサブメニューから「並べ替え」を選択し、項目を選択します。
●シークレット登録したスケジュールや記念日は、シークレット（P.318）を「ON」にすると表示できます。シークレットは、カレンダー画面でサブメニューから「シークレット一時設定」を選択しロックNo.を入力して、一時的に「ON」にすることもできます。（カレンダーを終了すると解除されます）
●スケジュールの開始日／タスクリストの期限日／記念日／誕生日の当日になると、待受画面に「予定」と表示され、選択すると当日の予定一覧が表示されます。
●分類アイコンを設定しなかった予定には、カレンダーおよび予定一覧画面で（スケジュール）／（タスクリスト）／（記念日）のアイコンが表示されます。

予定を削除する

登録した予定（記念日を除く）を削除します。

1 **カレンダー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「予定削除」を選び [選択]**

2 **削除方法を選び [選択]**

当日データ全件削除
カレンダーから選択した日付のデータをすべて削除します。

過去データ全件削除
カレンダーから選択した日付を含まない過去のデータをすべて削除します。
※未完了のタスクリストは削除されません。

全日データ全件削除
登録したデータをすべて削除します。

3 **ロックNo.を入力し [確定]▶「はい」を選び [選択]**

補　足

- 予定一覧画面でサブメニューから「削除」を選択することで１件削除／選択削除／全件削除をすることもできます。（記念日を含む）スケジュール一覧画面でサブメニューから「削除」を選択したときは、期日または期間を指定して削除することができます。操作方法については、「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。

休日を設定する

カレンダーに休日を設定します。設定した休日は、赤色文字でカレンダーに表示されます。

1 **カレンダー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「休日設定」を選び [選択]**

2 **設定方法を選び [選択]**

当日設定
カレンダーから選択した日付のみ休日にします。

毎週設定
カレンダーから選択した日付と同じ曜日をすべて休日にします。

期間設定
指定した期間を休日にします。期間を入力して**[確定]**を押します。

休日を解除する

1 **カレンダー画面で [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「休日解除」を選び [選択]**

2 **解除方法を選び [選択]**

当日解除
カレンダーから選択した日付のみ解除します。

毎週解除
カレンダーから選択した日付と同じ曜日をすべて解除します。

期間解除
指定した期間を解除します。期間を入力して**[確定]**を押します。

休日リセット
休日の設定をお買い上げ時の状態に戻します。
※ロックNo.の入力が必要です。
※P.334で設定した祝日データはリセットされません。

補　足

- お買い上げ時は、毎週日曜日と2006年・2007年の祝日が設定されています。

祝日を設定する

SANYOケータイプラネットからダウンロードした祝日データをカレンダーに設定します。設定した祝日は、赤色文字でカレンダーに表示されます。

1　カレンダー画面で アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「祝日データ設定」を選び ◉ [選択]

⇒祝日データ一覧が表示されます。
※すでに設定されている祝日データには ☑ が表示されています。

2　データを選び ◉ [選択]

※選択したデータを取り消したり、設定されているデータを解除するときは**[解除]**を押します。

3　📖 [設定]▶「はい」を選び ◉ [選択]

補　足

●選択した祝日データと同一のデータがすでに設定されている場合は、設定を変更するかどうか確認するメッセージが表示されます。

日記を作成する

カメラで撮影した画像などを表示させて、簡単な日記を作成することができます。日記帳に、500件までの日記を登録できます。

日記を登録する

1　待受画面で ◉▶「プライベート管理」を選び ◉ [選択]▶「日記帳」を選び ◉ [選択]

⇒日記一覧が表示されます。

2　アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「新規登録」を選び ◉ [選択]

3　項目を選択して設定する

（日付）
年月日を入力します。

（天気）
天気をアイコンで設定します。
※7種類と「なし」から選択できます。

（画像）
データフォルダからデータを選択したり、フォト（壁紙サイズ）やムービー（標準／高品質モード）を撮影して設定できます。

（本文）
※全角40文字（半角80文字）まで入力できます。

（シークレット設定）
シークレット（P.318）を「ON」に設定している場合のみ、項目が表示されます。他の人に見られたくない登録内容は、シークレット設定を「ON」にして登録します。登録内容は、シークレット（P.318）を「ON」に設定しないと、日記帳に表示されません。

4 [登録]

補　足

- シークレット登録した日記は、登録後にシークレット（P.318）を「OFF」にすることで非表示にできます。
- 登録中に電池切れなどがあった場合、登録中の内容は一時的に保存されます。次回登録や編集を行うときに、登録の継続を確認するメッセージが表示されます。

日記を確認する

1 **待受画面で ▶「プライベート管理」を選び [選択]▶「日記帳」を選び [選択]**

⇒日記一覧が表示されます。
※ を繰り返し押すと、一覧を全件→月別→週別→日別に切り替えることができます。
　で他の月／週／日の日記を表示できます。

2 **日記を選び [選択]**

⇒選択した日記の詳細が表示されます。
※ ／ で他の日記を表示できます。
※**[再生]**を押すと、画像表示画面になります。

補　足

- **日記を編集するには**
  日記一覧から日記を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「編集」を選択して各項目を編集します。編集後**[登録]**を押し、「はい」を選択します。
  ※新規登録するときは、上書き確認の画面で「いいえ」を選択します。
- **登録件数を確認するには**
  日記一覧画面でサブメニューから「登録件数」を選択します。
  ※シークレット登録件数を確認するには、あらかじめシークレット（P.318）を「ON」にしておきます。
- **日記を削除するには**
  「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- シークレット登録した日記は、シークレット（P.318）を「ON」にすると表示できます。シークレットは、日記一覧画面でサブメニューから「シークレット一時設定」を選択しロックNo.を入力して、一時的に「ON」にすることもできます。（日記帳を終了すると解除されます）日記一覧画面では、シークレット登録した日記に が表示されます。

おこづかい帳を作成する

当月と前月のおこづかい帳を作成できます。月ごとに60件まで登録できます。

おこづかい帳を登録する

1 **待受画面で◉▶「プライベート管理」を選び◉[選択]▶「おこづかい帳」を選び◉[選択]**

⇒当月のおこづかい帳画面が表示されます。
※前月のおこづかい帳を登録するときは、**[前月]**を押します。
※登録がある場合は、選択している月の残高が表示されます。

2 **「支出の記入」または「収入の記入」を選び◉[選択]**

3 **金額を入力し◉[確定]**

※999,999円まで入力できます。

4 **項目を選択して設定する**

（日付）
日付を入力します。

（種類）
「支出」または「収入」を変更するときに選択し直します。

（金額）
金額を変更するときに入力し直します。

（内訳）
※全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

5 **[登録]**

補　足

- 残高は、「±99,999,999円」まで表示できます。金額を入力することにより、残高が表示範囲を超える場合は、メッセージが表示され登録できません。
- 当月のおこづかい帳を初めて登録するときに、前月の残高が当月に繰り越しされます。（同じ月に前月と当月の登録をした場合、前月の残高は当月に繰り越しされません）
- 月が変わって初めて登録するときは、当月のみの登録となります。
- 待受画面で金額を入力して**[登録]**を押し、「おこづかい帳登録」を選択することでも、登録操作ができます。（当日の日付が自動入力され、当月のおこづかい帳へ登録されます）
- 前月および当月のおこづかい帳が登録されている状態で翌月になったとき、おこづかい帳を登録すると前々月の登録内容は削除されます。

おこづかい帳を確認する

1 **待受画面で◉▶「プライベート管理」を選び◉[選択]▶「おこづかい帳」を選び◉[選択]**

⇒当月のおこづかい帳画面が表示されます。
※前月のおこづかい帳を確認するときは、**[前月]**を押します。

2 **「詳しい内容確認」を選び◉[選択]**

⇒おこづかい帳一覧が表示されます。

3 **内容を選び◉[選択]**

⇒選択した内容の詳細が表示されます。

補　足

- **おこづかい帳を編集するには**
  おこづかい帳一覧から内容を選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「編集」を選択して各項目を編集します。
  ※一覧から「繰越」を選ぶと、繰り越し金額を編集することができます。金額の入力画面では、**[+/−]**を押すと「+」と「−」を切り替えることができます。「±99,999,999円」まで入力できます。
- **登録件数を確認するには**
  おこづかい帳一覧画面でサブメニューから「今月（前月）の登録件数」を選択します。
- **おこづかい帳を削除するには**
  おこづかい帳の詳細画面で**[削除]**を押し「はい」を選択すると、表示していた内容を削除できます。おこづかい帳一覧画面でサブメニューから「削除」を選択することで、1件削除／選択削除／全件削除ができます。「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- おこづかい帳を削除することにより、残高が表示可能範囲を超える場合は、メッセージが表示され削除できません。

時間割を作成する

時間割を作成できます。曜日ごとにメモをつけることもできます。

科目表示
36種類の科目から選択できます。

メモ／科目名／科目内容表示
カーソルが曜日上にあるときは各曜日に登録しているメモが表示され、科目上にあるときは各科目に登録している科目名・科目内容が表示されます。
メモ表示中は、Ⓔ／✉でメモをスクロールできます。

時間割を登録する

36種類の科目の中から選択して、時間割表に貼り付けます。

1 **待受画面で◉▶「プライベート管理」を選び◉[選択]▶「時間割」を選び◉[選択]**

⇒時間割表が表示されます。

2 **アプリ[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]▶「時間割の編集」を選び◉[選択]**

⇒登録画面が表示されます。

3 **時限を選び◉[編集]**

4 **科目を選び◉[選択]**

⇒選択した科目が時間割表に表示されます。
※ ✥で他の時限に移動できます。
※他の科目に切り替えるときは**[次科目]**、同じ科目を次の時限に表示させるときは**[連続]**を押します。

5 **◉[確定]**

⇒科目が確定されます。
※手順3～5を繰り返して、時間割を作成します。
※**[削除]**を押すと、選択している科目を削除できます。

6 **アプリ[登録]**

メモを登録する

1 **時間割表画面で曜日を選び ◉ [選択]**

※登録がある場合は、その内容が表示されます。削除するときは、**[削除]**を押し「はい」を選択します。

2 **◉ [編集] ▶ メモを入力し ◉ [確定]**

※全角60文字（半角120文字）まで入力できます。

貼付科目を編集する

科目ごとに、表示名と科目名を編集できます。

1 **時間割表画面で アプリ [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ] ▶「貼付科目の編集」を選び ◉ [選択]**

⇒編集科目の選択画面が表示されます。

2 **科目を選び ◉ [選択]**

3 **項目を選択して設定する**

表示名
時間割に貼り付けたときに表示する名前を入力します。
※全角2文字（半角4文字）まで入力できます。

科目名
※全角11文字（半角22文字）まで入力できます。

4 **アプリ [登録]**

《貼付科目一覧》
お買い上げ時に登録されている貼付科目は以下の通りです。

表示名	科目名	表示名	科目名	表示名	科目名	表示名	科目名
国語	国語	書道	書道	古典	古典	社会	社会
歴史	歴史	世界	世界史	日本	日本史	地理	地理
公民	公民	数学	数学	理科	理科	物理	物理
化学	化学	生物	生物	地学	地学	英語	英語
O・C	オーラル・コミュニケーション	リード	リーディング	ライト	ライティング	音楽	音楽
美術	美術	保健	保健	体育	体育	家庭	家庭
技術	技術	情報	情報	選択	選択	総合	総合
HR	ホームルーム	クラブ	クラブ		任意科目1		任意科目2
	任意科目3	部	任意科目4	塾	任意科目5		任意科目6

便利な機能

科目内容を登録する

1 **時間割表画面で科目を選び ◉ [選択]**

2 **内容を入力し ◉ [確定]**

※全角11文字（半角22文字）まで入力できます。
※すでに登録されている内容を編集したときは、上書き確認のメッセージが表示されます。

補　足

- **貼付科目を初期化するには**
  編集した貼付科目をお買い上げ時の状態に戻します。
  編集科目の選択画面で科目を選び**[初期化]**を押し「はい」を選択します。貼付科目をすべて初期化するときは、時間割表画面でサブメニューから「貼付科目の初期化」を選択して「はい」を選択します。
- **時間割を削除するには**
  時間割表画面でサブメニューから「削除」を選択して「はい」を選択します。

メモ帳を使う

メモ帳に簡単なメモを8件まで登録できます。

1 **待受画面で ◉ ▶「プライベート管理」を選び ◉ [選択] ▶「メモ帳」を選び ◉ [選択]**

⇒メモ一覧が表示されます。
※待受画面で を押し、「メモ帳」を選択して表示することもできます。

2 **[新規]**

⇒内容入力画面が表示されます。
※2件目以降の登録をするときは、**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し「新規登録」を選択します。

3 **内容を入力し ◉ [確定]**

※全角500文字（半角1000文字）まで入力できます。

補　足

- **メモを編集するには**
  メモ一覧からメモを選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し、「編集」を選択します。続けて内容を編集し「はい」を選択します。
  ※新規登録するときは、上書き確認の画面で「いいえ」を選択します。
- **メモを削除するには**
  「データの削除／消去／初期化」（P.44）をご参照ください。
- 登録件数を確認するときは、メモ一覧画面でサブメニューから「登録件数」を選択します。
- OCR機能（P.170）の認識データをメモ帳に登録することもできます。認識データ一覧からデータを選び**[ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]**を押し「メモ帳作成」を選択すると、認識データが入力された内容入力画面が表示されます。
- 通話中に**[ﾂｰﾙ]**を押して、メモ帳を呼び出すこともできます。
- 登録中に電池切れなどがあった場合、登録中の内容は一時的に保存されます。次回登録や編集を行うときに、登録の継続を確認するメッセージが表示されます。

時刻アラームを設定する

指定した時刻に、アラーム音と画面表示でお知らせします。時刻アラームは、5件まで設定できます。

1 **待受画面で ◎ ▶「ツール」を選び ◎ [選択] ▶「アラーム」を選び ◎ [選択]**

※設定中のアラームには、🔔が表示されます。

2 **「アラーム1～5」を選び ◎ [選択] ▶「ON」を選び ◎ [選択]**

3 **項目を選択して設定する**

(アラーム時刻)
アラームが動作する時刻(24時間制)を入力します。

(アラームタイプ)
アラームのタイプを設定します。
1回　　：1回のみ動作
毎日　　：毎日動作
曜日指定：指定した曜日に動作
◎で曜日を選び**[選択]**を押す操作を繰り返した後**[確定]**を押します。(指定した曜日を取り消すときは、曜日選択画面で**[解除]**を押します)

(メロディ)
アラーム音を設定します。
オリジナル　　：お買い上げ時に用意されているアラーム音から選択
データフォルダ：データフォルダのデータから選択
EZwebで探す　：情報サイトからデータをダウンロード

(アラーム音量)
アラーム音の音量を設定します。
◎(レベル1～10、OFF)または◎(ステップダウン／ステップアップ)で音量を調節します。

(バイブ設定)
バイブレータの振動パターン(パターン1～3、メロディ連動、バイブ→トーン、トーン→バイブ、OFF)を設定します。

(スヌーズ設定)
指定した回数と間隔でアラーム動作を繰り返します。
「ON」を選択後、回数(1～5回)と間隔(1～5分)を入力します。

(めざましフラッシュ設定)
設定を「ON」にすると、アラーム動作中にライトが点滅します。

(タイトル登録)
アラーム動作中に表示するタイトルを入力します。
※全角9文字(半角18文字)まで入力できます。

4 **[確定]**

《設定時刻になると》

設定時刻になると、アラームが約50秒間動作します。（着うたフル®設定時は1曲再生が終わるまで動作します）動作終了後、アラームの起動があったことをポップアップ表示でお知らせします。（P.33）

※アラームを止めるときは、本体を開閉したり、いずれかのキーを押します。ただし、本体を閉じているときは、メモ および 音/照明 は無効です。

※スヌーズを設定している場合、アラーム動作後は次のアラーム動作になるまで、待受画面に「××：××（アラーム時刻）で解除」と表示されます。スヌーズ設定を解除するときは、動作中に[OFF]または待受画面で 電源 を押した後、「はい」を選択します。（電源を切ったときも設定が解除されます）

補　足

- アラーム音に着うたフル®を設定した場合は、スヌーズ設定は無効となります。また、設定時刻になったときは、着うたフル®が一曲すべて再生されるまでアラームが動作します。
- 電源を切っていても、設定時刻になると自動的に電源が入り、アラームが動作します。ただし、入力要否設定（P.324）でPIN1コードを「入力必要」に設定している場合やPIN1コードがロックされている場合に、著作権が設定されているデータをアラーム音に設定したときは、固定のアラーム音で動作します。また、パワーONガード（P.354）を設定している場合は、電源は入らず、アラームは動作しません。
- アラーム音に画像と音声が含まれるデータを設定している場合、アラーム動作中は、アラーム音の画像が表示されます。
- アラーム動作中は、着信ランプが点滅します。着信ランプの色は、通常着信（P.299）のイルミネーションの設定に従います。
- アラーム音量を「ステップアップ」に設定するとレベル1から徐々に大きくなり、「ステップダウン」に設定するとレベル10から徐々に小さくなります。
- バイブレータを「バイブ→トーン」に設定すると、10秒間振動した後にアラーム音が鳴り、「トーン→バイブ」に設定すると10秒間アラーム音が鳴った後に振動します。
- バイブレータを「メロディ連動」に設定すると、アラーム音のバイブパターンで振動します。（アラーム音にバイブパターンがない場合は振動しません）
- アラーム音／アラーム音量／バイブパターン選択中は、[確認]を押して内容を確認できます。アラーム音確認中は ／ で他のデータに切り替えることができます。
- 通話中やメール送受信中などに設定時刻になった場合は、各操作終了後にアラームが動作します。
- スヌーズを設定している場合、次のアラーム動作になるまでの間に他のアラームが起動すると、スヌーズ設定中のアラームは破棄されます。
- 他の時刻アラームやスケジュールのアラームが同時に発生する場合は、①時刻アラーム（1～5の順）②スケジュールアラーム（スケジュール一覧順）の優先順位で、１件のみ動作します。起動できなかったアラームは破棄され、待受画面のポップアップ表示から確認したときに、破棄されたアラームと件数が表示されます。

電卓を使う

W42SAを電卓として使うことができます。

例）12＋34を計算する

1 待受画面で ● ▶「ツール」を選び ● [選択] ▶「電卓」を選び ● [選択]

⇒電卓画面が表示されます。

2 1 2 ▶ ◎ ▶ 3 4 ▶ ●

計算するときは、以下のキーを使用します。

0 〜 9	数値の入力	◎（上）	−（引き算）
◎（下）	＋（足し算）	◎（左）	÷（割り算）
◎（右）	×（掛け算）	●	＝（計算結果）
✉	＋/−の切替	E	バックスペース
クリア・マナー	数値の消去／計算のクリア	ペア	.（小数点）

補　足

●電卓画面でサブメニューを表示すると、以下の操作が行えます。

コピー	計算結果欄に表示されている数字をコピーできます。（コピーした内容は貼付内容一覧に保存）
貼付	電卓画面で表示可能な貼付内容を呼び出して貼り付けることができます。

●小数点を除く8桁まで入力・表示ができます。
●計算結果が8桁（小数点を除く）を超える場合や計算できない数値（0での割り算など）を入力した場合は、「E」と表示されます。
●通話中に[ﾂｰﾙ]を押して、電卓を呼び出すこともできます。

英単語辞書を使う

和英辞書、英和辞書、カタカナ英語辞書、カメラde辞書の4つの辞書で単語を探すことができます。

和英辞書／英和辞書／カタカナ英語辞書

1 **待受画面で ◉ ▶「ツール」を選び ◉ [選択] ▶「英単語辞書」を選び ◉ [選択]**

2 **辞書を選び ◉ [選択] ▶ 単語を入力し ◉ [検索]**

⇒翻訳結果が表示されます。
※該当する単語がない場合は、メッセージが表示された後、翻訳候補一覧が表示されます。

例）カタカナ英語辞書で「モーニング」を検索した場合

補　足

● 単語は全角8文字（半角16文字）まで入力できます。また、入力可能な文字の種類は、以下の通りとなります。
・和英辞書：漢字またはひらがな
・英和辞書：半角英字（大文字、小文字）
・カタカナ英語辞書：全角カタカナ
● カタカナ英語辞書で翻訳した場合は、翻訳結果から単語を選択すると英和辞書引きが行えます。

カメラde辞書

OCR機能を利用して印刷物の文字列を読み込んで、読み込んだ文字列を翻訳することができます。

1 **待受画面で ◉ ▶「ツール」を選び ◉ [選択] ▶「英単語辞書」を選び ◉ [選択]**

2 **「カメラde辞書」を選び ◉ [選択]**

※以降の操作については、「OCR機能」（P.170）をご参照ください。

メインメニューのデザインを変更する

待受画面で ◉ を押したときに表示されるメインメニューのデザインを変更できます。

1 待受画面で ◉ ▶ アプリ [メニュー切替]

2 データを選択する

オリジナル
お買い上げ時に用意されている3種類のデータから選択します。

データフォルダ
データフォルダのデータから選択します。

EZwebで探す
ダウンロードサイトに接続し、データをダウンロードします。

初期値に戻す
お買い上げ時の設定に戻します。

補　足

- データは、「SANYOケータイプラネット」からもダウンロードできます。
- データ選択中は、**[確認]**を押して内容を確認できます。

電波OFFモードを設定する

電波を送受信しないように設定します。設定すると、着信などに割り込まれることなく、メール作成やカメラ撮影などができます。

1 待受画面で ◉ 5 3 ▶ 「ON」を選び ◉ [選択]

補　足

- 電波OFFモードを設定すると、待受画面に「電波OFFモード」と表示されます。（アンテナマークの表示は消えます）
- 電波OFFモードを設定すると、電話の発着信、メールの送受信、EZweb、EZナビ、データ通信などが利用できなくなります。ただし、110番（警察）・118番（海上保安本部）・119番（消防・救急）へ電話をかけることはできます。
  ※電話をかけた後は、自動的に「OFF」に設定されます。
- 携帯電話の使用が禁止されている場所（航空機内、医療機器や電子機器のそばなど）では、電波OFFモードではなく、電源をOFFにしてください。
- 電波OFFモードの設定に関わらず、EZ・FMを聴くことができます。

自分の声を録音する

自分の声を最大10秒間録音できます。

1 待受画面で [メモ] ▶「マイボイス録音」を選び ◉ [選択] ▶ ◉ [開始]

⇒録音を開始します。
※録音中に**[終了]**を押すか、10秒を超えると録音が終了します。

2 項目を選び ◉ [選択]

再生
録音内容を確認します。

データフォルダへ保存
データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存します。

Eメールへ添付
録音内容を添付したEメールを作成します。（P.106）

とりなおす
録音し直します。

補　足

- 録音内容は以下のファイル名で保存されます。
  YYMMDD_hhmm~XXXX（保存年月日_時刻~通し番号）

フォトミキサーを使う

テンプレートに静止画やテキストを組み合わせて、オリジナルのメロディ付アニメを作成できます。

1 待受画面で ◉ ▶「ツール」を選び ◉ [選択] ▶「フォトミキサー」を選び ◉ [選択]

2 テンプレートを選択する

オリジナル
お買い上げ時に用意されている3種類のテンプレートから選択します。

データフォルダ
データフォルダのデータから選択します。

3 項目を選択して設定する

タイトル
データのタイトル（ファイル名）を編集します。
※全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

画像

テンプレートに組み合わせる画像の選択とトリミングを行います。データフォルダのデータから選択したり、フォト（壁紙サイズ）を撮影して設定できます。
データフォルダから選択またはフォトを撮影して保存すると、トリミングを行う画面が表示されます。 で表示する部分を指定し**[確定]**を押します。トリミング画面で**[最適化]**を押すと、トリミングサイズに合わせて拡大／縮小表示されます。

テキスト

テンプレートに組み合わせるテキストを入力します。
※テキスト入力画面では、文字色や背景色を変更することができます。操作方法については、「文字を装飾する」（P.77）をご参照ください。

4 **[保存]**

データフォルダの「コレクション」フォルダに保存されます。

補　足

- 設定できる画像の数および画像のトリミングサイズは、テンプレートによって異なります。画像は最大で4つ設定できます。
- 設定できるテキストの数およびテキスト入力できる文字数は、テンプレートによって異なります。テキストは最大で4つ設定できます。
- 手順1～3で各項目を設定後、サブメニューから「確認再生」を選択すると、作成中のデータを再生することができます。
- 作成を中止するときは、サブメニューから「編集中止」を選択し「はい」を選択します。
- テンプレートに組み合わせることができる静止画は、ファイル形式がPNG／JPEG／GIFで、画像サイズが640×480ドットまでのデータです。著作権のあるデータは、組み合わせることができません。
- 選択した画像を付ける際に、画像の容量がテンプレートで指定されている容量を超えた場合は、メッセージが表示されます。画像を選択し直してください。
- 100KBを超えるデータは保存できません。
- 保存したデータは編集できません。
- データフォルダ（P.172）のテンプレートデータ一覧画面でサブメニューから「フォトミキサー」を選択して操作することもできます。
- microSDカードがセットされている場合、テンプレートや画像を選択するときに、データフォルダのフォルダ一覧画面で**[microSD]**を押すと、microSDカード内のデータから選択できます。

通話時間／通話料金を確認する

前回かけた電話および現在までの累積された通話時間と通話料金の目安を確認できます。また、通話終了時に、その通話の料金目安を表示したり、料金目安を表示する際の料金倍率を設定できます。

時間／料金目安

前回および累積の通話時間と通話料金の目安を確認できます。

1 **待受画面で** ◉ 1 2

⇒前回時間／料金の目安が表示されます。

2 ◉ **[累積]**

⇒累積時間／料金の目安が表示されます。

3 ◉ **[月別]**

⇒当月分が表示されます。
※**[前月]**を押すと、前月分を表示できます。

時間／料金の目安をリセットする

1 **待受画面で** ◉ 1 2 ▶ アプリ **[リセット]**

2 **リセットする内容を選び** ◉ **[選択]**

※「前回時間／料金」「累積時間／料金」「全時間／料金」の中から選択できます。

3 **ロックNo.を入力し** ◉ **[確定]** ▶ **「はい」を選び** ◉ **[選択]**

通話料金表示

通話を終了したとき、その通話の料金目安を表示するように設定します。

1 **待受画面で** ◉ 1 3 ▶ **「ON」を選び** ◉ **[選択]**

通話料金レート

通話料金の倍率を設定します。倍率設定をすることにより、通話終了時に、お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示することができます。
各料金プランに設定の必要がある倍率は以下の通りです。お買い上げ時は「1.0倍」に設定されています。

■設定倍率表

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍
コミコミデイタイムWIN	1.0倍（主に平日昼間にau電話にかけるお客様） 1.5倍（主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様） 3.0倍（主に夜間・土日にご利用になるお客様）
デイタイムプランWIN	2.0倍（主に平日昼間にご利用になるお客様） 4.8倍（主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様）

- 表示される通話料は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZweb等のご利用分は表示されません。
- 表示される通話料目安は、今後変更になることもあります。

1 待受画面で ● 1 4 ▶ロックNo.を入力し ● [確定]

2 倍率（0.1～9.9）を入力し ● [確定]

補　足

- 時間や料金の表示は目安であり、正確なものではありません。
- 以下のような場合、通話料の目安は表示されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合　・通話料無料の電話番号へ発信した場合　・Eメールを送受信した場合
  - ・Cメールを送信した場合　・EZwebを利用した場合　・クイックダイヤルにかけた場合
- EZサーバに接続して、当月ご利用いただいた通話料や過去の通話料請求額を確認することもできます。（P.206）

PCサイトビューアー通信量を確認する

PCサイトビューアー（P.282）の通信量の目安を確認できます。

1 待受画面で ◉ 1 5

通信量の目安をリセットする

1 待受画面で ◉ 1 5 ▶ アプリ [リセット]

2 ロックNo.を入力し ◉ [確定] ▶「はい」を選び ◉ [選択]

設定状況を確認する

各種機能の設定状況を確認できます。

1 待受画面で ◉ 5 1 ▶項目を選び ◉ [選択]

⇒選択した項目の設定状況が表示されます。
※次画面があるときは ◎ で切り替わります。

番号付加機能を設定する

電話をかける際に、登録した番号を電話番号の先頭に付加することができます。

プレフィックス設定

国際アクセス番号などを登録しておくと、国際電話をかける際に、登録した番号を呼び出して付加できます。（特番を付加する：P.55）5件まで登録することができます。

1 待受画面で ◉ 5 6 1

⇒登録内容が一覧表示されます。

2 アプリ [新規] ▶登録名を入力し ◉ [確定] ▶付加番号を入力し ◉ [確定]

⇒入力した登録名と付加番号が表示されます。
※登録名は全角8文字（半角の場合は17文字）まで、付加番号は10桁まで入力できます。
※入力し直すときは**[編集]**を押します。

3 アプリ [登録]

便利な機能

補　足

- **登録内容を編集するには**
  登録内容一覧から内容を選び**[詳細]**を押し、**[編集]**を押して登録名／付加番号を編集します。
- **登録内容を削除するには**
  登録内容一覧画面で**[削除]**を押し、「1件削除」または「全件削除」を選択して「はい」を選択します。
- お買い上げ時は、「登録名：au国際電話サービス、付加番号：005345」が登録されています。この内容は編集／削除できます。

市外局番メモリ

よくかける地域の市外局番を登録しておくと、市内局番からの電話番号を入力するだけで、電話をかけることができます。発信の際、登録した市外局番が自動的に付加されます。登録できる市外局番は1件です。

1　待受画面で ◉ 5 6 2 ▶「ON」を選び ◉ [選択]

2　市外局番を入力し ◉ [確定]

※「0」から始まる2～5桁までの数字を入力します。

補　足

- 4桁以下の電話番号や「0」「1」「＊」「#」のいずれかで始まる電話番号を入力した場合、登録した市外局番は付加されません。（184や186などの特番を除く）

USBケーブル接続時の動作を設定する

待受画面でUSBケーブル（試供品）を接続したときに、自動的にどの転送モードに移行するかを設定します。

1　待受画面で ◉ 5 7 4

2　項目を選び ◉ [選択]

データ通信／転送モード：P.186、382
マスストレージモード　：P.197
ケーブル接続時に選択　：USBケーブルを接続したときにモードを選択

オープントークを設定する

電話がかかってきたとき、本体を開くことで着信音を止めたり、電話を受けることができます。

1 待受画面で ◉ 6 5

2 項目を選び ◉ [選択]

オープンサイレント
電話がかかってきたとき、本体を開くと着信音が止まり、バイブレータの振動に変わります。

オープントーク
電話がかかってきたとき、本体を開くと電話がつながります。

OFF
設定を解除します。

補　足

- オープンサイレントに設定していても、通常着信（P.299）の音量およびバイブ設定を「OFF」にしている場合は、バイブレータは動作しません。

からくり時計を設定する

毎正時に30秒間、画面表示と指定したメロディでお知らせします。

1 待受画面で ◉ 6 4 ▶「ON」を選び ◉ [選択]

2 メロディを選択する

オリジナル
お買い上げ時に用意されているメロディから選択します。

データフォルダ
データフォルダのデータから選択します。

EZwebで探す
情報サイトからデータをダウンロードします。

《からくり時計動作中画面》

毎正時に30秒間、からくり時計が動作します。
※からくり時計を止めるときは、本体を開閉するか、いずれかのキーを押します。

補　足

- 再生時間が30秒以内のメロディデータを指定した場合は、再生が1回終了するとメロディが停止します。（画面表示は30秒間継続します）
- メロディの音量は、通常着信（P.299）で設定している音量に従います。ただし、「ステップアップ」に設定しているときはレベル1、「ステップダウン」に設定しているときはレベル10の音量で鳴ります。
- からくり時計とアラームが同時に発生する場合や各機能動作中は、からくり時計は動作しません。

オートパワー機能を設定する

「M621 オートパワーON」　：毎日、指定した時刻に自動的に電源を入れます。
「M622 オートパワーOFF」：毎日、指定した時刻に自動的に電源を切ります。

例）「M621 オートパワーON」を設定する

1 **待受画面で ◉ 6 2 1 ▶「ON」を選び ◉ [選択]**

2 **動作時刻を入力し ◉ [確定]**

※24時間制で入力します。

補　足

- オートパワーONとオートパワーOFFは、同じ時刻に設定できません。
- 各機能動作中にオートパワーOFFの時刻になったときは、各機能終了後に電源が切れます。
- パワーONガード（P.354）を設定している場合、オートパワーONは動作しません。

オートマナー機能を設定する

「M631 オートマナーON」　：毎日、指定した時刻に自動的にマナーモードを設定します。
「M632 オートマナーOFF」：毎日、指定した時刻に自動的にマナーモードを解除します。

例）「M631 オートマナーON」を設定する

1 **待受画面で ◉ 6 3 1 ▶「ON」を選び ◉ [選択]**

2 **動作時刻を入力し ◉ [確定]**

※24時間制で入力します。

補　足

- オートマナーONとオートマナーOFFは、同じ時刻に設定できません。
- オートマナーONは、マナーモード（P.304）で前回設定されていたモードが起動します。
- 各機能動作中にオートマナーON／OFFの時刻になったときは、各機能終了後に設定／解除されます。
- 電源を切っている状態でオートマナーON／OFFの時刻になったときは、電源を入れた際に設定／解除されます。

パワーONガードを設定する

電源を切っているときに、時刻アラームやスケジュールアラーム、オートパワーONを動作させないようにします。

1 待受画面で ◉ [6] [6]

2 「ON」を選び ◉ [選択]

操作方法を表示する

1 待受画面で ◉ [#] ▶項目を選び ◉ [選択]

⇒選択した項目の操作方法が表示されます。
※ ◎ で他の項目を表示できます。

補　足

- 「JUMP」または「発信」と表示されているときは、◉ を押すことでその機能を呼び出したり、電話をかけることができます。

ハンズフリーで通話をする

ハンズフリー機能を利用すると、相手の声をスピーカで聞いたり、本体を置いたままで通話ができます。

1 通話中に ◉ [ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰ]

2 項目を選び ◉ [選択]

ハンズフリー
ハンズフリー通話に切り替えます。本体を置いたままで通話ができます。相手の声はスピーカから聞こえます。

スピーカ受話
スピーカ受話に切り替えます。相手の声はスピーカから聞こえますが、こちらの声は相手に聞こえません。

OFF
設定を解除します。

補　足

● **着信時にハンズフリー通話／スピーカ受話に切り替えるには**
以下の操作で、あらかじめ「ハンズフリー」または「スピーカ受話」に設定しておくと、電話がかかってきたとき、◎を1秒以上押すことでハンズフリー通話／スピーカ受話に切り替えることができます。本体を閉じている状態で[サイドキー]を１秒以上押して切り替えることもできます。

待受画面で◎ [6] [1] ▶項目を選び◎[選択]

● ハンズフリー通話中／スピーカ受話中は、本体を閉じても通話は終了しません。開くと通常の通話に戻ります。ハンズフリー通話／スピーカ受話を終了するときは、[電源]を押してください。本体を閉じているときは、[サイドキー]を１秒以上押して終了することもできます。
● 受話音量は◎で調節（10段階）できます。
● ハンズフリー通話中／スピーカ受話中は、◎を1秒以上押して設定を解除することもできます。解除後、もう一度◎を1秒以上押すと、ハンズフリー通話／スピーカ受話になります。
● ハンズフリー通話は、本体を開いた状態で行うことをお勧めします。本体を閉じていると送話口（マイク）が塞がれるため、こちらの声が相手の方に伝わりにくくなる場合があります。
● ハンズフリー通話は、本体から約50cmを目安にお話しください。周囲の音が大きく騒がしい場合や相手の声が小さく聞き取りにくい場合は、通常の通話に戻すことをお勧めします。
● イヤホンを接続している場合、相手の声はイヤホンから聞こえます。
● 周囲の方に迷惑がかかる場所でのハンズフリー通話／スピーカ受話はおやめください。

ケータイアップデートを利用する

W42SAは、ケータイアップデートに対応しています。
ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェアの更新が必要かどうかネットワークに接続して確認することができます。
・更新が必要な場合：ソフトウェア更新用データをダウンロードして更新します。
・更新が不要な場合：そのまま引き続きご利用いただけます。

ソフトウェアを更新するには、以下の2通りの方法があります。

自動更新	auからソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新	
	自動更新型	お知らせを受信したとき自動的に更新 ※自動設定（P.358）を「OFF」にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行／中止を選択することができます。
	ユーザ承認型	お知らせを受信したとき確認画面を表示 ※更新の実行／中止を選択することができます。
手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうか確認してから更新	

補　足

● **利用上のご注意**
・ソフトウェアの更新にかかわる情報料および通信料は無料です。
・ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。
・ソフトウェアの更新には、時間がかかる場合があります。
・ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。

・オートパワー機能やアラーム機能など更新に割り込む設定は、あらかじめ解除しておくことをお勧めします。
・ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。
・ソフトウェアの更新中に、電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗する場合があります。
・ソフトウェアの更新に失敗した場合、W42SAが使用できなくなる場合があります。W42SAが使用できなくなった場合は、auショップやPiPit（一部のショップを除く）にお持ちください。
・ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、Eメール、Cメール、画像、音楽、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・破損・水濡れ等）によってはデータの保護ができない場合がございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをお勧めします。
・十分に充電してから更新してください。電池残量が少ないときは、更新中に電池残量が不足して更新に失敗する場合があります。
・電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗する場合があります。
・ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「M581 アップデート開始」にてケータイアップデートを実行し直してください。
・EZアプリ中断中／BGM再生中の場合は、ケータイアップデートを利用できません。EZアプリ／BGM再生を終了してください。
・ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります。（連続更新）
・PIN1コードの入力要否設定が「入力必要」となっている場合、PIN1コードを入力するまでソフトウェアの更新が完了しません。ソフトウェアの更新が完了するまでは、音声着信などすべての電話機能を利用できません。

手動で更新する

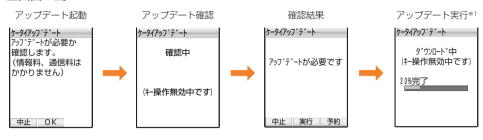
W42SAのソフトウェアの更新が必要かどうか確認してから更新することができます。

1 待受画面で ◉ 5 8 1 ▶ ◉ [OK]

⇒ソフトウェアの更新が必要かどうか確認し、確認結果が表示されます。

2 更新が必要な場合は ◉ [実行]

⇒ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ソフトウェアが更新されます。
※ソフトウェアをあとで更新するときは、更新時刻を予約設定できます。
[予約]を押し予約確認終了後に日付・時刻を入力し**[確定]**を押します。（予約した日時に、ソフトウェアの更新が開始されます）日付・時刻入力画面で**[中止]**を押すと待受画面に戻ります。

■画面の流れ

※1：ダウンロードが完了すると、電源が切れる→電源が入る→ソフトウェアが更新される→電源が切れる→電源が入るの流れでソフトウェアが更新されます。

予約更新を変更する

予約更新を設定した場合は、予約時刻の確認、変更、解除をすることができます。

1 待受画面で ◉ 5 8 3

⇒設定されている予約日時が表示されます。

2 ◉ [変更]

※予約を解除するときは**[解除]**を押します。

3 日付・時刻を入力し ◉ [確定]

補 足

- 予約更新で設定できる日時は、現在時刻の10分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後までです。時刻は24時間制で入力してください。
- EZアプリ中断中または待受EZアプリ起動中の状態で予約更新の日時になった場合は、「auからのお知らせ」が表示されます。EZアプリを終了すると、自動的に更新が開始されます。
- 予約更新を設定した後で、W42SAの日時が設定変更されると、予約更新が解除されます。更新するときは、「M581 アップデート開始」にてケータイアップデートを実行してください。

自動で更新する

ソフトウェア更新のお知らせを受信したとき、自動的にW42SAのソフトウェアを更新することができます。

自動更新型のお知らせを受信したときの動作を設定する（自動設定）

1 待受画面で ◉ 5 8 2 ▶「ON」または「OFF」を選び ◉ [選択]

ON ：更新のお知らせを受信したとき、自動的に更新を開始
OFF：更新のお知らせを受信したとき、更新の実行／中止の選択が可能

自動更新型のお知らせを受信したとき

■自動設定が「ON」の場合

更新のお知らせを受信すると、ケータイアップデートを開始する旨のメッセージが表示され、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始されます。更新完了後、「auからのお知らせ」が表示され、[OK]を押すと、更新が完了した旨のメッセージが表示されます。

■自動設定が「OFF」の場合

更新のお知らせを受信すると、「auからのお知らせ」が表示され、[OK]を押すと、最新のソフトウェアが登録された旨のメッセージが表示されます。更新する場合は[OK]を押し、あとで更新する場合は[中止]を押します。

※中止した場合、更新するときは「M581 アップデート開始」にてケータイアップデートを実行してください。

便利な機能

ユーザ承認型のお知らせを受信したとき

更新のお知らせを受信したときは受信音が鳴ります。操作は「自動更新型のお知らせを受信したとき（自動設定が「OFF」の場合）」と同様です。

ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートに失敗したときは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

ｹｰﾀｲｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ

ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄに失敗しました。
修理が必要です。
お近くのauｼｮｯﾌﾟまたは、PiPit店（一部店舗を除く）にお持ちください。

補　足

- PIN1コードの入力要否設定が「入力必要」となっている場合は、自動設定が「ON」の場合でも、「OFF」の場合と同様の操作となります。
- 操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

	サービス	ページ
標準サービス	Cメール	126
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	360
	着信転送サービス	369
	発信番号表示サービス	376
	番号通知リクエストサービス	377
	データ通信サービス	382
	割込通話サービス	373
有料オプションサービス	三者通話サービス	375
	EZ待ちうた	378
	迷惑電話撃退サービス	380
	通話明細分計サービス	381

補　足

- オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス

標準サービス

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスはON（サービス開始）になっておりますので、お客様による開始の操作は不要ですぐにご利用いただけます。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の簡易留守メモ（P.62）またはオート着信（P.302）を設定している場合は、簡易留守メモまたはオート着信が優先されます。
- お留守番サービスと着信転送サービス（P.369）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（P.377）を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合は番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル発信制限（P.318）が設定されている場合、お留守番サービスの設定を呼び出すにはロックNo.の入力が必要です。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（P.361）

伝言を再生する（P.364）

お留守番サービスを停止する（P.362）

■お留守番サービスでは次の通り伝言をお預かりします

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1：お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2：21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（P.367）の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 待受画面で 1 4 1 ▶

2 ガイダンスに従って操作をする

3 ガイダンスを確認後 電源

■総合案内（141）では、次の機能を利用できます

- 伝言再生（1417）
- 応答メッセージの確認／変更／録音（1414）
- 外国語ガイダンスの設定／解除（14191／14190）
- 不在通知の設定／解除（1610／1611）
- 着信お知らせの開始／停止
- 伝言お知らせの選択／変更

お留守番サービスを開始する

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 待受画面で ● 5 4 2 または 1 4 1 1 ▶

2 ガイダンスを確認後 電源

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 待受画面で ◉ 5 4 3 または 1 4 1 3 ▶ ↗

2 ガイダンスを確認後 電源

補 足

- 着信転送サービスと異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても電源がONの状態であれば、着信音が約20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。
- 電話がかかってきたとき、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。
  - ・無応答転送：電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
  - ・話中転送　：通話中にかかってきた場合（留守番開始1で設定した場合のみ）
  - ・選択転送　：着信中にキー操作（ 📖 ▶ # ）を行った場合

お留守番サービスを停止する

1 待受画面で ◉ 5 4 4 または 1 4 1 0 ▶ ↗

2 ガイダンスを確認後 電源

補 足

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせおよび伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1 お留守番サービスで留守応答する

⇒かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、W42SAのお客様が設定された応答メッセージで留守応答します。

※電話をかけてきた相手の方は # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（P.365）は、 # を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音する

※録音時間は3分以内です。

※伝言を録音した後、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 ⓢ#を押して録音を終了する

※録音終了後、ガイダンスに従って以下のキー操作ができます。

①	録音した伝言を再生して、内容を確認します。
②	録音した伝言を「至急扱い」にします。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
⑨	録音した伝言を消去して、取り消します。
⊛	録音した伝言を消去して、録音し直します。

4 電話を切る

補　足

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合、通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

伝言お知らせ

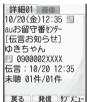
お留守番サービスセンターに伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。伝言お知らせは着信履歴（P.60）で確認することができます。

着信履歴詳細画面

《通知されるタイミング》

- 伝言お預かり後、通知されます。

ただし、通話中、EZweb利用中等ですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

補　足

- 伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の方の電話番号等をお知らせ）の2種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間は共に48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
  - ・発番情報なし：1件
  - ・発番情報あり：20件
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（P.361）で「発番情報なし」に設定変更することができます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

1　待受画面で ● [5] [4] [1] または [1] [4] [1] [7] ▶ [発信]

2　ガイダンスに従ってキー操作をする

キー	操作	キー	操作
1	同じ伝言をもう一度聞く	9	伝言を消去する
2	伝言を保存する	0	伝言再生中の操作方法を聞く
4	5秒間巻き戻して聞き直す	#	次の伝言を聞く※2
5	伝言を一時停止（20秒間）する※1	＊	前の伝言を聞く※2
6	5秒間早送りして聞く		

※1：[電源] 以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2：再生中の伝言は保存されません。

3　[電源]

補　足

● 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
● 伝言再生後に保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
● 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合もボイスメール（P.367）でお預かりした場合も、同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。着信お知らせは着信履歴（P.60）で確認することができます。

着信履歴詳細画面

《通知されるタイミング》

● 相手の方が伝言を残さず電話を切った後、通知されます。

ただし、通話中、EZweb利用中等ですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

補　足

● 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と相手の方の電話番号をお知らせします。
● 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
● 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
● ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（P.361）で「着信お知らせ無し」に設定変更することができます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容を録音／確認／変更／スキップ禁止などの設定を行います。

1 **待受画面で** ◎ 5 4 5 **または** 1 4 1 4 ▶ 発信

2 **ガイダンスに従ってキー操作をする**

- すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  1 → 3分以内で応答メッセージを録音 → # → # → 電源
- 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  2 → 10秒以内で名前を録音 → # → # → 電源
- 設定されている応答メッセージを確認する
  3 → 応答メッセージを確認 → 電源

補　足

- 録音できる応答メッセージは各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は標準メッセージに設定されています。
- 録音した応答メッセージがある場合、ガイダンスに従って 4 を押すと、標準メッセージに戻すことができます。
- 通常は、電話をかけてきた方が # を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合等に不在通知を設定することができます。この機能はお留守番サービスとボイスメールでは伝言をお預かりせず、お客様が録音された声（応答メッセージ）で留守応答するものです。なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 **待受画面で** ◎ 5 4 5 **または** 1 4 1 4 ▶ 発信

2 **蓄積停止メッセージを録音する**

7 →3分以内で応答メッセージを録音→ # → #

3 電源

4 1 6 1 0 ▶ 発信

5 **お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスを確認後** 電源

不在通知を解除する

1 待受画面で 1 6 1 1 ▶ [発信]

2 お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスを確認後 [電源]

補足

- 不在通知を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知は解除されません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のW42SA以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更等ができます。

1 090－4444－××××に電話をかける

「××××」はサービスの使用目的により、以下のようになります。	
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 ご自分のW42SAの電話番号を入力する

3 暗証番号（4桁）を押す

4 ガイダンスに従って操作をする

5 ガイダンスを確認後 [電源]

補足

- 遠隔操作を行う場合は暗証番号（P.46）が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

W42SAからボイスメールを送る

1 **待受画面で 1 6 1 2 ▶送信先のau電話番号を入力する▶ （発信キー）**

2 **ガイダンスに従って伝言を録音する**

3 **ガイダンスを確認後 （電源キー）**

■ボイスメールでは次の通り伝言をお預かりします

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1：お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2：21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

- ボイスメールを送信したとき、相手の方が電話に出ることはありません。

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりするとお留守番サービスの伝言お知らせと同様に、通知音と文字でお知らせします（P.363）。

ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（P.364）と同じ手順で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様のW42SA以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。

ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスを遠隔操作する」（P.366）と同じ手順で操作してください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。
※お買い上げ時は、日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 **待受画面で** ◉ 5 4 6 **または** 1 4 1 9 1 ▶ 発信

⇒外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 電源

日本語ガイダンスに切り替える

1 **待受画面で** ◉ 5 4 7 **または** 1 4 1 9 0 ▶ 発信

⇒日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 電源

ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	ダイヤルする特番に関わりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料がかかります。伝言が無いときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料はかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合、通話料は発生しません。転送され、応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します）

着信転送サービス

標準サービス

電話がかかってきたとき、登録した別の電話に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する際の条件を次の4つから選ぶことができます。

無応答転送

電波の届かない場所にいるときやかかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。

話中転送

他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。

フル転送

かかってきた電話をすべて転送します。

選択転送

電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送します。

サービス内容	操　作
無応答転送	1422 → 転送先電話番号 → [ペア] → [電源]
話中転送	1423 → 転送先電話番号 → [ペア] → [電源]
フル転送	1424 → 転送先電話番号 → [ペア] → [電源]
選択転送	1425 → 転送先電話番号 → [ペア] → [電源]
転送停止	1420 → [ペア] → [電源]

補　足

- 海外へ転送することもできます。（P.371）
- 緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など一般に転送先としてのぞましくないと思われる電話番号には転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、簡易留守メモ（P.62）またはオート着信（P.302）が設定されている場合は、簡易留守メモまたはオート着信が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）を変更することはできません。
- 着信転送サービスとお留守番サービス（P.360）を同時に開始することはできません。着信転送サービスを設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（P.377）を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合は番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル発信制限（P.318）を設定している場合、着信転送サービスの各操作を呼び出すにはロックNo.の入力が必要です。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。

応答できない電話を転送する（無応答転送）

1 **待受画面で 1 4 2 2 ▶転送先電話番号を入力する▶ [発信]**

⇒設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 [電源]

補　足

- 前回と同じ転送先へ設定する場合は「14212+ [発信] 」で再設定することができます。

通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1 **待受画面で 1 4 2 3 ▶転送先電話番号を入力する▶ [発信]**

⇒設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 [電源]

補　足

- 前回と同じ転送先へ設定する場合は「14213+ [発信] 」で再設定することができます。
- 話中転送と割込通話サービス（P.373）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきた電話をすべて転送する（フル転送）

1 **待受画面で 1 4 2 4 ▶転送先電話番号を入力する▶ [発信]**

⇒設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 [電源]

補　足

- 前回と同じ転送先へ設定する場合は「14214+ [発信] 」で再設定することができます。
- お客様のW42SAは呼び出されません。

手動で転送する（選択転送）

1 **待受画面で 1 4 2 5 ▶転送先電話番号を入力する▶ [発信]**

⇒設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 [電源]

補　足

●前回と同じ転送先へ設定する場合は「14215＋ [発信] 」で再設定することができます。

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないとき、次の操作を行うと転送されます。

1 **着信中に [メモ] [転/拒]▶ [#]**

同時に開始している場合の優先順位

①フル転送　②話中転送　③選択転送　④無応答転送

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例）アメリカの「212－123－××××」に転送する場合

1 **待受画面で×××× [発信]**

「××××」は転送の種類により、以下の番号になります。	
無応答転送	1422
話中転送	1423
フル転送	1424
選択転送	1425

2 **転送先電話番号を入力する**

001 ＋ 010 ＋ 1 ＋ 212 ＋ 123××××

- 001：KDDI国際アクセスコード
- 1：国番号（アメリカ）
- 212：市外局番
- 123××××：転送先電話番号

3 [電源]

補　足

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは下記へ
一般加入電話・au電話から 0120－786－001（通話料無料） 受付時間　毎日9：00～20：00

注）KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

1 **待受画面で** 1 4 2 0 ▶ ペア

⇒設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 電源

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 **090－4444－××××に電話をかける**

「××××」はサービスの使用目的により、以下のようになります。	
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 **ご自分のW42SAの電話番号を入力する**

3 **暗証番号（4桁）を押す**

4 **ガイダンスに従って操作をする**

補　足

- 遠隔操作を行う場合は暗証番号（P.46）が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（「1422」～「1425」）	無料
	サービス停止（「1420」）	無料
	電話が転送されたとき、相手の方からW42SAまでの通話料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、W42SAから転送先までの通話料 ※お客様のご負担となります。（注）	有料

（注）：海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス

標準サービス

通話中に別の方から電話がかかってきたとき、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてこられた方と通話をすることができます。

例）Ａさんとの通話中にＢさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる▶ [ペア]

⇒Aさんとの通話は保留中になり、Ｂさんと話せます。
※ [ペア] を押すたびにＡさん・Ｂさんとの通話を切り替えます。

補　足

● [電源] を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。
●通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
●割込通話時の着信は着信履歴に記憶されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については、記憶されない場合があります。

割込みされたくないときは

大事な用件などで割込みされたくない通話の場合は、その相手との通話だけ、割込みを禁止することができます。

1 待受画面で [1] [4] [5] [2] ▶相手先電話番号を入力する

2 [ペア]

補　足

- 発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定することができます。その場合は「186／184」を先にダイヤルしてください。

発信者番号	操作手順
通知する	「186」＋「1452」＋ 相手先電話番号 ＋ 発信キー
通知しない	「184」＋「1452」＋ 相手先電話番号 ＋ 発信キー

※「1452＋186＋相手先電話番号」では発信することができません。「184」についても同じです。

- 電話番号を入力するときにサブメニューから発信履歴、着信履歴、アドレス帳の電話番号を呼び出すことができます。
- 割込み禁止の通話中に別の方から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

割込通話サービスを開始／停止する

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

※新規にご加入いただいた際には、サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用になれます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

割込通話サービスを開始する

1 **待受画面で** ◉ 5 4 8 **または** 1 4 5 1 ▶ 発信キー

⇒設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 電源キー

割込通話サービスを停止する

1 **待受画面で** ◉ 5 4 9 **または** 1 4 5 0 ▶ 発信キー

⇒設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 電源キー

補　足

- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（P.377）を同時に開始していると、非通知着信を受けた場合は番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（P.380）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中に割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービス停止の設定後、ご利用ください。
- 割込通話サービスを「停止」に設定していても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でPacket通信されている場合に、割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しない場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけてきた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

三者通話サービス

※別途お申し込みが必要です。

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話ができます。

例）Aさんと通話中にBさんに電話をかけて、3人で話す場合

1 **Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力する**

2 [ペア]

⇒通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 **Bさんが電話に出る**

⇒Bさんと話せます。
※Bさんが電話に出ないときは、[ペア]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4 [ペア]

⇒3人で話せます。

5 [ペア]

⇒Bさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

補　足

- 通話中に [方向キー] で着信履歴／発信履歴、[ツール]でアドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることができます。
- 三者通話中に [電源] を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。通話料は、それぞれ電話をかけた方のご負担となります。
- 三者通話でCメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の二人目の相手として割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割り込みはできません。
- 三者通話中に相手の方が電話を切ったときは、もう一人の相手との通話になります。
- 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。

三者通話開始後の操作

自分で を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分で を押す	Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービス

標準サービス

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をお客様のW42SAのディスプレイに表示させることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「186」または「184」をつけてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋ ※1
	186＋相手先電話番号＋
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号＋

※1：発信者番号通知が「ON」に設定されている場合

補　足

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いには十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても相手方のネットワークおよび電話機によっては、お客様の電話番号が表示されない場合があります。
- 三者通話サービス（P.375）を行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「184」または「186」をダイヤルした後に、サブメニューから発信履歴、着信履歴、アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。
- 発信者番号通知（P.323）により、お客様の電話番号を通知したり、通知しないようにすることもできます。発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- Cメール送信時は、発信者番号通知の設定に関わらず、発信番号が通知されます。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示	非通知理由
非通知設定	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

補　足

- 電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- 割込通話サービスに対しても発信者番号の表示ができます。

番号通知リクエストサービス

標準サービス

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

番号通知リクエストサービスを開始／停止する

番号通知リクエストサービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。
※お買い上げ時、サービスは停止されています。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 待受画面で 1 4 8 1 ▶

⇒設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 電源

番号通知リクエストサービスを停止する

1 待受画面で 1 4 8 0 ▶

⇒設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 電源

補　足

- お留守番サービス（P.360）／着信転送サービス（P.369）／割込通話サービス（P.373）／三者通話サービス（P.375）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（P.380）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- サービスの開始／停止に通話料はかかりません。
- 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると相手の方に通話料がかかります。
- 公衆電話／国際電話／Cメールの受信、また相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの着信の場合、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。

EZ待ちうた

EZweb契約要

※別途お申し込みが必要です。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

楽曲を設定登録する

1. EZトップメニュー（P.202）▶「カテゴリで探す」▶EZ待ちうたコンテンツへアクセスする
2. 楽曲設定登録画面で待ちうたを設定登録

補　足

- 設定登録した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
- 購入した楽曲は、最大20曲まで保存でき、設定する曲の入れ替えも自由にできます。
- 最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定することができます。
- 相手の方（発信者）には、音楽やボイスが呼出音である旨のアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる（楽曲を設定済みの場合の操作）

例）全員に聴かせる場合

1. EZトップメニュー（P.202）▶「カテゴリで探す」▶「EZ待ちうた」▶「EZ待ちうた設定メニュー」
2. 「待ちうたMy設定」▶「みんなに聴かせる」
3. 画面の指示に従って操作する

補　足

- 楽曲を設定登録の際に「特定の人達に聴かせる」「決まった日時・曜日に聴かせる」の設定を行うこともできます。
- 番号非通知での着信に対しては、「みんなに聴かせる」に設定されている楽曲が流れます。

待ちうた情報お知らせサービス

090－4444－1460（通話料有料）

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうたの情報を、Cメールで通知するサービスです。

1　待ちうたを聴いてから60分以内に090－4444－1460 へ電話をかける

⇒最後に聴いた待ちうたの曲名およびアーティスト名がCメールで送られてきます。

補　足

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは直前の１曲のみとなります。
- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分が経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません（090－4444－1460への通話料は発生します）。
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスはご利用になれません。

ご利用料金について

月額使用料	有料

■EZ待ちうた利用上のご注意

- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（Myリストに設定済みの楽曲も含む）を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合等では、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューのMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご留意ください。

迷惑電話撃退サービス

※別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 **迷惑電話などの着信後に** [1] [4] [4] [2] ▶ [発信]

⇒設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 [電源]

補　足

- お留守番サービス（P.360）／着信転送サービス（P.369）／番号通知リクエストサービス（P.377）／割込通話サービス（P.373）／三者通話サービス（P.375）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、一番古い電話番号を削除して新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知がない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 受信拒否リストに登録した相手の方には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」というお断りガイダンスが流れます。お断りガイダンスが流れると、相手の方に通話料がかかります。
- 受信拒否リストに登録された相手の方が電話番号を非通知で発信した場合も、お断りガイダンスに接続されます。
- 警察／消防／海上保安本部や、公衆電話／国際電話／Cメールの受信時は、受信拒否リストへ登録できません。
- 受信拒否リストに登録した相手でも以下の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  ・Cメール　　・国際ローミング中のau電話からの着信
- 不在着信となった電話番号は登録できません。

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 **待受画面で** [1] [4] [4] [8] ▶ [発信]

⇒最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 [電源]

補　足

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、常に新しい登録から1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 9 ▶ ペア

⇒登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 電源

ご利用料金について

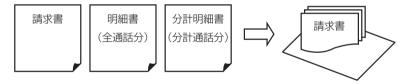
月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス

※別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」をつけてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます）

1 **待受画面で** 1 3 1 ▶ **相手先電話番号を入力する**

2 ペア

補　足

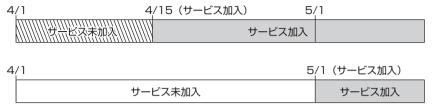
- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」をつけてダイヤルする必要があります。簡単な発信方法については、「特番を付加する」（P.55）をご参照ください。
- 発信者番号通知（186）／非通知（184）と通話明細分計サービス（131）をつけてダイヤルする場合は、以下の順にダイヤルしてください。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	「131」＋相手先電話番号＋ ペア ※1
	「186」＋「131」＋相手先電話番号＋ ペア
電話番号を通知しないで分計する場合	「184」＋「131」＋相手先電話番号＋ ペア

※1：発信者番号通知を「ON」に設定している場合

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では、「131」をつけて分計発信することができません。分計対象外の番号へ「131」をつけてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」をつけてダイヤルされていた場合は、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載致します。

例）

：「131」付加した通話は分計対象となる
：「131」付加した通話は分計対象とならない

データ通信サービス

標準サービス

Packet WIN

Packet WINとはPacket通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
W42SAは「au.NET（エーユードットネット）」等のPacket WIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続してPacket通信を行うことができます。

パケット通信ご利用上の注意

USBドライバ／同梱のUSBケーブル（USBケーブルWIN（別売））を使用しての通信料は、パケット通信料割引サービスの上限額の対象とはなりませんのでご注意ください。画像を含むホームページの閲覧、動画データ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。また、ワーム型のコンピューターウイルス等の影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）を照会いただけます。
パソコンから ⇒ http://my.kddi.com/（MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
au電話から ⇒ → 「ﾄｯﾌﾟﾒﾆｭｰ」→「auお客さまサポート」

W42SAでは、パソコンと接続機器を使って最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps／送信144kbpsのPacket通信がご利用いただけます。ただし、対応エリア以外では、最大通信速度が受信144kbps／送信64kbpsとなります。

※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

補足

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続時におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字を使用しての接続はできません。小文字で設定の上、接続してください。
- ご利用になるには、USBケーブル（試供品）またはUSBケーブルWIN（別売）等の接続機器が必要です。
- 別途ご契約により、Packet WIN対応プロバイダによる接続もできます。対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご覧ください。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- W42SAは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状況、ネットワークの混雑状況）により、通信環境確認（P.383）で表示された通信速度にならない場合があります。
- Packet通信中は、音声通話の割り込みができない場合があります。
- Packet通信はW42SAを待受画面にして行ってください。
- ダイヤル発信制限（P.318）を設定している場合、データ通信は行えません。設定を解除してください。
- Packet通信をしながら充電することもできます。そのときは、卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。

通信環境を確認する

現在地でのご利用可能な通信速度を確認できます。

1 待受画面で ● 5 7 1

⇒ご利用可能なPacket通信の最大速度が表示されます。電波状態によっては、電波状態の良いところでリトライする旨のメッセージが表示されます。

Packet WINを利用する

Packet WINをご利用になる前には、USBケーブル（試供品）のドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。
USBケーブル（試供品）のドライバは、あらかじめインストールしてください。詳しくは、付属のCD-ROMのインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のインストールマニュアルについては、下記のホームページをご参照ください。

auのホームページ
http://www.au.kddi.com/usbwin

三洋電機株式会社のホームページ
http://www.sanyo-keitai.com

1 接続機器（USBケーブル（試供品）等）をパソコン等に接続する

2 接続機器のモデム設定をする

3 ダイヤルアップネットワーク（TCP／IP）を設定する

■au.NETご利用の場合の設定

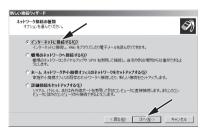
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード※1	「au」：全ユーザー共通
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	●プライマリ DNS：210.196.3.183 ●セカンダリ DNS：210.141.112.163

※1：ユーザー名、パスワードは半角小文字にて入力してください。
※2：Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）」の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。

例）Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリックする。
※パソコンの機能設定により、シングルクリックの場合があります。

2「次へ」をクリックする。

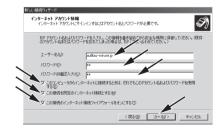
3「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする。

4「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする。

5「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする。

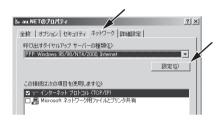
6 使用するモデムを選択し、「次へ」をクリックする。

7「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする。

8「電話番号」に「＊99＊＊24#」を入力し、「次へ」をクリックする。

9「ユーザー名」に「au@au-win.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする。なお、「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選択してください。

10「完了」をクリックする。

11 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択し、右クリックしてプロパティを開く。

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択し、「設定」をクリックする。

13「PPP設定」ですべてのチェックを外して「OK」をクリックする。

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP／IP)」をチェックして、「プロパティ」をクリックする。

15「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力し、「OK」をクリックする。

● 「優先DNSサーバー」：210.196.3.183
● 「代替DNSサーバー」：210.141.112.163

16 プロパティ画面で「OK」をクリックする。

17 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする。

18「ダイヤル」をクリックする。

補　足

●電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。
●W42SAは、ASYNC/FAX通信は非対応です。

Packet通信中の表示

Packet通信中は次のように表示されます。

＜受信中＞

＜送信中＞

＜送受信中＞

ご利用料金について

Packet WINご利用の場合

月額使用料	無料
通信料	有料

au.NETご利用の場合

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

周辺機器のご紹介

- 電池パック（42SAUAA）

- USBケーブル（試供品）

- 卓上ホルダ（42SAPUA）

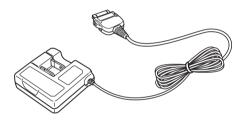
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）

お使いのACアダプタにより、イラストと形状が異なる場合があります。ご了承ください。

- ステレオイヤホン（試供品）

ソニー製「MDR-E0931」を同梱しています。詳細につきましては、ステレオイヤホン（試供品）に同梱しておりますチラシをご参照ください。

- 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

- 三洋丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（01SAQNA）

- 平型スイッチ付イヤホンマイク（0201QLA）（別売）
- 平型ステレオイヤホンマイク（0201QMA）（別売）
- USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）

電池パックを交換する

1 電池パックカバーをはずす

電池パックカバーの凹部を押しながら矢印方向へスライドさせ、持ち上げます。

2 電池パックをはずす

電池パックの凸部に爪をかけて持ち上げます。

3 電池パックを取り付ける

本体と電池パックの端子部を合わせ、矢印方向へはめ込みます。

4 電池パックカバーを取り付ける

電池パックカバーを本体に合わせ、矢印方向へスライドさせます。

補　足

- 専用の電池パックをご使用ください。
- 電池パックを交換するときは、本体の電源を切ってから行ってください。

充電する

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、専用の充電機器で充電してください。

《充電時の確認音とランプ表示について》

充電を開始すると確認音が鳴り、着信ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると確認音が鳴り、着信ランプが消灯します。

※通常着信（P.299）の着信音量を「OFF」に設定しているときや電源を切っているときは、充電開始・完了時の確認音は鳴りません。

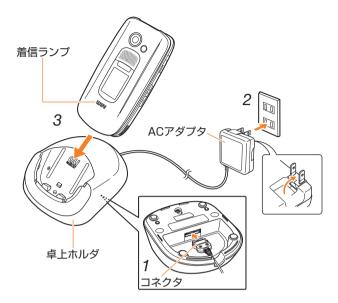
《充電時間とご利用可能時間》

充電時間	ACアダプタ使用時：約120分 DCアダプタ使用時：約130分	本体の電源を切った状態で、空の電池パックの充電が完了する時間
連続通話時間	約200分	通話を続けることができる時間
連続待受時間	約240時間	待受状態で一度も通話や操作をしなかった場合の時間

補　足

- 本体の電源を入れた状態でも充電できますが、充電時間が長くなります。この場合、充電中はディスプレイに が表示され、充電が完了すると に変わります。
- 電池パックを長時間使わなかったり、電池交換警告音が鳴った後に充電しないで放置していた場合は、接続したときに着信ランプが点灯しないことがあります。電池パックの寿命や故障でない場合は、数分後に着信ランプが点灯して充電が開始されます。充電が開始されない場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 着信ランプが赤色点滅したときは、電池パックの取り付け、共通ACアダプタ01（別売）とW42SAの接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅が続く場合は充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- W42SAを長時間使用（充電）しなかった場合は、設定した機能やアドレス帳などの登録内容が変化・消失することがあります。長時間使用しない場合でも、ときどき充電してください。
- 低温下では使用時間が短くなります。低温下での使用は、電池パックの性能を十分に発揮できません。できるだけ常温でご使用ください。

■卓上ホルダで充電する

別途、共通ACアダプタ01（別売）が必要です。（お使いのACアダプタにより、イラストと形状が異なる場合があります。ご了承ください。）

1 **共通ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダ底面の接続端子に差し込む**

※コネクタの形状や向きを確認して、接続端子に対して平行に差し込んでください。

2 **共通ACアダプタ01の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む**

3 **W42SA本体を卓上ホルダに取り付ける**

※奥まで完全に差し込んでください。

4 **着信ランプが赤色に点灯したことを確認する**

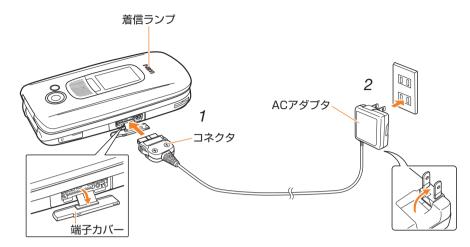
5 **充電が完了したら、卓上ホルダからW42SA本体を取り外す**

※充電が完了すると、着信ランプが消灯します。
※共通ACアダプタ01の電源プラグをコンセントから抜いてください。

補　足

- 卓上ホルダを使用すると、充電しながらデータ通信（P.382）が行えます。

■共通ACアダプタ01（別売）を接続して充電する

別途、共通ACアダプタ01（別売）が必要です。（お使いのACアダプタにより、イラストと形状が異なる場合があります。ご了承ください。）

1 W42SA本体の外部接続端子のカバーを開け、共通ACアダプタ01のコネクタを外部接続端子に差し込む

※コネクタの形状や向きを確認して、外部接続端子に対して平行に差し込んでください。

2 共通ACアダプタ01の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

3 着信ランプが赤色に点灯したことを確認する

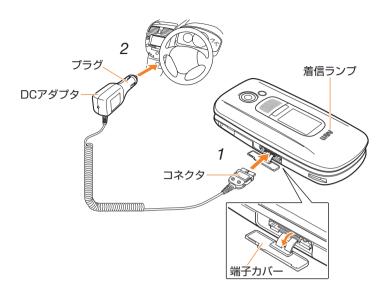
4 充電が完了したら、共通ACアダプタ01のコネクタをW42SA本体からはずす

※充電が完了すると、着信ランプが消灯します。

※コネクタをはずすときは、コネクタ両側のボタンを押しながら抜きます。（無理にはずそうとすると、故障の原因となります）

※共通ACアダプタ01の電源プラグをコンセントから抜いてください。

■共通DCアダプタ01（別売）を接続して充電する

自動車内でシガーライタに接続して充電することができます。
別途、共通DCアダプタ01（別売）が必要です。

1 **W42SA本体の外部接続端子のカバーを開け、共通DCアダプタ01のコネクタを外部接続端子に差し込む**

※コネクタの形状や向きを確認して、外部接続端子に対して平行に差し込んでください。

2 **共通DCアダプタ01のプラグをシガーライタソケットに差し込む**

3 **着信ランプが赤色に点灯したことを確認する**

4 **充電が完了したら、共通DCアダプタ01のコネクタをW42SA本体からはずす**

※充電が完了すると、着信ランプが消灯します。
※コネクタをはずすときは、コネクタ両側のボタンを押しながら抜きます。（無理にはずそうとすると、故障の原因となります）
※共通DCアダプタ01のプラグをシガーライタソケットから抜いてください。

補足

- 自動車のバッテリーの消耗を防ぐため、エンジンをかけてご使用ください。
- ご使用にならない場合は、共通DCアダプタ01のプラグをシガーライタソケットから抜いてください。自動車のバッテリーが消耗します。
- 共通DCアダプタ01が正常に動作しない場合は、ヒューズが切れている可能性があります。指定のヒューズ（250V 1A）と交換してください。

ステレオイヤホン（試供品）の接続方法

EZ・FMやau Music Playerなどをご利用の際に接続します。

1 **ステレオイヤホンと三洋丸型イヤホンジャック変換アダプタ01を接続する**

2 **W42SA本体のイヤホン接続端子のカバーを開け、コネクタをイヤホン接続端子に差し込む**

※コネクタの形状や向きを確認して、イヤホン接続端子に対して平行に差し込んでください。

平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）の使い方

お使いになるときは、イヤホン種類（P.302）を「マイクつき」に設定してください。

■電話をかける場合

1 **W42SA本体のイヤホン接続端子のカバーを開け、イヤホンマイクをイヤホン接続端子に差し込む**

2 **電話番号を入力する**

※電話番号を入力しない場合は、アドレス帳のメモリNo.999に登録している電話番号1にダイヤルされます。

3 **イヤホンマイクのスイッチを”ピピッ”と鳴るまで押す**

※音がしたらスイッチをはなしてください。

4 **通話を終了するときは、イヤホンマイクのスイッチを”ピー”と鳴るまで押す**

※本体を閉じても通話は終了しません。

■電話を受ける場合

1 **着信中にイヤホンマイクのスイッチを”ピピッ”と鳴るまで押す**

※音がしたらスイッチをはなしてください。

補　足

- 通話中にイヤホンマイクをご使用の際は、通話が終了するまでイヤホンマイクを抜かないでください。通話が切れることがあります。

故障とお考えになる前に

症　　状	チェックする箇所	ページ
電源が入らない	●電池切れになっていませんか？ ● 電源 を1秒以上押していますか？ ●電池パックは正しく取り付けられていますか？ ●電池パックの端子が汚れていませんか？	32 49 389 –
電話がかけられない	●サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ●オートロック／とじるとロックが設定されていませんか？ ●電話番号が間違っていませんか？（市外局番忘れ） ● ペア を押しましたか？ ●ダイヤル発信制限／アドレス帳制限が設定されていませんか？ ●電波OFFモードが設定されていませんか？ ●au ICカードが挿入されていますか？	32 315 – 54 318 345 51
電話がかかってこない	●サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ●着信制限が設定されていませんか？ ●着信転送サービスが開始されていませんか？ ●電波OFFモードが設定されていませんか？ ●au ICカードが挿入されていますか？	32 319 369 345 51
着信音が鳴らない	●マナーモードが設定されていませんか？ ●着信音量がOFFに設定されていませんか？	304 299
電源が勝手に切れる	●電池切れになっていませんか？ ●オートパワーOFFが設定されていませんか？	32 353
相手の声が聞き取りにくい	●受話音量がレベル1に設定されていませんか？	60
充電ができない	●充電用機器は正しく接続されていますか？ ●電池パックは正しく取り付けられていますか？ ●充電端子などが汚れていませんか？	390 389 –
キー操作ができない	●サイドキー操作無効／オートロック／とじるとロックが設定されていませんか？	39、315
利用可能時間が短い	●「圏外」が表示される場所で待受することが多くありませんか？ ●電池パックの寿命ではありませんか？	32 –
電話をかけたとき、受話口から"プーッ、プーッ…"と音がしてつながらない	●サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ●無線回線が非常に混雑しているか、相手の方がお話中です。	32 –
ディスプレイの表示が消える	●節電状態ではありませんか？	308
電話が勝手に応答する	●オート着信が設定されていませんか？	302
イヤホンマイクのマイクが使えない	●イヤホン種類が「マイクなし」に設定されていませんか？	302
au ICカード（UIM）エラーが表示される	●au ICカードが挿入されていますか？ ●お客様のau ICカード以外のカードが挿入されていませんか？	51 51

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の三洋電機株式会社のホームページでご案内しております。

・W42SAからは→ E（1秒以上押す）（SANYOケータイプラネット）

・パソコンからは→ http://www.sanyo-keitai.com （SANYOケータイアリーナ）

アフターサービス

1. 修理を依頼されるときは

修理については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

※メモリの内容などは、修理をする際に消えてしまうことがありますので、お控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
※修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのW42SA本体及びその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）

一般電話からは　0077－7－113（通話料無料）
au電話からは　局番なしの113番（通話料無料）
EZwebからは　EZ 5 5 7 5 6 または E →「トップメニュー」→「auお客さまサポート」→「お問い合わせ」
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後１年間（補償は１回限りとなります。）
補償内容	同一機種／同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック） ※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※充電機器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります。（au電話ご加入年数は継続されます。）
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは　0077－7－111（通話料無料）
au電話からは　局番なしの157番（通話料無料）

6. au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

機能メニュー一覧

時間／料金／申込

メニューNo.	機能名称	ページ
M11	料金照会	206
M12	時間／料金目安	348
M13	通話料金表示	348
M14	通話料金レート	349
M15	PCサイトビューアー通信量目安	350
M16	各種申込	208

音／バイブ

メニューNo.	機能名称	ページ
M21	通常着信	299
M22	Eメール受信	299
M23	お知らせ受信	299
M24	Cメール受信	299
M25	一括音量設定	301
M26	待ちうた設定	301
M27	キー操作音	301
M28	イヤホン設定	
M281	イヤホン種類	302
M282	音出力先	302
M283	オート着信	302
M29	防犯ブザー設定	303

画面／照明

メニューNo.	機能名称	ページ
M31	メインディスプレイ	
M311	待受画面	307
M312	メール通信中画面	308
M313	輝度設定	308
M314	節電設定	308
M315	オープン画面	309
M32	サブディスプレイ	
M321	サブ待受画面	310
M322	サブ着信表示設定	310
M323	サブコントラスト	311
M33	照明	311
M34	ランプ設定	
M341	話中ランプ	312
M342	新着ランプ	312
M35	文字サイズ	313

プライバシー

メニューNo.	機能名称	ページ
M41	セキュリティロック	
M411	オートロック	315
M412	遠隔オートロック	316
M413	とじるとロック	315
M414	ロックNo.変更	314
M415	スムースロック設定	314
M42	アクセス制限	
M421	ダイヤル発信制限	318
M422	アドレス帳制限	318
M423	メール制限	318
M424	EZweb制限	318
M425	EZアプリ制限	318
M426	PCサイトビューアー制限	318
M427	ハロー制限	318
M428	シークレット	318
M43	着信制限	319
M44	ハロー着信制限	322
M45	リセット	
M451	機能リセット	322
M452	文字学習リセット	322
M453	EZアプリリセット	322
M454	オールリセット	322
M46	発信者番号通知	323
M47	PINコード設定	
M471	PINコード変更	323
M472	入力要否設定	324
M48	証明書設定	
M481	au証明書取得	324
M482	証明書表示	324
M483	送出確認設定	325
M484	ルート認証局	325

ユーザー補助

メニューNo.	機能名称	ページ
M51	設定状況確認	350
M52	文字入力設定	
M521	単語登録	76
M522	定型文	75
M523	推測変換設定	74
M524	ダウンロード辞書	76
M53	電波OFFモード	345

ユーザー補助

メニューNo.		機能名称	ページ
M54		ネットワーク	
	M541	留守伝言再生	364
	M542	留守番開始1	361
	M543	留守番開始2	362
	M544	留守番停止	362
	M545	応答内容変更	365
	M546	英語ガイダンス	368
	M547	日本語ガイダンス	368
	M548	割込通話開始	374
	M549	割込通話停止	374
M55		自動時刻補正	50
M56		番号付加設定	
	M561	プレフィックス設定	350
	M562	市外局番メモリ	351
M57		データ通信	
	M571	通信環境確認	383
	M572	データ転送モード	186
	M573	赤外線受信	279
	M574	USB設定	351
M58		ケータイアップデート	
	M581	アップデート開始	356
	M582	自動設定	358
	M583	予約時刻	357

便利機能

メニューNo.		機能名称	ページ
M61		ハンズフリー機能	355
M62		オートパワー機能	
	M621	オートパワーON	353
	M622	オートパワーOFF	353
M63		オートマナー機能	
	M631	オートマナーON	353
	M632	オートマナーOFF	353
M64		からくり時計	352
M65		オープントーク	352
M66		パワーONガード	354
M67		スムースタッチ	
	M671	スムースタッチ設定	91
	M672	ジェスチャー設定	92
	M673	手書き確定時間設定	92
	M674	センサ感度調整	93

ガイド機能

メニューNo.	機能名称	ページ
M#	ガイド機能	354

プロフィール

メニューNo.	機能名称	ページ
M0	プロフィール	326

定型文／記号一覧

《定型文一覧》

カテゴリ		定型文の内容
インターネット	1	(W42SAの電話番号)※1
	2	(W42SAのEメールアドレス)※1
	3	@ezweb.ne.jp
	4	http://www.
	5	.ne.jp
	6	.co.jp
	7	.com
	8	.dion.ne.jp
あいさつ	1	おはよう
	2	こんにちは
	3	こんばんは
	4	おやすみなさい
	5	お疲れ様です
	6	Happy birthday!
	7	A HAPPY NEW YEAR!
	8	Merry Christmas!
伝言	1	連絡ください
	2	携帯に電話して
	3	メールして
	4	遅れます
	5	すぐ行きます
	6	待ってます
	7	迎えに来て！
	8	あとで連絡するね
返事	1	Thank you!
	2	ありがとう
	3	ごめんなさい
	4	OK！
	5	NG！
	6	了解！
	7	もう少し待って
	8	今電話に出られない

※1：au ICカードが挿入されていない場合は表示されません。

カテゴリ		定型文の内容
Eメール重要度表示	1	【重要】
	2	【緊急】
	3	【ショック！】
	4	【極秘】
	5	【注目】
	6	【お願い】
	7	【らぶらぶ】
	8	【スケジュール】
絵文字入定型文	1	今すぐ
	2	またするね
	3	至急下さい
	4	邪魔しないでね
	5	今、できない
	6	
	7	(0)
	8	発生そう
自作定型文	1〜8	(自分で作成した定型文)

《顔文字一覧》

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>顔文字の内容</th></tr>
<tr><td>あいさつ</td><td>(ﾉ^－^)ノ</td></tr>
<tr><td></td><td>(^－^)ノ~~</td></tr>
<tr><td></td><td>m(_ _)m</td></tr>
<tr><td></td><td>ﾉ￣0￣)ノ</td></tr>
<tr><td></td><td>(>人<)</td></tr>
<tr><td></td><td>||ヾ(_ _ﾉ)</td></tr>
<tr><td></td><td>(；Д；)/ヾ</td></tr>
<tr><td></td><td>＼(^_^)(^_^)／</td></tr>
<tr><td>汗</td><td>(^_^；)</td></tr>
<tr><td></td><td>(－。－；)</td></tr>
<tr><td></td><td>(^ ^ゞ</td></tr>
<tr><td></td><td>(ノ_－；)</td></tr>
<tr><td></td><td>ε=(^◇^；</td></tr>
</table>

付録／索引

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>顔文字の内容</th></tr>
<tr><td rowspan="3">汗</td><td>(；・Д・)</td></tr>
<tr><td>||(；−_−)|||</td></tr>
<tr><td>(￥△￥;)</td></tr>
<tr><td rowspan="8">返事</td><td>(o^−')b</td></tr>
<tr><td>(^o^)ゞ</td></tr>
<tr><td>(・Д・)y~~</td></tr>
<tr><td>((>Д<))</td></tr>
<tr><td>(´Д`)ノ</td></tr>
<tr><td>Σ(´□`;)</td></tr>
<tr><td>┐(´〜`)┌</td></tr>
<tr><td>♪d(⌒O⌒)b♪</td></tr>
<tr><td rowspan="8">笑い</td><td>(^_^)</td></tr>
<tr><td>(^▽^)</td></tr>
<tr><td>o(^−^)o</td></tr>
<tr><td>(^o^)/</td></tr>
<tr><td>(=^▽^=)</td></tr>
<tr><td>(￣m￣)</td></tr>
<tr><td>(¥^ω^¥)</td></tr>
<tr><td>(o`∀´o)</td></tr>
<tr><td rowspan="8">うれしい</td><td>o(^ワ^)o</td></tr>
<tr><td>＼(^◇^)／</td></tr>
<tr><td>(≧∀≦)</td></tr>
<tr><td>(¥￣▽￣¥)</td></tr>
<tr><td>)^o^(</td></tr>
<tr><td>(¥°▽°¥)</td></tr>
<tr><td>(¥^—`¥)ノ</td></tr>
<tr><td>(ノ^^)八(^^)ノ</td></tr>
<tr><td rowspan="8">泣き</td><td>(T_T)</td></tr>
<tr><td>(;_;)</td></tr>
<tr><td>(>_<)</td></tr>
<tr><td>。°(>Д<)°。</td></tr>
<tr><td>(p_q)</td></tr>
<tr><td>(´へ`)</td></tr>
<tr><td>(/o¥)あぁ!</td></tr>
<tr><td>o(><;)(;><)o</td></tr>
<tr><td rowspan="2">怒る</td><td>(−_−メ)</td></tr>
<tr><td>(−" −;)</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>顔文字の内容</th></tr>
<tr><td rowspan="6">怒る</td><td>o(>ε<)o</td></tr>
<tr><td>(`□´)</td></tr>
<tr><td>(−Д−+)</td></tr>
<tr><td>(￣^￣)</td></tr>
<tr><td>(`o´メ)</td></tr>
<tr><td>(¥'へ'¥)</td></tr>
<tr><td rowspan="8">ラブ</td><td>(¥^—^¥)</td></tr>
<tr><td>v(^−^)v</td></tr>
<tr><td>(^3^)−☆Chu!</td></tr>
<tr><td>(。・ω−。)−☆</td></tr>
<tr><td>(//▽//)</td></tr>
<tr><td>ヾ(≧▽≦¥)//</td></tr>
<tr><td>♪(¥^・^)ノ⌒☆</td></tr>
<tr><td>(^_^)人(^_^)</td></tr>
<tr><td rowspan="8">その他</td><td>(−.−)zzz</td></tr>
<tr><td>(^ー^)_旦~</td></tr>
<tr><td>☆彡</td></tr>
<tr><td>(X_X)</td></tr>
<tr><td>(p_−)</td></tr>
<tr><td>(」°□°)」</td></tr>
<tr><td>(・Д・ノ)ノ</td></tr>
<tr><td>ε=┌(;￣▽￣)┘</td></tr>
</table>

※画面に表示される顔文字と形状が異なる場合があります。

《記号一覧》

半角記号

ﾞ ﾟ ､ ｡ ｰ ･ ｢ ｣ . @ - _ / : ! ? 〜 ␣ ( ) * + , ^ ; < = >

$ ¥ % & [ ] ' ` { | } "

全角記号

␣ 、 。 ， ． ・ ： ； ↵ ？ ！ ゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ

ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ゎ ゐ ゑ ヮ ヰ ヱ ヴ ヵ ヶ ― ‐

／ ＼ 〜 ‖ ｜ … ‥ ‘ ’ “ ” （ ） 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈

〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋ － ± × ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧

∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄ ¢ £ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★

○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ 〓 ∈ ∋

⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ￢ ⇒ ⇔ ∀ ∃ ∠ ⊥ ⌒ ∂ ∇ ≡ ≒

≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫ ∬ Å ‰ ♯ ♭ ♪ † ‡ ¶ ◯

ギリシャ

Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ

Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π

ρ σ τ υ φ χ ψ ω

ロシア

А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р С Т

У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я а б в г д е ё

ж з и й к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ

ъ ы ь э ю я

罫線

─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫

┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂

その他

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑ ㍗

㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍ ℡ ㊤

㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼ ≒ ≡ ∫ ∮ ∑ √ ⊥ ∠ ∟ ⊿

∵ ∩ ∪

※ ␣ はスペースを表わします。

※画面に表示される記号と形状が異なる場合があります。

《絵文字一覧》

顔・表情

気持ち・からだ

生き物・星座

食べ物・飲み物

自然・季節

ファッション・遊び

乗物・建物・地図

道具

記号

※ 部の絵文字はアニメーションです。

付録／索引

カメラフレーム／スタンプ一覧

《フレーム一覧》

薔薇	ハート	蝶々
ダイヤ	WANTED	ファッション誌
Tシャツ	スケッチブック	銃痕

《スタンプ一覧》

■スタンプ（大）

記念日	ラブラブ→	吹出し
ガーン	ギャーッ	メガネ
ティアラ	メーッ！	！

■スタンプ（中）

薔薇	ハート	蝶
キラキラ	禁	盥
青ざめ	炎	ここ↓

■スタンプ（小）

瞳	ヒゲ	シャボン
Kiss	怒	ガーコ
貼ってください！	ギャグ漫画の目	なみだ

お買い上げ時の設定一覧

リセット（P.322）を行うと、各機能の設定や登録した内容がお買い上げ時の状態に戻ります。

機能名称・初期値	機能リセットの対象
M12　時間／料金目安　：0円・0秒	―
M13　通話料金表示　：OFF	○
M14　通話料金レート　：1.0倍	○
M15　PCサイトビューアー通信量目安 ：0Kバイト	―
M21　通常着信 音量　：レベル5 バイブ設定　：OFF メロディ　：フレグランス 画像　：フレグランス イルミネーション　：カラー2	○
M22　Eメール受信 音量　：レベル5 バイブ設定　：OFF メロディ　：フレグランス 画像　：フレグランス イルミネーション　：カラー5 鳴動時間　：5秒	○
M23　お知らせ受信 音量　：レベル5 バイブ設定　：OFF メロディ　：着信音5 イルミネーション　：カラー4 鳴動時間　：5秒	○
M24　Cメール受信 音量　：レベル5 バイブ設定　：OFF メロディ　：SOUND3 画像　：フレグランス イルミネーション　：カラー1 鳴動時間　：5秒	○
M27　キー操作音　：OFF	○
M281 イヤホン種類　：マイクなし	○
M282 音出力先：イヤホン+スピーカー	○
M283 オート着信　：OFF	○
M29　防犯ブザー設定　：OFF	○
M311 待受画面 画面設定：ON（フレグランス） 時計カレンダー表示設定：時計3 配色設定：ホワイト（ティーンズモード時は「イエロー」）	○
M312 メール通信中画面　：フレグランス	○
M313 輝度設定　：明るい	○
M314 節電設定　：30秒	○
M315 オープン画面　：OFF	○

機能名称・初期値	機能リセットの対象
M321 サブ待受画面 画面設定：ON（フレグランス） 時計設定：時計4	○
M322 サブ着信表示設定：表示あり	○
M323 サブコントラスト：レベル3	○
M33　照明 通常照明　：10秒 メール／EZ照明　：10秒	○
M341 話中ランプ　：OFF	○
M342 新着ランプ　：ON（5秒）	○
M35　文字サイズ 名前表示設定　：標準 メール表示設定　：標準 EZweb表示設定　：標準 入力文字設定　：標準	○
M411 オートロック　：OFF	○
M412 遠隔オートロック　：OFF（指定番号なし）	○
M413 とじるとロック　：OFF	○
M414 ロックNo.変更　：1234	―
M415 スムースロック設定 スムースロック変更：登録なし	―
判定難度設定　：難	○
M421 ダイヤル発信制限　：OFF	○
M422 アドレス帳制限　：OFF	○
M423 メール制限　：OFF	○
M424 EZweb制限　：OFF	○
M425 EZアプリ制限　：OFF	○
M426 PCサイトビューアー制限：OFF	○
M427 ハロー制限　：OFF	○
M428 シークレット　：OFF	○
M43　着信制限 指定着信制限：OFF（指定番号なし） 非通知制限　：OFF アドレス帳登録外制限：OFF	○
M44　ハロー着信制限　：OFF	○
M46　発信者番号通知　：ON	○
M471 PINコード変更 PIN1コード　：1234 セキュリティPINコード：1234 署名PINコード：署名用証明書発行元より付与	―
M472 入力要否設定 PIN1コード：入力不要	―

機能名称・初期値	機能リセットの対象
セキュリティPINコード：入力不要	－
M483 送出確認設定　：ON	○
M484 ルート認証局　：有効	○
M521 単語登録　：登録なし	－
M522 定型文　：P.399参照	－
M523 推測変換設定　：ON	○
M524 ダウンロード辞書　：登録なし	○
M53 電波OFFモード　：OFF	○
M55 自動時刻補正　：ON	○
M561 プレフィックス設定：au国際電話サービスのみ	○
M562 市外局番メモリ：OFF（登録なし）	○
M574 USB設定：ケーブル接続時に選択	○
M582 自動設定　：ON	○
M583 予約時刻　：なし	○
M61 ハンズフリー機能　：OFF	○
M621 オートパワーON　：OFF	○
M622 オートパワーOFF　：OFF	○
M631 オートマナーON　：OFF	○
M632 オートマナーOFF　：OFF	○
M64 からくり時計　：OFF	○
M65 オープントーク　：OFF	○
M66 パワーONガード　：OFF	○
M671 スムースタッチ設定 スクロール&タップ：OFF オートフォーカス：OFF 手書き入力　：OFF ロック解除　：OFF	○
M672 ジェスチャー設定　：OFF	○
M673 手書き確定時間設定：普通	○
M0 プロフィール：W42SAの電話番号・Eメールアドレス・ICCIDのみ	－
メインメニュー表示　：フレグランス	○
受話音量　：レベル5	○
サイドキー操作無効　：解除	○
文字入力 カット・コピー内容：なし 絵文字・顔文字・記号の入力履歴：なし	－
マナーモード 設定　：解除 マナーモード種別　：通常マナー1 おやすみマナー 着信設定（通常着信・メール受信） 登録あり　：ON 登録なし　：OFF 簡易留守メモ　：ON アラーム優先　：OFF オリジナルマナー	○

機能名称・初期値	機能リセットの対象
着信音量　：OFF バイブ　：OFF 簡易留守メモ　：OFF キー操作音　：OFF ｳｪｲｸｱｯﾌﾟ音　：OFF アラーム優先　：OFF	○
発信履歴　：なし	－
着信履歴　：なし	－
アドレス帳 登録内容　：なし 一覧表示切替 一覧切替　：行順一覧 ｻﾑﾈｲﾙ表示　：ON 検索方法　：名前 グループ編集 登録内容　：なし グループ名　：ｸﾞﾙｰﾌﾟ00～19	－
簡易留守メモ 録音内容　：なし 自作メッセージ　：録音なし	－
簡易留守メモ設定　：OFF 応答時間設定　：10秒 応答メッセージ設定：通常応答用 クイック留守メモ設定　：OFF	○
音声メモ　：なし	－
マイボイス録音　：なし	－
カメラ フォトサイズ　：壁紙サイズ シャッター音　：シャッター音1 日付スタンプ　：OFF フォト画質　：ノーマルモード 録画モード　：高品質Lサイズ 録画開始終了音　：録画開始終了音1	○
ペア機能　：登録なし	－
日記帳　：登録なし	－
時刻アラーム設定　：OFF	○
メモ帳　：登録なし	－
カレンダー スケジュール　：登録なし タスクリスト　：登録なし 記念日　：登録なし 休日設定：毎週日曜日と2006年・2007年の祝日	－
おこづかい帳　：登録なし	－
時間割 登録内容　：なし 貼付科目編集　：P.339参照	－
ティーンズ管理メニュー ティーンズ制限　：OFF アドレス帳外受信拒否：ON	○
ティーンズロックNo.変更：1234 ティーンズスムースロック変更：登録なし	－

機能名称・初期値	機能リセットの対象
Eメール 送信ボックス：なし 受信ボックス：ご案内メール1件 インフォボックス：なし 送信履歴：なし 受信履歴：なし 振り分け登録：なし なかよし登録：なし 受信ボックスフォルダ名： メインフォルダおよびフォルダ1〜9 なかよしボックスフォルダ名： フォルダ1〜10 受信ボックスフォルダ並べ替え： フォルダ1〜9の順 なかよしボックスフォルダ並べ替え： フォルダ1〜10の順	−
送受信ボックス表示切替：4行表示 受信ボックス／なかよしボックス 表示件数切替：未読件数 なかよしボックス表示切替：4行表示（小） インフォボックス表示切替：3行表示 Eメールメニュー表示：ランチャーメニュー メール自動受信：ON バックグラウンド受信：ON メール受信方法 設定：全受信 指定アドレス：登録なし 添付自動受信：ON 動画：ON（30KB） 音声：ON（20KB） 静止画：ON（20KB） ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ：ON（60KB） 装飾ﾃﾞｰﾀ：ON（10KB） PIMﾃﾞｰﾀ：ON（10KB） フォルダ表示：ON インライン再生：ON 音声：ON 静止画：ON Eメール重要度表示 表示機能：ON	○
表示色：P.97参照 定型文編集：P.97参照	−
返信先アドレス：OFF（登録なし） 差出人名称：OFF（登録なし） 冒頭文：OFF（登録なし） 署名：OFF（登録なし） 返信メール引用：ON アドレス変更送信 基本アドレス：P.100参照 変換送信／未設定：P.100参照 デコレ&絵文字送信：P.100参照	○

機能名称・初期値	機能リセットの対象
宛先件数制限：ON	○
Cメール 送信ボックス：なし 受信ボックス：なし 送信履歴：なし 受信履歴：なし	−
Cメールメニュー表示：ランチャーメニュー 署名 設定：OFF	○
内容：登録なし	−
蓄積機能：選択蓄積 受信フィルター 指定番号：OFF ｱﾄﾞﾚｽ帳登録外：OFF 非通知：OFF Eメールお知らせ：OFF	○
指定番号登録：なし	−
EZナビ ナビパスワード：設定なし	○
EZナビウォーク Myスポット：自宅（タイトル）のみ 位置確認メール 履歴：なし	−
起動設定：毎回確認する	○
いつでも位置確認 パートナーリスト：登録なし 履歴：なし	−
許可ユーザーリスト：登録なし 応答設定：自動（確認なし） 登録情報受信設定：受信しない※1	○
安心ナビエリア通知 エリア通知リスト：登録なし 履歴：なし	−
起動設定：毎回確認する GPS情報通知：ON（確認画面あり） プライバシーフィルター アドレス帳登録外：ON 指定番号拒否：OFF（登録なし）	○
GPSメールURL： http://walk.eznavi.jp/map/	−
EZアプリ（BREW®） EZアプリ：EZアプリを探そう！、EZアプリ設定、サービスダウンロードEZアプリ7種類※2	−
メニュー表示切替：アイコン表示大 待受EZアプリ設定：設定OFF 待受EZアプリ起動時間：2秒 一発起動設定：EZテレビ番組ガイド※2	○

機能名称・初期値	機能ﾘｾｯﾄの対象
EZweb 画像サイズ設定：標準 文字サイズ設定：標準 添付ﾃﾞｰﾀ再生設定：再生する ﾍﾟｰｼﾞｽｸﾛｰﾙ設定：1行 タイトル表示設定：表示しない ﾌﾞﾗｳｻﾞ履歴ｸﾘｱ設定：自動設定しない タイムアウト設定：30秒 一発ジャンプ設定：SANYOｹｰﾀｲﾌﾟﾗﾈｯﾄ	○
カンタンアクセス設定： http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num= お気に入りリスト：なし 画面メモリスト：なし ブラウザ履歴：なし	－
データフォルダ 保存データ：サンプルデータ1件（マルチパック）※3	－
ユーザーフォルダ名：フォルダ1～7およびロックフォルダ プレイリスト 登録内容：なし 再生順序設定：プレイリスト順 サムネイル表示：ON	○
Hello Messenger ハローランキング：なし コメントログ：なし グループ編集 メンバー：登録なし グループ名：グループ1～10	－
ハロー着信音 着信音量：レベル3 バイブレータ：ON キャラクター・シーン キャラクター選択：なし シーン選択：Mountain 名前表示：名前表示 フォト受信：ON 着信モード：手動応答モード（スピーカー） スピーカー音量：レベル3	○
EZチャンネル 自動更新チェック設定：ON	○
番組ガイドサーバ設定： http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html コントロールサーバ設定： http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont	－

機能名称・初期値	機能ﾘｾｯﾄの対象
au Music Player オートOFF設定：OFF	－
画面テイスト：auMusic サービス利用確認設定：表示する スライドショー設定 パターン設定：ワイプイン 切替時間設定：3秒 リピート設定：OFF ランダム設定：OFF プレイリスト作者名設定：設定なし DBEX設定：ON イコライザ設定：OFF Bass設定：OFF サラウンド設定：OFF ボイスキャンセル設定：OFF ワイドステレオ設定：OFF 表示順切替：カナ優先 タブ表示切替：タブ表示しない	○
フォトアルバム：登録なし	－
PCサイトビューアー 各種表示設定 表示モード：スモールスクリーン 全画面表示：OFF 画像表示：ON 拡大縮小表示：100% 文字サイズ表示：標準 テーマ：標準 機能設定 JavaScript：ON Cookie：ON リダイレクト：ON リフレッシュ：ON ログイン情報：ON ルート証明書：承認 各種警告表示設定 起動時警告表示：する 待受指定警告表示：する 全画面警告表示：する ページサイズ警告表示：する 検索ツール警告表示：する ログイン情報警告表示：する 起動時表示ページ：PCサイトビューアーメニュー お気に入り：なし アクセス履歴：なし 画面メモ：なし 待受指定：なし	－

※1：ナビパスワードを設定すると、自動的に「受信する」に設定変更されます。
※2：EZアプリリセットもしくはオールリセットを行ったときは、「EZアプリを探そう！」「EZアプリ設定」を除くアプリがすべて削除され、一発起動設定は「設定OFF」になります。
※3：オールリセットを行うとサンプルデータは削除されます。

「声de入力」話し方パターン

1. EZナビウォーク「声で乗換検索」話し方パターン

（1）現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索をします。

時間とアクションは省略可能です。（時間のみの省略はできません）

時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

出発駅・到着駅	時間	アクション
出発駅名｛駅｝ から 到着駅名｛駅｝ ｛まで｝	｛今 今から すぐ すぐに 今すぐ 今すぐに これから 今日これから｝	｛出発 発 到着 着｝

｛ ｝：省略可能

【例】飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索

「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

（2）日時を指定して検索する場合

日時を指定して乗換検索をします。

日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。

日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合には「出発」が条件として設定されます。

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th>日にち</th><th colspan="4">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名｛駅｝ から 到着駅名｛駅｝ ｛まで｝</td><td rowspan="2">｛今日
明日
明後日
～月｛の｝～日｛の｝
今月｛の｝～日
来月｛の｝～日
再来月｛の｝～日｝</td><td>｛午前
午後
朝｛の｝
昼｛の｝
夕方｛の｝
夜｛の｝｝</td><td>～時
（※1）</td><td>｛～分
ちょうど
半｝</td><td>｛に
頃
頃に
から
までに｝</td><td rowspan="3">｛出発
発
到着
着｝</td></tr>
<tr><td colspan="3">正午</td><td>｛に
頃
頃に
から
までに｝</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">～分後
～時間後
～時間 30 分後
～時間半後</td><td>｛に
の｝</td></tr>
</table>

｛ ｝：省略可能

（※1）時刻（～時）を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

【例】飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索

「飯田橋から舞浜まで午前9時に到着」「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

（3）始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。
日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

出発駅・到着駅	日にち	アクション
出発駅名｛駅｝から　到着駅名｛駅｝　｛まで｝	今日 明日 明後日 ～月｛の｝～日 今月｛の｝～日 来月｛の｝～日 再来月｛の｝～日　｛の｝	始発 終電 最終

｛ ｝：省略可能

【例】舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

2. EZナビウォーク「声で目的地検索」話し方パターン

（1）住所で探す

住所を発声してください（全国の住所に対応しています）。
※都道府県名から番地まで通して発声できます（例：東京都千代田区飯田橋3-10-10）。
※市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます（例：千代田区飯田橋）。

（2）電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

（3）店名／施設名で探す

店名または施設名を発声してください。
※正式名称でなくても認識可能な場合があります。
（例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド））
※所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。
次のいずれかの方法で発声してください。
【例】飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ
②飯田橋にあるコンビニ
③飯田橋　コンビニ

（4）駅／空港で探す

駅名または空港名を発声してください（全国の駅に対応しています）。
※路線名はつけないで発声してください（JR新宿駅は認識されません）。
※末尾に「駅」をつけるか、つけないかは自由です（新宿、新宿駅、いずれも可）。
※空港名を発声する場合は、末尾に「空港」をつけてください。

※本内容は将来的に予告なく変更される場合があります。

手書き文字・スムースロック図形の認識について

■手書き文字について

書き順によって、目的の文字が表示されない場合があります。その場合は、書き順を変えて入力してください。

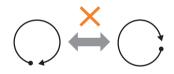
認識されない書き順

例）

せ	し → セ → せ
た	/ → ナ → ҥ → た
ヒ	L → ヒ
P	ɔ → P
⋇	/ → X → ⋇

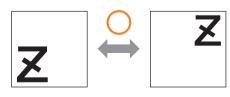
■スムースロック図形について

スムースロック図形入力にてロック解除する際は、登録時と同じ図形を入力しないとロック解除できません。また、ロック解除時と登録時で以下のように異なる場合も違う図形として認識されます。

始点・終点が異なる場合

方向が逆の場合

書き順が異なる場合

入力エリア内での図形の位置や大きさが異なっていても、形状が同じであれば、同じ図形として認識されます。

主な仕様

質　　　量	約117g（電池パック装着時）
連続通話時間※1	約200分
連続待受時間※1	約240時間
サイズ（幅×高さ×奥行）	約49mm×約99mm×約19.4mm（最厚部約20mm）

※1：連続通話時間および連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などによって、半分以下になることがあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種W42SAの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W／kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W42SAのSARは0.102W／kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

－－

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib-emf.org/index02.html
auのホームページ　http://www.au.kddi.com
三洋電機株式会社のホームページ　http://www.sanyo-keitai.com

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

－－

■ アドレス帳

項目		内容
登録可能項目	電話帳	名前、ヨミ、電話番号（3つまで）、Eメールアドレス（3つまで）、グループ、画像、シークレット
	個人情報	住所、メモ、誕生日、星座、血液型、GPS情報
	着信指定	着信指定　：メロディ、着信時表示、イルミネーション、応答メッセージ Eメール指定：メロディ、イルミネーション Cメール指定：メロディ、イルミネーション
登録可能件数		最大1000件
グループ数		20グループ（グループ00～19）

■ カメラ

項目		内容
画素数	有効画素数	約198万画素
フォト	フォトサイズ	ケータイサイズ　：横120×縦160ドット 壁紙サイズ　：横240×縦320ドット VGAサイズ　：横640×縦480ドット SXGAサイズ　：横1280×縦960ドット UXGAサイズ　：横1600×縦1200ドット
	ズーム	20段階
	露出補正	11段階
	撮影可能枚数	約1000枚※1（壁紙サイズの場合）
ムービー	録画モード	標準Sサイズ　：横96×縦80ドット 標準Mサイズ　：横128×縦96ドット 高品質Mサイズ：横128×縦96ドット 高品質Lサイズ　：横176×縦144ドット ビデオ用Mサイズ　：横128×縦96ドット ビデオ用Lサイズ　：横176×縦144ドット ビデオ用QVGAサイズ：横320×縦240ドット
	録画可能時間	標準／高品質：最大15秒 ビデオ用：最大3分※2
	ズーム	20段階
	露出補正	11段階
	録画可能件数	約285件※1（高品質Lサイズの場合）

※1：W42SA本体のデータフォルダに保存できる枚数／件数の目安です。フォトサイズ／録画モード、データフォルダの空き容量などによって異なります。

※2：W42SA本体のデータフォルダに保存する場合の録画可能時間です。microSDカードに保存する場合の録画可能時間は最大10分です。また、本体データフォルダ／microSDカードの空き容量によっても録画可能時間は異なります。

■ Eメール

送信[※1]	宛先	5件（Cc、Bccを含め合計半角640文字以内）[※2]
	件名	全角50文字（半角100文字）
	本文	全角5000文字（半角10000文字）
	添付データ	5データまで添付可。データサイズは合計で最大685KB[※3]
受信	差出人	差出人名称を含め半角88文字以内
	件名	全角50文字（半角100文字）
	本文	全角5000文字（半角10000文字）
	添付データ	5データまで受信可。データサイズは１データあたり最大685KB[※4]
受信フォルダ振り分け		9フォルダ（メインフォルダを除く）
送信ボックス	保存容量	最大350件または750KB（添付データを除く）
	保護数	最大175件または送信ボックス容量の50%
受信ボックス	保存容量	最大700件または1500KB（添付データを除く）
	保護数	最大350件または受信ボックス容量の50%
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※1：送信数は１日最大1000通（宛先数を含む）までです。
※2：宛先件数制限の設定により、6件以上の宛先を入力できますが、送信操作を行うとエラーメッセージが表示され送信できません。
※3：添付データは添付を行った際に符号化され、実際より大きなデータとなります。
（例：500KBのデータを添付すると685KBになります。）
※4：受信状況によっては、添付データを受信できない場合があります。

■ Cメール

送信	本文	全角50文字（半角100文字）
受信	本文	全角50文字（半角100文字）
送信ボックス	保存件数	最大50件
	保護数	最大25件
受信ボックス	保存件数	最大100件
	保護数	最大50件
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

■ EZweb

お気に入り	タイトル	全角50文字（半角100文字）
	URL	半角1024文字
	登録可能件数	最大100件
画面メモ	タイトル	全角／半角50文字
	登録可能件数	最大20件または150KB
URLダイレクト入力		半角1000文字

■ 表示される画像の最大サイズ

通常着信画面	ピクチャ	横240×縦320ドット
	ムービー	横176×縦144ドット
	アニメ	横240×縦144ドット
	着Flash（アニメ）	横240×縦268ドット
Eメール受信画面	ピクチャ、アニメ	横240×縦144ドット
	ムービー	横176×縦144ドット
	着Flash（アニメ）	横240×縦268ドット
Cメール受信画面	ピクチャ	横240×縦144ドット
待受画面	ピクチャ、アニメ、Flash®	横240×縦320ドット
メール通信中画面	ピクチャ、アニメ	横240×縦144ドット
オープン画面	ピクチャ	横240×縦320ドット
アラーム動作中画面	アニメ	横240×縦144ドット
	ムービー	横176×縦144ドット
	着Flash（アニメ）	横240×縦268ドット

■ データフォルダ

容量		最大約40MBまたは最大1000件	
タイトル編集		全角20文字（半角40文字）	
ユーザーフォルダ名編集		全角7文字（半角14文字）	
フォトフォルダ	フォト保存可能枚数（目安）※1	ケータイサイズ	約1000枚（1枚あたり9KB）
		壁紙サイズ	約1000枚（1枚あたり30KB）
		VGAサイズ	約366枚（1枚あたり100KB）
		SXGAサイズ（ファイン）	約83枚（1枚あたり500KB）
		SXGAサイズ（ノーマル）	約135枚（1枚あたり300KB）
		SXGAサイズ（メール）	約366枚（1枚あたり100KB）
		UXGAサイズ（ファイン）	約51枚（1枚あたり800KB）
		UXGAサイズ（ノーマル）	約102枚（1枚あたり400KB）
ムービーフォルダ	ムービー保存可能件数（目安）※1	標準Sサイズ（15秒）	約640件（1件あたり60KB）
		標準Mサイズ（15秒）	約512件（1件あたり72KB）
		高品質Mサイズ（15秒）	約285件（1件あたり141KB）
		高品質Lサイズ（15秒）	約285件（1件あたり141KB）
		ビデオ用Mサイズ（3分）	約24件（1件あたり1.7MB）
		ビデオ用Lサイズ（3分）	約13件（1件あたり3.1MB）
		ビデオ用QVGAサイズ（3分）	約4件（1件あたり8.6MB）

※1：画像1枚／1件あたりを表に記載した容量で算出した枚数／件数です。データフォルダ内に他のデータがある場合、保存できるフォト／ムービーの枚数／件数は少なくなります。

■ microSDカードのフォト保存可能枚数（目安）※1

フォトサイズ	1GB	512MB	256MB	128MB	64MB	1枚の容量
ケータイサイズ	約61973	約30953	約15560	約7682	約3805	約9KB
壁紙サイズ	約30987	約15477	約7780	約3841	約1903	約30KB
VGAサイズ	約8853	約4422	約2223	約1097	約544	約100KB
SXGAサイズ（ファイン）	約1999	約998	約502	約248	約123	約500KB
SXGAサイズ（ノーマル）	約3262	約1629	約819	約404	約200	約300KB
SXGAサイズ（メール）	約8853	約4422	約2223	約1097	約544	約100KB
UXGAサイズ（ファイン）	約1240	約619	約313	約154	約77	約800KB
UXGAサイズ（ノーマル）	約2479	約1238	約624	約307	約152	約400KB

※1：画像1枚あたりを表に記載した容量で算出した枚数です。microSDカード内に他のデータがある場合、保存できるフォトの枚数は少なくなります。

■ microSDカードのムービー保存可能件数（目安）※2

録画モード	1GB	512MB	256MB	128MB	64MB	1件の容量
標準Sサイズ	約15493	約7738	約3890	約1921	約951	約60KB（15秒）
標準Mサイズ	約12395	約6191	約3112	約1536	約761	約72KB（15秒）
高品質Mサイズ	約6886	約3439	約1729	約854	約423	約141KB（15秒）
高品質Lサイズ	約6886	約3439	約1729	約854	約423	約141KB（15秒）
ビデオ用Mサイズ	約177	約88	約44	約22	約10	約5.7MB（10分）
ビデオ用Lサイズ	約96	約48	約24	約11	約5	約10.3MB（10分）
ビデオ用QVGAサイズ	約34	約17	約8	約4	約2	約28.6MB（10分）

※2：画像1件あたりを表に記載した容量で算出した件数です。microSDカード内に他のデータがある場合、保存できるムービーの件数は少なくなります。

索引

アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

バーコードリーダー＆メーカー利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー＆メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者（以下「本アプリケーションの権利者」といいます）に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）当社（本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第（12）条まで同じ。）は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
（9）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
（14）第（8）条から第（13）条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

―以　上―

EZ・FM利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます)が提供する『EZ･FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

EZナビウォーク利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8）当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、１ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

（9）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。

（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

安心ナビ利用規約

ご利用の前に必ず利用規約をお読み下さい。(必須)

【サービス内容】

KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー電話株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1．安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。

2．安心ナビには、次の種類があります。

（1）安心ナビ位置確認：次の2つの機能を利用することができます。

①いつでも位置確認：あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、有料プレミアムEZの利用に関する契約が締結されているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能

②位置確認メール：検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能

（2）安心ナビエリア通知：被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に入り又は当該エリア外に出たことが検索端末に自動的に通知される機能を利用することができます。

3．検索者は、いつでも位置確認機能を利用する場合には、いつでも位置確認機能を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、いつでも位置確認機能を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、いつでも位置確認機能を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として１ヶ月分の額を弊社にお支払いいただきます。

4．利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】

1．お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。

（1）安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合

（2）本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合

（3）他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合

（4）前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2．お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワードと弊社に申告されたナビパス

ワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。

3. お客様が本利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。

4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知または催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。

（1）au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合

（2）【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合

（3）本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合

（4）安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合

（5）前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を継続することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合

5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権／個人情報】

1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、au端末に搭載されている安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。

（1）安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。

（2）弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。

2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】

1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。

2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。

（1）検索者は、安心ナビのうち安心ナビ位置検索を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。

（2）被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。

（3）検索者及び被検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。

（4）被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することついて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。

（5）検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）

（6）検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。

（7）検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。

（8）検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。

（9）検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。

（10）その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
（11）安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
（12）法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
（13）安心ナビを営利目的で利用しないこと。
（14）利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。

3．お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
（1）悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
（2）被検索端末の電源が入っていない場合（バッテリー切れを含みます。）。
（3）被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
（4）被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

【サービスの中止及び中断】

1．弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

【免責事項】

1．安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、１ヶ月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

【通信料】

1．安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

【変更】

1．弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更または廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

―以　上―

<「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意>

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ①お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
  ・電源が入っていない
  ・圏外または電波の届かない場所にある
  ・通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。
- アドレス帳の登録件数によって、画面の表示に時間がかかる場合があります。

<「安心ナビ位置確認」（いつでも位置確認）をお使いいただく際のご注意>

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ①他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
  ただし、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません（パートナーリストへの登録情報を受けとれません）。
  ②許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナ

ーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「いつでも位置確認」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動（確認なし）」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます（お買い上げ時には「自動（確認なし）」に設定されています）。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ①お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
  削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ②お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
  変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ③お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。
  以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ①お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合。
  （削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります）
  ②お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
  削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

＜「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意＞

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ①他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ①お客様が位置確認メールを送った相手au電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

＜「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意＞

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  ①お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
  なお、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約5分以内に自動起動されます。
  ②お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  ①お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合。
  （削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

補　足

- 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZ助手席ナビ利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8）当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

（9）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。

（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

一以　上一

EZテレビ番組ガイド利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZテレビ番組ガイド』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

一以　上一

聴かせて検索利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『聴かせて検索』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションは、音楽認識結果をお客様へ送付するために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、電話番号、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、沖縄セルラー電話(株)は一切賠償の責任を負いません。

（9）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

（10）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

（11）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

一以　上一

うたとも™利用規約

ご利用の前に必ず利用規約をお読み下さい。（必須）

■利用規約

お客さまがKDDI株式会社（以下「当社」といいます。）がソニー株式会社との協業により提供する『うたとも』（以下「本サービス」といいます。）を利用するに当たっては、本利用規約の内容を承諾していただきます。

1．本サービスは、当社及び沖縄セルラー電話株式会社（以下「沖縄セルラー」といいます。）が提供する携帯電話向けインターネット接続サービスEZweb（以下「EZweb」といいます。）の利用者に対して、当社が別に定めるWebページ、マニュアル等の定めに従い、楽曲に関する各種情報提供や他の利用者とのコミュニティ形成の支援などを行うサービスです。なお、本サービスには「有料メニュー」と「無料メニュー」とがあり、「有料メニュー」をご利用のお客さまは本サービスの全てをご利用いただけますが、「無料メニュー」をご利用のお客さまは本サービスの一部のみのご利用とさせていただきます。

2．本サービスの「有料メニュー」のご利用には、EZwebに係るパケット通信料の他に、本サービスの利用料（以下「本サービス利用料」といいます。）が必要になります。なお、「無料メニュー」をご利用の場合には、本サービス利用料は無料ですが、EZwebに係るパケット通信料はかかります。

3．①本サービスの「有料メニュー」をご利用のお客さまは、所定のページにアクセスして必要事項及びお客さまの有するプレミアムEZパスワードを入力して下さい。

②「無料メニュー」をご利用のお客さまは、当社所定の別に指定する手続きを行ってください。

当社がかかる入力、又は手続きを認証した時点で、お客さまと当社との間の本サービスの利用に係る契約（以下「本利用契約」といいます。）が締結され、お客さまは本サービスを利用することができるようになります。また、「有料メニュー」をご利用のお客さまについては、かかる本利用契約の締結の時点をもって本サービス利用料が課金されます。なお、当社は、お客さまが過去に本利用契約が解除されたことがある場合又はその他当社が別に定める事由に該当する場合には、本利用契約を締結しないことがあります。

4．お客さまは、前項に従い入力した事項を変更する場合、自己の責任において、速やかに当社の定める変更手続きを行うものとします。

5．お客さまが当社が別に指定するWebページ（以下「会員ページ」といいます。）において公開した自己のプロフィール、楽曲の視聴情報等（以下「会員情報等」といいます。）や本サービス所定のWebページや他のお客さまの会員ページに発信するコメント等（以下「コメント等」といいます。）の内容は、お客さまの意思と責任の下に公開、発信されるものであり、お客さまは、公開、発信した情報等及びコメント等（以下併せて「情報等」といいます。）について一切の責任を有するものとします。当社は、情報等について何らの保証もするものではなく、また、これを監視する義務を負うものではありません。

6．お客さまは、当社が当社所定のWebページにてお客さまの情報等を公開し、会員ページへのリンクを設定することを承諾するものとします。

7．お客さまは、本サービスに係るアプリケーションを起動した時に、お客さまが利用するau携帯端末において再生された楽曲の再生履歴及びEZ番号がEZwebを通じて当社のシステムに送信され（かかる送信のためのEZwebに係るパケット通信料はお客さまの負担となります。）、当社が、当該再生履歴及びEZ番号を、本サービスにおいてお客さまに提供する各種情報の作成やお客さまに他のお客さまを紹介する目的で利用することを承諾するものとします。

8．お客さまは、お客さまが他のお客さまの会員ページにアクセスした場合、当該会員ページに会員情報等が表示され、自己の会員ページへのリンクが設定されることを承諾するものとします。

9．情報等の著作権（但し、公開、発信の時点で第三者に帰属するものを除きます。）はそれを公開、発信されたお客さまに帰属するものとします。但し、お客さまは、当社による本サービス又はこれに関連するサービスの宣伝、利用促進、出版等を目的とした情報等の使用について、当該情報等を無償かつ無期限で利用することができる非独占的な権利を許諾し、かつ当社及び当社の指定する者に対し著作者人格権を行使しないものとします。

10．本サービス利用料は、本利用契約の締結の際に入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に請求されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。）。

11．本サービス利用料は、本利用契約を締結された日の属する月の翌月から、本利用契約が解約等により終了した日の属する月まで、その月数に応じてお支払いいただきます。但し、本利用契約を締結された日の属する月に当該契約が解約等により終了した場合は、１ヶ月分の本サービス利用料をお支払いいただきます。また、本利用契約が解約等により終了した後、再度契約を締結された場合は、再度契約を締結された日の属する月を含む利用月数に応じて本サービス利用料をお支払いいただきます。

12．お客さまが沖縄セルラーと携帯電話サービスのご利用に係る契約をされている場合は、

①本サービス利用料に係る債権を当社が沖縄セルラーに譲渡することを予め承諾していただきます。なお、当社は、当該譲渡について、お客さまへの個別の通知又は譲渡承諾の請求は行いません。

②本サービス利用料は、沖縄セルラーの定める「契約約款」に基づき、同社が請求します。

13．お客さまは、本サービスのご利用にあたり、以下の行為及びその虞のある行為を行わないものとします。

①当社が事前に書面で許可した場合を除き、本サービスを商用目的で利用する行為

②他人の身体、生命、自由、名誉、財産等に対して害悪を加える行為

③不倫・援助交際・売春・買春等の勧誘行為

④氏名、住所、電話番号、メールアドレスその他の個人情報を掲載する行為

⑤青少年の性的感情を著しく刺激する等、その健全な育成を阻害すると判断される行為

⑥第三者の特許権、商標権等、著作権、企業秘密等の知的財産権を侵害する行為

⑦第三者の信用若しくは名誉を侵害し、又は第三者のプライバシー権、肖像権その他一切の権利を侵害する行為

⑧虚偽の又は誤解を招くような情報等を掲載する行為

⑨犯罪行為をすること又はこれを助長する行為

⑩選挙の事前運動、選挙活動又はこれらに類似する行為のために本サービスを利用する行為

⑪本サービスの運営又は他のお客さまによる本サービスの利用を妨害し、若しくはそれらに支障をきたす行為

⑫公序良俗又は法令に反する行為

⑬他人に不当に不利益を与える行為

⑭特定の個人又は団体を誹謗中傷する行為

⑮自己又は第三者の営業に関する宣伝を主たる目的とする行為

⑯物品の売買又は譲渡を目的とする行為

⑰金銭の貸借等を目的とする行為

⑱その他当社が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為

14．当社は、情報等が前項各号のいずれかに該当すると判断する場合は、お客さまの承諾なく当該情報等を削除することができるものとします。

15．お客さまは、自己の会員ページにおいて、第13項各号のいずれかに該当する情報等が公開、発信されていないかどうかを適宜確認するものとし、万一、当該情報等を発見したときは、当該情報等を削除するなど適切な対応を行うものとします。

16．お客さまが本利用契約を解約される場合は、お客さまの利用するau携帯端末から所定のページにアクセスして手続きを行ってください。これ以外の方法による解約手続きは行えません。

17．お客さまの携帯電話端末を通じての本利用契約に関わる手続きは、全てau携帯電話契約者からの手続きとして取り扱うものとします。

18．お客さまと当社との間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。

19．当社は、本サービスの提供にあたり取得するお客さまに係る情報については、本利用規約に定めるほか、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って取り扱います。

20．当社は、お客さまが支払うべき本サービス利用料を支払わない場合、その他本利用契約に違反した場合は、何ら通知又は催告なしに、お客さまに対する本サービスの提供を停止し、又は本利用契約を解除することができます。

21．本利用契約が解除された場合、当社は、お客さまの情報等を全て消去できるものとします。

22．当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまの承諾なく、本サービスの提供を一時中断することがあります。

①本サービスで使用する設備の保守点検又は修理を行う場合。

②火災、停電、不可抗力その他やむを得ない事由が発生した場合。
③その他、当社が本サービスの提供を一時中断する必要があると判断した場合。

23. 本サービスの利用にあたり当社の責に帰すべき事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、1ヶ月分の本サービス利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
24. 当社は、本サービス及び本利用規約を予告なく改定、追加、変更又は廃止することができるものとします。
25. お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡し、又は自己若しくは第三者のために担保に供することはできません。
26. 本サービス又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

■区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
122	♥	☕	☎	⏰						
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
					＜あ＞					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
					＜い＞					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
					＜う＞					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
					＜え＞					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
					＜お＞					
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
					＜か＞					
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
					＜き＞					
207						企	伎	危	喜	器

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
					＜く＞					
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
					＜け＞					
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
					＜こ＞					
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
					＜さ＞					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕

■部は外字です。各機能の文字入力画面により、入力できない場合があります。

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
					<し>					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
					<す>					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
					<せ>					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
					<そ>					
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
					<た>					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
					<ち>					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
					<つ>					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
					<て>					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
					<と>					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
					<な>					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
					<に>					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
					<ぬ~の>					
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
					<は>					
393						巴	把	播	覇	杷

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
					<ひ>					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
					<ふ>					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
					<へ>					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
					<ほ>					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
					<ま>					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
					<み>					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
					<む>					
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
					<め>					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
					<も>					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					＜や＞					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
					＜ゆ＞					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					＜よ＞					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					＜ら＞					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					＜り＞					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					＜る～れ＞					
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					＜ろ＞					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
					＜わ＞					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	慬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	熙	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞

1～3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
・本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2005年12月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）
U.S. law and international agreements currently prohitbit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, Libya, North Korea, Sudan and Syria.
(Other restrictions regarding this device may apply.)

NetFront®
M-IMAP Client

NetFront® SMIL Player

Openwave、Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に帰属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.
Copyright© 2001 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security,Inc.

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

BREW®及びBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

microSD™はSDアソシエーションの商標です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide international, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.1 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003−2006　ACCESS CO., LTD.

本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.1 SMIL Player for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003−2006　ACCESS CO., LTD.

NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国およびその他の国における商標または登録商標です。

OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash®Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
Copyright© 2006 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

IrDA Protocol Stack「DeepCore®3.0」© ITX E-Globaledge Corp. All Right Reserved.

QRコード®は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

うたとも™は、ソニー株式会社の商標です。

本製品はYamashita Kohei／mountain mountainの所有するキャラクターや画像を搭載しています。
©Yamashita Kohei／mountain mountain

DBEX™はダイマジック社の帯域拡張技術です。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773 5,101,501 5,506,865
5,109,390 5,511,073 5,228,054 5,535,239 5,267,261 5,544,196
5,267,262 5,568,483 5,337,338 5,600,754 5,414,796 5,657,420
5,416,797 5,659,569 5,710,784 5,778,338

この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアが含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製・変更・頒布・模倣・改変・リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。

この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示・黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

This wireless device ("Device") contains software owned by third parties ("Software"). Each recipient ("User") of this Device is granted a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or otherwise discover the source code of the Software or any component of the Software. Each third party owner is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to its Software. Each such third party shall be an intended third party beneficiary of these terms.

THE SOFTWARE IS LICENSED TO YOU "AS IS." ANY AND ALL WARRANTIES REGARDING THE SOFTWARE , WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, ARE HEREBY DISCLAIMED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THERE IS NO WARRANTY THAT THE OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR FREE. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY OR MAY BE LIMITED.

【OpenSSL License】

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.
(http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

This product includes cryptographic software written by Eric Young
(eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

au by KDDI

W42SA クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは
フリーコール 0077-7-111
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1
2 でアドレス帳を選び
 [選択]
3 電話番号を選び

■アドレス帳に登録するには

1 （1秒以上押す）
2 各項目を設定する
3 [確定]⇒ [確定]

フォトを撮影する

1 ⇒「カメラ」を選び
 [選択]⇒「フォト撮影」を選び [選択]
2 [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]⇒「フォトサイズ」を選び [選択]⇒サイズを選び [選択]
3 [撮影]
4 [保存]

ムービーを撮影する

1 ⇒「カメラ」を選び
 [選択]⇒「ムービー撮影」を選び [選択]
2 [ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ]⇒「録画モード」を選び [選択]⇒モードを選び [選択]⇒サイズを選び
 [選択]
3 [録画]⇒ [停止]または録画時間経過
4 [保存]

Eメールを送信する

1 ⇒「新規作成」を選び
 [選択]
2 を選び [編集]⇒
 [編集]⇒入力方法を選択して宛先を入力する⇒ [確定]
3 ／ を選び [編集]⇒
件名／本文を入力する
4 [送信]

■データを添付するには

1 送信メール作成画面で を選び [編集]⇒ [選択]
2 添付方法を選択して添付する
3 [確定]

■受信メールを確認するには

1 ⇒「受信ボックス」を選び
 [選択]
2 フォルダを選び [選択]
3 メールを選び [表示]

Cメールを送信する

1 （1秒以上押す）⇒「新規作成」を選び [選択]
2 を選び [編集]⇒入力方法を選択して宛先を入力する
3 を選び [編集]⇒本文を入力する
4 [送信]

■受信メールを確認するには

1 （1秒以上押す）⇒「受信ボックス」を選び [選択]
2 メールを選び [表示]

マナーモードを設定する

1 ⇒モードを選び [選択]

■マナーモードを解除するには

1 ⇒「マナー解除」を選び
 [選択]

キリトリ線

ペア機能

■ペア相手を登録するには

1 ⇒ でペアNo.を選ぶ

2 「登録・確認」を選び [選択] ⇒「登録」を選び [選択]

3 相手を選び [選択]

■ペア相手に電話をかける／メールを送るには

1 ⇒ でペアNo.を選ぶ

2 操作メニューから項目を選び [選択]

EZ・FM

■EZ・FM画面を表示するには

1 ⇒「EZ・FM」を選び [選択] ⇒「承諾する」を選び

■受信エリアを設定するには

1 EZ・FM画面で [MENU]⇒「設定」を選び [選択]

2 「受信エリア設定」を選び [選択]⇒エリアを選択する⇒「決定」を選び [決定]

■音量を調節するには

1 EZ・FM画面で

■チューニングをするには

1 EZ・FM画面で ⇒ でチューニングする

防犯ブザー機能

■設定するには

1 2 9

2 「ON」を選び [選択]

■防犯ブザーを鳴動させるには

1 （1秒以上押す）

■防犯ブザーを止めるには

1 ロックNo.を入力し [確定]

ティーンズモードでご利用の場合は （1秒以上押す）

au Music Player

■楽曲を再生するには

1 ⇒「au Music Player」を選び [選択]

2 「ライブラリ」を選び [選択] ⇒「全曲一覧」を選び [選択]

3 楽曲を選び [▶]

■BGM再生するには

1 楽曲再生中に ⇒「BGMへ移行」を選び [選択]

EZナビウォーク

1 ⇒ で「(EZナビ)」を選ぶ

2 「EZナビウォーク」を選び [選択] ⇒「はい」を選び

■現在地マップ

3 「現在地」を選び ⇒「現在地マップ」を選び

■現在地メール

3 「現在地」を選び ⇒「現在地メール」を選び

■自宅へ帰る

3 「ナビ」を選び ⇒「自宅へ帰る」を選び

PCサイトビューアー

1 ⇒「PCサイトビューアー」を選び [選択]⇒ [OK]

2 「トップページ」を選び [選択]

詳細機能およびその他機能について知りたい方は

EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。

<アクセス方法>
EZトップメニュー → auお客さまサポート → 調べる → オンラインマニュアル

キリトリ線

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

EZwebからは

アクセス方法 au 5 5 7 5 6 または

EZ ▶トップメニュー▶auお客さまサポート▶お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

一般電話からは

0077-7-111
（通話料無料）

au電話からは

局番なしの157番
（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：三洋電機株式会社

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら

2006年9月　第2版